



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 7711

会長	嶺	岸	光	吉
幹事	佐	藤	衛	衛
会報委員長	川	村	德	男
	小	池	繁	治
	西	海	正	一
	佐	藤		昇

No., 1063

1980. 7. 1 (火) (晴)

No., 1

ヒシター紹介

内田 智誉雄君	相互銀行	} 鶴岡西R.C
斎藤 吉雄君	陶管販売	

◆ ゲスト紹介

ローターアクト新旧役員出席者

- 54年度
 - 会長 佐藤 健司 君
 - 幹事 長 沼 庸司 君
- 55年度
 - 会長 長 沼 庸司 君
 - 幹事 渡 部 司 君

米山奨学生 エテバリ君

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

◆ 誕生祝

◎ 会員誕生

黒谷正夫君、森田清治君、熨斗義文君、横田庄司君、嶺岸光吉君、中江亮君、佐藤順治君

◎ 奥様誕生

張秀子様、小池英様、中野ふみ子様、佐藤清子様(忠)、飯白安江様、諸橋靖子様、中村静子様(富昭)、富樫貞様

◆ 皆出席表彰

◎ 年間皆出席

15年間皆出席 鈴木 弥一郎君
11年間皆出席 小野寺 清君
9年間皆出席 小松 広穂君
8年間皆出席 森田 清治君
1年間皆出席 本山 弥君

◎ 6月125%出席 4名

張君、嶺岸君、中江君、高岸君

◎ 6月100%出席 54名

秋野君、阿蘇君、藤川君、早坂(源)君、中村(真)君、飯白君、五十嵐(三)君、石井君、石黒君、板垣(俊)君、板垣(広)君、市川君、風間君、川村君、黒谷君、小松君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、皆川君、迎田君、本山君、森田君、諸橋君、中野君、中村(富)君、西海君、野村君、小野寺君、斎藤(栄)君、斎藤(利)君、笹原君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、横田君、佐藤(元)君、新穂君、菅原君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋(耕)君、高橋(正)君、高橋(良)君、丹下君、手塚君、富樫君、上野君、内山君、鷺田君、山口君、吉野君

◆ 前会長・幹事へバッチ贈呈

前会長・幹事の一年間のご労苦に対して感謝の表を表したい。
エテバリ君へ奨学金支給

◆ 一年間皆出席者の表彰

前出席委員長 中江 亮 君

42名阿蘇君、張君、藤川君、早坂(源)君、飯白君、五十嵐君、石井君、石黒君、板垣君、市川君、風間君、川村君、小松君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井

(健)君、皆川君、嶺岸君、迎田君、本山君、森田君、中江君、中野君、西海君、野村君、小野寺君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、横田君、新穂君、菅原君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、丹下君、手塚君、富樫君、上野君、山口君、吉野君

◆ 新会長就任挨拶

嶺岸光吉君

国際情勢、国内情勢とも益々複雑な様相を呈して居ります。この激動する中で新しい80年度を迎えました。

今日から81年の6月までの一年間、私がクラブ会長として奉仕の機会を与えられましたが、この伝統のある鶴岡ロータリークラブの会長として、その重責を果たし得られるか、どうか不安でなりません。

私が、このクラブに入会してから約20年近い間、ただロータリーソングを唄い、昼食を食べに出席したようなもので、ロータリーに関しては、全く不勉強で恥しい次第でございます。

然し、今日まで何万時間、いや何10万という時間を経過した永い年月に、私は、多くの人々と知り合いを拡げて参りました。そうして、多くの人々と語り合い乍ら友情の輪を拡げて現在まで皆々様の温い友情に支えられて今日に至りました事は、私の生涯にとって忘れる事の出来ない、何よりも得難いものであると感謝しております。

ご承知のように、ロータリーの目的は、社会生活において人間の幸福と、他人への思いやりと、助け合いとするロータリーでは、友愛と平等の原則のもとに、会員一人一人の奉仕がすべての奉仕へとつながり、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の四部門からなる各委員会が、各自の職業を通して“奉仕の理想”を推進する事を目的としております。

その目的を達成するには、クラブ会員の親睦と友好を増進し、楽しいロータリーにしたいと考えております。これが奉仕活動につながる基本であると私は思います。善意や奉仕に対する情熱をかたむけて、一年間奉仕の機会を作ることと努力したいと思います。

今年度のR. I 会長ロルフ・J. クラリッヒ氏は、(時間を捧げよう、奉仕のために)と年度のテーマを示されました。R. I 会長は、ロータリアンである私達にとって奉仕の機会に至るところにあります。目を向けて下さい。身体障害者、未熟練勤労者、貧しい人、飢えた人、また病気に苦しむ人、助けを必要とする人々に奉仕の時間を捧げようと呼びかけております。

私は、今年度の重点目標として、次の項目を設定致しました。

1. 出席率の向上につとめ、会員家族の親睦と友情を深める機会を作りたいと思います。
1. 積極的に会員拡大につとめたいと思います。
1. 青少年の指導育成につとめ、ローターアクト、インクアクト、ライラ

一の指導者の要請につとめます。

1. 保健、飢餓追放、及び人間性尊重の3Hプログラムに協力します。

1. 台中港区R.Cの10周年記念式典に参加し、姉妹クラブの盟約の締結を更新し、両クラブの友好親善をはかりたい。

以上、今年度のクラブ運営の一端を申し上げましたが、私の能力の限りこの一年間奉仕したいと思っておりますので、どうか会員の皆様方の温い友情とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶と致します。

◆ 新幹事就任挨拶

佐藤 衛 君

今年度嶺岸会長の女房役を務めます佐藤衛です。私共のクラブにも健康維持のためゴルフを楽しんでいる方がたくさんいらっしゃいますが、ゴルフの飛距離は人間の体重には殆んど関係ないようでございます。事ほど左様に人間の脳味噌もウエイトには全然関係なく、むしろ反比例の感さえ致します。体重だけはクラブ一番ではないかと思っておりますが、頭の方は全く空っぽです。

米沢でのI.C.M、地区協議会にも出席し、幹事就任前必要と思われるものは一通り目を通したつもりですが、むずかしい事ばかりで頭の中には何も残って居りません。全く困ったものですが今更どうしようもありませんし、なるよになれというような心境でございます。

今年度浜田ガバナーは、民間航空パイロット第1号の方と伺って居ります。また鶴岡クラブも嶺岸会長を機長に一年間の奉仕の旅は今日離陸しました。機長は入会20年の名パイロットです。私はパーサーとして機長を助け、その職務に全力投球をするつもりでございます。

浜田ガバナーの教えを守り一年間はどんなに用事が重なっても、忙しいからという言葉だけは絶対に使わないつもりです。航路の途中しばしば乱気流にぶつかる事があるかもしれませんが、そこはロータリーの好意と友情でご勘弁願いたいと思っております。

以上簡単ですが幹事就任のご挨拶と致します。

◆ 本年度理事会

定例理事会 クラブ細則第4条第4節に基づき、次の通り開催する。

(イ) 日 時 毎月第1例会 11時30分開催する。

(ロ) 場 所 原則として例会場。

臨時理事会 次の場合然るべき予告が行なわれ、会長より招集されるべきものとする。

(イ) 会長がその必要ありと認める時。

(ロ) 理事のメンバー2名の要求ある時。

◎第1回定例理事会並び決議事項

1. 理事会の構成人員は11名とする。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 理事・会長 | 嶺 岸 光 吉 君 |
| 2. 理事・会長エレクト | 新 穂 光 一 郎 君 |
| 3. 理事・副会長 | 中 江 亮 君 |
| 4. 幹 事 | 佐 藤 衛 君 |
| 5. 会 計 | 金 沢 春 雄 君 |
| 6. 理 事 | 佐 藤 元 伸 君 |
| 7. 理 事 | 市 川 輝 雄 君 |
| 8. 理 事 | 迎 田 稔 君 |
| 9. 理 事 | 菅 原 辰 吉 君 |
| 10. 直 前 会 長 | 小 松 広 穂 君 |
| 11. 副 幹 事 | 藤 川 享 胤 君 |

1. 会長・幹事代行の順位

会長、副会長、直前会長、理事の年長者の順とする。
幹事、副幹事。

1. 名誉会員 鶴岡市長 斎藤第六氏

1. 米山奨学生 エテバリ君は 56年3月まで奨学金受給。
カウンセラーには引き続き石黒慶之助君にお願いする。

1. 今年度のクラブ預金の預託を殖産銀行鶴岡支店にする。

1. ビジターの登録料は現在の1,200円、1,500円とする。

1. 年次大会の案内

ホスト 米沢クラブ

期 日 9月26日(金) 27日(土)

地区役員その他、各クラブ会長・幹事含めて6名の出席希望

仮締切日 7月25日。

1. 分区代理の本間儀左工門君より会長激励の電話、会員の皆様によろしく。

1. 第1回クラブ協議会 7月8日 PM4時30分

住よし 会費 3,500円

各委員長は必ず出席して下さい。

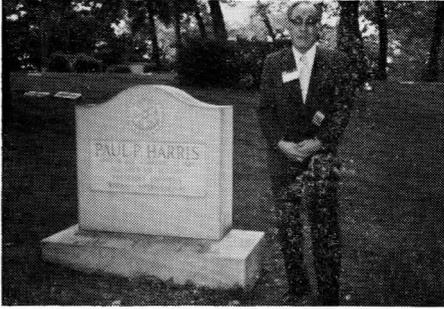
◆ 会員スピーチ

国際ロータリー創立75周年記念

シカゴ国際大会に参加して

石 黒 慶之助君

5月31日成田を発ってシカゴへ直行し、ここに3日間滞在し、その後はカナ
デアン・ロッキーの観光に参加し6月10日帰国しました。その間、全行程を11



日間、早坂 P.G ご夫妻に大変お世話になり、私の初めての北米旅行を経験させていただきました。三井先生ご夫妻とはシカゴの3日間ご一緒させていただきました。

お話したいことは沢山ありますが、折にふれ報告することとし、今回はロータリー75周年国際大会に関係する事項に止めさせていただきます。

できます。

シカゴ国際空港オハレ・フィールドには当地時間で午後1時半頃到着、成田から12時間かかったわけですが、時差とか日付変更で時間感覚が麻痺したようでした。私の誕生日を機内でむかえ、機内食ハンバーガーのバック入れとまづいコーヒーでお粗末な祝宴となりました。空港にはシカゴクラブの会員が白の背広に白のむぎわら帽子の姿で10名位出迎えられていましたが、会話の出来ない私は声をかけずに通りすぎました。空港からホテルまで50分位かかりました。途中には歓迎のポスターも旗も目につきません。

ご承知のように、シカゴ市は人口300万人を擁する経済活動の盛んな商業都市であります。茲で75年前ロータリークラブが発祥し、現在の国際ロータリーに発展したところであります。国際ロータリーの事務局は同市に近接するエバンストン市にあり、更にポール・ハリスのゆかりの物件も数多く残されている街であります。吾々にとってシカゴ市は或る種の聖地とも言えるかと思えます。私は前々から喧伝された創立75周年記念という大行事とからませ、今国際大会に大きな期待を持って参加したわけであります。

シカゴ市について先ず感じることは黒人の多いことです。市の人口の47%が白人、43%が黒人とのこと、日本人は約2,000人在住し、その内1,500人位が米国籍を持つ2世、3世、残りの500人位は商社などの駐在員とか学生などだそうです。伝統に輝く超一流ホテルであるパーマー・ハウスに宿泊出来たことは大変幸運でしたが、ここのボーイ、ウエイトレスなど従業員も黒人が多く、また街へ出ても黒人の方が多いのには驚きました。

国際大会はミンガン湖畔に建てられたマコミック・パレスという広大な鉄骨作りの展示会場で催され、参加登録者数は18,309名(東京大会の半分)、その内、日本からの参加者数は2,645名とかでアメリカの9,624名に次ぐ員数だったそうです。

会場は黒一色の余りにも広い体育館のような建物で、コンクリートの平面の床に沢山の鉄製椅子をならべただけで装飾もなく冷たい感じでした。座ったままではステージが低く、よく見えない。両側に大きなスクリーンをもうけ、拡大した映像を見るしかないのですがその映像も不鮮明であり、また音響効果も悪く、更に同時通訳のインターホンも雑音多く、よく聞きとれない。周囲の

霧囲気が堅く、温か味も色彩もなく殺風景であった。友愛の家には万国旗と各クラブからの写真が壁に張ってあるだけでバナー交換の場や売店や飲み物サービスの場もなく、ただ椅子が沢山ならべてあるだけで、これが世界中から集ったロータリアンをむかえる国際大会なのかといささか驚いてしまいました。巨大な会合はホストクラブの絶大な努力にも抱らず仲々効果を挙げ得ないものではないかと思いました。

しかし翌日、マコミックの地下のホールに行きましたら、R・Iの職員やらシカゴクラブの方々が相談コーナーやら、サービスコーナーをもうけ、ロータリーの情報資料を提供されたり、売店などもあり行き届いたロータリーらしい霧囲気をやっとな味わうことができました。

私はシカゴにおいては大会そのものよりもオプショナル・ツアーとして、(1)エバンストンのR・I訪問と、(2)ポール・ハリスゆかりの地見学、(3)シカゴ美術館で開かれた富士海外主催のパーティーなどが楽しい思い出となっております。

先ず、R・Iの在るエバンストンはミンガン湖畔に沿って車で40分位北上した緑多い閑静な高級住宅地であり、シカゴの高層ビルの連立する重苦しさや人間のひしめく雑沓からのがれた思いでした。建物も3階建てですが威厳をほこることなく、中央玄関より左右に扇型に開いた落ちついた姿であり、周囲の芝生や樹林に包まれ、心とごまる思いでした。

館内はR・Iの職員でロータリアンである花村さんより各室を案内され、R・Iの機構の説明を受け非常に参考となりました。R・Iにおいて日本担当の責任者である抽冬忠氏とは、ここで目にかかれず大会々場にて早坂P・Gのお世話で面会出来ました。

次にポール・ハリスゆかりの地見学では、ポール・ハリス生誕の地、初めて開業したラザール街の法律事務所はダイヤボン・ビル711号室（現在714号室と共にロータリー資料室として保存）ポール・ハリスがよく利用したレストラン・マダム・ギヤリーズ・ボヘミアンの跡、更にはポール・ハリスのお墓など案内いただきました。その中でポール・ハリスのお墓について感銘を受けましたので報告いたします。お墓はシカゴ市の南端にある森と芝生につつまれたマウンテン・ホープと称する丘という墓地公園のような、芝生の丘に普通の市民の墓と同じ形で、飾ることなく庶民と共に眠っているのです。私は偉大なるロータリーの創始者として尊敬している彼の墓が質素であったことに心から喜びを覚え、益々敬慕の念を深めてまいりました。

失敗談

渡米第1夜…パーマー・ハウスの錠戸を開けるのに1回宛50セントのチップ、3回依頼。

第2夜…午前3時頃トイレに起き、使用後水が止まらない。大洪水のように水が流れ出す。英会話の下手な私は、どうしてホテルに連絡したらよいか判らず、搭乗員に電話し、器械の修理を依頼する。黒人大男が……チップ3ドル

委員会報告

社会奉仕委員会

- 内川を美しくするため、内川清掃。7月6日午前7時～9時。
- 電話番号変更のお知らせ
鶴岡南工会議所 7月8日(火)午前0時より 新番号24-7711(代表)

出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	池田君、中村(真)君、石原君、風間君、川村君、黒谷君、諸橋君、熨斗君、笹原君、佐藤(友)君、丹下君
	出席数	60名		
	出席率	84.51%		
前回の出席	前回出席率	83.33%	メア イツ クラブ	笹原君—仙台R.C 新穂君—米沢R.C 金沢君、諸橋君、西海君、斎藤(栄)君、佐藤(友)君、鷺田君、手塚君—鶴岡西R.C
	修正出席数	69名		
	確定出席率	95.83%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会長	嶺	岸	光	吉
幹事	佐	藤	德	衛
会報委員長	川	村	繁	男
	小	池	正	治
	西	海		一
	佐	藤		丹

No., 1064 1980. 7. 8 (火) (曇) No., 2

ヒシター紹介

菅原年雄君	建築	林権之助君	電気器具販売	} 鶴岡西 R.C
半田茂弥君	石油販売	斎藤健治君	農業	
瀬尾助三郎君	自動車教習所			
菅原鉄三郎君	雑貨小売	川上制君	クリーニング	

会長報告

嶺岸光吉君

1. 6月28日会員五十嵐三郎君から書面にて退会の届出があり、6月30日で退会を了承致しました。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

その理由は、山形県時計組合連合会を協同組合にするため発起人代表の要職につかれ、その職責を全うしなければならないという理由です。理事会で承認致しました。

2. 山形R.C30周年記念行事の案内

期 日 8月5日(火) 山形グランドホテル 2F アルプスの間
登 録 午前11時 式 典 午前11時30分 祝 宴 午後1時
登 録 料 10,000円 副会長中江亮君出席

3. 今日4時より第1回クラブ協議会開催、各委員長は必ず出席願います。
委員長欠席の委員会は代行の人を出席願います。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

- ・今年度ロータリーの友英語版講読希望者は事務局迄お申し込み下さい。
- ・会 報 到 着
東京、石巻、鹿児島各R.C

◆ 鶴岡西クラブ会長 菅原年雄君の挨拶

只今ご紹介いただきました菅原年雄でご座います。これからの一年間、鶴岡西ロータリークラブの会長として皆様方のご協力のもとに無事やってまいりたいと思います。職業分類は建設業で、ここにいらっしゃいます皆様方からは日頃格段のごひいきをいただいておりますが、今後共よろしくお引立ての程お願いいたします。

先日、こちら様の会長・幹事さんからは、ごていねいにも当クラブでご挨拶頂きまして本当にありがとうございました。10月頃になるようですが、合同例会をおやりになることは、大いに結構なことであります。私の方でもそのようなプランをもっていましたので、これは渡りに舟と、むしろよろこんでいる次第です。

さて、私たちのクラブも15年目を迎えたわけで、これもひとえにホストクラブのこちら様のおかげであると感謝致しております。私もチャーターメンバーで創立時のことはまだいくらかおぼえていますが、なにしろまだかけ出しの見習い小僧でしかなかったので、まあどちらかと言いますと、皆さんにお会いするのが楽しかったとは言えないものがありました。

それは私がクラブで一番若かったこと、それに皆さん方はそれぞれその道のエキスパートで、何事もテキパキと積極的にやっていたのを見ていますと、自分と云う者が益々みすばらしく自信喪失の袋小路に追い込まれていったから

のようです。

一時、休会しましたが、その後は皆出席をかさねて10年目を迎えることができました。しかし私には入会当時のショックの余韻と、まわりの方々が私をソツとしておいてくれましたのを幸いに、ロータリーと云うものをまじめに受け入れていなかったと云うのが本音であります。それでも私には野次馬根性と云いますか、物好きなところがありまして、I.C.G.F、地区協議会、地区大会、それにいわゆる、あらゆる大会でもっとも感銘深い認承状伝達式で福島、青森などにも夜の明けきらないうちに仲間と共に車で出かけてきました。

私をロータリーに今日まで結びつけてくれたのはそのような会合や大会、式典が、例えその内容や目的がよくのみこめなくても、大いに楽しかったからだと思います。勿論、自分のクラブの例会は窮屈でも、一杯やりながらやるファイヤー・サイドミーティングではその緊張感もなくなるし、むずかしい話もどことなくわかってくるから全く不思議なものです。そのほか、G.S.E親善合唱団などロータリアンであればこそ味わえる楽しみは枚挙にいとまがありません。

以上、自分の所感をのべ、挨拶にかえさせて頂きますが、さいごに云えますことは、ロータリーはあくまで楽しくなければなりません、その楽しさもロータリアンがそれぞれその気になってやらなければならないと云うことであります。これをもちましてさがらせて頂きます。ありがとうございました。

◆ 温海クラブ会長 菅原鉄三郎君の挨拶

温海クラブの菅原でご座います。仕事をこちらにもっている関係上、あらためて紹介されると面はゆい感じがします。お前は鶴岡クラブか鶴岡西クラブに行ってしまうのではないか、早く会長を引き受けさせた方が良くと云う事で今年、会長を引き受けさせられました。

ロータリーに入会して10年になります何が分不勉強ですので、会長がつとまるかと心配しています。皆さんにやっかいになりながら、ご指導を仰ぎながらやって行きたいと思っています。昨年、温海クラブ10周年には皆様方のご参加をいただき盛大に10周年記念行事も終わりました大変有難うご座いました。

今年11年目はうちのクラブから分区代理を出し又、I.G.Fの予定もご座います。又、今年はインターアクトを作ろうと云う動きも出ていますので益々皆様のご指導をいただかなければなりません。

温海クラブは遠いせいでしょうか皆様のマークが非常に少ないようです。観光地でもご座いますし、日曜日にもご旅行等におい出の節は月曜日にはすぐにお帰りにならないでご散歩なりロータリアンの家等を訪問される等して12時15分からの例会にマークしていただきたいと存じます。どうもありがとうございました。

◆ シカゴ国際大会に参加して

パストガバナー 早坂源四郎君

私は今回で米国に3回行きました。7年前ガバナーノミニーの時と、3年前サンフランシスコの時です。この2つとも、任務がありましたので緊張してはり切って行きましたが、今回は全くの私の自由意思で、ボーマーにシカゴには必ず参加すると云った事と、私自身の体力テストのためです。旅行中は何の異状もなく極めて愉快的旅を続けました。これも石黒先生ご夫妻と云う、親しい道連れがあったからでしょう。

大会の様子は、先週の石黒先生のお話に尽きます。東京大会に比べて少々見劣りするようでした。然しこれも、東京大会の方が派手過ぎたのではないかと考えられますが、はるばる遠方からの参加者には何か物足りなく感じられます。

石黒先生がポール・ハリスの墓に詣でられた時、私はパーマーハウス・ホテルで開催されました75周年のガバナーとパストガバナーの記念昼食会に出席していました。初めて新会長のロルフ・クラリッヒさんにお目にかかり、そのスピーチを拝聴したのですが、見るからに頑健な方で、フィンランドのオウル市で長年事業を営んで居られた方で、オウル市と云うのは北緯65°の寒帯です。非常にたくましい野人と云う感がいたしました。今後のご活動が期待されます。

この昼食会で私は同期の方と一緒にテーブルにつきましたが、人員は20人足らず、日本人は私だけで、米国の方が多かったのです。私の同期の方以外にも日本人の参加者は極めて少く、この会場で、日本の方と話した記憶はありません。

私共は大会3日目に引き上げて、カナダのロッキー山脈、バンクバー、ビクトリア、シアトルを廻って帰ってきましたが、大会が5日目に終わると、ご承知の規定審議会が6日から9日まで開催され、黒沢パストガバナーは大分苦勞されたようです。

既にご承知と思いますが、規定審議会の様子を少しお話し申し上げます。私も又聞きですから、詳細はいつれクラブの方に書類が来るとと思いますが、主要な制定案の中で

- (1) 女性会員の入会の案は否決されました。(ハロラン芙美子著“ワシントンの街から”)参考
- (2) 1業5会員制も否決されました。従って従来通り **Single Classification (One Kind of Classification)** は維持されたようです。
- (3) 道徳律に関する **R. I 細則第16条**を削除せよと云う理事会の提案は承認されました。

以上でお解りのように、私が賛成していました提案は否決され、反対していた提案が承認されると云う、私にとっては真に面白くない結果となりました。つくづくこの規定審議会に参加していなくて良かった、若し参加していたら、何かクダラス事を発言したり、また胃潰瘍を再発したかとも考えている昨今でございます。

付言しますと、今回は時差ボケは全くありませんでした。飛行機の中で良く眠ったからと思います。私共のグループはロータリアン約30名足らずで、私は推されて団長となりましたので、年の故かと思っていましたが、団員の中に80才の若々しいおしゃれの方がいました。東京の方でした。やはり海外旅行は、老化防止になると思って居ります。

◆ シカゴ国際大会に参加して

三井 徹 君

私、国際大会には今度が9回目ですが、その内で今度が一番味気ないような気がしました。大部、期待して行ったのですが75周年大会はサービスが悪く駄目でした。これは私みたいに楽しみの方を主体にした考え方からとも思われますが、初日は普通ですと沢山会員が参加したときは、同じことを2回に分けて、やっていたのですが今回は1回で行なったために混雑して大変でした。2日目、3日目あたりからは大部人が減って友愛の家等も車で廻って写真をとる事等も出来るようになりました。そこで色々のショーやロータリーの合唱等もあり、食べる方も戸外のベランダでスナック等がありました。

シカゴでの一番の収穫は第1回の交換学生であったアイリンと会った事です。11年振りで会った訳ですが、彼女から鶴岡クラブの皆様によろしくとの事でしたのでお伝えいたします。特に当時会長であった早坂さんが夏の暑いときにもかかわらず東京迄迎えに来て下さった事や、山の上のホテル等一番印象に残ってるそうです。彼女は鶴岡から帰ってから大学を出るときに早稲田に又1年留学に来ているので、日本語は覚えていて良く話せました。

前の日に彼女に電話して何んとかして来られないかと云ったのですが、彼女は現在新聞社に勤務していて丁度選挙と重なったので来られないとの事で、あきらめていたのですが、翌日特におねだりして編集長の許可をいただいたとの事で午後4時頃ホテルに来てくれました。

早稲田から帰って2、3年後に結婚しましたが、その時結婚式の招待があったきり、その後は全く音信不通でした。色々話している内に「鶴岡の皆さんお元気ですか、誰も手紙をくれませんか」と云うんです。お互に手紙を余り書かなかった訳ですが、会って見れば10年の空白も消し飛んだような感じでした。まだ子供はありませんが日本から買って行った写真機を首から下げて新聞記者らしく元気で働いていました。

もう一つシカゴで面白い事がありました。それはティファニーランチオンで食事をしていたとき、ペンシルバニア州のガバナー夫妻と同じテーブルに座りましたがガバナーが名刺を出すとその奥さんが名刺にご主人の瀉画を画いてくれました。丁度持っていた日本の扇子を贈呈したらむこうでは胸に付けていたワッペンをくれました。廻しますのでご覧になって下さい。

又、向こうに行くときは御殿まりの小さいのを沢山持って行くと、色々重宝な事があります。名刺やバナーの交換の時や子供さん連れの方にあげると大変

よろこばれます。こんな事がありました。ホテルと会場の往復バスの中でたまたま一人のおばあさんが立っていました前に座っていた夫婦がいて、そのご主人が立って席をゆづってくれたのですが、その時おばあさんは自分がつけていた小さな帽子の型をしたアクセサリを相手の奥さんにつけてやりました。私も御殿まりを2つあげて一緒につけなさいと云っておあげしましたら、あたりの人達がワンダフルと云って大変ほめてくれました。

シカゴからワシントン、ニューヨークと行きましたが、ワシントンは予想以上に美しい街でした。ポトマック河畔の日本から行った桜、議事堂、等すべてが調和のとれた街で緑の美しさが印象に残りました。黒人問題の事にちょっとふれますが、この市長は黒人で、諸官庁や郵便局等にも黒人が非常に多いのが目立ちます。

他の地域では黒人と云うと種々問題がありますがワシントンで見た黒人は皆んな服装もキチンとしているし、いかにも教養もありそうな人達が多いようでした。ここでは官庁の採用試験の時でも白人と黒人が同じ成績なら黒人を採用すると云われていました。

ラスベガス等色々面白い話もありますが時間が来ましたのでこれで終わらせていただきます。

出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	秋野君、石原君、板垣(広)君、風間君、小池君、本山君、諸橋君、熨斗君、斎藤(栄)君、笹原君、佐藤(友)君、高橋(耕)君、高橋(良)君、渡会君
	出席数	56名		
	出席率	78.87%		

前回の出席	前回出席率	84.51%	マークアップ	風間君—新潟R.C 笹原君—仙台R.C 川村君、黒谷君、佐藤(友)君、丹下君 —鶴岡西R.C 諸橋君—海外R.C
	修正出席数	67名		
	確定出席率	94.37%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会幹	長事	嶺岸	光	吉
会報委員長		佐川	徳	衛
		小西	繁	男
		佐藤	正	治
				一
				昇

No., 1065

1980. 7. 15 (火) (小雨)

No.2

ビシター紹介

伊東 太一君	倉庫	一上ノ山R.C	
三浦 徳一君	日本酒製造	石黒 実君	電々公社一温海R.C
桜井 清君	歯科医	松田 善三郎君	製麵 } 鶴岡西R.C
八幡 慶二君	建築	斎藤 吉雄君	

◆ ゲスト紹介

張君のお客さん アメリカニューヨークのジョージマウラ氏

会 長 報 告

嶺岸光吉君

1. 庄内分区合同世界社会奉仕委員会開催

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

期 日 7月22日(火) 午前11時30分～午後3時

場 所 酒田バイパス ホテル・サンルート

登録料 3,000円

尚、地区レベル事業資金としてアジア100円献金は3年間の継続事業で今年度は最終の年度でございます。(世界社会奉仕委員会は義務出席)

2. 第1回の分区内会長・幹事会開催

期 日 7月20日(日) 午前11時～午後1時

場 所 温海温泉 大 清 水

登録料 1人 ¥ 2,000

- 議 題
1. ガバナーの公式訪問について
 2. 第253地区年次大会について
 3. 庄内分区I.G.Fの開催について
 4. そ の 他

3. 56年1月からオーストラリアより交換学生の受け入れについて、ホスト校に鶴岡工業高校に決定致しました。

4. 会員の熨斗君が、体がすぐれないという理由で長期間賜暇願いが出ております。了承致しました。

5. 米山奨学会の委員に三井徹君をお願い致します。

6. ロータリー財団について協力を

今年度に入り、奉仕の熱意ある会員2名の方よりポール・ハリス・フェローとポール・ハリス・準フェローのご協力をいただきました。

○ポール・ハリス・フェローは1,000ドルを1年以内に払い込めばポール・ハリス・フェローの資格を得られます。

○ポール・ハリス・準フェローは1,000ドルの寄付金を寄付者の都合により、時期及び金額によって払い込み1,000ドルに達した時にポール・ハリス・準フェローは改めて、ポール・ハリス・フェローとなります。

○メモリアル・コントリビューター

この制度も12ヶ月内の期間内にある故人の追悼記念に米貨100ドル寄付した個人はメモリアル・コントリビューターとして表彰されます。

会員の方々のご協力を願います。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

1. 会報到着 一塩釜、能代、酒田東、塩釜東の各R.C

2. 塩釜R.Cの例会場 8月1日の例会より ホテル・グランド・パレス塩釜に変更になります。お手許の控をご訂正願います。

3. 立川R.C例会日は毎週木曜日12時15分からですが、7月より毎月の最終例会時間を午後6時に変更になります。
4. 会費納入のお願い
今年度は値上げなしの半期60,000円、特別会費5,000円、計65,000円
7月末に相当額の支払いありますのでなるべく早く納めるようお願いいたします。
5. 過日、張紹淵君より名古屋港R.Cのパナーのご紹介がありましたが、先方のクラブより礼状とウィクリーが参って居ります。
5. 新入会員の氏名発表。
お手許にプリントお配りしてありますが、異議のある方は書面にて10日以内に幹事宛お申し出下さい。

◆ 会員スピーチ

米沢の地区協議会に出席して

昭和55年6月15日 於 米沢女子高等学校

職業奉仕委員長 佐藤元伸君

アドバイザーとして早坂パストガバナーが当地区の職業奉仕担当と云うに事もあって前の席に着かれました。

いろいろ活発な意見が出ましたが、特に私が強く印象に残りましたのは、当クラブに於ての職業奉仕委員会の活動について聞かれた後での早坂パストガバナーの発言でありました。それは鶴岡クラブの活動は可もなく、不可もない、まあまあ活動状態であると認識されているとの事でありました。

他クラブに於てはいろいろ活発な計画を立てて職業奉仕をなさっているようでしたが、真の職業奉仕とはそれぞれの立場で各人の職業を忠実に行う事が大切なポイントである事が充分理解出来ました。

したがって今年度の当クラブの活動計画も昨年とほぼ同じスケジュールでやらせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

今年度の職業奉仕委員長は当クラブ始めて以来の未熟な私でございますのでよろしくご指導、ご鞭撻の程お願い致します。

社会奉仕委員長 市川輝雄君

リーダー 遊佐クラブ 五十嵐正覚君、アドバイザー パストガバナー 高坂知甫先生で開会に先立ってリーダーよりあなたの地域の社会を知れ、自分をよく知る者は最もよく活動する。との話があり、的はずれな奉仕活動にならぬよう、又福祉関係への寄附行為は、地区行政のそうした予算が最近非常に潤沢になっ

ているので慎重に図られたい。むしろ資金的に恵まれていないボランティアグループの援助などが好ましい、とお話がありました。

午前中は社会奉仕委員会は何をなすべきか、各クラブは何を計画しているか、と各クラブの計画発表を中心に終始しましたがまだ何も立案していない、協議会が終わってから考えるというクラブがかなりありました。

計画発表への助言として高坂アドバイザーは、他クラブや、他奉仕団体との共同奉仕は好ましくない。毎年定例行事のような継続奉仕はしないように、なるべく年間で終わるような計画をされたい。大型奉仕をしたいが予算がない、といった声も聞くが R.C の社会奉仕は必ずしも大きい仕事が良い奉仕とは見えていない。各個人の純粋な奉仕の精神の向上に役立つならば、事業は小さくとも奉仕のサンプルとして珠玉のように貴重である。と述べられました。

午後からは奉仕の原点とは何か、の具体的な討論に入り

1. クラブの予算が少ないので予算を一括して奉仕事業を行う。
2. クラブ社会奉仕の継続事業を行う。
3. 社会奉仕を他クラブと協同して行う。

の是非について活発な論議が交されました。

ロータリーの社会奉仕は、多分に精神的なもので事業の多寡が目的ではない。金銭や物品を寄附して安易に事終われりと考えて貰いたくない。なるべく全員参加の機会を捉えてもらいたい。昔から日本には陰徳を積むといった美風があるが、これからの R.C の奉仕活動は対外的にも不言実行でなく有言実行的な広報活動があってもよいのではないか。ポール・ハリスは「R.C は年々オ々発展していくが、オ々年々人同じからず」を唱えた。

ポストのローテーションによっていつも新鮮な奉仕を行なうことが出来るのである。奉仕活動も失敗を恐れず独自の道を進んでゆこうというような結論が出ました。ただ青少年（委）問題について自信のないクラブが多数あり、又リーダー側としても時間切れで確固とした答えが出ないのが残念でした。

国際奉仕委員長 迎田 稔君

第6グループ国際奉仕部会には私と藤川君が出席しました。リーダーは地区組み合わせ小委員長で山形クラブの坂部政夫さん、副リーダーは地区世界社会奉仕小委員長・遊佐クラブの土門敏雄さんと、地区青少年交換小委員長小松政夫さん、アドバイザーが平松信武パストガバナーのメンバーでした。

最初坂部リーダーより国際奉仕全般についての説明で、国際奉仕として何をやらなければならないのか、どのような方針で進めるべきなのかと云った内容でした。

次に土門副リーダーより、世界社会奉仕について、小松副リーダーよりは国

際青少年交換の現状について説明があり、平松バスターガバナーの補足があって序論を終わる。

リーダーより討論のテーマとして

- ・貴方のクラブはどのようにして海外のロータリークラブと提携することが出来ますか。
- ・貴方のクラブは国際青少年交換に対しどのように考えていますか。
- ・貴方のクラブは世界社会奉仕に対しどのように考えていますか。

の3つが話し合いになりました。

海外クラブとの提携については姉妹クラブ・姉妹都市或いはマッチドクラブとの連絡等色々ありましたが、鶴岡クラブとしては、来年5月に予定されている台中港区クラブとの統盟に努力することと、マッチドクラブとの接触は国際親睦活動委員会の活動計画にもありますので是非実現したいと思います。

坂部リーダーが地区の組み合わせ小委員長なので、若しこちらから連絡しても返事がないような時は、地区の方から向こうの地区のガバナーなり委員長に連絡をとってくれるとのことでした。

国際青少年交換については、前の国際青少年交換小委員長だった味戸道雄さんの須賀川クラブが派遣18人、受け入れ10人で別格ですが、次が鶴岡クラブになります。今迄派遣7人で受け入れ5人です。嶺岸会長は来年1月オーストラリアからの学生受け入れを計画されていますので皆さんのご協力を是非お願いします。受け入れ予算や学生の扱い方などは別に参考になるようなことはありませんでした。

次に世界社会奉仕ですが、之はどこのクラブでも労勞しているようですし、当クラブのウィークポイントの一つのようにも考えられます。国際奉仕と世界社会奉仕は実践内容は同じであるが、R・Cのライブラリーを通せば世界社会奉仕である。理想的には個人労務奉仕であるべきであるが純度を下げて、団体奉仕でも、金銭奉仕でも良いとしたことである。

難解な表現ですが、地区からプログラムも届きますし、地区主催の世界社会奉仕委員会も近く開かれる由なので、適当なプログラムを見付けて、横田委員長さん初め皆様のご協力を宜しくお願いしたいと思います。

広報委員長 高岸三雄君

ロータリークラブに入会して2年になろうとしている新参者ですが、今回の協議会に出席して大変勉強になりました。分科会では作田リーダーを初め、副リーダー、アドバイザーの皆様の指導により、種々有益な意見交換がありました。以下ご報告いたします。

先ず一般的に

- ・ロータリアン以外の人々のロータリー活動に対する理解認識が低いこと。が話し合われ、今後については
 - ・広報は画一性を排し企画広報に徹することが強調され、これからのパブリシティーはマスコミが進んで取り上げるような話題性のあるものが必要条件であり、またマスコミとの連携を保つためには
 - ・地元新聞との定例懇談会の開催、及び例会への招待等の場作りが必要であること。またあるクラブの活動報告として
 - ・地元新聞社とタイアップによる「川をきれいに」のテーマで小・中・高生対象に標語の募集・表彰や
 - ・父の日に「お父さんありがとう」の題で作文募集し父兄同席で表彰し合せてロータリークラブの活動についても理解を求め成果があった。
- などの発表がありました。

今後の広報活動は適切な計画とそれを実行する行動力が最も大事なことと痛感しました。

SMILE BOX

三井 健君

今度店舗を改装して手作りの味は一段と努力していますので倍旧のお引立てを願います。

張君の応援演説

食品の内で最も公害の少ないのは鶏肉ですから、大いに鶏肉を喰べよう。又親睦委員長が他人のスマイルを紹介するときは先ず親睦委員長が卒先して若干のスマイルをしなければならぬ、とのことで、会場爆笑の内で佐藤忠親睦委員長もスマイル。非常になごやかでした。

委員会報告

今年度の予算に就いて 会計理事 金 沢 君

出席報告

親睦委員長 佐藤 忠君

本出 日 の席	会 員 数	71名	欠 席 者	中村(真)君、石原君、三浦君、熨斗君、斎藤(得)君、笹原君、佐藤(友)君、高橋(正)君、高橋(良)君、玉城君、鷺田君、渡会君
	出 席 数	59名		
	出 席 率	83.10%		
前出 回 の席	前回出席率	80.28%	メア	風間君一仙台R.C
	修正出席数	64名	1ッ	秋野君、板垣(広)君、本山君、佐藤(友)君、
	確定出席率	90.14%	クラブ	高橋(耕)君、内山君一鶴岡西R.C



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
	電話	0235 247711

会長	嶺	岸	光	吉
幹事	佐	藤	衛	衛
会報委員長	川	村	徳	男
	小	池	繁	治
	西	海	正	一
	佐	藤		昇

No., 1066 1980. 7. 22 (火) (晴) No., 4

◆ ゲスト紹介

山口吉彦氏 同夫人なす子さん
鶴岡NHK放送副部長 五十嵐 修氏

幹事報告

佐藤 衛君

1. 会報到着 台中港区R.C
2. 例会場所時間変更

鶴岡西R.C 8月1日の例会 納涼例会という事で6時30分点鐘で
ホテル由良に変更。

温海R.C 7月28日例会 納涼花火大会のため
8月2日 6時点鐘 鼠ヶ関ビーチセンターに変更。

八幡R.C 7月26日例会 納涼例会のため 点鐘5時30分
フィールドアスレチック丸太ハウスに変更。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

◆ 第1回庄内分区会長・幹事会についての報告

クラブ奉仕委員長 中江 亮君

7月20日 於 温海 大 清 水
議 題

- (1) ガバナーの公式訪問について 鶴岡R.C — 8月18日
 - (イ) 午後3時～4時迄会長・幹事懇談会が行われますが、分区代理の出席不要とのこと
 - (ロ) クラブ協議会 同日午後4時～6時迄
 - (ハ) 例会訪問 8月19日12時30分～午後1時30分迄
 - (2) 地区年次大会について
 - (イ) 於 米沢 9月26日～27日
 - (ロ) 庄内分区より100名以上(鶴岡R.Cから19名予定)
 - (3) I.G.F開催について
 - (イ) 9月7日(日)温海R.Cホストで 温海温泉グランドホテルに於て
 - (ロ) 役員 ガバナー代理として黒沢茂パスト・ガバナーがアドバイザーのチーフ格として出席
 - フォーラムリーダー 本間儀左工門君庄内分区代理
 - フォーラム副リーダー 田宮長二君(温海R.C)
 - アドバイザー 村上七五三君(酒田東R.C) — クラブ奉仕部門
 - 土門敏雄君(遊佐R.C) — 国際奉仕部門
 - 伊藤春夫君(酒田東R.C) — 職業奉仕部門
 - 高橋良士君(鶴岡R.C) — 社会奉仕部門
 - モデレーター 鶴岡R.Cから クラブ奉仕部門
 - 八幡R.Cから 国際奉仕部門
 - 酒田R.Cから 社会奉仕部門
 - 立川R.Cから 職業奉仕部門
- モデレーターは7月31日迄に選出し、研究テーマと併せて分区代理迄連絡すること。
- (4) そ の 他
 - (イ) 浜田ガバナーの伝言として
今年度の出席目標95%。職業奉仕は身についたものでありたい。社会奉仕は身心障害者に目を向けてもらいたい。国際奉仕はW.C.Sを考えたい。そして常住坐・臥・寝ても起きてもひたすら奉仕を考え、実践してほしい。
 - (ロ) 本間分区代理が7月29日当クラブ例会にメイクされる。
以上時間の関係で要点のみを報告申し上げましたが、詳細については佐藤衛幹事さんより後日ご報告があると思います。

◆ ゲストのご紹介

鷲田 幸雄 君

昭和17年 鶴岡市(旧八日町)に生まれる。(38才)
朝陽第四小、鶴岡一中、鶴岡南高卒業
35年 東京農業大学海外拓殖科専攻
39年 卒業

- 40年 フランス ボルドー大学留学(ぶどう酒に関する科学を専攻)
リヨン大学転校 農学地理学を専攻。そのかわり民族学に興味をもち、世界の辺境に住む少数民族を尋ねたいという希望を持つようになる。
- 42年 一時帰国。その後スターズアンドストライプス新聞社勤務
- 45年 文化人類学の研究の旅へ。アジア、ヨーロッパ、アフリカ、北アメリカ、ラテンアメリカ、60数ヶ国を訪ねる。
- 46年 ペルー日本大使館付属(リマの)日本人学校で教鞭をとり、東京農大熱帯植物研究室の研究員となり、主としてアマゾン地域の現地調査をする。
- 50年 また帰国。第1回のアマゾン展開く。この時期にご結婚
- 51年 再びブラジルに渡り、ベレン日本総領事館付属日本人学校の開設、教鞭をとり、ベレンのエミリオゲールジ博物館付属アマゾン研究員。現地の動・植物や原住民の資料を蒐集
- 55年 帰国。8月1日～20日秘境アマゾン展を致道博物館で開催予定。又、現在アマゾン研究所を設立するため計画中といわれます。

◆ゲストスピーチ アマゾンの魅力 山口吉彦氏

ご紹介いただきました山口です。私はつい最近迄アマゾンの河口に近いベレンと云う街で日本人学校の教師をしながらアマゾンの調査をしていました。

アマゾンは世界最大の大河です。長さではナイル河について世界第2位ですが、水量や流域面積は最大です。アマゾンの源流はアンデス山脈の山中で大西洋にそそぐ迄 6,300kmもあり、流域は日本の17倍の面積に及び、川巾は河口から 1,600km位はなれた所にマナーソーと云う街がありますが、このあたりで20km位でだんだん大きくなって河口での巾は 350kmもあります。東京から名古屋あたりまでになる訳です。

河口に中州がありますが、この中州の島でも九州の1.4倍もあります。支流は網の目のように別れてその流域に珍しい動物、植物、昆虫等が沢山棲息して、又原始的な生活を送っているインディオ達が生活しています。アマゾンは世界で最後に残っている秘境だと思います。今迄私は60数ヶ国廻りましたがアマゾン程、強烈な魅力を持っている所はありません。

先にご紹介いただきましたように私は鶴岡の陽光町出身です。鶴岡も自然に恵まれた街ですので小さい時から昆虫採集等をし、南高時代は山岳部に入って月山、鳥海山、朝日連峯の山々に登り、自然に接する機会を多く持ちました。東京に出てからも北アルプス、南アルプス等に登って身体を鍛えていました。その当時からいつかはアンデス山脈やアマゾンの原始林を見たいと考えていました。

リヨン大学で農業地理を学んでいたとき民俗学の講義も受けましたが、その時から世界の辺境に住む原住民の生活に大変興味をそそられて、専門の農学よりも民俗学の方が自分に合っているのではないかと考え、出来たら世界各地を尋ねていろいろ研究したいという熱意にかられました。

10年位前にアマゾンの源流であるアンデスに行きました。アンデス山脈から

の雪解け水が流れ流れて大西洋にそそぐのかと思うと、出来ればこれから後アマゾンの中流、下流と何回かに分けて挑戦して見たいと決心しました。

アマゾンのインディオは150位の部族が現存しています。インディオは文明人に対して非常な警戒心を持っているのでインディオと接触するには先ず相手の警戒心を解くように努めなければなりません。

接触の方法の一つは部落の境界付近に相手が喜びそうな贈り物を置く事です。金属文化迄には達してないので小型の刃物とか装身具が喜ばれます。贈り物を置いたら一度引きさがります。2、3日後その場所に行って見てなくなっていたら一応受け入れてくれたと解釈して良いようです。部落に入ったら酋長や長老の人達に贈り物をして心を開いて貰い、そのあとは物々交換で種々の資材を集めました。

民俗資料だけでも1万点位ありますし、動・植物等の資料を合すると4万点位になります。ここに持って来たのはその内のほんの一部の資料ですがご紹介します。

(ワニ狩りの話、アルマジロ、オセロット(山猫)、大はし鳥、しょじょうとき、かざり鳥、舞子鳥、蜂鳥、ピラニア、かみ切り虫、かぶと虫、毒ぐも、蝶類、強壮薬ガラナ、世界最大の淡水魚ピラルク。装身具—インディオのハンモック、仮面等について説明がありました)

インディオは物質文化の点ではかなり原始的な生活で、風俗、習慣は非常に違いますが、アマゾンと云う大密林の中で生態形のバランスをくずさないで生活しています。

ブラジルでは欧米の先進国に追いつけ、追い越せと云う事を国策にして、最近では地下資源を求めて密林を乱伐している状態です。たしかに開発も必要ですがこのまま進んで行くと、30年~40年で第二のサハラ砂漠になると云われているので、自然の保護も必要でしょうしブラジル一国のためでなく、世界の人類が生き残るため調和のとれた開発が必要になって来ると思っています。

SMILE BOX

齋藤胃腸病院竣工—齋藤栄作君、設計者 新穂光一郎君
備品納入 高橋正太郎君、小松広穂君
設備施工者 鶴岡西R.C 上野十九治君
県立鶴岡病院建築工事優秀表彰—施工者 佐藤 衛君

出席報告

本出 日の 席	会員数	70名	欠 席 者	秋野君、張君、飯白君、石原君、風間君、黒谷君、皆川君、中野君、中村(富)君、齋藤(得)君、齋藤(利)君、佐藤(友)君、横田君、鈴木(弥)君、津田君、手塚君、上野君、吉野君
	出席数	53名		
	出席率	76.06%		
前出 回 の 席	前回出席率	83.10%	メ ア ー ク ブ	佐藤(友)君、高橋(正)君、玉城君、鷲田君 —鶴岡西R.C
	修正出席数	63名		
	確定出席率	88.73%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 247711

会長 嶺 岸 光 吉
幹事 佐 藤 衛 衛 男
会報委員長 川 村 徳 繁
小 池 正 治
西 海 一
佐 藤 昇

No. 1067 1980.7.29 (火) (晴) No.5

ヒシター紹介

大 峽 正 君 - 米沢 R.C
本 間 毅 君 石 黒 実 君 - 温海 R.C
半 田 茂 弥 君 - 鶴岡西 R.C

◆ ゲスト紹介

庄内分区 本 間 儀左工門君

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

会 長 報 告

嶺 岸 光 吉 君

この度、会員の鷺田幸雄君が25日付で、本部放送総局付として転勤することになりました。

逢うは、別れの初めとか申します。鷺田君は1976年に入会し、その間広報委員、ロータリー財団、会報委員、職業奉仕4年間に亘って、幅広く奉仕の理念に徹して活動されて参りました。

この度のご栄転につきましては、我々は惜別の情の堪えがたきを忍んでお別れしなければなりません。幸いにも、鷺田君は地元鶴岡の方でございます。どうか何時までも我々友達を忘れないで下さい。又鶴岡にお出の際は我々に「おい」と声をかけて下さい。4年間のご友情に対し厚くお礼を申し上げ、ご健康には充分気をつけられますよう念願致します。

尚、後任には秋田放送局より今野清一氏が赴任されます。この方も鶴岡出身の方で早速入会の手続きをとりたいと思います。

尚、鷺田君の出発は30日15時43分いなほ6号で出発されます。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

1. お隣り254地区年次大会のご案内がまいっております。
10月4、5日の土、日 八戸クラブをホストに行われます。
4日のシンポジウムはロータリーの発展をめざして
5日の記念講演は植村直己氏の「冒険ということ」というテーマでございます。
参加ご希望の方は事務局迄。
2. 遊佐R.C 8月5日(火)の例会を ゆかた例会の為、同日午後7時点鐘に変更になります。
場所は遊佐町商工会。登録料は¥2,500円です。
3. 酒田R.C・酒田東R.C例会変更
酒田クラブ8月6日、酒田東クラブ8月7日の例会はインターアクト年次大会の為、合同例会として8月5日(火)ホテル・サンルート 午後5時30分点鐘変更になります。

◆ 鷺田幸雄君の退会ご挨拶

只今会長から身に余るご紹介をいただきましたが、7月25日付けで東京に赴任することになりました。東京での仕事は放送総局付ですが、担当するのはNHK文化センターです。NHKの外廓団体で株式会社です。40の教室で200以

上の講座を持っています。政治、経済、芸能、スポーツ等で現在8,000人の受講者があると聞いています。

4年間を振り返るとロータリー入会以来、皆様のご温情あふれるご支援をいただいで過ごして参りました。懇親会やミーティング、たら汁会等本当に懐しく走馬灯の如く想い浮かんで参ります。

鶴岡出身でご座いますので鶴岡を愛し、この土地に来たからにはNHKの仕事を通じ一生懸命、故郷の為に少しでもお役に立ちたいと努力して参りました。

私のあとに今野清一君が参りますが私同様ご支援の程お願い致します。

東京砂漠に行きましても、いつも美しい故郷を忘れずにしっかり仕事をやって行きたいと思っています。

これ迄のご厚情にあらためて感謝申し上げてお礼の言葉といたします。

このあと会長より鷺田君にこれ迄の友情を感謝してささやかながら記念品の贈呈がありました。

◆ 第253地区年次大会に出席お願い

米沢R.C 大 峽 正 君

6月迄直前会長でありましたのでI.C.M地区協議会のクラブの責任者でありました。不なれでしたので一生懸命やったつもりですが、今考えて見ますと各クラブさんには不行き届きの点が沢山あったと思いますのでお詫び方々お礼やらお願いに参りました。

年次大会を開催するにはお金がかかりますので出来るだけ多くの会員から出席していただかないと破算してしまいますので、多勢の方から登録して貰うようお願いして来いと現会長、大会委員長、大会幹事の私に対する命令でご座います。

ホストクラブとしてこれ迄10回以上も会合を重ねて失敗のないよう関係者一同大いに勉強し努力している次第です。

今迄の大会は2日に渡りましたが2度目になると大半の方がお帰りになってしまうので、ガバナーのお考えもあって今回は思い切って1日だけに濃縮する事にしました。プログラムにご案内の通り9月26日はサンルートで会長・幹事会ですが、本会議は9月27日(土)1日で、ソングリーダーに藤山一郎氏を招き、午後からもアトラクションに出演していただく事になっています。午後1時からのシンポジウムに、は国際ロータリー理事の松平一郎氏、又文芸春秋の社長千葉氏、東京女子大の伊藤善一氏のお話があり、記念講演は「酒」の編集長佐々木久子さんの「心豊かな生き方を考える」を予定しています。

以上のような計画ですので何か皆様のお役に立てばと考えています。

お申込みは7月25日で、すでに過ぎていますが本登録には多勢の方々のご参加をいただきたくお願いに参りました。

◆ 分区代理ご挨拶

分区代理 本間 儀左工門氏

1. 分区代理就任のあいさつ

(イ) あいさつ

(ロ) 分区代理とは

(1) 一定地区内におけるクラブとガバナーとの連絡員として、非公式なガバナー代理

(2) 地区における R.I の役員はガバナー 1 人。分区代理は何の権限も有しない。

(3) 風のしっぽの又しっぽが分区代理である。(浜田ガバナー談)

2. 10年を経てロータリーの奥行の深さを痛感—特に職業奉仕について惟一— 職業奉仕について思い出す感銘深い事。

[参 考]

(1) ロータリー綱領第二

『実業及び専門職業の道徳的水準を高めること。あらゆる有用な職業は尊重されるべきであるという認識を深めること。そしてロータリアン各自が職業を通じて、社会に奉仕するためにその職業を品位あらしめること。』

(2) 『職業奉仕とは、能力の限りをつくし、最高の水準の道徳的行動によって、貴君の仕事の責任を果たすために、時間を捧げることであります。』

(1980～1981・地区協議会プログラム P—2)

(3) 昭54.10.13喜多方年次大会におけるシンポジウム『ロータリーは進む』の中での神守源一郎氏の発言。

「職業を繁昌させて、その利益を社会のために還元して奉仕することは、社会奉仕であっても、職業奉仕ではない。会員一人一人の日常活動こそがロータリー運動の本質である」と諭された。

(4) 昭55.6.15 米沢地区協議会における浜田ガバナーのあいさつより。

佐原直前ガバナーの立派さ(葬儀のときの婦長さんの弔辞より)

(イ) どんなときでも往診を断ったことがない。

(ロ) ズボンはくのに大変難儀されておられたが、決して人手を借りなかった。

(ハ) 夜おそくまで書齋にて、往診のために待機されておる日常であった。

3. 私達サービス業に、これを適応させて考えてみる。

(1) 入谷の『魚直』江戸時代から続いたふぐ料理屋。2時間も待たされるのが普通。

(イ) 料 金

東京 はせ川 2,800円～3,000円 ふぐちり 1,000円、白魚さしみ 500円

浜 作 1,800円～2,000円

すずき塩焼 400円、 かに(はさみ 4 本) 400円

ビール 2 本飲んで満腹して一人3,700円～4,000円

- (ロ) 店がまえ 2間間口 平屋トタンぶき 柔道だだみ 猫4匹
施設に極端なまでに金をかけない。
- (ハ) 家族労働 子供(学生)はそこでアルバイト
- (ニ) ビルを建て、拡張しない。
- (ホ) 庶民の味を守る。「魚直」を愛するお客様への奉仕
- (2) イタリーのミラノのある靴屋 紅林茂男氏講演
 - (イ) 日本からの融資を辞退して、大量生産を拒否しつづけた靴屋さん。
 - (ロ) 自家商品への自信とプライド。
 - (ハ) 顧客の増大に規模を合わせてゆく配慮。牛どんの吉野家との根本的な相異。**Small is Beautiful!**とは思っていないが。
- (3) 越の寒梅 亀田石本酒造
本当にお酒の味のわかる人に飲んで頂きたい。
- (4) 高勢 すし 根岸柳通り 若社長東京一高いが、ねうちが解って頂ければよい。
- (5) ベンツ 西独 国内注文 1年10ヶ月待つ。輸出 6ヶ月で外国の需要家へ

以上で共通していることは、

- (1) 自己商品への自信と職業へのプライド。
 - (2) お客様への謙虚な奉仕精神。
4. 80年代こそロータリー精神で企業を、そして利益概念を見直してみる時。
- (1) 松下幸之助氏の利益観

企業は社会に貢献すべきもの。利益は社会への「役立ち料」

[参考]

企業が社会に対しその使命を遂行し、社会に貢献した報酬として、社会から与えられるのが商正利益だと考えられる。だから利益なき経営は、それだけ社会に対する貢献が少くその本来の使命を果たし得ていないと云う見方もできるといえよう。

松下幸之助「実践経営哲学」P33～35

- (2) (Max Weber) マックス・ウェーバー (1864～1920) は初期資本主義の発展の精神的構造にプロテスタンティズムの光をあてて透視した。『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』

[参考]

「使命としての職業意識があったからこそ、利潤の追求が道徳上賞讃に値いするのみでなく、義務たる生活態度になったのであり、一生懸命に働いて利潤を生み出していくことが、結局は神につながる道である」と云う価値観が確立されたのである」

『変革の透視図』 堤 清二著 P61～62 一流通産業の視点一

- (3) 不透明の時代、不確実性の時代こそ、吾々ロータリアンは、ロータリー綱領第二の「職業奉仕」の神髄からもう一度自己の企業観・利益概念を見つめ

なおして見る必要があるのではなからうか。

5. 浜田ガバナーについて一生懸命勉強してゆこう。

(1) “Take time to serve” 会長 Roef・J Klwtiict

(2) 一隅を照らすもの邦の宝なり

比叡山 延暦寺 根本中堂 最澄の書（伝教大師）

SMILE BOX

① 森田清治君 7月22日男子の初孫さん誕生。

② 鷺田君の送別会するとき

2次会をやった人達からで2次会々計の余剰金をスマイル。

③ 米沢R.C 大峽 正君。

④ 分区代理 本間儀左工門君。

⑤ 鷺田幸雄君 退会スマイル。

⑥ 内山喜一君 株式会社内山ふみや書店創業30周年記念。

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	秋野君、石原君、板垣(俊)君、板垣(広)君、 金沢君、三浦君、野村君、佐藤(友)君、高橋 (耕)君、渡会君
	出席数	60名		
	出席率	85.71%		

前回の出席	前回出席率	76.06%	メイクアップ	風間君一仙台R.C 横田君一遊佐R.C 秋野君、飯白君、黒谷君、中野君、佐藤(友) 君、鈴木(弥)君、手塚君、上野君、吉野君 一鶴岡西R.C
	修正出席数	64名		
	確定出席率	91.43%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会幹	長事	嶺佐川	岸藤	光	吉衛
会報委員長		小西	村池	德繁	男治
		佐藤	海藤	正	一昇

No., 1068

1980.8.5 (火) (晴)

No.,6

ビジター紹介

菅原松雄君 建築設計一鶴岡西R.C

◆ ゲスト紹介

米山奨学生 エテバリ君

◆ 誕生祝

◎会員誕生 早坂源四郎君、三井徹君、三井賢二君

◎奥様誕生 阿蘇幸子様、藤川一子様、風間慶子様、三井章様(健)、手塚峰子様、吉野英子様

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

◆ 皆出席表彰

◎7月160%出席 1名
佐藤(衛)君

◎7月140%出席 2名
張君、嶺岸君

◎7月120%出席 2名
石黒君、中江君

◎7月100%出席 51名

秋野君、阿蘇君、阿部君、藤川君、早坂(源)君、早坂(徳)君、飯白君、石井君、石川君、板垣(俊)君、板垣(広)君、市川君、風間君、金沢君、川村君、黒谷君、小松君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、迎田君、本山君、森田君、諸橋君、中野君、野村君、小野寺君、佐藤(昇)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(友)君、横田君、佐藤(元)君、新穂君、菅原君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋(耕)君、高橋(正)君、高岸君、玉城君、丹下君、手塚君、富樫君、上野君、内山君、鷺田君、山口君、吉野君、西海君

会 長 報 告

嶺岸光吉君

○ 鶴岡工業高校より依頼

8月8日～8月17日まで鶴岡工業高校から、卓球と柔道の全国大会に選手を派遣することについて寄付の依頼。

クラブより30,000円寄付することに決定致しました。

○ 第24回東北盲人福祉大会の後援の依頼

1981年は、国連が提唱する国際障害者の年です。東北各県に在住する視力障害者の代表が湯野浜を会場として開催されます。出席者300人の盲人に対して参加記念品の依頼。

○ 8月5日、山形ロータリークラブ30周年記念式典の案内がありましたので会長イレクト新穂君が出席しました。

クラブ会長名で祝電を差し上げました。

○ 7月22日、庄内分区合同世界社会奉仕委員会開催。

委員長の横田君出席、後程ご報告あります。

○ 8月5日、6日、7日 インターアクト年次大会開催。

鶴岡高専インターアクト、鶴工インターアクト、クラブからはインターアクト委員長吉野君、菅原辰吉君、石黒慶之助君が出席しました。

幹事報告

佐藤 衛 君

1. 会報到着
寒河江R.C、鹿児島西R.C
2. 先週地区大会へお誘いのため例会に見えられた米沢R.C大峽正君より礼状。
3. 第253地区米沢での地区大会の正式案内が参っております。
4. ガバナー事務所より暑中見舞い。尚10日～17日はお盆休み。
5. ロータリーの友8月号7ページの友愛の広場にロータリーと政治と題して早坂源四郎君の記事が載っております。

委員会報告

◎財団が寄付のパーセンテージの順位決定方式が改訂になりました

財団委員長 張 紹淵 君

ロータリー財団に対する寄付のパーセンテージ順位を決めるための、簡素化された方式が7月から実施されます。

すべてのクラブは、7月1日に、1980年6月30日（1979～80ロータリー年度最終日）現在で認められていたパーセンテージ順位をそのまま保持し得ることになっている。

しかし、7月2日以後にクラブが次の順位に到達するためには、直前ロータリー年度以降の会員数増減の如何に関係なく、1979年12月現在の会員数に基づいて会員1名当たり米貨10ドル相当額を寄付すればよいのである。今年度（1980～81）のクラブの寄付額が会員一名当たり米貨ドル20ドル相当額ならば200パーセント、また米貨ドル30ドル相当額ならば300パーセント、それぞれ1980年7月1日現在保持していたパーセンテージ順位に加算されることとなります。

地区の場合は、1980年7月1日に、地区の累積寄付額を1979年12月現在の会員数で割って得た金額に基づいて、最初のパーセンテージ順位が決定されることになっています。

地区は、現ロータリー年度の寄付額が会員一名当たり米貨10ドル増すごとに順位が次々と進むこととなります。即ち米貨20ドルならば200パーセント、米貨30ドルならば300パーセントそれぞれ最初のパーセンテージ順位に加算されるのであります。

会員各位の財団に対してご協力の程お願い申し上げます。

◎庄内分区合同世界社会奉仕委員会出席（報告）

W.C.S委員長 横田 庄司 君

昭和55年7月22日（火）に開催された掲記委員会に出席したのでその内容を以下の通り報告致します。

出席者

W.C.S小委員長 土門敏雄氏（遊佐）他 庄内分区各クラブW.C.S委員長
全員（10名）

内容

1. 土門小委員長によるW.C.Sの意義の講習（別添253地区協議会資料による）
2. 各クラブへの依頼事項
 - (1) W.C.S委員長又は専任担当者を設置されたい。
 - (2) 委員の任期・事業等は継続性が期待される。
 - (3) 世界社会奉仕資料ファイルは一年限りとせず毎年度申し送り資料として欲しい。
3. W.C.S事業のすすめ方
（別添253地区協議会資料による）
4. 各クラブでの今年度事業活動依頼

地区レベル実施している（3年間継続事業）の「アジア100円献金」は今年度も実施するので協力されたい。ただ地区レベルでの事業は窓口が狭くなるのでクラブレベルでのプロジェクトを遂行されたい。

庄内分区での実施クラブは
遊佐・酒田東・立川（No.1105計画）
温海（No.858計画）

当クラブとしての対応

クラブレベルのプロジェクトは援助要請クラブ、地域を自由に選べるがクラブ単位では小さな援助提供しか実施できず大きな効果を現すか疑問である。従って地区レベルの「アジア100円献金」にクラブ会員の多大の協力を得て金銭奉仕して行きたい。

◎ローターアクト会員増強についてお願い

阿蘇司朗君

ローターアクトクラブから次のような要望がありました。

ローターアクトの会員は現在女性2名を含んで14名ですが、20名以上位にならないと活動しにくいのでR.Cの会員の職場又は知人から入会出来る方をご紹介願いたい。特に女性をもっと増員したい。

毎週第1水曜日と第3水曜日の午後7時から産業会館、或は青年センターで会合を開いているので、すぐに入会しにくいと云う方は1、2回会合の様様をご覧になってからで結構ですので会員増強にご協力お願い致します。

◆ 会員スピーチ

「アメリカ見て歩き」

本山 弥君

先般三菱自動車工業と工業自動車販売の「アメリカ交通事情調査団」に加わって、アメリカに行って参りました。特に珍しい事もご座いませんが、私なりに感じた事等お話いたします。

参加者は三菱の関係者とディーラーの方、整備関係、トラック関係の方々で、バス関係は私だけでした。

コースはサンフランシスコ・カナダ・ナイヤガラ・バッファロー・ディアボン・デトロイト・シカゴ・ラスベガス・ロスアンゼルスと廻って6月4日から20日迄の期間です。

最初に見学したのはサンフランシスコのベネチュアと云う会社で、日本車をアメリカに陸揚げしている、西海岸の基地になる会社でサンフランシスコとボストンで営業していますが、8万坪位の敷地を有し、揚陸後ここで組立ててアメリカ各地に配送されます。

東部に行くとき若干日本車が不足して見えますが、大体は5台に1台位の割合で日本車が走っています。25%が日本車だと云われています。輸入車の80%が日本車で、トヨタ・日産・本田の順で、その次がドイツのホンクスワーゲンになっています。

現在、米国の自動車産業は約30%減で、その分日本車が躍進しているので実際に現地で見ると、なる程苦情も云いたくなるような感じです。

グライスラーの工場を見学しましたが日産の追浜工場等と比較すると非常に粗末な感じです。

フォード社では日本の自動車関係者には何にも見せる物がないとの事で、見学を断られました。トヨタとの合併会社が噂されている関係上、我々には見せる事が出来なかったと思います。

ジェネラルモーターズ社は1時間半位の交渉でやっと見学を許可されました。日本車に対向する為に2,000cc位の車を製造しているのを見学しましたが、質問も駄目で勿論カメラも禁止でした。

トラックの会社も2社、見学しましたがあらゆる点で日本が参考にするところがありませんでした。

私の本業のバスですが、これもトイレがついてると云うだけで技術的にも機能的にも参考になりません。

車輛の価格も日本車に比べて2倍ほどです。生産台数が少ないので殆どどの工程が手造りのため高価になるとの事です。

観光地としては、ナイヤガラ・ラスベガス・ディズニールランド・サンタモニカ・グラントキャニオン等を見ましたが、日本とは違った風景、施設があってそれなりに参考になりました。

参考のために良いホテルに宿泊したつもりですが、どのホテルもパーフェクトな所がなく、水はけが悪いのや、お湯が出ないと云ったホテルがざらにありました。この点、日本のホテルは世界一ではないかと思いました。

我々はとかく外国製品や建物は良いものとの先入観念がありましたが、超高層ビル等は別として、その他は東京・大阪等と比べても何も珍しい物もないといったのが全体的な印象でした。

工場の作業員について見ますとジェネラルモータースを見学したとき、殆どどの工員が葉巻や、たばこをくわえながら仕事をしているし、休憩時にはトラックでばくちをやっています。シボレー主力の会社でありながら通勤には日本車を使っている。ちょっと日本人には理解の難かしい点が沢山目に付きました。

労働事情に関しても日本にかなわないと感じたのはトラック会社の営業所長に質問しても社長名も車の保有台数も全く知らないのに驚きました。そんな事は本社に聞いてくれとの事でした。

米国ではオーナーの考え方一つで簡単に社長も更迭させられ従業員の知らぬ間に会社ぐるみの売買等も安易に行なわれるので社長の名前等には無関心だとの事です。

日本の会社では、よほど悪い事でもしない限り首になりませんが、米国では労働者も強いが経営者も強く、雇用条件に満たないような社員はすぐ首にされるし、出張中に自分の机が無くなっているといった事がしょっちゅうあるようです。

あらためて考えさせられるのは日本の労働者は極めて勤勉である反面、アメリカがたるんでるから日本がこれ程事業が伸びているとも感じて来ました。

出席報告

本日の出席	会員数	69名	欠席者	秋野君、早坂(源)君、石黒君、石原君、板垣(広)君、小松君、三浦君、皆川君、斎藤(利)君 笹原君、新穂君、菅原君、富樫君、吉野君
	出席数	55名		
	出席率	79.71%		

前回の出席	前回出席率	85.71%	メイクアップ	秋野君、板垣(俊)君、板垣(広)君、金沢君、三浦君、野村君、佐藤(友)君、高橋(耕)君 一鶴岡西 R.C
	修正出席数	68名		
	確定出席率	97.14%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会長	嶺	光	吉
幹事	佐	岸	衛
会報委員長	川	藤	男
	小	村	治
	西	池	一
	佐	海	昇
		藤	

No., **1069** 1980.8.12 (火) (晴) No.,7

ヒジター紹介

田中正司君	ベッド製造	—	横浜鶴見北R.C
菊地徳太郎君	林業	—	大江R.C
菅原松雄君	建築設計	齋藤吉雄君	陶管販売 } 鶴岡西R.C
笹本森雄君	ホテル		

会長報告

嶺岸光吉君

1. 次回19日の例会は、ガバナーの公式訪問でございます。前日の18日は午後3時より4時まで会長・幹事会、4時から6時までクラブアッセンブリーを行います。各委員長さんは計画書を持参の上ご出席願います。委員長さんが都合の悪い方は必ず代わりの方を出席させて下さい。6時よりガバナーを囲んで懇親会。前に書面を差し上げた通りでございます。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

2. ロータリー財団が寄付のパーセンテージの順位決定方式が7月1日より改訂になりました。今日の会報の3頁に載っております。ご覧の上、会員各位の財団に対するご協力をお願い致します。

幹 事 報 告

佐藤 衛君

1. 会報到着
石ノ巻R.C 東京R.C 秋田R.C
2. 酒田東R.Cより暑中見舞

◆ 第15回インターアクトクラブ年次大会に参加して

鶴岡R.C I.C委員長 吉野 勲君

去る8月5日より7日迄の3日間、天真学園高校インターアクトクラブがホストクラブとなり、酒田市の同校で盛大に行われました。当クラブより菅原辰吉君、石黒慶之助君と私の3人で出席して参りました。

午後1時半より開会式が行われ、地区内13のクラブと2つの設立準備中の高校一温海高校と福島日本女子工業高校の15校のクラブ員の多数の参加でした。当クラブ内から鶴工高阿部先生外9名、鶴工専高の篠崎先生外6名のインターアクトクラブ員も元気に出席しました。本日の例会に両校の2名の代表として岡本克則君、佐藤政春君に出席して頂き後程2泊3日間の集団生活を通して友情を深め、奉仕のあり方、国際理解の深め方、クラブ運営のあり方等々のご報告をして頂く事になって居ります。

開会式は、天真学園高校インターアクトクラブ員の司会で進められ、郡山南R.C作田正次氏の激励の言葉として、青少年育成にはR.Cとして最も力を入れている事で、勇気を以って奉仕に徹し、会員相互の知恵をしぼって地域社会に貢献するよう、又友情を深めて将来実社会に出てからもお互いにこのクラブの友情のぎずなを切らず、しっかりとした社会人となって頂きたいと暖い励ましの言葉があり、又酒田市長、酒田教育長さんの祝辞があり厳粛な中に立派な式典を終了しました。

直ちに会場を遊佐の県立海浜青年の家に移し、午後3時半より入所式が始まり、その会場となりました。青年の家は松林に囲まれた素晴らしい環境のもとで友情と親睦を深めた3日間は本当に有意義な体験となった事と思います。

午後4時よりオリエンテーションが行われ、私達は青年の家を後にして次は午後5時半よりホテル・サンルートで行われました酒田クラブ、酒田東クラブの合同例会に出席、大いに親睦を深めて帰って来ました。クラブ員と一緒に宿泊参加して頂きました菅原辰吉君より補足説明して頂き、インターアクトクラブ年次大会参加のご報告と致します。

第253地区青少年委員会 I.C小委員 菅原辰吉君

第253地区第15回インターアクトクラブ年次大会は、昭和55年8月5日、6日、7日と天真学園高校及び山形県海浜青年の家で開かれた。インターアクトクラブ校13校と設立準備中の日本女子工業高校・温海高校と約140名の大会で

あった。

初めに8月5日午後1時半から天真学園高校体育館で開会式があり、大会テーマ「奉仕の灯で道を照らそう」というのは、現在教育界で心の豊かさを要望されているのと相通じ、特に日本海の夕陽を見て自然の心の豊さに触れてそれをお土産として帰って欲しいと挨拶された松本酒田市教育長の言葉が印象的であった。3時半から海浜青年の家に移り開所式があり、5時半からホテル・サンルートで酒田・酒田東の合同例会があり、続いて懇親会があった。石黒ガバナーノミニールと吉野インターアクト委員長が参加された。

8月6日、午前6時頃から地引網が行われたが魚は2～3匹しかとれなかった。8時から顧問教師全員と過足委員長柿本、菅原委員の会合が開かれた。短期間外研修について実施方強い要望が先生方全員から出された。もう一つは旅費の支給を公平にしてくれるよう要望があった。9時から、岡部会長先導で鳥海スカイラインをドライブした。今年の秋は早いらしくススキがさいているのが目立った。11時から堀川清通先生の“奉仕活動におけるリーダーの役割”について講演があった。奉仕は善意だけでは駄目で技術が伴わなければならない。又マナー化するといけないから研修も必要だという事であった。

又リーダーとして必要な能力は

① やる気 ② 対人関係の能力 ③ プログラム展開能力が必要であると話された。

午後 海岸の清掃奉仕、海水浴、救急法指導。

夜 キャンプファイヤーが実施された。

3月7日は、5時半から6時半迄除草奉仕。続いて全体会、分科会の報告。閉会式に於ては

1. 奉仕活動やその他に於いて積極性が無いのが目立つ。
2. 友人の輪を出来るだけ広げてほしい。
3. 国際理解の一助として交換学生の参加を望む。

というような講評があり、閉所式があり全部終了した。

◆ 山形ロータリークラブ30周年記念式典に参列して

会長イレクト 新穂 光一郎君

◎式典

8月5日11時30分から山形R.Cの30周年記念式典が山形グランドホテル2Fアルプスの間で、来賓に熱田ガバナー、板垣県知事等を迎え、開催された。式は点鐘、物故会員(29名)への黙禱で始まり、プログラム通り進行され、会長から山形市長への会田算右工門翁の胸像の目録贈呈、チャーターメンバー(4名)、歴代会長(15名)、幹事(16名)、優良出席会員(30名)の表彰などあったが、特に日本のロータリーの顔とも云える柏原孫右工門氏がかくしゃくとして特別代表として感謝状を受けられている姿が印象的であった。最後は板垣知事が「ロータリーの奉仕の精神で30年を踏み台にし、今後も地域社会の為に活躍してほしい」と祝辞を送り、式は予定通り12時40分幕を閉じた。

◎記念事業

記念式典の1時間前に30周年記念事業として「会田算右工門安明像」の除幕式が市立図書館前で行われた。会田翁は話によると1747年山形市七日町の生れ

で最上流家元として関流の開祖関孝和と並ぶ和算の大家で、その「算法天生法指南」「解精算法」の著書は現存し、特に対数、素数に関する算案などは現在でも通用する高等数学であるとの事、自然科学を専攻した一人としていささか感動させられた。

◎ 駄足で一言

1. 山形クラブは創立30周年で現存する会長経験者は15名だが、ちなみにわがクラブは創立21周年で15名が現メンバーである。
2. 司会が自クラブメンバーを紹介する折に「殿」「さん」「君」が入り混るのはどういふものだろう。ビジターとしてはいささか耳障りと申しては失礼だろうか？
3. 祝賀パーティーの折、席が幸か不幸か隣りが米沢 R.C の会長でなかなか元気のいい方で、今年度米沢の地区大会への出席依頼を強硬に求められ「鶴岡クラブの出席者数が即再来年度の鶴岡の地区大会への出席者数と心得られよ」という事で、出席者が少いとどうしても財政的困難であるから応分の協力をというのが本音。石黒ノミニー以下皆様でよく考えて欲しい。
4. 当日、姉妹都市になる筈のオーストラリアのスワン・ヒルからのゲストも出席の予定だったが汽車の遅れで欠席だった。

◆ 台中港区 R.C 訪問実行委員会委嘱

顧問 会長 嶺岸 光吉 君
 委員長 迎田 稔 君
 副委員長 内山 喜一 君
 委員 佐藤 忠君、上野 三郎 君、佐藤 衛 君
 高岸 三雄 君、佐藤 元伸 君、藤川 享胤 君
 風間 慶三 君、三浦 悌三 君

SMILE BOX

庄交シティ二番街 ピザレストラン・遊技場 竣功オープン
 お目出とうございます。庄交専務 本山 弥 君
 遊技場設計一新 穂 光一郎君
 ピザレストラン・遊技場 工事施工一温海佐藤組 佐藤 衛 君

出席報告

本出 日 の席	会員数	69名	欠席者	池田君、中村(真)君、石原君、板垣(広)君、 風間君、金沢君、黒谷君、三井(徹)君、中野 君、笹原君、高橋(良)君、玉城君、津田君
	出席数	56名		
	出席率	81.16%		
前出 回の席	前回出席率	79.71%	メ ア ッ ク ブ	早坂(源)君一山形 R.C 笹原君一仙台 R.C 石黒君、板垣(広)君一酒田 R.C 菅原君、吉野君一酒田東 R.C 秋野君、小松君、新穂君、富樫君一鶴岡西 R.C
	修正出席数	65名		
	確定出席率	94.20%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB
D-253

創立 S 34.6.9
承認 S 34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 247711

会長 嶺 光 吉
幹事 佐藤 徳 衛
会報委員長 川村 繁 男
小池 正 治
西海 藤 一
佐藤 一 昇

No., **1070** 1980. 8. 19 (火) (晴) No.8

ヒンター紹介

岡部欣司君
芳賀俊三君
大川俊一君
内田智誉君
半田茂弥君
佐藤成生君
加藤重郎君
瀬尾助三君
長野正彦君
菅原権之助君
松田善三君
桜井清君

菓子製造 } 酒田R.C
海上保険 行
相互銀 行
石油販 行
物販 行
金石物 業
林業 業
自動車教習所
沖合漁業
電気器具販 業
建築 業
製麵 業
歯科 医

鶴岡西R.C

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

会 長 報 告

嶺 岸 光 吉 君

今日は、ガバナーの公式訪問でございます。浜田ガバナーの紹介は皆様ご承知の事と思いますので省略させていただきます。

昨日は、浜田ガバナーをお迎えして、クラブアッセンブリーを開催致しました。各委員会毎に計画の発表、最後に先生から委員毎に色々と助言、ご指導を賜りました。

先輩達のお話を聞きますと、ガバナーの公式訪問が終れば会長の仕事も半分は終わったようなものだ聞いております。私も、一晩過ぎてみますとそのような感じもしないわけでもありません。

ここでガバナーの説をおかりしますと、浜田ガバナーを機長とする我々の年度も大空に向かって上昇し続け、昨日のクラブアッセンブリーを終えて、ようやく安全ベルトをはずして水平飛行に入ったような感じでございます。

後は、来年の6月末までの一年間無事故に計画に基づいて各委員長さん初め各委員の方、目的を達成していただきたいと思います。後程先生から色々と講評があらうかと思います。

ガバナーは、まだまだこれから57クラブの訪問がでございます。どうぞご健康には充分気をつけられますよう心からお祈り申し上げます。有難うございました。

- 今日例会前11時より、ガバナーと会長・幹事、西クラブ会長・幹事が市長に表敬訪問をし、記者会見をして参りました。約30分程の表敬でございましたが、ロータリーの広報活動に充分意を尽されたものと思います。
- 会員の石原惇君が病気のために賜暇願いが出ております。理事会で承認致しました。

先月、荘内病院に入院しましたが、病状がおもわしくなく山形大学の附属病院に入院中でございます。まだお見舞いもしておりませんが、家族からのお願いで、若い男性の血液が必要だということです。血液型はA型で、会員の従業員の方でもございましたら何とか、分けてやりたいと思います。山形市の4つのクラブ会長あてに私の会長名で献血のお願いもしてあります。石原君の一日も早く快復する事をお祈り致します。

- 米沢の年次大会の参加申込締切が8月25日となっております。当クラブの予定人員20名となっております。入会2年以内の方は義務出席と致します。多勢が参加して、米沢クラブに貸しを作っておきたいと思っておりますのでよろしく願います。
- 今野清一君の所属委員会はS.A.Aに決定致します。

幹事報告

佐藤 衛君

① 会報到着

立川R.C、寒河江R.C、村上R.C

② 温海クラブがホストで行われます今年度庄内分区インターシティー・ゼネラル・フォーラムのご案内が参っております。

9月7日 日曜日 9:10~9:55登録 場所 温海グランドホテル

今回のI.G.Fは特にクラブ奉仕部門のモデレーターにわがクラブの中江亮君、社会奉仕部門のアドバイザーとして高橋良士君がご活躍の予定でございますので多勢の会員の参加をお願いします。

各委員会1名以上の義務出席という事でお願いしたいと思いますので、各委員長さんのご協力をお願いします。

尚、来週の例会終了後、約1時間勉強会を催したいと思っておりますので出席予定者は宜敷く。

③ 第1回 R.Y.L.A研修会報告書

◆ 新入会員入会セレモニー

鷲田幸雄君の後任としてNHK鶴岡放送局々長として着任致しました今野清一君が、諸手続きを終え、私共のクラブに入会する事になりました。

板垣俊次君にご紹介をお願いします。

◆ 新入会員 今野清一君紹介

板垣俊次君

1. NHKの経歴

昭和21年4月 鶴岡放送局総務課
昭和26年10月 山形放送局総務課
昭和36年8月 山形放送局総務課係長
昭和40年2月 仙台中央放送局営業部係長
昭和44年8月 仙台中央放送局営業部所長
昭和49年7月 鶴岡放送局副局長
昭和52年7月 秋田放送局副局長
昭和55年7月 鶴岡放送局長

2. 趣味

ゴルフ、釣り

3. 家族構成

ご結婚年月日 S35.7.5 現在仙台的自宅に在住しております。

奥様 泰子様 無職 長男 直哉君 高校3年 長女 陽子さん 中学3年

◆ 新入会員 今野清一君入会あいさつ

鷲田前局長の後任でNHKに参りました今野でございます。この度皆さんのご推薦に依り伝統ある鶴岡 R.C の一員として加えていただきました事、大変光栄に存じております。郷里ではありますがロータリークラブは初めての経験ですのでいささか途惑っています。

これからロータリークラブの立派な精神を勉強して、NHKの仕事を通じて少しでも地域に役立つよう努力して参りたいと考えていますので、何卒よろしくご指導の程をお願い致します。

◆ 梅木江理さんよりのお便り

親愛なる丹下様お元気ですか？ 便りが遅れてすみませんでした。そちらは庄内浜の海びらきもとっくにすんで“暑い”の一言につきるのではないのでしょうか？

こちらは日本とは全く逆の季節、ただいま『冬』の真最中です。といっても、朝夕肌寒い程度で、日中は青空が広がりランチタイムには、皆んな校庭で“日なたぼっこ”などしますから『冬』だなんて全然信じられません。特に今年は“暖冬”だということです。（雪の降らない土地で“暖冬”だということも、なかなかおもしろいなと思いました。）

3カ月交代で4家族に滞在するとは知っていると思いますが、7月6日に2番目のホストファミリーに移りました。お父さんのトムは中国人でトロントで弁護士をしています。お母さんのデニスはニューカッスル大学でフランス語の教師をしています。トムは中国語はもちろん英語もペラペラで、他に2カ国語ぐらいこなすそうです。そして、2才のアレキサンダーと6カ月のジュラムという男の子2人います。最初の日にはトムが私に「今日からこの家は君の本当の家なんだから、何事に関しても遠慮しないこと！それから“Mr. & Mrs Yin”などと呼ばないで、“Tom” “Denise”と言うこと！」と言ったことが印象深いです。

デニスは「学校の宿題でも、なんでもわからない事があったらどんどんきいて！」と言ってくれるので「私の話（英会話）でおかしいところがあったら指摘して下さい」とたのんだら、喜んで引き受けてくれて、以後、家でも授業を受けているような感じです。そしてトムの提案で、これから日記も英語で書いて、毎晩デニスに添削してもらうことになりました。そうする事で、今まで知らなかった英単語や文法などを学ぶことができるでしょう。

トロント・ハイ・スクールについて少しお知らせします。友達も出来、だんだん学校の内部もわかってきました。まず生徒会という組織はあるにはあるのですが、日本の学校みたいに強力(?)でないと思います。放課後のクラブ活動というものもないので、クラブの予算案だとか生徒総会なども設ける必要はあ

りません。最初の頃は何か物足りないような感じさえ受けましたが、見方、考え方によっては別の方向にもとれます。

1カ月に2度くらいホールで、日本で言えば“飛び入り”というような催し物があって、自分の自慢できるもの（ダンス・楽器演奏・マジック etc）もステージで披露したい人が出演して、観客は10セント払わなければ、その“飛び入り”なるものを見る事ができません。

「皆んなから集めたお金はどうするの？」ときいたら「公共のものを買ったリ修理したりする（eg. バasketボールやガラスを買ったり、トイレを修理したりする）」ということで“しっかりしてるなァ…”とと思いました。

あと1カ月に1度くらい“School Social”という Disc Party があって夜の7:30頃に始って、11時頃終わります。もちろんその時私服で皆、はめをはずして踊りまくる、といった感じを受けました。これらの行事を計画するのも生徒会の役割りです。

それから授業中でも、先生が指名しなくても、皆それぞれ思い思いの意見なり質問なりを口にする積極性には大変ひかれます。何もかも、もの珍しい毎日で、自分なりに考える事は様々です。本当に留学してよかったと思うこの頃です。

丹下さんには、いろいろとお世話になりました。今後ともよろしく願ひします。

では今日はこのへんで。乱筆乱文にて失礼します。

'80.7.27（日）P.M 2:02

オーストラリアにて 梅木江理より

◆ ガバナー 講話

ガバナー 浜田 耕一 君

昨日は温海迄会長・幹事さんのお出迎えをいただき本当に有難うございました。その後で皆さんとクラブ協議会を開きましたがわざわざ早坂パストガバナーもご出席で本当に恐縮でした。内心は困ったのですが何とかパストガバナーにも賞めていただいたので、ほっといたしました。鶴岡クラブにはお友達が沢山居りますので私も気楽に訪問出来ます。

昨日のアッセンブリーで特に青少年奉仕、国際奉仕、米山財団に対する熱意には敬服します。その他の活動も大変バランスが良く、活動計画書の作成もさすがベテランと感心しました。来年あたりは地区内の R.C から鶴岡の計画書を参考にするクラブが続出すると思われます。

ガバナーを出した地区の計画書は非常に注目されますのでそれだけ緊張して米沢では未だ原稿の状態です。鶴岡 R.C は2年後にはガバナーを出し、又年次大会のホストクラブになる訳で、これを支えるのは皆様の友愛の結集に他なりませんので、今後共ご精進下さるよう願ひます。

今年のテーマは「時間を捧げよう奉仕のために」です我々75周年を迎えるに

あたって3H計画を立てその為の募金目標は1,200万弗でしたが残念乍らその半分位の募金しか達成されていません。且て個人奉仕を重点にしていましたロータリーの哲学が75周年に於て少し方向転換した訳ですが、現在のR.I会長はもう一度元に戻そうと努めています。我々の奉仕は、あく迄時間を捧げる奉仕で、自らの手で個人の力で奉仕をしようと云う事です。

職業分類に於いては一人一業種とし同業者を排除しています。これは同業者を排除することに依って我々の友情が深められるからであります。同業者はまれにしか会合しないし、会合しても消費者に対して良からぬ謀議をする為である、と云われています。

成る程、我々の組合等の会合での会話も似たようなものではないでしょうか。然しロータリーは一人一業ですので皆んなが集まっても価格を上げよう等の相談はされません。ここにロータリーの真意があります。企業社会は公正競争を理想としています。しかし、これはかなわない理想です。

鶴岡クラブもあと2年後には石黒先生をガバナーとして出し、地区の模範となるクラブです。若い人達を増強して更に力を蓄えてこの年度に備えていただきたいと思ひます。然し若い人達の増強にかたよりすぎてシニアアクティブの人達が居心地の悪くなるようなことがないよう充分注意して下さい。

佐原先生が亡くなられたとき私は葬儀の副委員長をしましたが、佐原ご夫妻はお幸せな方々だと思ひました。それは現職のガバナーでロータリーマークの真中にご自分の写真を飾って葬儀をして貰える等は人生の命利に尽きると思ひました。会員であれば誰れでもロータリーマークの真中に写真を飾って一生を終えるような幸せな人生を送っていただきたい。残り少ない時間を少しでも生き甲斐のある又世の為になる事に捧げていただきたい、と思ひます。

鶴岡クラブはあらゆる奉仕活動に於いて特に私から申し上げる事はございませんのでこの路線を更に強化して、来たるべき年度に備えて下さるよう希望します。

SMILE BOX

ガバナー 浜田耕一君。

本日の米山奨学金寄附 13,187円でした。

出席報告

本出 日 の席	会員数	69名	欠 席 者	早坂(徳)君、小池君、諸橋君、野村君、齋藤(得)君、齋藤(利)君、笹原君、佐藤(元)君、津田君
	出席数	60名		
	出席率	86.96%		
前出 回 の席	前回出席率	81.16%	メ ア ッ ク ブ	板垣(広)君一酒田R.C 笹原君一仙台R.C 風間君、金沢君、黒谷君、三井(徹)君、中野君、玉城君一鶴岡西R.C
	修正出席数	64名		
	確定出席率	92.75%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 1934.6.9

承認 1934.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 (2) 7711

会長	嶺岸光吉
幹事	佐藤村徳男
会報委員長	川小西海藤 池海藤 一昇

No., 1071 1980. 8. 26 (火) (雨) No., 9

ビシター紹介

佐藤五右工門君 請負一温海R.C
 松田善三郎君 製麺本間文一君 左官一鶴岡西R.C

◆ ゲスト紹介

株式会社 小いけ社長 小池新太郎氏

会長報告

嶺岸光吉君

。山形クラブの30周年記念式典に新穂光一郎君がクラブ代表で参加、その礼状と写真が来ております。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

幹 事 報 告

佐藤 衛 君

1. 会報到着
台中港区R.C、鶴岡西R.C、遊佐R.C
2. 認証状伝達式のご案内
11月2日 日曜日 第265地区 滋賀県能登川R.C
3. 認証状伝達式の登録のご案内
11月30日 日曜日 第275地区 東京町田中R.C
会場は新宿の京王プラザホテル
4. 今日いただいたガバナースレーターP4頁 地区の職業奉仕委員長としてご活躍なされました早坂パストガバナーの退任の言葉が載って居ります。
長い間本当にご苦勞様でした。

◆ ゲストスピーカー紹介

プログラム委員 齋藤 栄作 君

小池さんは皆さん知らない方は居ないと思います。小池さんは、非常にセンスの良い呉服を商いされているわけで、婦人方にとっては、よだれの出るようなお店でございます。また、小池さんは、短歌とか随筆とか、そういう方面にも非常に造詣が深い方でございます、らくがきクラブとかそういう方面にもご活躍されておられます。

◆ ゲストスピーチ

き も の 雑 感

株式会社 小いけ 社長 小池 新太郎氏

私はきものを商いして世を渡っている呉服渡世の小池新太郎でございます。さきほど三井さんから市民憲章の板をご寄贈になって、できるというお話がございましたが、家中新町という通り、原田酒屋と池原牛乳店の前のところに土地を買って庭を作りましたが、十数年たってもまだ土地の人は私の真意がわからないので、このたび呉服渡世小池新太郎という名前で板を出しました。それには「庭は心のふるさと、うるおいであり、一番いい賓客を通す座敷の前に庭は作られます。この庭は旅ゆく人、まちを行く人のために造園したものですから、どうぞ町の人も協力してきれいにさせていただきたいと思います。街を明るくいたしましょう」という板をこの間立てたばかりでございます。さきほどの市民憲章の気持が少しは入っているものと存じます。

さて、この前着物の話をしましたところ、またひとつ、やわらかーい着物の

話をぜひ聞かせて欲しいというお話でございました。ご満足がいきますかどうかお話をしてみたいと思います。

男の着物と女の着物の違いは、色と柄というものを除きますと、女の着物は腰紐というものを締めて体に丈を合わせ、ですからその腰紐をほどきますと肩をかけた姿はちょうど長さが引きずるようになっているのでございます。女の着物は長く、男の着物は身丈であるということは先刻ご存じのことと存じますが、これからお話することは、どなたもあまりご存じがないし、考えたこともない、また、偉い先生方の本にも載っているものではございません。それで、そういった私の考察は現代の感じからしますと、もう消え去ってしまったものでございまして、もう今は通用しないというようなことを頭に置いてお聞き願いたいのでございます。

まず、日本に、身にまとうものといえば、やはり麻。いろいろの麻がございましたが絹と麻によって長い間過ごしてまいったのでございますが、綿というものが入ったのは非常に遅れまして、その間、綿がありませんでしたから太陽が沈んで、また朝になって出る間、照明の乏しい生活の中に人間が身を横たえて休む時間はどんなふうにしていたでありませんか。綿というものが無ければ、休むという寝具は存在しなかったのでございます。

絹の褥というものがありますが、これは板敷の上にまだ畳がたくさん敷かってない、その前は殆んど一畳か二畳、点々と置かれた、そこに座るといふ、その前も板敷の上に絹の布を敷いて休んだのでございますが、それは極く限られた非常に稀な上流の人でなければそういうことはいたしませんでした。それではどういう風に庶民やその他はしていたでありませんか。

寒暖の関係は着物に与えるところが多いのでございますが、これが大きくかわりをもつわけでございます。「きりぎりすなくやしもよのさむしろにころもかたしきひとりかもねん」というのは百人一首で子供の頃からうたいなれた歌で、どなたもご存じだと存じますが、かもねんのねんは「寝る」でありまして、やすむことでございます。今夜こそ愛しい方がお尋ねになってお互の衣の袖……その頃は広袖でございますが袖も広い袖です……衣の袖を敷き重ねてそして愛を確かめ合おうと思ったのに、ついに訪れがなかった。それで自分の衣を敷いただけで、小うつぎなどをくるまって独りで寝ましたが非常に胸まで寒さがこおりつくようで、こおろぎの音など耳にさわって寝ることができない。そしてその悲しい想いの私の涙は袖をぬらした、というざっとこんな意味でございます。ころもかたしきでございますから当然男女の情事には双方の衣を敷く、そういった状態でございまして、そこに女の着物の長さ、これはそういった場合にかける一つの夜具あるいは、きものという女のものは夜具の代りになっていたということが良くわかるのでございます。夜具の無い時代には着物が夜具の代りになっていたということでございます。

こういう話をするとということはいわゆる方々もなかなか無いので現代では理解の出来ないことではございますが、男女の着物の差というものは、男の着物は、まず

仕事に生き仕事に死ぬのが男の甲斐性、本性でございます。でありますからどうしても着物は活動性をもつ着物であって、そして豪放な感じということになります。女は当時、現代のように自立することができません。どうしても権威のある或は強い男のそばに身を置くことによって自らが安泰になって行くということになっていたわけでございます。女は恋に生き恋に死ぬというような、着物の感じは女らしさを求められるわけでありまして。女らしさとは、かよわさがあって色っぽいということでございます。これがないと生きていけない。それを確保するにはどうしても着物をおいて外になかったでございます。源氏物語のあたりにも出てきますが、上流の男の人に慕われて住んでいる女が、ほかに男に女が出来て、5年、10年と訪れることが無いために、散り散りになったしもべがただ一人、残った女とともに職を求め、遂には色を売ったというような、女としてはなかなか経済的な面で自立することが出来ない、強い男のそばでないと出来ないというようなことがあります。ここにかよわくて頼りにするものがない、そしてその女らしい色っぽさのある女の人が居ましたら皆さんはこれを放りっぱなしに出来るかどうか考えてみれば当時の心境がわかると思います。

着物で体をかくすということはどういうことかといひますと、それは先程、もう無くなってしまったという話、それに通じますが、性本能でありました。それは、ものを隠す、あらわにしないでかくすということに羞恥心というものを誘発して性本能を刺激し、男女の営みがはげしくなり人口をふやす。まあ、どんなことの必要かといひますと、もう現代ではそうではありませんが大量生産という、物を作るには技術が稚拙でございましたから、何に頼るかといひますと人の力に頼るしかなかったのであります。人が不足でしたら寺をたてるにしても、またはお墓をつくるにしても…… 前方後円墳などは、何百人、何千人という人が必要なのであります。そういった人が居なければ何事もできなかったものですから、今の我々が想像も出来なかった程のそういうことは大切なことであり、重大な必要なことがあったと思われまふ。

色ごとの話をしますと、とかく厳肅でないという感じは現代人の感覚でありまして、昔の人から言わせまふと、それこそ厳肅なできごとであったといわれるのであります。そういうことが続きまして、だんだん長くなりますと、こういう性本能の人口増加という初期の目的からは次第に変化した、性の営みが愛欲のことだけに変わってまいりますと、着物は俄に装飾を得てまいります。そして絢爛たる文化の開花となって行くのでございます。

江戸時代、町民も非常に勢力がふえますと、こうして庶民とともに美しい着物を着る時代となりまして、日本独自の、着物によるしぐさ、というものが生まれてまいりました。女らしさ・色っぽさによる着物のしぐさはどういうことかと申しますと、女の感情を決して言葉にはしない、しかし言葉でしないで伝えるということでございます。皆さんにはわかり易く申せば、パントマイムでございます。

例えば、現代は「お帰りなさい、外は寒かったですよ」と勝手から立ったままで返事をします。昔の女は、前掛で濡れた手を拭きながら、だまって表情を豊かに玄関に迎えたものでございます。現代の気持はよくわかりますが、しぐさというものがあらわれたこと、そういうことは色々ございまして、主婦になりたてに朝のお膳に、ふとして夫の目とかち合ったときは、昨夜の自分の陸言あるいはあられもない自分の姿態を思い出しまして、両の袖で顔を覆う、こういうしぐさがありました。

こういうしぐさは男にとってまことにいじらしい、そして本当に愛しさがまたいや増すものでございます。そして少し新婚から過ぎれば、口もとを袖で覆い、そして目は艶然と笑う、というまことにたまらない、いい姿態でございます。そういうことからまた泣く、女は笑うと思えば泣きますが、この泣く場合は袖で顔をかくして、よよと泣く。これは袖ぶすまというしぐさで、着物のしぐさでございます。男の前に胸もとに両袖を合わせて、そういうときは、その恋をする故に苦しい胸、ということがいじらしく表われているのでございまして、その切なさが見えて、心の中では、好きなんです、胸が苦しいんです、と言葉では決して言わずとも、そういうことが感じられるのでございますが、それを感応した男が、寒いんですか、などと言ってしまえば、その実に野暮ったさに腹を立てた女は、ええそうです。と言ってしまいます。これは色男ならずとも心すべきことじゃないかと思えます。

仕事で遅くなったということがわかりながら拗ねてみたいのが女でございます。足音を聞きますと思わず袖の端を前歯でかじりながら目には一杯の涙を浮かべて拗ねてみせる。私のことは嫌いになったんでしょ、なんというこの口には決して出しておりません。そういうところがまたいじらしい女の姿。きもの姿のしぐさでございます。恋する故に一言もならず、袖の端を噛み、さびしさに堪える女の姿を、情緒を感ずるのは男の身勝手でありましょうか。男に好きな女ができたというのはどこまでも憶測でございます。それでそこに証拠もないのに女がさわげば、夫婦関係にゆがみが出来、それにもまして女らしさを失えば己れの不利となります。黙って袖を噛みばまことにそつがございません。男が何事もなかったら笑って見過すだろうから、どちらにしても傷がつくことはございません。事実であれば途惑うでしょう。しかし男をそこまで追えば充分でございます。着物の故の言葉のないしぐさこそまことに絵になる世界でありまして、洋服ですとこういう噛む袖がございません。そして、しぐさのない言葉をもってお話しますから人間関係をそこねてしまうことがございます。

私は皆さんにお尋ねしたい。着物がなくなった為にしぐさも消えてしまいました。そしてその代りに肌は露出する洋服、近ごろ臍まで出す、そういうことが男の魅力となったとき、そして言葉以外に感情を表現することが出来なくなった女といずれが良いとお考えでしょうか。

女にどしどし着物を着せて美しくすることは男の甲斐性でありまして、皆さんの経済力ではいと易いことでございます。不経済と思われる着物の投資は皆

さまに楽しい美しい極楽に通じるものということをお教えしておきます。女に着物を与えるそのせつのは、呉服渡世の私が言わずもがなの願いを口にせず、今日の皆さまのご静聴をお礼申し上げますとお話を終えたいと思います。ありがとうございました。

委員会報告

◎市民憲章示板の設置について

(前年度) ロータリー創立75周年記念事業委員長 三井賢二君

先日ようやく県の方の認可がおりて、テニスコート附近に設置の予定です。現物は既に出来ており、近々立てられますので、ぜひご覧下さい。

◎スマイルとゴルフ大会について

親睦活動委員長 佐藤 忠君

1. 西海君のご長男の章さんが去る8月24日めでたくご結婚されました。ほんとうにおめでとうございました。(スマイルを頂戴しました)
2. 第1回のゴルフ大会を9月13日(土)12時30分スタートで開催したいと思います。詳しいことは後程申し上げます。

◎フォーラムの出席について

クラブ奉仕委員長 中江 亮君

9月7日温海で開催されるフォーラムに多数出席されるようホストクラブの希望であり、先般の例会で各委員会1名の出席を会長さんからお願いしましたところ18名位でした。この方々は今日の例会後残っていただきたい。

出席報告

本日の出席	会員数	69名	欠	中村(真)君、金沢君、黒谷君、小池君、皆川君、野村君、笹原君、佐藤(昇)君、佐藤(友)君、玉城君、津田君、上野君
	出席数	57名	席	
	出席率	92.61%	者	

前回の出席	前回出席率	88.41%	メア	小池君、野村君一鶴岡西R.C
	修正出席数	63名	1ッ	
	確定出席率	91.30%	クラブ	



クラブ 会報

CLUB BULLETIN
(WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
 例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
 事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
 電話 0235 (2) 7711

会長	嶺	岸	光	吉
幹事	佐	藤	徳	衛
会報委員長	川	村	繁	男
	小	池	正	治
	西	海		一
	佐	藤		昇

No., **1072** 1980. 9. 2 (火) (晴) No.,10

ヒシター紹介

竹田哲朗君 計量器販売一酒田東R.C
 齋藤吉雄君 陶管販売一鶴岡西R.C

◆ 誕生祝

◎会員誕生 池田昭太郎君、石原惇君、小池繁治君、本山弥君、菅健君、高橋正太郎君、上野三郎君、今野清一君
 ◎奥様誕生 三井糸(徹)さん、三井順子(賢二)さん、本山京子さん、渡会芳さん

◆ 皆出席表彰

◎年間皆出席 16年間皆出席 早坂源四郎君 15年間皆出席 三井賢二君
 2年間皆出席 黒谷正夫君 1年間皆出席 横田庄司君
 ◎8月125%出席 6名 張君、嶺岸君、中江君、新穂君、菅原君、佐藤(衛)君
 ◎8月100%出席 48名

秋野君、阿蘇君、阿部君、藤川君、早坂(源)君、飯白君、石井君、石川君、石黒君、板垣(俊)君、板垣(広)君、市川君、風間君、川村君、黒谷君、小

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

松君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、迎田君、本山君、森田君、諸橋君、中野君、中村(富)君、西海君、野村君、小野寺君、斎藤(栄)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(友)君、横田君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋(耕)君、高橋(正)君、高岸君、玉城君、丹下君、手塚君、富樫君、上野君、内山君、渡会君、山口君、吉野君

会 長 報 告

嶺 岸 光 吉 君

今年は真夏日も少く秋になったようでございます。今後の気象状況によっては、いろいろな業種に悪影響が出るのではないかと心配されます。

- 9月の行事予定を申し上げます。
- 9月7日(日)庄内分区I.G.Fが温海クラブがホストで開催されます。当クラブからは、24名の出席でございます。登録科クラブ負担。
- 9月14日(日)～15日(月)ロータリー年次大会(会津若松)で開催されます。クラブよりロータリー委員長阿蘇司朗君が出席致します。登録科クラブ負担。
- 9月14日～20日の間青少年活動週間となっております。委員長の菅原辰吉君よろしく願います。
- 9月26日～27日地区年次大会が米沢で開催されます。クラブより20名の参加でございます。当クラブ財団寄付額優秀クラブとして表彰されます。前年度は6位でしたが、今年度は9位ようです。前年度は3,200%ですが、今年度に入ってから3名の方から準フェローとして協力いただいております。8月30日には、会員の熨斗君からせめて財団に奉仕させて下さいとの事で、地区に送金致しました。尚、年次大会の信任状に次の方を選挙人に選びました。中江亮君、佐藤元伸君、迎田稔君。
- 9月16日(火)恒例の田川地区中学校高等学校英語弁論大会が開催されます。クラブから例年のとおりトロフィーと賞状を差し上げます。
- 昨日、私と、幹事が石原惇君の自宅にお見舞いに行き参りました。先般家族の方から献血のお願いがございました。早速山形クラブの4つのクラブ会長をお願いしたところ、山形南クラブの幹事さんから連絡がありまして、従業員や学生達の希望がありまして病院に行ったら、現在はどうか間に合っているし、後日また連絡するというようなことでもございました。本当に我々ロータリーの友情には心から感謝申し上げ、石原君の一日も早く治ります事を心からお祈り致します。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

1. 今日お手許にお配りしたガバナースレーター第3号2頁に石黒慶之助君が1982—1983年度ガバナーノミニーに決定した旨記事が載っています。
1. 温海R.C例会時間・場所変更のお知らせ 次週の例会は9月7日I.G.F終了後、温海グランドホテル5時点鐘。
1. 伊丹R.C中村正巳さん編集によるロータリー論説77点の購読ご案内がまいて居ります。

1. ロータリー創立75周年記念の限定出版
(ザ・ファース トロタリアンという本の予約申込、ポールハリスの
人と時代背景)
1. 1980年R. I 規定審議会結果報告。気が違くなるような話。
1. 県民総ぐるみによる国民体育大会を昭和65年度以降最も早い時期に本県
に招致すべく運動を展開中であります。これが推進の一環として広く県
民に車のステッカーを配布し、国体招致運動を一層盛り上げることにな
りました。以上の趣旨で賢察の上100円募金運動にご協力下さいとの事
です。 県教育庁にあります財団法人 山形県体育協会より案内

◆アイリンさんからのお便り

三井先生ご夫妻並びに鶴岡ロータリアンの皆様へ

私達がオハイオに来てから2回も地震がありました。これは大変珍しい事で、それで日本を思い出しました。近頃は日本のつゆ時のように暖かく雨の多い日が続いています。普通なら8月は暑くて乾燥し、芝生は褐色になりますが、今年は何回も草を刈らねばなりません。いつも私は草のない日本の庭園を持ちたいと思っています。

先生のアメリカの旅は楽しかったでしょうか。この次はもっと時間をかけて、サンダスキーのような小さな街もご覧になるとよいと思います。私達は現在エリー湖に接した所に住んでいて、水泳、ボート、釣り等が出来ます。ドンと私は小さな帆船を持っているので電話から逃れて楽しんでいます。

可愛い日本人形を頂いて有難うございました。私共のリビングルームには2つの大きな本棚がありますが両方共色とりどりの日本の玩具で一杯です。私はこのコレクションを誇りにしていますし、友人達が来訪した時には皆さん驚嘆しています。そんな時私は鶴岡で過ごした素晴らしい生活を話して聞かせます。

今、新聞は忙しい時です。学校が間もなく始まります。又10月に行なわれる選挙運動が既に始まっています。あいにく今多くの記事は経済に関するものです。サンダスキーには自動車の部品を製造している3つのプラントがあります。然しアメリカの車は売れていないので大体の事はご承知のように多くの人が失業しています。当面インフレーションが重大な問題です。職を持っている人でも支払いはなかなか大変な時です。

インフレーションはどうでしょうか。

食糧、雑貨やガソリンやアパートの家賃の問題等良いアイデアが浮かびません。現在、夜の10時30分この手紙を書いています。

隣家の人が彼の犬を呼んでいるのが聞こえます。大きな白い犬で狼に似ています。あいにく良く訓練されていないので昨夜もその犬を捕えて連れ戻す為に3区画も走らねばならなかったとの事です。

私は時々鶴岡の皆さんの事を思い出しています。

皆さんお幸せに、お元気でお過ごし下さい。

◆ ゲストスピーチ

最近の犯罪とその特徴について 鶴岡警察署長 鈴木秀夫氏

最近の犯罪の発生検挙状況と犯罪の特徴について若干申し上げてみたいと思ひ

ます。

1. 一般犯罪の状況

一般犯罪の今年上半期（1月～6月）の発生検挙状況をみると

日本全国では

発生	63万 8千396件	昨年同期比	+7.3%
検挙	37万 7千685件	"	+8.5%
検挙率	59.2%		+0.71%

となっております。

県内の状況を見ると

発生	4千443件	+ 26件	0.6%
検挙	3千329件	+302件	10.0%
検挙率	74.9%	+6.4%	

と全国の傾向と同じように増加の傾向を示している。

一方、鶴岡署管内の状況を見てみると

発生	524件	- 78件	(14.9%)
検挙	495件	- 65件	(11.6%)

となっており鶴岡で昨年より犯罪が減る傾向を示している。

尚、鶴岡署管内ではその93.1%に当たる 488 件が鶴岡市に発生しており、犯罪の都市集化傾向を示している。

2. 犯罪の特徴的傾向

金融機関を対象とする強盗事件が多発の傾向にありまして、この傾向は昨年あたりから著しく出てきましたが、今年1月～6月までの上半期に67件もの金融機関強盗が発生しました。

その内訳は

機 関 別		総 数	銀 行	信 金 等	郵 便 局	農 協
発生・検挙						
発 生		67	14	23	26	4
検 挙		35	9	13	11	2

となっております。

県内では

ア、昨年12月6日に、山形銀行天童久野本支店が2人組のけん銃強盗におそわれ、2,000余万円が奪われるという事件が発生しました。

主犯 浅野克康 (29) 求刑 17年 共犯 菅原信輝 (30) 求刑 12年
明9月3日PM1:30公判で判決が言い渡される)

(この事件は今年3月に検挙)

イ、今年に入りましてからは、4月8日に東根市農協長瀬支所で果物ナイフを持った男に14万8千円を奪われるという強盗事件が発生しました。この事件は、かけつけた警察官に現行犯で逮捕されております。

ウ、また、皆様のご記憶に新しいことと思えますが、7月3日に山形市農協南部支店がライフル銃のようなものを持った2人組の強盗におそわれ、710万円を奪われるという強盗事件が起きております。山形署が中心になって懸命に捜査中であります。

鶴岡署管内では、幸いこんな事件は出ていませんが、全国的にこのような都市型の犯罪が増加しているということ、ふまえて金融機関な

どを重点に警戒態勢を敷いているところでございます。

- 尚、明9月3日鶴岡信用金庫文園支店で模擬犯人を立てて訓練すべく準備中である。こういう事件には、設備で対応し、訓練によって、いざという場合の心構えを養うしかないと思う。
- 3. 2つ以上の都道府県にまたがる広域的凶悪事件が増加傾向にあります。皆様のご記憶に新しいことだと思いますが、
 - ア、3月5日に長野県で、長野信用金庫に勤めている寺沢由美子(20)さんというOLが帰宅途中喫茶店に誘われ、誘拐されました。そして、その身代金として3,000万円を群馬県の高崎駅まで持って来るよう要求した事件であります。犯人は北野宏(28)と宮崎知子(34)で富山の人間であります。赤いスポーツ車を乗り廻していたことから富山県警に逮捕され、長野県警で事件を処理したという事件であります。この事件は、被害者は誘拐されて間もなく長野県で殺されておりました。
 - イ、次に5月27日に大阪市の阿部野で中年の女性が殺された事件で、大阪府警では被害者の身許を割り出すため、被害者の似顔絵を全国に配ってさがしていました。山形県警察では、この似顔絵を8月20日の山新にのせたところ、上山市の金子時子(53)さんという方に似ているという情報があり、金子さんの指紋を割り出して大阪に送ってやったところ、その遺体は金子時子さんであったということが判明し、犯人は金子時子さんの内縁の夫、茨城県土浦市の会社員藤原登(50才)を8月23日に逮捕し、事件は3ヶ月振りに解決しましたということがありました。(犯人は「入籍を迫られて殺した」ということが今日の山新に出ている)
 - ウ、その外、8月の2日には山梨県で大勝司ちゃん(5才)が誘拐され身代金1,000万円を東京上野駅まで持って来るよう要求した事件がありました。この事件は司ちゃんは殺され、犯人は東京の浅草で逮捕されておりますが、最近ではこのようは何府県にもまたがった広域的凶悪犯が増加しているという傾向がございます。
- 4. 次に全国的に見ますと、「保険金目的の殺人放火事件」が多発しているとのことであります。新聞やテレビで報道されるのを見ますと、これらの事件が多いようにも感じますが、鶴岡には勿論ありませんし、山形県内にもありません。(山形市で昭49年に妻を殺して8,000万円とったという保険金目的の殺人事件があった)
- 5. 次に全国的には暴力団の対立抗争事件が多発しているとのことであります。昨年1月～6月まで10件だったのが今年1月～6月まで19件も出ており、死者も8名も出ているということであります。鶴岡署管内には2団体56名を把握しておりますが、対立抗争事件やその他の犯罪を犯さないよう厳重視察しています。以上が最近の犯罪の特徴的傾向であります。次に少年の非行状況について申し上げます。
- 6. 少年非行の概況
 - 26年ころ 第1のピーク
 - 39年ころ 第2のピーク

54～今現在 第3のピーク

ア、刑法犯少年（1月～6月）（犯罪少年と触法少年）		
県全体	591名	+95名（19.1%）
鶴岡署	137名	+24名（21.2%）
イ、く犯少年		
県全体	3,822名	+667名（21.1%）
鶴岡署	377名	+45名（13.6%）
内 訳		
○喫煙	113名	○深夜はいかい
○不良交友	66名	○家出
		112名
		26名
ウ、薬物乱用少年（シンナー）8月20日現在		
山形県全体	301名	（うち少年 276名 91.7%）
鶴岡署管内	108名	（うち少年 99名 92.5%）
		（県全体の35.5%を占める）
		（35.9%）

◎会長お礼のことは

最近の色々な犯罪の中で、青少年の非行問題が遊び型非行からエスカレートして非社会型犯罪が激増しております。我々ロータリーでももっと青少年問題に関心を寄せるべきだと考えております。今日は本当に有難うございました。

SMILE BOX

佐藤忠君 自宅が新築落成
 設計 新穂光一郎君
 建築 佐藤 衛君
 電気 東北電気工事 中村 富昭君
 給排水 荘和設備 佐藤 元 伸君

石井敬三君 秋の芸術祭で白甕社賞を授賞

出席報告

本日の出席	会員数	69名	欠	藤川君、飯白君、今野君、板垣(広)君、金沢
	出席数	58名	席	君、皆川君、諸橋君、中村(富)君、野村君、
	出席率	84.06%	者	斎藤(栄)君、佐藤(元)君、富樫君

前回の出席	前回出席率	82.61%	メア	笹原君一仙台R.C
	修正出席数	63名	1ッ	黒谷君、野村君、佐藤(友)君、玉城君、上野
	確定出席率	91.30%	クブ	君一鶴岡西R.C



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB
D-253

創立 S 34.6.9
承認 S 34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 7711

会長 嶺岸光吉
幹事 佐藤村徳男
会報委員長 川小池海藤 西佐藤 正一

No., 1073 1980. 9. 9 (火) (晴) No., 11

ビジター紹介

大井康雄君 ポートレート一東京R.C
今野義介君 製材一温海R.C
早坂重雄君 生命保険一酒田東R.C
笹本森雄君 ホテル 松田善三郎君 製麵 鶴岡西R.C

会長報告

嶺岸光吉君

○黙禱。石原惇君が山形大学附属病院に入院療養中でしたが、9月7日朝6時55分他界されました。謹んで同君のご冥福をお祈りし、黙禱を捧げたいと思いません。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

◎会員の皆様方にお願いがございます。ロータリーの例会は12時30分の点鐘で、食事ははさんで1時30分までの例会です。その間に会長・幹事報告、ゲスト及びビジターのスピーチ等、スケジュールが混んでいる場合は、食事のまだ終らぬうちに進行する場合もあるかと思ひます。僅かの限られた時間しかございませんので、商談やら、お話しのある方は、例会終了後に願ひます。出来るだけ2回目の点鐘にはご静聴願ひたいと思ひます。

◎哀しいお知らせを申し上げます。会員の石原惇君が9月7日午前6時55分に他界されました。先般山形クラブ、山形南クラブに献血の依頼を要請したところ両クラブから心よく承諾していただきました。その温い友情も受けずに亡くなられ本当に残念でなりません。石原君はクラブに入会したのが、79年4月19日、丁度1年4ヶ月でございます。謹んでご冥福をお祈り致します。

今日私と幹事がお悔みを申し上げて参りました。葬儀は荘内神社総代会葬として神式をもって10日、午後1時から参集殿にて執り行われます。

◎9月7日(日)庄内分区のインターシティー・ゼネラル・フォーラムが温海クラブがホストで開催されました。当クラブからは、役員を含めて24名の参加をいただきました。分区内から180名程の参加を得て、有意義な勉強会でした。10時に点鐘、10時50分まで、会長歓迎の言葉、フォーラムリーダーの挨拶、来賓及び役員紹介、R・I会長の方針とフォーラムの意義、祝辞等を終えて、11時より四大奉仕部門のそれぞれのテーマで分科会にわかれて討議されたようでございます。各分科会の時間が70分という短い時間で充分討議する時間が一寸足りないように思ひました。

当クラブからは、クラブ奉仕のモデレーターに中江亮君、職業奉仕部門のアドバイザーに高橋良士君、尚分科会には各委員長が出席致しましたので、後程ご報告願ひます。

14時から全体会で(ロータリーの原点を理解するために)アドバイザーの黒沢P.Gのお話があり、その後所感発表、次期開催地の発表(余目R.C)と決定15時15分閉会点鐘、懇親会に入りました。参加された会員の皆様に厚くお礼申し上げます。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

① 会 報 到 着

鹿児島西R.C、東京R.C、石巻R.C

② 平松P.GよりG.S.E英国派遣チームの報告書

③ 本荘東R.C、国際ロータリー加盟認証状伝達式のご案内

10月19日 日曜日

④ 元米山奨学生 蔡慶隆君が夏休みに帰国され、お土産に台湾名産のウーロン茶をいただき、今日皆さんに召し上がって頂いております。

委員会報告

◎国立鶴岡高専の公開講座に就いて

渡会正三君

鶴岡工業高等専門学校は、地域の産業・文化の発展に寄与することを目標に“地域との連帯を”スローガンに掲げています。このたび文部省等の支援のもとに「庄内産業の発展計画」の公開講座を開設することになりました。

ついては、公開講座要項が下記のとおり決まりました。どなたでも受講できますから、多数のご参加をお待ちしております。

講座開設期間及び時間 9月20日(土)～12月13日(土)の毎週土曜日
午後2時～4時
開 設 の 場 所 鶴岡工業高等専門学校
講 習 料 1,750円
申 込 み 緒 切 り 9月16日(火)

講座の日程と内容

期 日	講 座 内 容	講 師 名
9月20日	庄内の現状と将来	鶴岡商工会議所 会 頭 風間慶三氏
9月27日	地方の時代	鶴岡高専 教授 結城清吾氏
10月4日	先端技術産業と庄内	山形日本電気(株) 鶴岡工場長 佐々木市右門氏
10月18日	鶴岡工業の動向	鶴岡市産業部長 阿部禧郎氏
10月25日	庄内工業の技術水準	山形県工業センター 庄内試験場長 坂本道夫氏
11月1日	庄内伝統産業の衰退要因	鶴岡高専 教授 斎藤正一氏
11月8日	庄内工業化の条件	庄内プレス工業(株) 鶴岡工場長 樋口晃氏
11月15日	庄内工業化とコンピューター	鶴岡高専 教授 菅伊兵衛氏
11月29日	田園都市と産業	鶴岡高専 教授 結城清吾氏
12月6日	山形県における庄内発展のビジョン	山形県庄内支庁長 菊地卓郎氏
12月13日	21世紀の庄内	鶴岡高専 教授 結城清吾氏

◎ロータリー情報委員会

情報委員長 鈴木 弥一郎君

この度ロータリー情報委員会として今年度活動の第一弾として早坂バスターガバナーに大変お忙しい所を懇請申し上げまして、皆さんのお手許にお上げ致しましたプリントを作って戴きました。従いましてロータリーをもっとよく理解して戴く為にわかり易くエキスをしばってまとめてありまして、ロータリーとは何かと云う表題で第1篇はロータリーの歴史について。第2篇は職業奉仕の理念について。第3篇は社会奉仕の歩み。第4篇は国際奉仕活動について述べられて居りまして貴重なロータリー活動の資料が出来上りましたので、次々に発表させて戴きます。

何卒新会員の方々には勿論の事、会員の皆さんにもロータリーの原点に戻りましてご熟読の上、綴って戴きロータリークラブ活動の糧として戴くようお願い致します。終わりに早坂バスターガバナー並びにクラブ奉仕委員長さんのご労苦に厚くお礼申し上げます。

◎1980～81年度 庄内分区 I.G.F 第1分科会に関する報告

クラブ奉仕部門

クラブ奉仕委員長 中江 亮君

第1分科会のフォーラム参加者は43名で、各クラブ会員を混ぜ合わせた5テーブル編成でありましたが、当分区としては初めての BUZZ SESSION 方式に依る討議の方式を採用しました。

この方式の意味は蜂のようにブンブンざわめき乍ら会議をやるのであります。従いまして意見はドンドン出して頂くが必ずしも結論を出さなくても良いそうです。

たまたま私がモデレーターを言いつけられたのですが、テーマとして

- ① クラブ会員の融和をはかるために
- ② 広報活動とロータリー情報

を設定しましたところ、各分科会の持ち時間が70分しかなかったため両者をからませた形で進めました。

テーマを設定しました主旨を簡単に申し上げますが、時間の関係上次のように要約させていただきます。

- ◎即ち我々が入会に際して十分にロータリーに関する知識を与えられなかった為に、入会してから初志とは相容れない不満や失望を抱き、クラブの諸活動に理解を示さず、興味を失いルールを煩わしく思うようになって、クラブの中で不協和音が生じ、互を疎外する空気がクラブ内に拡散されて秩序が乱れる事がありますが、この原因はとりも直さずロータリーの奉仕が超我のものである事を理解される前に一般的な社会通念をその儘クラブ内に持ちこまれる為であります。

従いまして我々がロータリーの知識やルールを身につけるなら、すべての会員はクラブ内では平等である事に自信を持ち、相手を尊敬する心を持つならば年

代の相異や社会上の自分の相異から来るギャップは自然に克服される筈であります。

それ故に我々がクラブの中に於いて考えるべきことは、すべての奉仕活動の前にクラブ会員相互の和を計ることが優先されなくてはいけないと言う事であります。

- ◎次に広報のことでありますが、我々は今迄殆どマスコミに頼るだけでありましたが、實際上これには限界があり、事業発表の記事だけではロータリーとは何をする団体であるのかの根本的なイメージは地域の方々には殆ど無縁でありました。

それ故に私としましてはクラブによる自力広報のアイディアを皆で考えるためにこのテーマを抱き合わせ、情報の知識の効用をこの中に折り込んだのであります。

- ◎この討議に於て出された意見を総合して申し上げます
 - 入会してからトラブルのあった会員は殆どが入会する時にロータリーの知識を与えられず、いい加減の言い方で勧誘された。
 - 情報委員長は会長経験者を充て、ファイヤー・サイド・ミーティング方式に依る教育をするのが多かった。
 - 入会后早い中に情報の研修を一定期間義務付けて修了証書を交付する。
 - 集団退会が意外と多いが、その原因は殆どが指導不足であり、抱擁力に欠け、きびしさが無いからである。
 - 明治・大正・昭和の年代から来るギャップは殆どないが、新旧間に問題が多い。即ち旧い会員が大きくなって新しい会員が小さく引っ込んで例が多い。
 - 温海クラブは山間部が多く会員増強で非常に苦心されておられるが、その一助として婦人会や部落会長、交通安全協会の方々を招いてロータリーをP.Rしている。
 - 八幡クラブでは広報の一環として交通安全協会の主催に依るパレードにロータリークラブの宣伝カーを出して全員行進に参加し、先頭にロータリーのプラカードを持った、毛色の変った交換学生を歩かせて大変好評を博した。
 - 鶴岡クラブは広報と増強のためにロータリーの歴史、職業、社会、国際の4部からなる解説パンフレットを作り、ロータリーの友、その他の資料と共に会員候補者やその他の地域の方に贈呈する計画を実施中。

◎職業奉仕部門

職業奉仕委員長 佐藤元伸君

I . G . F 昭和55年9月7日 於 温海グランドホテル

第II分科会 職業奉仕部門結果報告

モデレーター 八木欽一君 (立川R.C)

アドバイザー 伊藤春夫君

特別講話 池田好雄君 (立川R.C)

テ　ー　マ　常に身についた職業奉仕とは (常住座臥の奉仕活動)

最初に池田好雄氏による常住座臥の奉仕活動についての特別講話があり、常住座臥とは仏教用語では行住座臥というが、その意味は人間の動から静までを表わし、4意義とも言われ、生活の形を整える事により、内容も整えるようにする事によって職業が身につく奉仕への可能性が出てくる。

又起きている間はもちろん、寝ている時も1日24時間奉仕の気持を持ち続ける事が必要であるとの事でした。

バズセッション方式の会議で4つのテーブルを分れて話し合いに入りました。私のテーブルは第4テーブル、テーブルマスターは佐久間光男氏(酒田)になりました。

第1部 職業奉仕は団体で可能かというテーマで各テーブル毎に発表があり、結論的には団体ではなく、個人を通して行なうのが正しいのではないかという意見が圧倒的でした。

第2部 常に身についた職業奉仕とは、について各クラブ毎に発表がありました。タイトルが抽象的になって、特に印象に残る意見がなく、又時間的に短かった為か本論に入る前で会議が終わったというのが分科会での私の印象です。

◎社会奉仕部門

社会奉仕委員長 市川輝雄君

「雨の日のフォーラムは皆さんの気が散らなくてさぞかし実り多いI.G.Fとなることでしょう。」と黒沢ガパナー代理のユーモアたっぷりの挨拶の通り、雨にけぶる温海岳を一日中、窓外に眺めながらの勉強会でした。

社会奉仕部門の

モデレーターは酒田クラブの伊藤三郎君

アドバイザーは当クラブの高橋良士君

テーマは“地域に密着した社会奉仕とは”でした。

初めに伊藤モデレーターが、「社会奉仕はロータリーの柱だと云われているが各地域に於いて、その存在意義が他の奉仕クラブ程認識されていないうらみがある。少ない予算の中で如何に地域社会の為になり、個々の奉仕の精神の向上に役立つ業績を挙げられるか話し合いたい」とテーマの主旨を述べ討論が始められました。

バズセッション形式のフォーラムで全員が討論に参加をと、当部門参加者40名が4テーブルに分れ意見を交換し合いました。

バズセッションとは蜂の群れ飛ぶような討論方法だそうですが、各テーブル共15分間の短い制限時間のため、あわただしくも活発な発言で本当に蜂の巣をつついたようでありました。

その後、各テーブル長が意見をとりまとめて発表しましたが、さすがベテラ

ン揃いの参加者が多く、的はずれな発言はなく、ロータリーの本質をわきまえたものばかりで、数年前に参加した時のフォーラムに比し、分区内各クラブの質がかなり向上しているように見受けられました。

数多くの事例と反省など発表され大いに勉強になりました。

最後のしめくりとして高橋アドバイザーより

- 適確有効な社会奉仕を行うにはまず地域社会のニーズを把握すること。それには例会を借りてパネルディスカッションなどを行なうのも一方法である。
- ロータリーの社会奉仕とは、個々の奉仕の実習である。まず公德心の高揚から。
- 各奉仕団体ボランティアグループ観光協会、マスコミ、J.C、青年団などとの合同ジョイントミーティングなども有効である。
- 環境公害問題に口火を切るのも仕事の一つ、自然開発と保護との調和を図りながら事業を行なう。
- 地域に徒らにロータリーの残骸を残すのでは困る、アフターケアの問題など総括的なアドバイスがあった。

ホスト温海クラブの綿密な準備と努力によりスムーズに進行し、又、充実したフォーラムとなった。

欲を云えば歓迎公式行事、或いは黒沢バスターガバナーの講話を多少短縮しても、肝心の分科会、特に今回の目玉のバズセッションが15分しかないので切角の魂を入れる時間の足りなかったような気がして残念でした。

◎国際奉仕部門

国際奉仕委員長 迎田 稔君

モデレーター 八幡クラブ 村上 勘之輔氏
アドバイザー 遊佐クラブ 土門 敏雄氏
テーマ 交換学生の交流による国際親善について

交換学生受け入れについての問題点が殆んどでお土産の与え過ぎ、それに伴う帰国時の荷物の増加、送迎のこと、ホストファミリーの待遇、家庭内での問題、これは学生をお客にしない為に、家族の中でどう扱うのか仲々解決の困難な問題だろうと思います。

予算の点も出ましたが、当クラブでは問題ない事と思います。帰国後に連絡が無い事は国民性の相違を考慮に入れてもどこのクラブでも不満の多い点でした。

嶺岸会長のご意見ですが、交換学生を通じての国際親善なのだから学生の派遣、受け入れだけに済ませないで、クラブ対クラブとの接触をもっと強めてお互いの交流を強める事が大切なのではないかとの事です。

これは本当に意味のある事で、当クラブでも交換学生を通じての連絡をもっと密にしなければと考えます。

話し合いの内容は学生の扱い方が、殆んどで国際親善までは入れませんでし

たが、若い学生の国際的な交流と云う事は長い目で見れば、非常に有意義な事
 と思います。

色々の問題点を乗り越えて国際的なつながりのあるロータリー精神の向上に
 役立てたいと思います。

SMILE BOX

鈴木 弥一郎君 友有り、遠方から来たる、また楽しからずや。
 東京クラブより大井君がメーク。

出席報告

本 日 の 出 席	会 員 数	69名	欠 席 者	秋野君、藤川君、早坂(徳)君、今野君、板垣 (広)君、三浦君、本山君、諸橋君、中野君、 高橋(耕)君、玉城君、丹下君、吉野君
	出 席 数	56名		
	出 席 率	81.16%		

前 回 の 出 席	前回出席率	84.06%	メ ー ク ア ッ プ	板垣(広君)、佐藤(元)君一温海R・C 斎藤(栄)君一立川R・C 藤川君、飯白君、今野君、野村君、富樫君 一鶴岡西R・C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	95.65%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB
D-253

創立 S 34.6.9
承認 S 34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 7711

会長 嶺岸光吉
幹事 佐藤村徳男
会報委員長 小西海藤正一
西佐藤 一丹

No., 1074 1980. 9. 16 (火) (晴) No., 12

ビシター紹介

菅原松雄君 建築設計 阿宗健一郎君 配管工事 鶴岡西R.C
ロータリーアクト会員 渡会一雄君、池田幸子さん

会長報告

嶺岸光吉君

◎故石原惇君の葬儀が9月10日午後1時より荘内神社参集殿に於いて執り行なわれました。私がクラブを代表して葬儀に参列してまいりました。石原惇君は神職にあって、亡くなられますと神にたてまつられるそうです。位牌も故石原惇之命と書かれておりました。葬儀は神式によって執り行なわれました。

私も、神式の葬儀は初めてです。笛や琴のかなでる中で、而も厳粛の中に執

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

り行なわれました。葬儀の後は仏教であれば七日法要になるわけですが、神式では10日祭というそうです。10日毎に50祭までが喪に服し、50日祭が過ぎると忌明けとなり。仏教なら49日に当たるわけです。50日祭が過ぎますと、音をたてて拍手を打ち拝礼が出来るそうです。石原君も多勢の会葬者に見送られてさぞかし昇天された事と思います。

- ◎ 9月14日～20日までの期間が青少年活動週間になっております。この度青少年活動委員会では、この機会に地域社会の青少年の能力を引き出すため、手をさしのべ、今日田川地区中学校・高等学校の英語弁論大会が午前9時から鶴岡工業高校を会場として開催されております。後程、委員長の菅原辰吉君より青少年活動週間にちなんでお話しをお願いしてあります。
- ◎ 9月14日、15日の2日間にわたってローターアクト年次大会が、会津若松に於いて開催されました。クラブから委員長の阿蘇君が出席致しました。大変ご苦勞様でした。後程報告をお願いしてございます。
- ◎ 9月13日にクラブ会員の親睦ゴルフ大会が開催されました。後程親睦委員長より成績発表願います。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

1. 会報到着
鶴岡西R.C、酒田R.C
2. 立川R.C例会場所変更のご案内
18日の例会は楯山公園社務所に変更
3. 温海R.CよりI.G.Fの礼状
4. 「ロータリーの友」事務所より例年のカレンダーと卓上日記のご案内が参って居ります。価額は500円と1,000です。希望者は事務局迄
5. お知らせ
9月27日米沢での地区年次大会参加者は、例会終了後この場所に残って下さい。
6. 9月23日の4週の例会は祭日のため休会

委 員 会 報 告

- ◎第7回ローターアクト年次大会に参加して

ローターアクト委員長 阿蘇 司 朗 君

R.I第253地区、第7回ローターアクトクラブ年次大会が、9月14日、15日の両日、ホストクラブ会津若松南ローターアクトクラブ、スポンサークラブ会

津若松南ロータリークラブによって会津若松の地で行われ、私と、ローターアクトから5名参加して、無事昨夜8時30分鶴岡に6時間かかって着きました。後程、ローターアクトの方からも、そのお礼と一部分科会の内容につきましてお話しがあることと思います。

参加メンバーは、ローターアクト地区内が129名、地区外が58名で合計187名に、ロータリアンが91名で総合計278名の人数でした。遠く第270地区から13名のアクターの参加には驚きと感動をうけました。

式典は、型通りに進められ、市長、浜田ガバナーなどの来賓の祝辞のあと、分科会が3つに別れて行われました。そのテーマは「遊び」、「方言」、「フィルム・フォーラム」に1時間30分出させてもらいました。「フィルム・フォーラム」に最初出たわけですが、これには私自身大変な驚きと、ロータリーとローターアクトをよく知らない為の疑問かとも思います……。といいますのは、分科会の部屋をさがすため少し遅れてしまって教えられた部屋に入りました。その部屋では、ポルノ映画ではないかと思われる映画をしていましたので一瞬、部屋を間違ったのかと思ひ外に出ました。しかし入口には、「フィルム・フォーラム」と書いてありましたので、少しは納得しましたが、驚きました。10分ほど上映の後、これについてのデスクッションということになり、はじめて「フィルム・フォーラム」の意味が判りました。明かりが付き、お互いに少しバツが悪い顔をしていましたが、この映画から「非行」についての討論でした。次の分科会の「遊び」というところでも気がついたのですが、ロータリアンが誰も参加していないという不思議な現象でした。アドバイザーとまではゆかずとも、討論を聞き、見守って行くということぐらいは必要なのではないかと思います。これも私の無知と内容を理解していない一年生ロータリアンの為かとも思いましたが、そんなことから一人の私がアドバイザーになってしまい困ってしまいましたが、鶴岡ロータリーここにありということで問題点を提示、提案して、討論の進行につとめて参りました。結論は出なかったのですが、私も20代のすばらしい意見が聞かれ有意義に過ごさせていただきました。あと2つの分科会につきましては2人のローターアクトの方から説明していただきます。

6時から交流会がありましたが、ロータリアンも少く、私も7時から委員長会議があるというので、アルコールも飲めず、委員長会議に出ました。ここでは、作田R.I第253地区の青少年委員長の司会により9時まで行われ、ローターアクトの意識向上の方法、問題点、質疑応答後、指導者講習要項のところまで以前耳にした、R.Y.L.A研修会のことが出、そのメンバーにJ.C.O.Bもおられ、J.C時代指導の開発問題に頭と首は勿論、身体全体を投入して来た私にとって新たな意慾をかりたてられ、久しぶりに自己開発の勉強をさせてい

いただきました。最後にこの会の感想としまして少し述させていただきますが、式典において登録参加メンバーの紹介の事です。毎年そうであるからかと思えますが、遠いところのメンバーから紹介するのが礼儀ではなかろうかと思えます。といいますのは、はじめの方が聞く方にとっても特に聞き耳をたてますし、遠いところから参加してもらったという労をねぎらう心を表すためにも最初にすべきと思いました。又ロータリアンは口先きだけで指導とかアドバイスらしきことを大勢の前でいうことだけで、ローターアクトの心を知る為には、一緒に行動してそこから自分の経験と知識をもってリーダーシップをとるべきものではなかろうかとも思いました。いずれにしましても、J.Cのように黒が99%ではなく、花が、しかも美しい若さ一ぱいの花が60~70%を占める会場で共に語り合えた2日間を思うと、鶴岡のロータリーのメンバー全員をお連れしたい思いでした。

こんなことから、荒けずりの私にとって、自己開発の再教育の場であったことについてお礼を申し述べ、これからもローターアクトの発展はロータリーの発展でもあると思えますので、会長はじめ、全ロータリアンの力強いお力をお与え下されたくお願い致しまして、第7回ローターアクトの年次大会に参加させていただいた報告にかえさせていただきます。

ローターアクト会員 渡会 一雄 君

14日、15日と第7回ローターアクトクラブ大会に参加して参りました。今迄は社会奉仕、クラブ奉仕、国際奉仕、職業奉仕に別れて分科会をやってきましたが、今回は「遊び」・「方言」・「フィルム・フォーラム」の3つの分科会でした。私は「遊び」の分科会に出席しました。議題の中心になったのは昔と今の遊びについての討論でした。

昔の遊びと現代の子供達の遊びについてですが、昔は自然をうまく利用してその内から生れて来たものを生かして遊びを自分達が作り出した訳ですが、今の子供達は他人から与え、作られたものだけを対象にして、自分だけが遊ぶとか、仲間意識とか、外で遊ぶような遊びが少なくなったようです。我々青年層から見ても、遊びの本質とは何かと云う事になると難かしくて仲々結論が出せませんでした。

「遊びは心の日曜日である」、「人間は生れてから遊びなしでは育たない」、「遊びをどう過ごすかによって人生に貴重な役割をもっている」そんな意味で、もっと遊びと云う事を深く考えて見なければならぬと云う事でしめくくられました。今度の分科会は今迄とは違った感じで、クラブの内で話題になって来たようです。

来年度は米沢ですので距離的にも時間的にも参加し易くなりますので、多勢

参加して発言をし色々な知識を身につけて来ようと考えていますのでロータリアンの方からもご理解とご協力を願いたいと存じます。

ローターアクト会員 池田幸子さん

9月にローターアクトクラブに入会したばかりで今回の年次大会に参加して参りました。

分科会は「方言」に出席しました。遠く九州や茨木等からも多勢の方々が出席されましたが、初対面等の関係もあり自己紹介等も方言でやるように言われましたが恥かしかって大部分の人は標準語でやってしまいました。

方言はその地方や地域の情緒を表現するもので、これからも大切にしなければならぬ事は頭の中ではわかっている、テレビの影響や情報化された社会の内ではだんだん使われるまが少なくなって純粋の方言を使えるのはお年寄りだけ位になっているのではないのでしょうか。

方言で話すように云われても、いつも自分達は標準語で話しているので、方言で話をする事が出来ないと云う発言もあり、会場で、方言を使ってしゃべっても誰れも笑う人もいなく、盛り上がりのない分科会になり、テーマに「方言」を選んだ事に対してむしろ不満足な空気が感じられましたが、遠方から参加した人達と友達になり、色々と話が出来た事を心から感謝しています。

◎青少年活動週間について

青少年奉仕理事 菅原辰吉君

今日は青少年奉仕委員の事業として田川地区中・高校の英語弁論大会が開催されています。これも青少年活動週間の事業の一つです。

青少年活動週間に際してR.I会長よりのメッセージが届いています。

朋友ロータリアンの皆様

若い人達のために奉仕する活動を始動させ、刷新させ、その努力を更新する特別な週間として、青少年活動週間の実施をお願いいたします。

貴地域社会、ひいては全世界の青少年のため、「時間を捧げよう、奉仕のために」の計画に乗り出して下さい。

私達が今日の青少年への奉仕を怠るならば明日を担う彼等の成功如何に大きな影響を及ぼすことになるのです。

よろしくお願い申し上げます。

ロルフ・J・クラリッヒ

国際ロータリー会長

理事会は、インターアクト、ローターアクトおよび青少年交換を含むすべてのロータリー後援の青少年活動とくに焦点を合わせる期間として、毎ロータリー年度の9月（1980月は9月14日～20日の週間）に、青少年活動週間を催すことにしています。

※青少年活動週間を実施する方法に関する検討表

1. 若い人たちに職業に関する知識を授けることを目的とした「処世協議会」の開催を予定する。（参考資料：「青年のための職業情報」554-J）
2. 地元で、インターアクト・クラブを結成する計画に着手する。（参考資料：「インターアクトの提唱」6070-J）
3. 地元で、ローターアクト・クラブを結成する計画に着手する。（参考資料：「ローターアクトの提唱」6119-J）
4. 地元で、ロータリー青少年指導養成プログラムを実施する。（参考資料：「ロータリー青少年指導者養成セミナー運営法」694-J）
5. 地元で青少年交換を行なうことを強調する。（参考資料：「青少年交換」746-J；「ホスト・ファミリーの手引き」749-J；「交換学生のための指針」752-J）
6. 地元地域社会の優秀な若者を、青年功績賞を贈って、表彰する。（参考資料：「青年功績賞」6204-J）
7. 若い人たちのニーズをはっきりとつかむための調査を行なう。（参考資料：「あなたの若人を知れ」613A-J）
8. この週間中に、若い人たちに、職業奉仕と自分の将来の目標ということに主眼をおいた事務所や店の見学をさせることを考える。
9. 若い人たちと意見を交換したり、お互いに共通のニーズを探究したりするため、また、世代間の交流を強めるための方法として、ロータリー・クラブの例会プログラムに若い人たちを参加させる。

以上の通りですが実行している事もありますし、今後共やれる事から順次実行に移して行きたいと思います。

SMILE BOX

笹原桂一君 — クラブ親睦ゴルフ大会に優勝。

高橋正太郎君 — 長男健一君が東北アマチュアゴルフの県代表に選ばれて。

出席報告

本出 日 の席	会員数	69名	欠 席 者	秋野君、飯白君、風間君、三浦君、皆川君、 諸橋君、中野君、斎藤(栄)君、斎藤(利)君、 笹原君、佐藤(順)君、玉城君
	出席数	57名		
	出席率	82.61%		
前出 回 の席	前回出席率	81.16%	メ ッ ク ブ	三浦君一温海R.C 藤川君、今野君、板垣 (広)君、本山君、中野君、玉城君、丹下君、 吉野君、秋野君一鶴岡西R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	95.65%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34. 6. 9

承認 S 34. 6. 27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30～13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
	電話	0235 247711

会長	嶺	岸	光	吉
幹事	佐	藤	徳	衛
会報委員長	川	村	繁	男
	小	池	正	治
	西	海		一
	佐	藤		昇

No., 1075 1980. 9. 30 (火) (晴) No.13

ビシター紹介

池田好雄君	仏	教一立川R.C
渡部晃雄君	仏	教一温海R.C
井上 彬君	建築資材販売	内田 智誉雄君 相互銀行
菅原年雄君	建設	本間文一君 左 官
八幡慶二君	建築	鶴岡西R.C

会長報告

嶺岸光吉君

◎第253地区年次大会報告

27日 米沢市民文化会館で第253地区年次大会が開催されました。当クラブか

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

ら会員ご家族20名の参加をいただきました。

26日は会長・幹事会が5時30分より開催されましたが、私と幹事の佐藤衛君と米山奨学生のエテバリ君の3人が出席して参りました。当日は決議案の発表と、R.I会長代理向笠広次氏の歓迎晩餐会で終了致しました。

翌27日は8時の登録で9時点鐘、開会宣言、地区内のクラブ紹介、米山奨学生紹介、青少年来日留学生紹介、インターアクト・ローターアクト地区代表の紹介、各表彰の発表があり、年次大会で7つの議案が上提され、いずれも満場一致で可決されました。

第1号議案 国際ロータリー会長代理派遣に対する感謝の件

第2号議案 ロルフ・J・クラリッヒ国際ロータリー会長の本年度方針に協力する件

第3号議案 直前ガバナー故佐原史哉君に感謝と哀悼の意を捧げる件

第4号議案 アクティングガバナー黒沢茂君に感謝の意を表する件

第5号議案 ホストクラブ、コ・ホストクラブ並びに協力団体に謝意を表する件

第6号議案 米沢市に記念品を贈呈する件

第7号議案 1981年～1982年度地区年次大会を郡山市において開催する件

以上7号議案可決されました。尚、来年の年次大会は、第252地区、第253地区、第254地区東北6県の連合の年次大会が開催することが決議されました。

又表彰については、財団の表彰、出席の表彰等があり、当クラブはロータリー財団寄付額優秀クラブとして9位の表彰を受けて楯を頂戴してまいりました。20年間100%出席表彰では鈴木善作君、張紹淵君、10年間100%出席に中江亮君が表彰されました。心からおよろこび申し上げ今後も健康に留意され、皆出席を保持されます事を念願致します。地区全体で30年表彰者が4名、20年表彰者が21名、10年表彰者が102名以上の方が表彰を受けられました。

午後の部では、「地方の時代とロータリー」と題して1時間30分に亘って、シンポジウムが開催されました。モデレーターには国際ロータリー理事松平一郎氏、パネリストに東京麹町R.C会長で文芸春秋社長 千葉源蔵氏、同パネリストに東京城北R.C会員で東京女子大教授の伊藤善市氏、この3人の方々のお話でしたが、興味深く期待しておりましたが、音響が悪く、良く聞きとれなかったのが残念に思いました。

又記念講演には「心豊かな生きかたを考える」と題する佐々木久子氏のお話があり、地区外、地区内の1,550名のロータリアンの参加で有意義な年次大会でございました。2年後に当クラブがホストで開催される年次大会に於いて参加された会員の方々も色々と参考になった点もあった事と思います。出席された会員、ご家族の方々に感謝申し上げます。

- ◎ガバナーノミニーの石黒慶之助君が、当クラブの例会を最初に分区内の各クラブと山形の2クラブをガバナーノミニーの就任の挨拶に廻られるようでございます。着々と活動に取り組みられておられるようです。大変ご苦労様です。後程ご挨拶があると思います。
- ◎10月1日～12月31日までレート変更、現在230円が217円となります。ポール・ハリス・フェロー、準フェローの財団に対する協力要請がR・Iより参っております。ご協力願います。
- ◎第253地区インターアクト協議会開催の案内
- 日 時 昭和55年10月11日(土)12日(日)
- 場 所 福島市土湯温泉 錦滝旅館
- 出席者 I・C委員長、I・C顧問教師、地区I・C委員
- 協議事項 (1) 地区I・C国内研修旅行実施について
(2) 地区I・C後期事業活動計画について(指導者講習会開催について)
(3) 地区I・C次年度事業活動計画について
(4) その他

幹 事 報 告

副幹事 藤川 享胤 君

1. 会報到着
台中港区R・C、塩釜東R・C、郡山R・C
2. 例会変更
温海R・C 10月6日(月)釣大会の為
例会時間 3時点鐘、海の釣堀センターにて行なう。
3. 年次大会の案内
ホスト 堺南R・C 昭和56年4月3日、4日
会 場 堺市民会館
登録料 会員 13,000円、奥様 10,000円
4. 14日、15日行なわれたローターアクト大会の出席に対して礼状が届いている。
5. 米沢の年次大会で撮った写真を回覧する。希望者は1枚50円。山下さんまで申し込んで下さい。
6. 台中港区 R・C 訪問実行委員会の委員の方の名前を申し上げますので例会終了後この場にお残り下さい。
嶺岸光吉君、迎田稔君、内山喜一君、佐藤忠君、佐藤元伸君、風間慶三君、上野三郎君、高岸三雄君、三浦悌三君。
アドバイザーとして、中江亮君、新穂光一郎君、藤川享胤君。

◆ ガバナー・ノミニー就任の挨拶

石 黒 慶之助君

かねて指名を受けておりましたガバナー・ノミニーの件は去る8月10日をもって時間切れで決定し、米沢の地区大会でご承認を頂いてまいりました。私としては瓢箪から駒が飛び出したような気持ちで驚いております。まことに「光栄と感謝申し上げます」と言いたいのですが、本心は恐怖と不安が一杯であります。私はその重責を担うだけの能力があるなど到底考えませんが、何とかこれを完遂しなければならないという責任感をもって頑張るつもりでございます。

私は平凡な人間であり、家庭においても、職場においても毎日苦勞の多い日々を送っておりますが、これからロータリーの勉強するにも大変な努力を求められることでしょう。

しかし今まで20年間に亘り、ロータリーにより私は非常に大きな恩恵を受けております。これは一言にして申し上げれば、人間として生きる道しるべを教えていただいたロータリーのため微力ではありますが私の晩年をロータリーに捧げたいという気持ちで自分を戒めながらロータリーに取り組んでまいりたいと考えております。ガバナー就任までもう1年8ヶ月ありますので、その時私の年齢は69才になります。それまで私の気力、体力が衰えないでいけるかどうか不安ではありますが何とか頑張っていきたいと決心しておりますので、皆様にはホストクラブとして大変ご迷惑をおかけすると思っておりますが、何卒よろしくご支援ご協力を賜わりたく心からお願い申し上げます。

今日この例会を第1回としまして 明日から庄内分区分区9 R.C.、親クラブの2 R.C.を廻りまして、ノミニー就任のご挨拶と これからのご支援方をお願いする予定でございます。

今から7年前、早坂ガバナーの誕生しましたとき、クラブ全体が活気に溢れ、全会員が熱気を帯びて躍動した時代がございます。そして我々はその労を苦しめないで逆に感激を覚えてこの大会を終えたことは、今なお私どもの脳裏にあるのでございます。夢よもう一度というわけではありませんが、皆様の絶大ご支援と偉大なロータリー精神の発揚によりまして、私の任務に対して完遂できるようにご協力をお願い致します。

時は移り、人は代ってもわが鶴岡ロータリークラブには伝統的な、willの精神がございます。すべての会員が前向きでございまして、非常に貴重なクラブだと思っております。どうぞ、私と共に本日より立ち上がって頂くようお願い致します。

明年度の責任者となられる作田ガバナー・ノミニーは地区の役員人事に着手しており、副幹事、資金委員、ロータリーの友委員及び地区委員など早晚推薦申し上げなければなりません、まだ確定しておりませんし、作田ノミニーとの相談もありますので、後日確定次第発表させていただきます。

委員会報告

◎青少年奉仕委員会

委員長 菅原辰吉君

第32回田川地区高等学校・中学校英語弁論大会

昭和55年9月16日 鶴工給食室

弁士参加者 39名

暗しょうの部 第1位 田沢友哉君（余日中）

スピーチの部 第1位 鷺田和男君（鶴三中）

高等学校の部 第1位 谷家恵さん（鶴南）

以上、賞状とトロフィー贈る。

なお、スピーチの部に第2位として笹原桂一君のお嬢さんが入賞されました。ご披露申し上げます。笹原君のお嬢さんは去年も長女の方が第1位に選ばれました。優秀なご姉妹であり、ご紹介申し上げます。

第32回山形県高等学校・中学校英語弁論大会

昭和55年9月26日 青年センター

弁士参加者 27名

暗しょうの部 第1位 小野由香さん（金山中）

スピーチの部 第1位 片桐理恵さん（山付中）

高等学校の部 第1位 佐々木博之君（興譲館）

◎ロータリー情報委員会

委員長 鈴木弥一郎君

皆さんのお手許に本日は「ロータリーとは何か第4編国際化と初期の青年奉仕活動について」のプリントをお渡し致して居ります。前にも申し上げましたように、この原稿は早坂バスターガバナーがR・Iの文献を初めその他の参考文献の中より皆さんに非常に分かり易く煎じ結めてまとめて居られます。

私も至って不勉強の方でございますが、このプリントを読まして戴きまして今更乍らロータリーの奥深さを感じて居る所でございます。

丁度灯火親む可き秋でございますので何卒必ずお読み戴きましてロータリーのご理解を一層深めて戴くようお願い致します。最後になりましたが早坂バスターのご労苦に厚くお礼申し上げます。

◎親睦委員会

委員長 佐藤忠君

1. 磯釣大会を10月21日行ないます。出席できる方には直接電話でお聞きします。14日に時間・場所について合議で決定します。
2. 18日の鶴岡西R・Cとの合同例会に、出欠をまだ出していない方事務局まで提出して下さい。

3. 親睦委員会の大きい活動4つを設けてありますが、この日程はすべて計画書に入っておりますのでご覧下さい。

例会変更が3回になります。今月の18日とクリスマス家族会、鱈汁会です。

5月に計画している最上川船下りは家族会になりますが、例会変更にはなっていません。

◎ロータリー財団委員会

張 紹淵 君

ロータリー財団の募金ご協力ありがとうございました。

12,315円であります。引き続きよろしく申し上げます。

◎会報委員会

ロータリアンになる人の資格条件

米国カリフォルニア州サンフランシスコ・ロータリー・クラブのクラブ会報は、周知の会員資格条件に、いま一つ、次のような条件を付け加えている。

「その人が、自分の友人だから、近所の人だから、また資産家だから、好人物だから、話のうまい人だから、といったようなこと、あるいは、自分と同じクラブにいる人だからとか、会員にしたらロータリーの格が上がるだろうとか、地元で名前が知れているからとかいうようなことは理由にならない。その人が、経験を重ねた人——その仕事や職業での指導的な人物であり、市民としてまた職業人としての行動がつねに公正だから、また、その言っていることに信頼のおける人であり、友誼と交友を好み、そして毎週公共の福祉のために集まって話し合う機会をもつことを喜ぶような人物であるから、ということではなければならない」。

SMILE BOX

ガバナー・ノミネー石黒慶之助君より多額のスマイル頂戴。

出席報告

本日の出席	会員数	68名	欠席者	阿部(与)君、池田君、早坂(徳)君、板垣(広)君、金沢君、佐藤(昇)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、横田君、高橋(耕)君、高橋(良)君、渡会君、山口君
	出席数	55名		
	出席率	80.88名		
前回の出席	前回出席率	84.06%	メア 1ッ クラブ	秋野君一米沢R.C 飯白君、佐藤(順)君一温海R.C 風間君、中野君一鶴岡西R.C
	修正出席数	63名		
	確定出席率	91.30%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30 ~ 13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 (2) 7711

会長	嶺	岸	光	吉
幹事	佐	藤	徳	衛
会報委員長	川	村	繁	男
	小	池	正	治
	西	海		一
	佐	藤		昇

No., **1076** 1980. 10. 7 (火) (晴) No.,14

ヒンター紹介

笹本森雄君	ホテル	} 鶴岡西R.C
斎藤吉雄君	陶管販売	
半田茂弥君	石油販売	

◆ ゲスト紹介

米山奨学生 エテバリ君

◆ 誕生祝

◎ 会員誕生

秋野忠君、石井敬三君、石川寿男君、川村徳男君、佐藤元伸君、高橋耕二君、富樫良吉君、山口篤之助君

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

◎奥様誕生

石井博子様、三浦明子様、熨斗よね子様、斎藤脩子様、佐藤登久子(昇)様、玉城常磐様、内山キミ様

◆皆出席表彰

◎年間皆出席

4年間皆出席 西海正一君

◎9月125%出席 15名

張君、早坂(源)君、石黒君、市川君、川村君、小松君、三井(健)君、嶺岸君、迎田君、中江君、菅原君、鈴木(弥)君、高岸君、上野君、内山君

◎9月100%出席 40名

秋野君、阿蘇君、阿部(与)君、藤川君、中村(真)君、飯白君、今野君、石井君、石川君、板垣(俊)君、板垣(広)君、風間君、黒谷君、小池君、三井(賢)君、三井(徹)君、本山君、森田君、中野君、西海君、野村君、小野寺君、斎藤(得)君、佐藤(昇)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、横田君、佐藤(元)君、新穂君、菅君、鈴木(善)君、高橋(正)君、高橋(良)君、丹下君、手塚君、富樫君、山口君、吉野君

会長報告

嶺岸光吉君

10月に入りいよいよ秋も深まり、紅葉の季節となって参りました。

○10月定例理事会決議事項

1. 会員の津田君が病気のため斎藤胃腸科病院で手術の結果、1ヶ月程の療養を必要としております。本人より賜暇願いが出ております。(理事会で承認致しました)

○10月の行事予定

(1) 10月1日～10月7日までの期間が米山週間となっております。今日は米山奨学会地区委員の三井徹君にスピーチをお願いしております。

(2) 10月12日～18日までの期間が職業奉仕週間となっております。10月14日の例会では職業奉仕委員長の佐藤元伸君をお願いしてあります。

尚、10月14日は、第3回のクラブ協議会を開催いたします。会場が酒田中国飯店中江君の所でございます。各委員長さんは必ず出席願います。

委員長が欠席の場合はどなたか代理の方を出していただきます。

(3) 10月21日の例会は10月18日(土)例会変更でございます。庄内浜の味覚を楽しむ会を西ロータリークラブと合同例会と親睦会を開催いたします。

当クラブの釣大会も当日に行われる計画のようでございます。詳細については親睦委員会より発表があります。

以上10月の行事予定を申し上げます。

幹事報告

会報到着

石巻R.C、鹿児島西R.C

分区幹事より庄内分区ゲストスピーカー名簿

立川池田好雄	僧侶	02345-6-2103
立川八木清	著述業	02345-7-2515
温海渡部晃雄	仏教	02354-7-2220
鶴岡西菅原年雄	建設業	0235-33-2511
「庄内の郷土玩具について」		
鶴岡西瀬尾助三郎	自動車教習所	0235-22-6200
「企業の人づくり」		
鶴岡石黒慶之助	歯科医院	0235-22-0509
酒田東和嶋茂男	証券業	0234-22-6111
八幡阿部喜代太	行政監査役	023464-2466
八幡町市條字水上33		
余目佐藤孝二郎	農業	02344-2-2163
「女の顔」		
遊佐五十嵐正覚	仏教	02347-7-2101

酒田東R.C 10月16日の例会は、いも煮会のため午後3時、最上川河川公園。

酒田R.C 10月8日、11時 いも煮会のため酒田カントリーに変更。

例会終り次第コンペも行います。

10月15日、12時30分 日和山公園会館「禅について」

10月29日～10月30日 交通安全のフィルム鑑賞 酒田産業会館3階

委員会報告

◎ローターアクト委員会

委員長 阿蘇司朗君

10月5日に県内のローターアクトクラブのメンバーが今泉海岸にて芋煮会を行いました。30名位で非常に盛会でした。ほとんどの会員が海というものがわからない会員ばかりで、久し振りに海に来たということで天気も良く、一般の方も多数おりました。当日、会長を招待しましたがとても多忙にて出席できませんでしたので次回はぜひおさそいしたいと思います。

非常に若さがいっぱいであるような大会もそうですけれども、この度の芋煮会も盛大で本当におさそいしたかった。若返りには一番いいような感じを受けました。次回は是非出席下さるようお願いします。

◎親睦活動委員会 釣大会について

佐藤 忠吉

磯釣大会を10月18日に変更。鶴岡商工会議所前に8時まで集合願います。

午後4時まで。以後合同例会に出席。

三瀬・琴平荘一泊 ￥3,000 希望者はご一報下さい。

1. 米山梅吉氏に就いて

ロータリー日本50年史によると、三井銀行の米山梅吉は1918年（大正9）財政調査団に加わって訪米し、正月をテキサス州のダラスで迎えた。其処には三井物産の福島喜三次がいて、ダラス R.C の会員になっていた。米山氏はここで初めて、福島氏からロータリーについて聞き大いに心を動かされて帰国した。

福島氏は1920年帰国、ダラス R.C、更には R.I 本部から日本にロータリークラブをつくることを奨められ、依頼された。しかし当時はまだ封建色の強い日本の社会ではなかなか理解されにくかった。努力の結果、漸く1920年（大正9）10月20日、東京 R.C が誕生した。初代会長は米山梅吉、幹事は福島喜三次、会員24名であった。登録番号855。

少し余談のようになるが、それから3年後に関東大震災が起こった。それに対して、R.I 本部から25,000ドル、シカゴ R.C から1,500ドル、サンフランシスコとニューヨーク R.C から各1,000ドル、その他各国503 R.C からのものも合計して89,000ドルに達する義援金が大阪 R.C を通して送られた。又、東洋にあったアメリカ艦隊が食糧、その他救援物資を運んで60時間以内に横浜港に着いた。アメリカ政府と赤十字の救援である。日本国民は非常に感激した。このような出来事が日本のロータリーの一つの礎石になったと考えられる。その中には米山氏の人徳に関するものがあるように思われる。

- 米山梅吉氏略伝 明治元年、東京で高取藩士の三男として生れた。5才の時、父を失った。幼にして神童と云われ、母の郷里三島の大地主米山家の養子となった。沼津中学2年中退で東京に出奔し、苦学4年の後20才で渡米、8年間留学した。帰国後三井銀行に入社、42才にして池田茂彬氏と共に常務取締役に就任、財界の重鎮になった。大正9年、東京ロータリークラブ創立、会長。大正13年国際ロータリー70地区初代ガバナー。身を以ってロータリーを実践し、宣教師の如き熱心さで会員を指導した。昭和15年9月11日時勢によって、断腸の思いで東京 R.C を解散。その後水曜クラブと形を変えてロータリー精神の存続を計った。終戦後、東京 R.C の復活を見ることが出来ず昭和21年4月28日、誠実と善意の生涯を閉じた。

東京 R.C は昭和24年待望の国際ロータリー復帰を実現した。米山氏が生前、東南アジア留学生を多数私費で援助していた志を継いで、戦後のアジア民族融和に資する目的で留学生のための奨学基金をつくった。

米山氏は端正な人格で、文学を好み、漢詩を作り、和歌・俳句にも秀いで、時には英語で落語をやるユーモアもあった。そのテーブルスピーチは堂に入ったものと云われ、多才な人であった。又几帳面さ、潔癖さも伝えられている。向学心に燃え乍ら学資に窮する学生には援助を惜まず、その面倒見は行届いて大きな感動を与えることが屢々あった。然し自分の名を出すことを好まず、常に無名の激励者たることを望んだ奥床しさは、ロータリーの奉仕の精神である。米山奨学事業は米山氏のこのような心に賛同した全国ロータリアンの共同

事業である。

2. 米山奨学事業の沿革

- 昭和28年(1953) 東京 R.C が東南アジア留学生を対象に米山基金(米山フェンド)を設立。(ロータリー財団は1947年設立)
- 昭和32年(1957) 9月 米山奨学委員会結成。徐々に他の R.C の賛同、参加が拡大、世話クラブ制度発足。
- 昭和35年(1960) 1月 「ロータリー米山記念奨学会」の名称制定、日本全国の R.C の参加実現。
- 昭和42年(1967) 1月 「財団法人米山記念奨学会」発足。(文部省認可)
英文名 THE POTARY YONEYAMA
MEMORIAL FOUNDATION, INC.

3. 組織と運営

文部省の監督下にある

執行機関：理事長 1名、副理事長 3名以内、理事 20~30名、専務理事 1名
常務理事 5名以内、監事 3名以内。評議委員 100~200名以内。
ガバナー、ガバナー・ノミニ、その他。

4. 奨学会の目的及び事業

主としてアジアの R.C の所在する国、又は地域から勉学又は研究のために来日し、わが国の正規の学校、又は研究所に在籍する外国人に対して奨学金を支給し、よってロータリーの理想とする国際理解と親善に寄与することを目的とする。

- 目的達成のため (1) 奨学金の支給
(2) 奨学生及びその出身地のロータリークラブとの交友連絡
(3) カウンセリング(世話クラブ、カウンセラー制度)
(4) 国民健康保険 医療費の70%
日本国際教育協会 その残額の80%
米山奨学会 その残額全額
(5) 学会出席の旅費支給

最近、R.C の所在しない国・地域からの奨学生も対象になるなど、アジアのみならず全世界的な奨学生も対象になって来た。

5. 奨学会に対する寄附金

- (1) 普通寄附金 R.C 会員 1人当 1,000円以上を定額で寄附する。各 R.C が相当格差がある。最高は10,000円(3 R.C) 5,000円以上(18 R.C)
- (2) 特別寄附金 最高 390万円 200万円以上 15 R.C、100万円以上 49 R.C
米山功労者 30万円以上の寄附者
米山功労クラブ 100万円以上
米山協力者 15万円以上
地区年次大会事務局の寄附 258地区 1,415万円
○個人・法人の寄附に対しては免税措置がある。

(3) カウンセラー制度

- ① 学生の個人的世話の徹底を計る
- ② 各世話R.Cにつき2名以上 会長の推せん、奨学会理事長の委嘱
- ③ 任期は1年(4月～3月)(重任す)
- ④ 任 務
 - ㊦ 学生の健康、学業、生活などに留意し必要に応じて適切な処置をする
 - ㊧ 学生の隔月報告書を通読し奨学会に提出する
 - ㊨ 毎月第1例会にて学生に奨学金を手渡しするようにする
 - ㊩ 学生とR.C会員の接触を計る、広く懇談の機会を造る
 - ㊪ 学生を世話クラブ以外のR.C例会又は他のロータリーの集會に出席させるように斡旋する
 - ㊫ カウンセラーはその体験、意見を奨学会に提出し、奨学会事業の発展に協力する

(4) 米山奨学生名簿がよく出来ている、活用する。

(5) 元米山奨学生名簿 世話クラブ毎に連絡をとって消息を集めて、活動情況を知りたい。

(6) 米山奨学事業を推進しよう。

日本ロータリーの独自の制度である。

日本では外国人留学生に対する奨学制度が諸外国に比して貧弱である。

政府奨学金を受けている留学生は僅かに15%、85%は私費留学生である。

この私費留学生を対象とする殆んど唯一の国際奨学事業である。

特に東南アジア諸国に対しての貢献が大きい。高く評価されている。

学生に対しては学費の支給だけでなく、精神的援助、親睦を計る。

学生を国際文化使節としても遇するように考える。

学生の将来の活動を期待し、出来るだけ連絡を密にして、国際親善に寄与する学友会組織を考える。

日本が国際的に発展して行くためには又、アジアをはじめ世界平和を希うためには、この米山奨学会の事業を推進することが非常に効果的である。

奨学生数 昭和54年度は 250名 開始以来 439カ国 2,463名

本年度から260名に増員する。

寄 附 金 昭和54年7月～55年6月

普通寄附金 171,084,200円 特別寄附金 337,674,159円

出 席 報 告

本出	会 員 数	68名	欠	秋野君、早板(徳)君、石黒君、板垣(俊)君、市川君
日	出 席 数	52名	席	風間君、黒谷君、三浦君、皆川君、本山君、中野君
の席	出 席 率	76.47%	者	野村君、佐藤(昇)君、新穂君、高橋(耕)君、渡会君
前出	前回出席率	80.88%	メア	阿部(与)君一山形西R.C 佐藤(衛)君、横田君
回	修正出席数	64名	1ツ	高橋(良)君、山口君一温海R.C 板垣(広)君、佐
の席	確定出席率	94.12%	クラブ	藤(昇)君、佐藤(友)君、高橋(耕)君-鶴岡西R.C



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 7711

会長 嶺 岸 光 吉
幹事 佐 藤 徳 衛
会報委員長 川 村 繁 男
小 池 正 治
西 海 藤 一
佐 藤 一 昇

No., **1077** 1980. 10. 14 (火) (雨) No.,15

ヒシター紹介

早坂重雄君	生命保険一酒田東R.C	}	鶴岡西R.C
石寺龍象君	シニア(生命保険)		
菅原幸雄君	プレハブ建築		
阿部光男君	塗装業		
桜井晋君	耳鼻科医		

◆ ゲストご紹介

荘内日報社取締役広告部長 佐藤^{タカ}陸^オ男氏

会 長 報 告

嶺岸光吉君

1. 去る9月26日、27日 第253地区年次大会の参加に対してお礼状が来ておりま

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

す。

1. 財団法人ロータリー米山記念奨学会より募金達成の文書が参っております。募金目標が300,000,000円に対し357,378,610円に達したようでございます。尚今後も寄付金に対する免税措置につき再度申請したところ、向こう2年間(55.10.2~57.10.1)まで認可を受けられたようです。フェローに対しても免税措置がとられるならばと思います。
1. 10月8日に津田君にお見舞いに行き参りました。頗る元気で歩行出来るようになり、会員の皆様によろしくと申しておりました。
1. 1981年国際ロータリー年次大会が同年5月31日~6月3日までブラジルのサンパウロで開かれます。参加されます方は早目に事務局まで申し込んで下さい。
1. 第3回目のクラブアッセンブリーを開催致します。午後3時に産業会館前出発致します。車は幹事のご奉仕によるもので各委員長さんは、計画書ご持参願います。委員長欠席の委員会は代理の方を出していただきます。
1. 10月7日~10月14日までの期間が職業奉仕週間となっております。今日はゲストにお迎えした庄内日報社取締役佐藤陸男氏より職業奉仕に因んでのスピーチをお願いしております。

幹事報告

佐藤 衛君

1. 会報到着
新庄R.C、東京R.C
1. 当クラブ10月21日の例会は鶴岡西クラブとの合同例会の為、18日に変更になります。
午後4時30分点鐘一場所は三瀬海岸琴平荘です。
マイクロバスご利用の方は産業会館前3時45分出発です、お間違いのないようお願いします。

委員会報告

◎市民の森の会

会長 三井 健君

市民の森の会に申し込みになって居られる方もございますが、まで申し込みになって居ない方はご加入をお願いします。

尚、右の下の方に申込書がご座居ますので、それにご記入の上、山下さんまで申し込み下さい。受取書は来週差し上げます。何分宜敷くお願いします。

◎ユネスコからのお願い

三井 徹君

この度阿部先生がお亡くなりになり、何かと体制が整わず現在に至りました。この度役員を選考と体制が出来ましたので、ここに活動の中心になっておられる2人の方をご紹介しながら今年度の皆さんの会員として宜敷くお願い致します。本日は会費もいただきたいと思っております。

事務局を担当する五十嵐喜弘君、子供学校を担当する菅原和夫君です。

こういう若い方を育てた阿部先生、OBの若い方が中心になってよく活動致し盛り上げてまいりました。ロータリーの役員になっていただいた方々はもちろん一般の会員の方もユネスコ会員として差し上げましたバッヂをおつけいただきまして積極的にご参加、ご支援をお願いします。

○ユネスコ事務局担当 五十嵐 喜弘 君

まだ若い者ですがこれから会長からいろいろ聞いて、この会をもう一度邁進させていく為に阿部先生の意志をついで頑張っていきたいと思っております。宜敷くお願いします。

○ユネスコ子供学校担当 菅原 和夫 君

子供学校を担当する菅原と申します。私はノースモーキング運動を提唱しておりますが鶴岡保健所なものですから、鶴岡保健所は所長、みまんタバコを吸う人がほとんど居ない珍しい職場なので、みまんと云う事は所長一人職員の分を代表してヘビースモーカーと云う事です。この場所に来て一番びっくりするのはタバコの煙で、向こうの壁が霞んで見えないのではないかと思います。どうぞ宜敷くお願いします。

◎親睦委員会磯釣大会ご案内

場 所	小岩川近辺
日 時	10月18日 午前7:50分集合
集合場所	商工会議所前 午後3:30分終了。
採 点	目方、又は全員の投票で決定
賞 品	五等まで。

◎職業奉仕委員会

委員長 佐藤元伸君

本日は職業奉仕週間という事で、今年度の当委員会の計画に基づいてゲストスピーチによるスピーチをお願いしております。ゲストスピーカーの紹介は後ほど秋野委員よりご紹介をしていただきます。

◆ ゲストスピーカー 佐藤陸^{タカオ}氏のご紹介

親友の 秋野 忠 君

佐藤陸さんをご紹介したいと思います。佐藤さんを語るには水泳を抜きにしては語れません。鶴岡市ではもちろん、県の水泳においても大変なご活躍をされております。水泳そのものの記録というものはありません。事はないのですけれども古式泳法とか、佐藤さんの現在に至るまでどのように古式をきちっと守りながら素晴らしい泳法でずっと今までやってこられたのじゃないかと思っております。

このように水泳を通して子供たちにいろんな事を教えてもおりますし、ボランティア活動に関しても大変深い造詣をもっておる素晴らしい方でございます。

◆ ゲストスピーチ 職業奉仕週間にちなんで

庄内日報社取締役 佐藤陸男君

本日は、私のような若輩にお声をおかけいただき、恐縮いたしておる次第でございます。

元来、私は司会等のような場合は、厚顔に無恥をまじえ、なんとか取りつくりろろ事は出来るかもしれませんが、このような席で話をするという事は真に不得手であり、いままだ考えが定まっております。

非常に不慣れでございますので、多々失礼な言を呈するようなことが有るかと思いますが、何卒寛大なお心を頂きましてしばらくの間非礼をも顧みず思いつくまに話してみたいと思います。

私が、この場で申すまでもなく新聞界の大先輩の小野寺常務がメンバーとしていらっしゃいますので新聞界の大所、高所の話は省略させて頂きまして、私が専門的に仕事をしております新聞広告について、小さくまとめてお話をしてみたいと思います。

まず、地方紙の役割りとしての庄内日報ですが、中国新聞社の平岡常務が昨年ある雑誌で、「地方の時代と言う流行の眼鏡をかけて新聞界を眺める時、ここでも又、地方紙の時代といってもおかしくないような状況がみられる」と云っております。

本来、現在の主要地方紙（県都新聞）の各地域の占有率が、全国紙の占有率をはるかに引き離しております。交通網・通信網の発達に伴い、全国紙（朝・毎・読・日経・サンケイ）に対する地方紙の時間的な優位性は失われつつありますが、地方紙の占有率が高いのは、地方紙が地域密着をモットーに、地域ニュースの充実と、広告主とのより一層の密着に努めた結果ではなからうかと思われます。

例えば中日、西日本、北海道、河北、魁等のブロック紙でも、そのような現状の中で、庄内日報はローカル紙としてより一層とのモットーと努力を怠ることは出来ません。

地方紙としての役割りについては、2つの面が浮かび上がってくるものと思われます。

第1は、中央に対する地方紙の役割りであります。民主政治の基盤が地方自治にある以上、地方から中央へ、この回路が正常に働かなくては民主主義は空まわりしてしまいます。地方紙は、地方の情報を中央に伝える機能を發揮して初めて、中央の批判者となり得るのではないのでしょうか。

第2には、地方に於ける地方紙としての役割りです。この点に私はローカル紙の中での広告と云うものを大切に考えていきたいのです。

住民のこころを汲み上げることが、地方紙の重要な仕事であり、換言すれば、全国紙がニュース価値を認めない問題を発掘するのが編集（記事）であり、住民が全国紙を必要としない地域的なニュース（広告）を取り上げていくのが、我々広告営業の役割りではなからうか、と思っております。

簡単な言い方をいたしますと、鶴岡市や酒田市、いせ庄内地区で「猫や犬が行方不明になる。」という事が多々ございます。その際、国宝級の生き物であれば全国紙も、ブロック紙もニュースとして取り上げるでしょう。しかし、どこ

にでもいるペットの場合、どの新聞も、ローカル紙の我が社でもニュースとして、記事としては取り上げません。

しかし私たちは、これをお金にします。額は別としましても、この尋ね犬、尋ね猫も誰もふり向かないようですが、私はニュースであり、記事だと思っております。

欧米では、個人の意見広告としての広告が盛んのです。企業単位の広告が日本程多い国はない、と云う話も聞いています。

日本の大新聞での意見広告としての話ですが、今年のジャイアンツの不甲斐なさに激怒したファンが各人小金(こがね)を持ちより、ガンバレジャイアンツの広告を読売新聞に全頁出稿したのがございました。八百屋のお父さんあり、ラーメン屋あり、学生あり、ありとあらゆる職種の人々が名前をつらねており、個人個人の創意から出した広告のように見てたのですが、実はある広告代理店の持ち込み企画であり、その代理店の言葉がかきあつめた広告でありました。この中には、個人の意志は殆どない。それとは逆に、料理研究家のバーベラ寺岡さんでしたか、ある出版社の取材に応じたのはよいのですが、バーベラさんが話をしないことも、写真をとるとも云わたいので、写真をも載せたということ、抗議を申し込んだが、受け入れられなかったそうです。

そこで、300,000円のお金を準備し、意見広告として新聞社に向かいその出版社に謝罪・訂正を求める意味の広告を持参したところ、その新聞社は、出版社での了解をとったかどうか、内容が本当なのか、どうか等、とにかく面倒な手続きを踏んでやっと小さなスペースで意見広告として掲載してもらった、という話を聞いたことがあります。300,000で小さなスペースでしようが、ローカル紙の私共にとっては全頁広告の料金になるのですが。

このように、大きな新聞では手続き、スペース、内容等に非常に面倒な個人広告も、私たちのような完全ローカル紙では一種のニュース性を持って広告として生きてくることを私は確信しております。

現在、当社はオフセット輪転機で、写真植字を中心にした広告紙面作成を行っております。幸い優秀なデザイナーのおかげで各方面からおほめの言葉を頂き、それにより営業マンも一層の励みとなっていることは事実でございます。

私共は、先程も申し上げましたような、2~3cm位の小さな広告、ニュースを大事にしながら毎日の新聞発行に努力している現状です。

さて、全国的にみまして、近年の媒体別広告費の伸びでは1978年に初めて新聞がテレビを上回り、続いて量の伸びではテレビの番組コマーシャル0.7%、スポット2.2%を大きく上回る6.0%の伸びを記録しました。これは、73年のオイルショック直前の状態にやっと近づいたということですが。日本広告業協会が中心になり、77年にはDM(ダイレクトメール)作戦、78年にはポスター戦略が展開され、いずれも話題を呼んでいます。しかし残念乍ら新聞の持っている累積された価値が理解されていないところがまだありました。やはり若干の評価に甘えるところなく、価値の発掘にも力を投入していかないと、この現状も息切れをする恐れがあります。

77年と78年の先に申し上げましたDM・ポスターとしての2年間のPR活動が広告主の目を新聞に再び向けることが出来たとすれば、これからは大新聞、ブロック紙、ローカル紙ともにその向いた目を楽しませるべく努力と活動を続けていかなければなりません。俗に云われていますが「マーケティングとはユ

ーザーの需要を発見してこれに満足を与えていく活動」と定義されています。

私たちローカル紙も、基本に立ちかえて新聞社はマーケティング活動の新たな展開を見る時が来たと考えております。

私ども広告部内で打ち合わせの基本として、広告主が新聞広告を利用したら

- ① どのくらいの人達に到達、伝達するか（量の問題）又、どのような種類の人に到達するか（質の問題）という到達の段階を考えます。
- ② どのくらいの人が見たり、読んだりしてくれるかの質を加え注目あるいは、認知されたかを考えます。
- ③ 見たり、読んだりしたことで、その企業名を知ったり、理解したり、あるいは買いたいと思ったりする段階（態度変容というそうですが）を考えます
- ④ そして最後に買ったり、行ったり、申し込んだりする行動の段階までを考えながら営業活動を行なおうとしています。

ただ単にスペース補充の為の広告、料金をもらえばよい式の広告ではなく、広告主に最後迄責任をとれる体制をとりたいと常に考えてはいるのですが、会社規模、人員、調査網の不備等により、万全なアフターサービスが出来ない現状なのが実情です。

今後、全社一丸となり粉骨細身、広告主の皆様と読者の皆様、共存共栄をかてとしてがんばりたいと思います。

益々のご指導、ご理解をお願い申し上げます。私の話を終わらせて頂きます。どうもありがとうございました。

出席報告

本日の出席	会員数	68名	欠席者	池田君、藤川君、早坂(源)君、石黒君、板垣(俊)君、黒谷君、皆川君、本山君、諸橋君、中江君、中野君、斎藤(栄)君、斎藤(利)君、笹原君、佐藤(昇)君、横田君、玉城君
	出席数	51名		
	出席率	75.00%		

前回の出席	前回出席率	76.47%	メア 1ッ クブ	新穂君—新庄R.C 黒谷君—温海R.C 秋野君、板垣(俊)君、市川君、風間君、石黒君、三浦君、本山君、中野君、野村君、佐藤(昇)君—鶴岡西R.C
	修正出席数	64名		
	確定出席率	94.12%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 (2) 7711

会長	嶺岸光吉
幹事	藤村徳男
会報委員長	川池繁治
	小海正一
	西佐藤

No., 1078 1980. 10. 18 (土) (晴) No., 16

(鶴岡R.Cと鶴岡西R.C親睦合同例会)

場 所 三瀬琴平荘 時 間 午後4時30分より

◆ 会長あいさつ

鶴岡R.C会長 嶺岸光吉君

- 本日は、西ロータリークラブと鶴岡クラブとの親睦合同例会を開催することになりました。西クラブとの合同例会は今回が家族会をふくめて2回目でございます。西クラブと鶴岡クラブとは兄弟クラブでもあり、一身同体でございます。今年度私はクラブの親睦を大きな目標にかかげました。クラブの親睦は例会を欠席することからは決して親睦は生まれませんし、週例会は各ロータリークラブの核心でもあり、例会への出席の良否はそのクラブの奉仕活動を計るバロメーターでもあると思います。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

今日は、両クラブ会員間の一層の親睦と友情を深める機会を作り、互いにクラブの繁栄を願うものであります。最後にこれを計画実施された両クラブの親睦委員会に対し厚くお礼申し上げます。私から両クラブを代表してご挨拶申し上げます。

- ・今年国際大会の規程審議会で例会変更の制定案が採択されました。鶴岡クラブの会員の方で疑問をもたれた方もあるかと思しますので一言申し上げます。緊急又は、正当な理由がある場合、クラブ例会を直前例会の次の日から次の例会の前日迄の期間に変更出来るように改正になりました。但し、これは来年1月1日から効力が発生致します。ただだて今日の例会変更は決まりに反しているのをわかり乍ら理事会で変更することを決定致しました。ご諒承ねがいます。

鶴岡西R.C会長 菅原年雄君

只今、開会のあいさつが終わり、いざこれから飲めるものと思っていたのに、ご指名にあずかりましたので、私からも一言申し上げます。

別に改めることもないのですが、今日は本当に素晴らしい日であり、そして楽しいひとときにひたれそうです。これも企画をお立てになって下さいました鶴岡クラブの新穂さんや、西クラブの大川さん方のお蔭であると感謝します。

幸い今日はよい天気にも恵まれましたが、鶴岡クラブの磯釣りはナギで獲物はどうでしたか。来年は西クラブでもやってみたいものです。

さて、さきほど鶴岡クラブの会長さんのごあいさつにもありましたように、クリスマス家族会以外で鶴岡クラブと西クラブと一緒に親睦会を行なったのは今日が最初であるわけです。鶴岡クラブの多くの方々の善意と熱意で西クラブが生まれて15年目を迎えました。中年3年学位の年令で、次第に生意気になっていきます。いい面を言うなら、いわゆる乳ばなれをして自我が目覚め、そして一つの人格が形づくられはじめたと言えます。

かえりみますと数え切れないほどの思い出があり、ロータリアンとしての歴史のページがかさばっていくことに何か懐しさと胸のうずくのを覚えます。

また、クラブの時のうつりかわりの中で特にあざやかな事柄は、やはり認承伝達式ではないでしょうか。初代会長の栗本先生の突然の死。それに、鶴岡クラブからガバナーに早坂さんがおなりになりました。そのほかに鶴岡クラブの20周年、西クラブの10周年記念式典などがあります。

そして、2年後には2人目のガバナーに石黒先生が決りました。西クラブはその年17才、もう立派に人格が形成されてコホストとして年次大会その他、地区の行事に積極的にご協力出来るものと信じます。

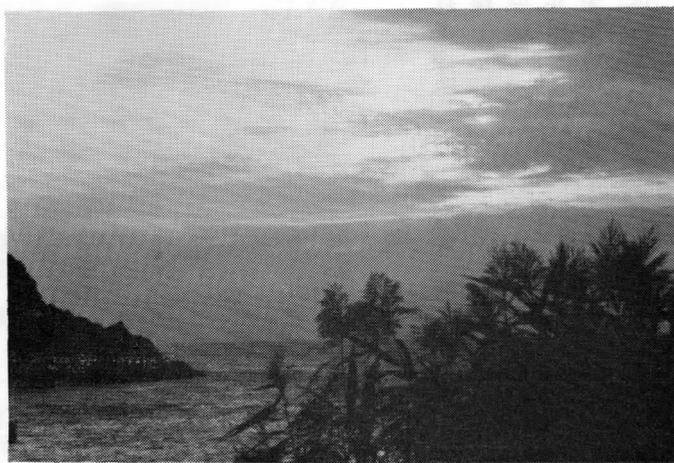
特に、この間、公式訪問のさい浜田ガバナーからもご教示・ご要望のありました会員の増強には、現在の会員一人一人がお互いに固く手を取り合って大いに励み、石黒ガバナーの年度までは最低50名にして、西クラブ17才になられた鶴岡クラブ親への感謝の意を尽したい。そう私たちは考えておりますので、何卒これからもよろしくお願い致します。



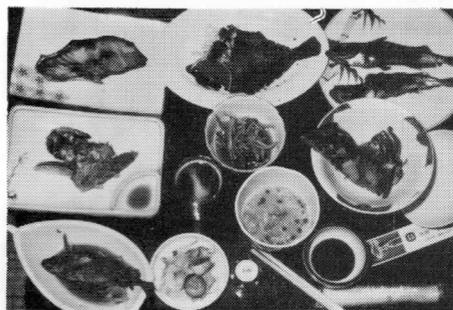
鶴岡・鶴岡西会長挨拶



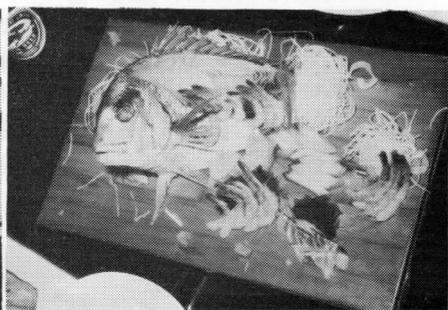
合同例会風景



落日の日本海



献立



鯛生作り

委員会報告

親睦活動委員会

親睦活動委員長 佐藤 忠 君

親睦磯釣大会開催

場 所 小岩川のグリーン下 晴天なれど波高し

参加者 嶺岸君、黒谷君、小松君、佐藤(昇)君、早坂(徳)君、西海君、
石川君、板垣(俊)君、高橋(正)君、川村君

優 勝 板垣 俊次君 黄鯛1、他多数

準優勝 石川 寿男君 シンジョウ、他多数

3 位 佐藤 昇君

4 位 小松 広穂君

5 位 嶺岸 光吉君

出席報告

本日の出席	会 員 数	68名	欠席者	藤川君、中村(真)君、飯白君、板垣(広)君、風間君、金沢君、小池君、三井(賢)君、諸橋君、中野君、中村(富)君、小野寺君、斎藤(栄)君、斎藤(得)君、笹原君、高橋(耕)君、玉城君、内山君、渡会君、吉野君
	出 席 数	48名		
	出 席 率	70.59%		
前回の出席	前回出席率	75.00%	メア 1ッ クラブ	藤川君一立川R.C 石黒君一山形西R.C 早坂(源)君、板垣(俊)君、黒谷君、皆川君、本山君、中江君、斎藤(利)君、佐藤(昇)君、横田君一鶴岡西R.C
	修正出席数	62名		
	確定出席率	91.18%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 (2) 7711

会長	嶺岸光吉
幹事	佐藤村徳繁
会報委員長	川小西海藤
	池海藤
	正一昇

No., **1079** 1980. 10. 18 (火) (雨) No., 17

ヒシター紹介

金子勝見君	私学教育	一余目R.C
菅原鉄三郎君	雑貨小売	藤谷隆君 海網販売
佐藤成生君	金物販売	内田智誉雄君 相互銀行
		一温海R.C
		一鶴岡西R.C

◆ ゲスト紹介 阿部久書店社長 阿部整一氏

会長報告

嶺岸光吉君

昨年11月7日鹿児島市において兄弟都市盟約10周年記念式典を挙行政され、両市のぎずながが一層深められました。本年は、来る11月7日の盟約記念日に鹿児島市親善使節団市長以下25名の方が鶴岡市を表敬されます。

昨年の盟約には大変温かい心配りと歓迎ぶりに唯々心を打たれたという事を

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

聞いております。7日、8日の2日間兄弟都市との一層の交流をはかる為、各団体に呼びかけがありました。

市長以下幹部職員、地元県会議員、市議会議員、教育委員会、商工会議所、鶴岡R.C、朝陽L.C、庄内鹿児島会、姉妹校これらの団体に10周年鶴岡記念行事への参加の要請が来ております。

11月7日11時36分急行きたぐにて到着、いこいの村庄内で昼食、その後市役所を訪問、旧藩校致道館、致道博物館等を見学。5時よりグランドエルサンに於いて鹿児島市との記念式典が開催されます。この式典には、クラブより3名の方から出席してもらいたい。会長、幹事、前会長という指名でございます。尚、この使節団の中に、ロータリアンがこられた場合、式典終了後その方を囲んで懇親会をもっていただきたいというお願いでございます。

翌8日は、松ヶ岡、最上川芭蕉ライン舟下り、山居倉庫、南洲神社を参拝、亀屋ホテルで市主催の歓迎夕食会があるようです。

9日朝いなほ2号で出発致します。この一行の駅までの送迎にはクラブより出来るだけ多くの方を出していただきたい。

- ◎阿部与十郎君の建設中のホテル新館が、10月31日に竣工の運びとなりました。クラブ会長名でご招待をいただいております。阿部さん誠にお目出度うございます。

幹 事 報 告

佐藤 衛 君

- ① 会報到着一鶴岡西、上ノ山、藤沢、山形、山形西、山形北、山形南、台中港区各R.C
- ② 年次大会のご案内
お隣り252地区、仙台東R.Cホスト
1981年4月18、19日の両日です。詳細は事務局迄お願いします。

委 員 会 報 告

青少年委員会 佐藤 順 治 君

◎金峰少年自然の家宿泊訓練について

11月8、9日実施予定の金峰少年自然の家に於ける小学生の宿泊訓練についてご報告を申し上げます。

結論から申し上げますと参加人員が少ないので中止致すことになりました。その内容を申し上げますと、去る9月4日旧市内各小学校長宛各校10名(4年生以上)参加させて頂くよう要請書を出しました。

最終的に各校の参加人員は、一小10名、二小10名、三小15名、四小2名、計37名でした。五、六小は学校行事の為不参加とのことでした。

はじめ60名の予定が37名になりましたけれども、折角計画したのだから実施することとし、鋭意準備を進めておりました処、10月24日三小より学校行事(11月9日父親参観日)のため不参加の旨事務局に連絡がありました。すると参加者は22名となるわけです。

早速、菅原青少年奉仕委員長と相談した結果、中止することに決定し、各関係者に連絡致しました。この行事は青少年委員会としては最も大きな行事でありますだけに誠に残念であります。

◎親睦活動委員会

佐藤 忠君

次の親睦会は12月20日クリスマスに行ないたいと思います。

◆新入会員 池田 弘君 紹介

(推薦者) 丹下 誠四郎君

鶴岡市において有名なアサヒハイヤーの社長さんであります池田弘君をご紹介申し上げます。

人望が篤く、人格は温厚にして現在田川地区バレーボール協会の会長、県バレーボール副会長又ハイヤー協同組合の理事の重責にある方です。

◆新入会員 池田 弘君 ご挨拶

ただ今、丹下さんよりご紹介をいただきました池田でございます。長い間アサヒハイヤー K.K を経営致しております。何もわかりませんが宜しくご指導の程をお願い致します。

◆ゲストスピーチ

鶴岡 よもやま話

阿部 整一氏

水が増せば川となり、水が引けば陸となる、そんな風景が内川のいたる所にあった。風が出れば小波を立て風が治まれば底を見せる内川、その頃川端には蛇が沢山住んでいて、瓦斯会社の裏など草茫々の中、柳の小木にからんだ沢山の蛇が見られた。

私の遠い少年の頃、泉町の川端に成田と云う大きな材木屋があり、川舟を持っていた。僕等はその事務室に行き、10銭を払って舟を借りる事にしていた。当時舟賃は一時間十銭で僕等は舟をこぎ出しボッキ(河骨)を摘んで遊んだ。ボッキは黄色な花で川面にゆらゆらとゆれていた、懐しの内川。夕暮になるとハヤが浮きハヤ浮かしも楽しい遊びの一つであった。川底に息をしていた多くの貝類は既に姿を消したであろうか。

人生と川、どの様な連なりを持っていたらうか。星川清躬、田沢稲舟、三井光弥等の文学者は皆、内川のへりに住んでいて内川に育てられた詩人達と云って良いのではなからうか。高山樗牛は苗津川に育てられた文学者の様な気がする。哲学者の宮本和吉さんは朝日村の出身、そこには青龍寺川が大きく流れている。

庄内の哲学者で美学を学んだ人が多い。宮本和吉さんを別にしても、阿部次郎、高山林次郎さん等全国的に見て一流の文学者であった。阿部次郎さんと云えば、夏目漱石の門下生と云われ、山大の阿部裏さんの叔父さんに当る人である。

私はこの人に教えられる事が多い。地獄の征服だか、人格主義と云う本のど

ちらかが判然としないが、僕のような小心者に教える所が多かった。「小心者と云う者は、いつも不安な気持ちを持っていて、いつ地震が起るか、いつ火事が起るか等と心配しているが、万一そんな事が起きても平常万一の事を考えているから、そんなに驚かないものだ。それに反して元気のあるように見られる人達は日頃そんな事を考えていないので、火事や地震等が起きると小心者以上に慌てるものだ」そんな事を書いているが、僕等小心者に元気を与えてくれる文章であった。

僕は今昔の風景を思い出して私の鶴岡地図と云う雑文を書いているが、昔の面影は次第に薄れて行く。最近迄新士町、最上町あたりに昔の面影を残していたが今はもう見る影もない。トタン屋根にコンクリートの建物がならぶようでは仕方がない。色々歩いて見て一番城下町の面影が残っているのは大工町でなかろうか。柿の実が道路にはみ出し母家は遠く後にあって、前庭にコスモスの咲いている風景。良いなーと思うのは老年のためだろうか。

私も既に老境に入り、金もいらす名もいらす等と大きな事を云いたくない。何か遠い夢には「竹林に書屋を建て狼書を読む」そんな風流に心が引かれるのである。

金に富み心も富むと云うが、両方が出来ない場合は後者を取りたい。この頃だんだん寒くなって、冬来りなば春遠からじのように早く春に近づき鶴岡の街々に咲く美しい紅梅を観めたいものである。

SMILE BOX

上野三郎君一若葉町に新たに住宅を建て転居いたしました。

◆ 次回プログラム予定

11月4日 会員スピーチ 藤川 君

出席報告

本日の出席	会員数	69名	欠席者	秋野君、風間君、金沢君、川村君、黒谷君、三井(徹)君、斎藤(栄)君、笹原君、佐藤(昇)君、佐藤(元)君、高橋(耕)君、玉城君、手塚君、富樫君
	出席数	55名		
	出席率	79.71%		

前回の出席	前回出席率	70.59%	メモ	藤川君、飯白君、板垣(広)君、風間君、三井(賢)君、諸橋君、中野君、小野寺君、斎藤(栄)君、高橋(耕)君、玉城君、内山君、吉野君一鶴岡西R,C
	修正出席数	61名		
	確定出席率	89.71%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 1934.6.9
承認 1934.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 7711

会長 嶺 岸 光 吉
幹事 佐藤 村 徳 衛
会報委員長 小池 繁 男
西海 正 治
佐藤 一 昇

No., 1080 1980. 11. 4 (火) (雨) No., 18

ビジター紹介

阿部光男君 塗 装 林 権之助君 電気機器販売 } 鶴岡西R.C
佐藤 拓君 小児科医 加藤重郎左衛門君 林 業 }
松田善三郎君 製 麵
滝 禅源君 仏 教 池田好雄君 僧 侶 一立川R.C

◆ 誕生祝

- ◎ 会員誕生 藤川享胤君、風間慶三君、中村富昭君、佐藤衛君、鈴木善作君、丹下誠四郎君
- ◎ 奥様誕生 早坂さえ様(源四郎)、小松久子様、菅原和子様、菅美千代様、丹下せい子様、横田路子様

◆ 皆出席表彰

- ◎ 年間皆出席
18年間皆出席 新 穂 光一郎君 2年間皆出席 藤川享胤君
10月 300%出席 1名 石 黒 君 10月 170%出席 1名 張 君

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

10月 150%出席 1名 高橋(良)君

10月 100%出席 49名

秋野君、阿蘇君、阿部(与)君、藤川君、早坂(源)君、飯白君、今野君、石井君、石川君、板垣(俊)君、板垣(広)君、市川君、風間君、川村君、黒谷君、小林君、三浦君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、嶺岸君、迎田君、本山君、森田君、中江君、西海君、野村君、小野寺君、斎藤(利)君、佐藤(昇)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、横田君、新穂君、菅原君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋(正)君、高岸君、丹下君、手塚君、富樫君、上野君、内山君、山口君、吉野君

◆ 会長報告・定例理事会

- ◎ 11月7日～15日までの期間ロータリー財団週間
- ◎ 11月25日例会は年次総会に切替え、次期会長エレクト、副会長の選任方法についてご審議願いたいと思います。
- ◎ 会員池田弘君の所属委員会S.A.Aに決定致します。
- ◎ 11月8日、9日の2日間に亘って、今年度青少年委員会の計画で金峰少年自然の家宿泊訓練実施を計画されましたが、三校の不参加のため今回は中止と決定致しました。ロータリーの親切な心が裏目にでることも考えられます。希望された子供達の小さな心に傷をつけたように思います。参加の児童にノート1冊を上げることに致しました。
- ◎ 11月7日、8日鹿児島より盟約10周年式典に、鹿児島西R.Cの柴山先生が来鶴されます。式典後懇親会を持ちたいと思いますので多数ご参加願います。
- ◎ 10月31日阿部与十郎のホテル新館の竣功式にご招待受け出席致しました。430名の収容出来る近代的なホテルでございました。阿部さんお目出度うございます。

幹 事 報 告

会報到着 — 余目、立川R.C

例会変更のお知らせ

酒田R.C 11月12日の例会は月見の句会のため PM 5:30

寄鴨亭、尚短冊、筆は準備

温海R.C 11月10日の例会 温海町木野俣なめこ園 PM 2:40集合

例会は野尻文作氏宅で3時点鐘

委 員 会 報 告

国際奉仕委員会 台中港区R.C訪中実行委員会委員長 迎 田 稔 君

お手許に配布してございます台中港区表敬訪問ご旅行のご案内でございますけれども、このプランは内山君、高岸君が中心になって作られたものでございます。スケジュールの詳細が載っております。それでパスポート等その他の手続は高岸君の方で全部作って下さるそうですのでスケジュールをご覧になって多数ご参加下さるようお願いいたします。

年内に受付を終らせるよう予定しておりますのでどうぞ宜しくお願いします。

◆ 会員スピーチ

藤川 享胤 君

本日は布施と云うお話を致したいと思ひます。

布施と申しますと皆様はすぐお布施であるなどお思ひになると思ひます。お布施と云うものも布施行のひとつであります。決して私共の世界で云う布施行の全てではないのです。私共がお釈迦様であるとか、私共の世界で云うと道元禅師の教えを皆様にお説き致すこれを法施と云ひ、法の施しと書きまして法施と申します。

それに対して皆様がお包み致しますいわゆるお布施と云うのが財施と云ひまして財の施しと書きまして財施と云ひます。その法施と財施と布施行には今ひとつ大事な布施行がございます。私にはお金も物もない、ましてや法を説く力もない、されども我身、我この体でなんらかの形で社会にそして人の為に役立ちたいとそう念じ、そう行じている布施行でこれを無畏施と云ひます。

この法施、財施、無畏施の3つの布施行を行わずに忘れてならない大事な心がまえ、それは布施行をする時には無所得の布施行でなくてはならないと云うことなのです。無所得の布施と申しますのは見返りを求めない布施行という意味であります。今日ボランティア活動という言葉がよく聞かれますがボランティア活動というのは無畏施、見返りを求めない本当の布施行であります。

8月31日でありましたと思ひますが日本テレビ系で愛は地球を救うという番組がありました。日本全国の子供からそして老人に至るまで、寝たきりの老人にぜひお風呂を与えて下さい、体の悪い人にはぜひ車椅子をあげて下さいと、そういう名目で全国から募金を致しておりましたが、あの募金の中にはまさに見返りを求めない真の布施行があった気がしてならないのです。子供から老人に至るまでどうぞ社会のために役立てて下さい、決して自分の名声とか、自分の地位とか、自分の財の力でもってするんじゃない、こつこつためたものをどうぞ役に立てて下さいというまさにその心が布施行の根本であるということをご皆さんに知っていただきたいということでもあります。

云ひ替えれば布施行と云うのはやってあげるということではなくてやらせていただきますというのが肝要だと思います。私共のロータリーの精神で奉仕の理想ということをご云う訳であります、決して財の力で我々がやってあげるんじゃないで私共の色々なアビリティをどうぞ社会の為に役立てて下さいと還元させる所に本当の意味でポール・ハリスの精神がある気がしてならない訳であります。そういう世界から考えればロータリーの奉仕の世界ということと私達のいう布施行というのは真の意味で一致するのではないかと思ひます。私には忘れられない布施行の思い出がありますんでそれをひとつ皆様にお話したいと思ひます。実は私の師匠というのは父親であります、もう一人私の心から尊敬するご老師がいらっしゃいます。

丁度この11月8日から24日まで山梨県の大月という所にその山の中にももちろん電気もございません、水道もありません。そこに専門道場がありまして私もそこに行かなくてはならない訳であります、そこで私共のような禅宗のお坊さんを教育していらっしゃいます野扨孝純という方がいらっしゃいます。その人のお話を致したいと思ひます。今、山梨県のお寺と申しましたが本当はこの方は静岡県のご島田市にございます官頼庵という小さなお寺の東堂様、皆様のお宅で申せばご隠居さんでございます。

そのご隠居さんでられます知る人ぞ知るいわゆる無冠の帝王と申しましょ
うか決して表の世界に出てこない真の意味での私共の世界に生きた本当の禅宗
のお坊さんでいらっしゃる。そこに私は永平寺を降りましてから、隨身と
云いまして昼夜そのご老師の側にてお仕え致した訳であります。朝は3時30
分で起きまして座禅をして朝のおつとめをしまして、ご飯は玄米のおかゆでござ
います。ご馳走はごま塩とお漬物であります。お昼は初めて玄米をたきまして、
そして先程申しましたおかずに味噌汁がつきます。夜はそれにプラスしまし
て夏であればおとうふ4分の1丁、それから油揚げと人蔘と一緒に煮ころがし
たものとか、いわゆる精進料理が一品つく訳であります。それが一年中であり
ます。非常に食べ盛りでありますし本当にお腹がすく訳であります、一年中
そういう粗末な食事に甘んじて修行をしている訳であります。

朝3時30分に起きましてからずっとご老師のそばにいる訳であります、た
とえば、どういう修行をしますかという一番最初の修行はご老師が部屋の中
に入っているとします。そして私どもは部屋の外に居ります。それでご老師が
中で“ウーン”とひとつ咳払いを致したとします。私ども外にいる連中はその
咳払いひとつで今、ご老師は水が欲しいのか、お茶が欲しいのか、用事がある
のか、それともただたんに咳払いをしたのか判からなくてはいかんのあります。
勿論はじめ行った時には判からない訳であります。ところが私の先輩とい
うのはその一つの咳払いの音の違いでお茶を持っていったり水を持っていった
り、そして又用事があるというので部屋に入ってまいります。これを私共の世界
で感応道交と申しまして、そう云うご老師様と私共の中に真の絆が出来ないと
仏道の修行の一步が始まらないとされる訳であります。それには朝起きてから
夜寝るまでまさに自分の全神経をご老師に向けなくてはいけない、本当に
一つももらさないようにご老師に全神経を与えなくてはいけないのであります。

例え ご老師が部屋の中において顔が見えなくとも、そういう絆が出来ないと
禅宗という師匠と弟子という関係が出来てこないの、そういうトレーニレグ
をさせられる訳でありますので朝早くから起きまして、くたくたに疲れます。
そして先ほど申しましたように非常に質素な食事を致しますんで、まさに身心
共にくたくたになります。そういう私共を慰めてくれるのはご老師がお風呂に
入っている時であります。お風呂に入りますと私共は着物をはしょいまして、
そして中に入って背中を流す訳でありますご老師が湯舟の中に入るのを見測ら
って私どもは湯殿から出ましてナイクン、いわゆるふんどしであります、ふ
んどしを流し台に持って行って洗う訳であります。そのふんどしを洗っている
時が一番幸せなのであります。自分が本当に尊敬している人、本当に死んでも
いいとそう思っている方のふんどしを今、自分が洗っているという幸せ感で、
苦しい修行に耐えている訳であります。

此のお寺は島田市の丁度田んぼの真中にありまして、信者さんは約100軒足
らずの小さなお寺でございます。檀家の人はほとんど農家であります。島田と
いうところはきうりが非常に良く取れる所でありまして、檀家の人がみんな夏
になりますときうりをお寺に持って来るのであります。きうりとか、なすとか、
とまと、とかどどん持って来るのであります。とっても立派なきうりでござ
います。そのきうりを朝頂きますとご本尊様に上げましてそれを一本一本水分
が抜けないように新聞紙に包みまして、そして冷蔵庫に入れて置きます。なす
はほんの少ししか頂きませんで、どうしてかと申しますと、きうりは沢山とれ

ますんで農協へ持っていっても売れないんです。なすは農協へ持っていくと高く売れますんで、ですからお寺にはきうりは沢山持って来てなすはほんの少しなんです。お漬物としてきうりをいただきます。そして10時、3時におやつ替わりにきうりに味噌をつけていただきます。それでも余りますからお吸物にしたり、味噌汁にしたり、そうしてきうりを頂く訳であります。それでも沢山余ります。なすはと申しますと、実は私はなすが大好きなんですけどほんの少ししか頂けないものですから、それはご老師の晩のおかずであります。茹でたり、揚げたり、ごま味噌と、しその葉と一緒に混ぜたりしてご老師のお膳に付ける訳であります。部屋に入っておりますので、私共はお給仕の為に部屋に持って参ります。そして今まさにご老師がそのなすを頂こうとします。恥しい話ではありますが非常に質素な食事をしていますんでどうしても生つばを飲むんです。ところがその後“ウーン、うまい”とこう云われるともう自分は食べた気になる訳であります。本当に自分の尊敬する人が本当に喜んでくれたと、そう思うと自分は本当に食べたつもりになる訳であります。

そしてご老師が後でやさしくおまえたちも頂けや、とこう云ってくれます。ところが私たちは相変らずきうりばかり頂いていた訳であります。ある時にこの寺に一人のご婦人がお参りになりました。ご主人を交通事故で亡くしまして小さな2人の子供を連れてお参りになった訳であります。ご老師と話しをなさいまして、いざ帰られる時に藤川や、このお客さんにお野菜を分けて上げなさいと云うんです。私は待ってましたとばかりに冷蔵庫にほんとに山程有りますきうりを一本一本出しまして風呂敷に包んでお渡し致しました。これは檀家の人々からいただいた新鮮なきうりでありますからどうぞ召し上がって下さい。もし、お宅で召し上がれなかったら隣り近所の方にも是非お分け下さい。そういって慇懃にお渡ししたんであります。お客様が本当にありがとうございとそうお礼を云って帰られました。しばらくして藤川やお袈裟つけて本堂へ来いと云うんです。私はいつもつけるお袈裟をつけて坐具というものを持って本堂へまいりました。そうするとご老師が非常に厳しいお顔をしてご本尊さんに線香を上げて来いといわれたのです。私は線香に火をつけましてご本尊様へ持って行きました。坐具を開いて三拝いたしました。そしてご老師の前に行ったら、もう一度やって来いと云うんです。私共の世界でご本尊さまに対して線香を上げるというのは2通りの意味がございます。1つはご本尊様に対するご挨拶の意味あいで、今1つは自分に何か不都合が有った場合お線香を立てていわゆるお許しを願う訳であります。この度はどうも後者のようなんです。

所が私にはそういった悪い事をしたという実感が無かった訳であります。そこでお線香にもう1本火をつけましてご本尊様に立てました。そしてもういっぺん三拝をしてご老師の前へ立った訳であります。そうしましたらご老師は私の目をじっと見ていました。そして突然私の額を“ピシッ”と叩いたのです。“藤川や人に物を差し上げる時はお前の一番大事な物を差し上げなさい、それが本当の布施ぞよ、それが仏道ぞよ。”と云われるのです。私共にとりまして一番大事なものは、それはなすでございました。しかしそのなすは私が食べたい為にとって置いたなすではない、ご老師の為に私共の質素な食生活の中からご老師のご健康を願ってとって置いたまさに大事ななすでございます。しかし、その大事ななすを差し上げよというのです。大事だからこそ差し上げようとい

うのです。沢山あるものをやるのは誰にでも出来る。お前が持っている一番大事な物を本当に分け与えてこそ真なる布施ぞよ、とそう教えられた訳であります。

私は今でもなすを頂きます時に目頭が熱くなるのであります。ご老師に教えられた本当の意味での布施行ということ自分を問いかけている訳であります。ともすると私たちの世界の中でこうやって町の中に居て皆さんとお付き合いをしていますと何時の間にかお金の価値観とか、物の価値観とかが薄れてくる訳であります。恥ずかしながら時々その量が多いとか少ないとか、何時の間にか精神がそういう毒気に冒されている自分に気付かされる時があるのです。

そういう時に私はご老師のお顔を又思い出しては自分を戒めているのであります。時々それも忘れる時がありますが、どうぞ諸先輩から色々又教えて頂きたいと思っている訳であります。

ご静聴下さいまして有難うございました。

SMILE BOX

- ◎ 亀屋ホテル新館11月1日よりオープン 阿部与十郎君
- ◎ 荘内銀行鶴岡南支店竣工オープレ 11月4日
 主体工事 鶴岡建設K.K 富樫良吉君
 資材納入 金屋興業 風間慶三君
- ◎ 佐藤昇建築設計事務所新築移転

出席報告

本日の出席	会員数	69名	欠席者	秋野君、池田(弘)君、早坂(徳)君、今野君、板垣(広)君、三井(徹)君、本山君、諸橋君、中江君、中野君、斎藤(利)君、笹原君、佐藤(友)君、高橋(耕)君、玉城君、上野君、渡会君
	出席数	52名		
	出席率	75.36%		

前回の出席	前回出席率	79.71%	メンバー	秋野君、風間君、川村君、黒谷君、三井(徹)君、佐藤(昇)君、玉城君、手塚君、富樫君— 鶴岡西R.C
	修正出席数	64名		
	確定出席率	92.75%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 (2) 7711

会幹	長事	嶺佐川小西佐	岸藤村池海藤	光	吉衛男治一昇
会報委員長				徳繁正	

No., 1081 1980. 11. 11 (火) (雨) No., 19

ヒシター紹介

半田茂弥君 石油配布一鶴岡西R.C

早坂重雄君 生命保険一酒田東R.C

会長報告

嶺岸光吉君

◎11月7日~15日までの期間がロータリー財団週間になっております。現在まで1万6千有余の財団奨学生が奨学金を受けられ、国際理解と友好関係を増進させ今後もますます伸展の一途にあるようでございます。

我々もこの事業を継続させる為にも、財団に対する理解と協力が必要だと思えます。今日は、財団週間に因んで張先生のスピーチをお願いしてあります。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

- ◎去る7日鹿児島市との盟約記念式典に鹿児島西 R.C 会長である柴山先生が来訪されました。先生は使節団の一行とは別行動で7日、いなほ1号で到着して式典に臨み、翌8日白鳥で帰られました、又先生は軽い心筋梗塞の病状の身でありながら式典に参られました。僅かの時間でありましたが、クラブから斎藤栄作君、阿部与十郎君、小松広穂君、佐藤衛君、森田清治君、風間慶三君、佐藤忠君、上野三郎君らと兄弟間の親睦を深め合う機会を得ました。又57年には20周年記念行事があるようでございます。その節には、多数の参加の呼びかけがありました。会員の皆様によろしくと申しておりました。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

1. 会報到着一東京 R.C、秋田 R.C
2. 第257地区埼玉県 杉戸 R.C 理事 折原啓君が庄内の観光で事務局を訪づれパナーをいただきました。
3. 山形西クラブよりこのように立派な20年史を10部いただきました。希望者の方にお分けしたいと思います。
4. 11月18日(火) ゲストスピーチは 鶴岡税務署々長 倉川茂行氏です。

◆ 全 快 の お 礼

津 田 晋 介 君

ロータリーの例会に再び出席されるかどうか、実は心配だったのであります。あまりに血を吐いたものですから手術室に行く前には、これは生きて帰れるのは半分なんじゃないかなと云うのは本当に実感でした。

5回も吐いたんでやはり案の定先生の云うには1日遅れれば血液不足で危なかったんじゃないかと云うことを少し洩らされましたんですが、おかげ様で斎藤先生の見事な手腕によりまして胃を34切りましたけれども無事生きて帰れまして、手術後丁度3週間目で退院しました。

現在あの時の気持をこれからも忘れないで本当に生きているということの有難さと云いますか、本当に良かったという気持をずっと持ち続けていきたいと思えます。

入院中会長を初め会員の皆様方のお見舞いをいただきまして本当に有難うございました。今度は心を少し入れ替えてあまり欠席のしないロータリアンになれると思えますので宜しくお願い致します。

委員会報告

◎親睦活動委員会

新穂光一郎君

- ・中江 亮君—長女の令子さんが昭和医科大学勤務の渥美敬氏とご結婚。
多大のスマイルをいただきました。
- ・張 紹淵君—故阿部襄先生のためにメモリアル・コントリビュータ財団に寄与されました。
- ・津田晋介君—病気全快して多額のスマイル。

◎社会奉仕委員会

委員長 市川輝雄君

ただ今皆さんの席に回覧しておりますけれども、荘内日報紙上に庄内への提言と題しまして、かねてから事業ケースのひとつとして準備しておりました提言集を連載致すことになりました。毎週金曜・土曜付けの荘内日報紙上に次々と12月の中旬頃までそれぞれその学会、名士のユニークな卓説が展開されますのでひとつ期待をもってご覧いただきたいと思ひます。

この企画のねらいのひとつはこの庄内の対応的な意識の啓蒙であり、いかにして地域の向上を発展させるかと云うことを考えて行くことの足がかりとなることと思ひます。むしろもうひとつのねらいはこれを通じてロータリーリズムといったものを一般社会に広報せしむる機会としてとらえてみたいと思ひて計画致しました。荘内日報社の好意でご覧のように鶴岡ロータリークラブ提供と入れてくれておりますし、連載の締めくくりには中江君のロータリーと地域社会というふうな文作が載る事になっておりますので、良くご覧いただきたいと思ひます。さらにその連載終了後にパンフレットにして近隣分区内の各ロータリアンに配布したいと思ひております。

現在11名の原稿が集まっております長い原稿ですと2日に渡るものもありませんけれども読み切りの形で連載になります。

それからもうひとつ社会奉仕委員会からの大きな事業企画であります鶴岡公園の正面大鳥居前に鶴岡城復元絵図と年表を立てる件でございますが、これは史料館と打ち合せしましていただいた復元図の下絵が出来ております。その掲げ屋さんで丁寧に書きたいと云うのでこれから積雪の時期になりますので来春早々に立ててご覧に入れたいと思ひております。宜しくお祈りいたします。

◎S.A.A委員会

委員長 斎藤利男君

過日西ロータリーと合同例会を行いました際に帽子が忘れてありましたので心当りの方がおりましたら事務局までお申し出願ひます。東京バンディ製の57cmのカップでございます。

◎鹿児島から寄贈の友愛のつつじの由来立札設置について報告

前年度社会奉仕委員長 川村徳男君

懸案になっておりました立札が、公園のお稲荷さんの西側通路をお掘の方に行った突き当りのところに立てられました。また、そこを右に、ほりばた食堂の方に下った角のところに白い杭が友愛の標示として立てられています。ぜひご覧下さい。

◆ 会員スピーチ

ロータリー財団週間に因んで

昭和55年11月11日

ロータリー財団委員会 張 紹淵君・玉城俊一君

ロータリー財団の文献は表のように、丁度10あります。スライドは表題が「ロータリー財団」がありますが、最近、新しい16ミリ映画で、表題が「平和のための財団」があります。これを注文して、ロータリー財団週間に間に合うようにしたところR.Iから未だに送って来ませんので、残念ですが、後日又皆様と共に見る機会があると思います。この映画はロータリー財団の活動を簡潔に描いたもので、ロータリアン許りでなく、一般市民へのPRに積極的に活用するように求められています。

次に、今月号の“ロータリー友”の9頁にロータリー財団の最新資料が表として載っています。全世界の寄付額合計がコピーされているように、1億4百10ドルとあって、日本の寄付額合計が2千7百24万9千9百33ドル86セントとあります。国別のポール・ハリス・フェローの数は、米国が一番多く、2万4千9百9名とあった。次に2番目に多い日本は1万5千73名となっていますが、地区別の寄付金額が、第253区が8万7千7百42ドルとなっており、この中で寄付額が一番少ない地区が第269地区で、7千664ドルとあります。それで、本地区が、下から数えて、第2番目に少ない地区であります。ところで、この表で見ると悪い成績のようですが、しかし、1人当たりの寄付の額が案外が一番多い地区かも知れません。皆様から又、一層の財団の推進と発展のために、多額のご寄付をお願い致します。

次に、ロータリー財団の経過と概要を申しますと、1917年(大正6年)、アメリカのジョージア州アトランタで開催された国際大会で、アーチ・クラフ氏によって構想が表明されまして、最初の寄付金が26ドル50セントが、アメリカのミズーリ州、カンザス・シティのロータリークラブから寄付があつて、1928年(昭3)に、ミネソタ州ミネアポリスの国際大会で、国際ロータリー細則が改正されて、財団を5名の管理委員の管理の下に置くことを規定されて、1931

年(昭6)に、R. I 理事会とロータリー財団管理委員会が、イリノイ州で、財団を信託組織にしたことが書かれてあります。1947年(昭22)に、ポール・ハリスが亡くなると、たちまちと、その追悼に多大のご寄付金が財団に寄せられ、今日のような発展になったのであります。

それから、1947年(昭22)に、ロータリー財団 ①大学院課程奨学金の創設をしまして、1964年(昭39)に、財団管理委員5名のところを11名に増員し、そのうち6名が国際ロータリーの元会長にするようになりました。1964~65年(昭39~40)に、②専門的訓練補助金と、③研究グループ交換と、④特別補助金が推進されて、1967年~68年(昭42~43)の、ロータリー財団の50周年に、⑤大学課程奨学金が設けられて、次に、1971年(昭46)に、⑥心身障害者教師奨学金が出来まして1976年(昭51)に、⑦ジャーナリズム奨学金制度が出来たと書いてあります。丁度7つの制度が出来ましたのであります。

ここで、強調したい大切なことは、ロータリアンはこれらの補助金を受けられませんと云うことであります。その理由は、“奉仕の理想”を模範に示す財団としての在り方を守っていくためであって、これらの補助金は、財団の管理委員またはその従業員等、あるいは R. I 又はロータリーの地理的地域や地区、もしくは、それらのクラブ理事や役員または従業員、もしくは、ロータリアンおよび以上の人達の配偶者、扶養家族又は血縁関係者のもの、もしくは姻戚の親族にも、これらの補助金を与えられないことになっています。又親族とは、実子・継子・孫・兄弟姉妹、これらの配偶者のある場合も同じく補助金がもらえないように規定されています。このようなロータリー財団であるので、ロータリーはこれで一番と光って見られる点と思います。

次に、ロータリー財団の目的は、博愛的、慈善的、教育的に救助、見舞いをする性格なもので、これを確実に、実際に効果を伴う仕事を守り、育てることによって、さまざまな国々の人々への理解と友好関係を増進することにあります。その大学院課程奨学金から特別補助金の7つの制度をかいつままで、わかりやすくしたのが、次のロータリー財団の大要にある。2項から34項に、全部の重要なところを要約されてありますので大変参考になります。一目瞭然のようなもので、今日、時間がないので説明を省略させていただきます。

次に、ロータリー財団の寄金をふやす方法、を考えてみましょう。28~31項にあるように、ロータリー財団の友。ポール・ハリス・フェロー。ポール・ハリス準フェロー。メモリアル・コントリビュータ、があり、そのほか同心の有志からの寄金などがあります。いろいろの意味で皆様から少しでも多額に、ロータリー財団にご寄付下さいますようお願い致します。

今日は、私達の親友の故阿部襄先生に、メモリアル・コントリビュータとして寄金をさせてもらい。クラブの皆様からは一人でも多く、準フェロー、或い

はフェローの申し込みをお願い致しますので、どうかよろしく、お願い致します。

尚、内容のたりないところを、ご追加を会長、パスト・ガバナー、ガバナー・ノミニー、会員の皆様から賜われれば大変有難たいと思います。
長時間ご静聴を有難うございました。

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	阿蘇君、池田(弘)君、藤川君、早坂(徳)君、板垣(広)君、風間君、小池君、本山君、齋藤(得)君、笹原君、佐藤(昇)君、佐藤(友)君、玉城君、富樫君
	出席数	56名		
	出席率	80.00%		

前回の出席	前回出席率	75.36%	メア 1ッ クブ	中江君一酒田東R.C 笹原君一仙台R.C 本山君一海外R.C 秋野君、今野君、板垣(広)君、三井(徹)君、佐藤(友)君、高橋(耕)君、上野君 一鶴岡西R.C
	修正出席数	62名		
	確定出席率	89.86%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会長	嶺 岸 光 吉
幹事	佐 藤 村 徳 衛
会報委員長	川 池 繁 男
	小 海 正 治
	西 藤 一 昇
	佐 藤 一 昇

No., **1082** 1980. 11. 18 (火) (曇) No.,20

ビジター紹介

本間儀左衛門君	観光協会	佐藤五右衛門君	請 負 一 温海R.C
三浦正志君	自動車車検	井上 彬君	建 材 販 売 } 鶴岡西R.C
松田善三郎君	製 麵	八幡慶三君	建 設
原田行雄君	遠洋漁業	佐藤 拓君	小 児 科
菅原年雄君	建 設		

会 長 報 告

嶺 岸 光 吉 君

◎会員増強のお願い

今年度クラブ予算の編成計画にあたり、新入会員5名の入会を見込んで計画をたてました。このままの状態では、クラブ財政面も逼迫する事が予想されます。どうか、会員増強委員会だけでなく、全会員の皆様にも有望な候補者の推選

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

をお願い致します。

- ◎ロータリーの平等の原則に従ってビジター及び会員を君と呼んでいましたが、会員の中から君よりもさんと呼んだほうが親しみをもてるということで、今日から「さん」と呼ぶことに致します。尚、活字になる場合は君と致します。

幹事報告

佐藤 衛君

- ◎会報到着

遊佐R.C、鹿兒島西R.C、オーストラリア・ストウエールR.C

- ◎例会時間変更のお知らせ

立川R.C 毎月の最終例会がPM6:00となっておりましたが11月よりPM 12:15 と変更になります。

酒田R.C 11月19日の例会、鮭料理を食べる会で石垣月光川附近に変更。12:30点鐘。

- ◎年次大会のご案内

第252地区仙台東R.Cがホストで1981年4月18、19日の両日でございます。お申し込み締切日が12月15日となっております。

第268地区神戸須磨R.Cがホストで1981年4月17、18、19日の3日間で、神戸博ポートピア81博覧会見学も入っているようです。

それぞれ参加ご希望の方は事務局迄お願いします。

委員会報告

- ◎ロータリー国際年次大会参加旅行ご案内

高岸 三雄君

ロータリー国際年次大会がサンパウロで開かれます。参加旅行のご案内をお手許に配布致しました。

国際ロータリーの第72回の年次大会が1981年5月31日から6月3日まで4日間ブラジルのサンパウロで開かれます。それのご旅行の案内として配らせて頂きました。数多くのコースを用意致しましたので是非ご参加の節は当交通公社の参加旅行をご利用頂ければ幸いと思ひまして配布させて頂いた訳です。

当社と致しましてもブラジルの長年に亘る移民関係の斡旋、又数多くの式典等の斡旋を手掛けて来ました。皆様に満足の出来る旅行が出来るものと確信致しております。宜しくご利用お願い致します。

- ◎ロータリー財団

張 紹淵君

財団ボックス、ご協力ありがとうございます。

一金：1万9百28円となりました。

厚くお礼申し上げます。又よろしくお願い致します。

◆ ゲストスピーカーご紹介

委員長 上野三郎君

本日スピーチをしていただきます鶴岡税務署長倉川茂行氏をご紹介させていただきます。

倉川さんは東京のご出身で東大法学部を昭和50年に卒業され、大蔵省に入られました。主計局を振り出しに大阪国税局調査官と、その後大蔵省大臣官房調査企画課調査第一係長を歴任されまして今年7月に第38代目の署長さんとして着任されました。上級試験の他に司法試験も合格された誠にうらやましい経歴の方でございます。

高校1年まで剣道なんかをやって初段の腕前だそうです。趣味は読書。学生時代には東大の合唱団白バラ会にも参加して居られたようでございます。ご家族は満2才のお嬢ちゃん、奥様が秋田の出身で只今公社住いと云う事で何かとお忙しい所、資料まで準備させて頂きました。どうぞご静粛をお願い致します。

◆ ゲストスピーチ

財政再建を考える

鶴岡税務署長 倉川茂行氏

只今ご紹介頂きました倉川でございます。初めてお目にかかる方もあるかと思えますけれども、ひとつこれを機会に今後共宜しくお願い致します。

先程私の書いた文章で「三度泣く」と言う話がありましたが、私はその泣きのうち赴任当時の泣きはまだ経験していません。むしろ私は東北地方を希望して来たものですから、むしろ喜んでおる訳でございます。皆さんにこういう席にお呼びして頂きまして大変光栄であると思っております。

最近日本の経済を見ますと景気の話しか物価が危いとか、国際収支が9月によりやく経常収支黒字になりましたけれども又、10月には赤字基調が続いているその国際収支をどうするかと言う話、あるいは自動車等貿易摩擦をどのように解決しないといけないのか等々色々あると思います。又エネルギーの問題も非常に重要になってきています。

しかし、現在のように財政の赤字が大変大きくなっていると、たとえば景気対策なり、物価問題を考える時に財政の赤字をどうするのかという問題は切っても切れない重大な問題になって居ります。鶴岡で指導的立場にある皆様のひとつ財政の現状について、すでに充分ご承知かと思いますが改めて簡単にご説明したいと思ひまして今日はパンフレットを用意してお話ししたいと思っております。

色々テレビとか見ますと財政再建、財政再建とよく言われます。しかしなぜそのように財政が赤字になったのか、どうして財政の赤字をそのまま放置しておくとかよくないのか、それに関してあまり議論がされていない、あるいは理解されていない向きがあるのではないかと、こういうふうに考えている次第で

ざいます。今日ここに大蔵省の発行した財政再建を考えるというパンフレットを用意致しましたが、従来はこういう緑色刷りの「財政再建を考える」というパンフレットだった訳ですが、この中に書いてあることがわかりにくい、絵が全然入ってなくて表とグラフだけなので、非常にわかりにくいからもっと大蔵省あるいは政府はわかりやすくPRすべきではないかと今度の渡辺新大蔵大臣の発案によりまして、こういう絵入りのパンフレットになった訳であります。ただその問題が財政再建という大きな話でもあるし又、興味があまり無いというのが実態であると思うんです。先ずそういう問題をどれだけ面白く判り易く書けるかというのに限界があると思うんですが、先ずこれに基づいて説明したいと考えております。

お手許のパンフレットですが、今日大変申し訳なかったんですが20名から30名という話を聞いて資料を取り寄せたんですが皆様60名の方にお持ちする程手持ちが無かったものですから、公平にと言ったらおかしいんですけども半分だけ用意致しまして残りの半分は複写して後でお配りするという事で大変申し訳ありませんがご容赦下さい。

先ず1頁目の素顔の財政ピンチ、1頁目2頁目をお開き頂きたいと思います。先ず国債がどれだけあるか55年度を取って見ますと14兆2千7百億円にのびります。この国債の発行額は世界各国に比べるとどうかと言うことなのですが、アメリカ、イギリス、西ドイツ、フランスとこの各国の財政赤字を足しますと15兆円、日本の方は14兆円と1兆円の差しか無い、これだけ大きな赤字借金財政になっているのが現状です。この換算レートですが、55年上期の裁定外国為替相場ということで1ドル225円で換算しております。昨日の東京終値だと1ドル213.80円ですから換算しますと外国の赤字はもう少し小さくなっていく訳であります。ですから日本の国債発行額がいかに大きいかということがお判り頂けると思います。因みにその日本政府というのがどの位の規模にあるかといいますとここに書いてないんですけどもG.N.P国民総生産に占める日本の一般政府総支出、例えば政府最終消費支出、資本形成、社会保障移転などを全部合わせて割合を取って見ますと30%を切っています。

外国はどうかと申しますと、アメリカですと34%、イギリス44%、西ドイツ45%、フランス44%と相対的に外国よりもG.N.Pに占める政府の割合が少なくなっております。その点「小さい政府の大きな赤字」と言うことが出来るのではないかと思います。

2頁目の赤い棒グラフをご覧頂ければ有難いんですが、公債依存度というのがございましてこれは一般会計歳出予算に占める公債金の比率なのですが、一般会計歳出予算が42兆5千8百8拾8億円ありまして、その内の14兆2千7百億円が公債金ということで公債依存度は33.5%になっております。これはアメリカ、イギリス、ドイツ、フランスをご覧になると判るんですが3割を超えている国はまずありません。こういう状況になっております。

なぜそのような財政の赤字が生じたかという問題に入らなければなりません。3頁、4頁をお開きいただきたいと思います。4頁目なんですが48年の石油シ

ショックが発端となりまして、景気停滞、それから国債発行、景気対策、社会保障、教育等公共サービスの拡充、その結果財政赤字と書かれております。3頁目の文章には「昭和50年以來石油ショックのもたらした景気の停滞によって我国の税収は伸び悩みました。それでも財政は景気の回復を測る為に公共事業を進めるなど積極的な役割を果たしてきました。又、国民生活を安定させるために社会保障や教育等と言った公共サービスを大幅に拡充してきました。このような事が出来たのは国が国債という借金をしたおかげです。その結果近年の我国の経済は諸外国に比べて物価も安定し、失業も少なくしておさえる事に成功したのです。」と書いてあります。

これは国債発行は国民生活の安定にとってマイナスでなくプラスだった。財政が国債発行してプラスの働きをした為にその結果社会が安定した。というふうに、積極的な評価がなされている訳です。非常に難しいんですが、石油ショックがもたらした景気の停滞と書いてありますけれども、厳密に言いますと石油ショックがもたらしたのは48年、49年と大インフレだったと思います。しかしインフレになりますと今度はインフレによるデフレ効果が現れてくるわけなのです。

即ち、インフレがこうじてきますと、消費者は物を買わないでそれを預金に回すということで消費が伸び悩む訳であります。住宅を建設しようとして資金を蓄めていた訳ですがインフレになりまして原材料費が上がる、あるいは大工賃が上がっている。そうすると家を建てられない、そういう効果が積りまして景気停滞と言うことが起きてくる訳です。

また更に石油ショックによってインフレが激しくなった。インフレをおさえなければいけない。そうすると財政金融政策によって財政支出を財減したりあるいは公定歩合を9%に引き上げたり財政金融政策によって需要と言うんですけどもその需要を押さえなくてはならない。そういう政策的な効果もその景気の停滞には原因があったのです。また物価を押さえる為に企業の製品価格を上げることを拒むと言うか上げさせないようにした訳であります。

国民生活緊急措置法とか色々な各種立法を取りそろえまして、企業には製品値上げをさせない、そういう結果、企業の収益がマイナスになる。その結果、企業は設備投資出来なくなる。そういうのが積み重なって景気の停滞をもたらしたと言うことなのです。しかし景気が停滞して来ると今度は断然失業が増えて来ます。失業が増えてくると社会不安等が起りまして緊急の問題になりますからそれを救済しなくてはならない。その為に50年以降景気対策、あるいは社会保障などと言うサービスを増やす、そういう必要が出て来た訳です。

その結果大幅な財政赤字が出て来たところという段取りで経過をたどってまいりました。ですから過去に財政あるいは金融の果たした役割割りというのは、物価を抑えること、あるいはその景気のある程度支えることが出来たということで積極的に評価できると思いますがしかし経済が立ち直った以上このような財政赤字を放置することは出来ない訳であります。そこで何とかしなくてはならない、これが現在の問題だと思えます。

次の5頁、6頁を開いて頂きますとこのような大量の国債発行を続けておりますと今後どのような弊害が出て来るのだろうか。ここに今後議論が進む訳であります。5頁目の上から3行目ですが大量発行によりまして銀行預金の増加額の多くの部分が国債の引き受けに回ると今度住宅や設備投資等へ金が回らなくなる恐れがございます。要するに銀行が自分の所で預金を持っています。

例えば荘内銀行さんでありますと預金残高2千5百億円になっております。ところがその内の例えば荘内銀行は80%引き受けてません。けれども80%国債を引き受けたとする。2千億円国債に引き受けており、残り貸せるのは5百億円の範囲しかない。ところが企業の企業設備にどうしても8百億円必要だとなるとどうなるか。そうするとどうしても金が回らない訳であります。こういう状態を経済用語ではクラウリングアウトと言いまして民間企業あるいは民間部門に資金が回らなくなるわけです。しかし資金が回らないですますことが出来るかと言うと決してそうではありません。どうしてもボーナス、あるいは賃金の支払の為に企業が銀行から金を必要とする時にだめですよと言ったら今度は大混乱になりますからどうしても銀行は貸さなくてはいけない、そうしますと日本銀行が銀行に金を貸す訳であります。日銀券を発行する訳です。そうすると通貨量が世の中にどんどん出て来ましてインフレになる恐れがあると言うことなんです。

なぜ通貨量が増えるとインフレになるかと、これは非常に難かしいのですが仮に物は1つで、貨幣は100円しか流通していなかったとすると私その物を100円で買いたいとするとそれは100円で決まる訳です。けれどもたまたま私が200円持っていてこれを買いたいとすると物は200円になる訳であります。通貨量が増えてもその分、物が2個に増えれば100円で済みますけれども1個しかなければ200円なる訳です。それが単純な理論なんですけれども現実はずっと複雑なんです。物の市場の他に債券の市場もあるし、あるいは住宅・土地の市場もある。どこにお金が行くかによって仮に通貨量が100円から200円に増えたけれどもそのお金が物の市場に流れるのではなくて、例えば土地の市場に流れたりすれば物の値段は200円にはならないんです。しかし単純な話としてそういう市場がなかったとすると、200円と倍になる訳です。

一般的に言いますと物価安定のためには通貨量が適正な水準になればならないことは明らかなのであります。ですから通貨量を適正に管理することは非常に重要なことになってきます。それで国債をこのように大量発行し続けているとこれがうまくできなくなりインフレになるという可能性があるということです。

それから第2点としまして6頁に書いてありますが上から2行目で国債は税金のように当面の負担感が無い。どうしても歳出増が必要だから増税しろと言われたのは、やはり我々は増税反対だとかいうふうになる訳です。本当に歳出が必要なのか検討しようというふうにつながる訳なんですけれども、公債の場合は増税ではないからその負担感がありません。そうすると安易に財政支出に頼ろうとするという風潮が生まれて来る訳であります。もちろん大蔵省は

簡単に予算をつける訳ではありませんが、国民的なチェックと言いますか、それが増税による歳出増に比べますと公債による歳出増の方がチェックされる度合が小さいということが現状ではないでしょうか。

それから第3番目といたしまして5頁の下から3行目に書いてありますが、国がなすべき仕事に手が回らなくなってしまう。これはなぜかと言いますと国債は国の借金ですから満期が来ましたら絶対返済しなければならない。これは借金ですから期限が来れば返済しなくてはいけない。ところがその時に国に金がなければ又、借金して金をこちらの債権者に返さなくてはいけない。こういう自転車操業的な形になる訳です。しかし究極のところは国民の税金で、借金は返済しなければならないのです。

要するに国債の元本の支払いあるいは利子の支払の為に税金を増やしてそれにあてなくてはならない。そうしますと国というのは果たして何の為にあるのかと言いますと借金返済をする為にある訳ではありません。どうしても道路や灯台を造るなりあるいは社会保障や教育に金を回す、そういう財政本来の機能がある訳です。この機能が阻害されというわけなのです。

財政本来の機能というのは資源配分機能、それから景気調整機能、所得再配分機能と3つの機能が上げられています。一番最後の所得再配分というのは今の所得税等の累進税率によるものなのです。所得のある人から多く税金をもらって所得の無い人に社会保障とか、児童手当等政策によって交付するとかして所得の均衡を出来るだけ測るようにする。それが所得の再配分機能です。今言っています財政の機能が麻痺されるというのは主としてその機能ではなくて資源配分機能と景気調整機能であります。

これは灯台等の設置を市場機構にまかしておきますと誰も金を出して灯台を造ろうという動きがなくなります。あるいは道路を造れと言われた場合に誰がまあ庄内交通さんと湯殿山の先にある道路は造るかも知れませんが幹線道路、国道七号線なんかを造ると言う人が果しているか、ダムを造ると言う人が果たしているだろうか。そういうのは全部政府がやる訳であります。必要なものをその資金を取って来まして国が造る。もし放置しておけばそれは造れませんからその金は企業の例えば賃金になるなり、あるいは企業利潤になる訳です。しかし国がその資金を徴収して別の資源にその金を使う、これを資源配分機能と言いますが、この機能が阻害される訳であります。要するに借分返済の為に金を使うからダムとか道路に手が回らなくなる、判りやすく言うとそのことです。

それからもうひとつは景気調整機能というのがありまして第一次石油ショック後の不況に対して国が積極的に公共事業を増やしまして景気の回復にあたった訳です。ところが財政が悪化して来ると公共事業をつける事が出来ない訳であります。金が無い訳でありますからそういう事が出来ない訳であります。その資源配分機能と景気調整機能が阻害されると、これがここで言っている国がなすべき仕事に手が回らなくなってしまうという意味です。それから第4点の弊害と致しまして以後も借金を続けていきますとやがて子孫に大きな付

けを残すという事でありませう。

ある学者によりませうといくら我々が借金したとしても国民が国民に借金するのだからならせばトントンでゼロじゃないか、前世代が後世代に対して借金をしたって後世代の中にはその国債を相続かなんかで持っている人がいるからそれは世代間の負担の不公平では無いではないかという議論もあるんですけど、決してそうではないと思います。と申しますのは先程から申しませうのように国債というのは借金だからどうしても返さなくてははいけない、返さなければいけない為にはどうしたらいいか。増税しなければならぬ、あるいは又借金する場合もありますけれども正常な返し方は増税する以外無い。そうませうと後世代の人に増税という事を迫らなくてはならぬ訳です。後世代の人は全然自分達が財政支出を拡大した訳じゃない、借金した訳じゃないのにその為には税金を沢山取られなくてははいけない。それはまさしく世代間の負担による不公平だと言えうと思います。

アメリカのブッキャンナーという学者がそうなんですけれども、皆さんお聞きしたことがあるかも知れませうが、あるいはワグナーというのは財政学者ですが、そういう世代間の不公平があるという。これは一刻も早く解消しなければいけないんだと、こういう事を申しませうしております。

以上をまとめませうと、このまま国債の大量発行を続ませうとインフレになる恐れがあり、また安易に財政支出にたよる為には財政が肥大化する恐れがあるということです。それから国がなすべき本来の機能を麻痺させる恐れがある。それから世代間の負担を不公平にする。この4つが上げられます。ここでインフレになった場合ですけれども、これはインフレにはさせてはいけぬんですけど仮にインフレになるとすると財政赤字というのは比較的解消しやすい。これは事実だと思ませう。

今の税制というのは累進税率になっておりますが、インフレになりますと我々のもらう給料なり、あるいは賃金なりが拡大する訳です。今まで10万円の給料をもらっていたとして、物価が2倍になったとしてその結果が給料も20万円と倍になった。ところが物価が倍になっているので実際に買えるものは増えぬ訳です。ところが税金はどうかと申ませうと10万円の時に仮に1割の1万円が税金で取られていたとすると20万円になった時に果たして同じ1割の2万円かというて決してそうではない訳です。

累進税になっておりますから10万円で10%、20万円の時は30%とこうなっている場合があるんです。あるいはもっと急な場合があります。そうするとその分だけ税収が沢山入って来る訳です。ところが給与所得者や賃金所得者にとって見れば税金は沢山持っていかれ、物価は倍になっているので実際物を買える量というのは減る事になる訳です。

インフレにすれば財政再建と言うのはやりやすい訳ですけれども、そうすることが出来ぬ。そうませうと一番困るのは我々国民であるのですからインフレ政策だけはやってはいけぬのだと思ませうしています。

ところで今後色々な面では財政に対する需要と言うのは高まって来る訳です。

例えば次の7頁にあります、高令化社会に向けて需要が高まって来る訳です。あるいはエネルギー新時代とありますがエネルギー対策をなんとかしなくては行けない、こういう財政需要があります。

こういう需要に答えていかななくてはなりません。借金を続けていたらどこからそういう金が出るかということになる訳です。やはり現在のような赤字を放置して置くことは出来ないのではないかと言うことです。それでは財政は再建しなくては行けない、どうやって再建するのか、これはもう家計簿と同じ理屈だと思います。仮に家計簿の支出が20万円で収入が10万円、残り10万円の差があり、これを何とか埋めなくてはならないとしますと20万円の分を10万円に削るとかして今の生活に似合った生活をするか、あるいは収入をもっと稼ぐか、あるいはその組み合わせと言いますか収入は2万円稼いで支出は8万円切るとか、そういう組み合わせしかない。それは自明の事だと思います。要するに私達は今その3つの内から選択をすべき時期に来ていると思われまます。

そのことが書いてあるのが8頁の赤字国債を解消する為の方法は3つに分かれると言うことで社会保障、教育、公共事業等公共サービス水準について相当の切り下げを行うか公共サービスを維持する為に必要な負担の引き上げを行うか、あるいはその組み合わせでいくかとなるわけです。

その内訳と言いますか詳細部分は10頁以降に歳出を合理化していくとか受益に比べて負担が少ないのが日本の現状であるとか、租税特別措置の見直しに努めてきたし、これからも歳出の無駄を省き歳入のこぼれた分を拾い上げる努力はしなければ行けないし、今後ともして行く覚悟であるとかいう事が14頁まで書いてあります。

今度は家計簿で例えますと稼ぎを増すという事でこれは15頁以下に書いてあります。15頁以下にはっきりどこをどう増やせとは書いてないのですけれども増やす場合に考えられるのは所得税を増すかあるいは法人税を増すか、そのどちらでも無い新たな税制を導入するかとして3つに分けられるのではないかと言うことです。

15頁には法人税はほぼ欧米先進国並だとか所得税は日本が高いんだとか、17頁には間接税は日本は相対的に低いんだとか色々書いてあります。要するに最終的には国会の選択でありまして国民の選択になって来るわけでありまます。

最後に自然増収という言葉があります。自然増収と言いますと、日本経済というのは常に成長しております。アメリカ経済なんかはへこんだりしてリセッションといわれますが日本経済は常に成長しております。G.N.Pが成長する事によって現行税制を変えなくとも自然に増収になる。その増収部分を自然増収といっております。

自然増収で財政赤字を解消できないか、とこういう議論がありました。これは9頁に少し触れているんですが、これは景気を刺激して景気を拡大させるとその結果自然増収がたくさん出てき、それによって財政再建がてきるといふ考え方ですが、この考え方は実際に出来えないし非現実的な考え方になっているわけです。

ここに書いてありますが税収の一般会計に占める割合というのは6割前後とありますけれども62%しかありません。62%の税収で仮に経済成長率が10%としますと税金というのは累進課税である所得税は大きなウェイトを占めており、また景気に感応的な法人税が大きなウェイトを占めていますから10%以上に税収の伸が期待できます。税収の対GDP弾性値といいますが、その弾性値というのは通常1.2といわれています。経済成長率が10%の場合税収の増加は10掛ける1.2で仮に12%だとしますと歳入の伸びは12%掛けるその税収の割合が62%という事で7.44%という事です。歳入が7%伸びたとしても3兆円しかない。3兆円で各財政需要に答えることが出来るだろうかというのが9頁に書いてある内容です。

以上をまとめますと財政の赤字というのは大変大きくてこれを放置するわけにはいかないのです。これを解消するには我々は3つの分れ目に来ています。その分れ目を選択するのは我々なのです。このパンフレットを元に我々も皆さん方と一緒に勉強して行きたいと考えております。本日は時間の関係で十分細部までお話しすることができなかったと思いますが、いずれまた別の機会に譲らせていただきたいと思います。今日は色々ありがとうございました。

SMILE BOX

高橋正太郎君一次女弘子さん16日目出度く結婚しました。

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	阿蘇君、池田(弘)君、池田(昭)君、藤川君、今野君、坂垣(広)君、川村君、森田君、中野君、中村(富)君、斎藤(得)君、斎藤(利)君、佐藤(昇)君、佐藤(元)君、玉城君、渡会君
	出席数	53名		
	出席率	75.71%		

前回の出席	前回出席率	80.00%	メア 1ッ クブ	藤川君、坂垣(広)君、風間君、佐藤(昇)君、佐藤(友)君、富樫君一鶴岡西R.C 阿蘇君一R.A.C 本山君一海外R.C
	修正出席数	64名		
	確定出席率	91.42%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN
(WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
 例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
 事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
 電話 0235 (2) 7711

会幹	長事	嶺佐川小西佐	岸藤村池海藤	光德繁正	吉衛男治一昇
会報委員長					

No., 1083

1980. 11. 25 (火) (晴) No., 21

ビシター紹介

阿部久雄君 商業写真—北海道 豊富R.C
 渡部晃雄君 仏教—温海R.C
 菅原年雄君 建設—鶴岡西R.C
 亀川久男君 花栽培—アルゼンチン リペルーターR.C

会長報告

嶺岸光吉君

只今からクラブ定款第4条第2節並びに細則第1条第2案並びに第4条第2案により年次総会に切替えます。

この総会において、次期会長エレクト、副会長の選任方法について、記入投票でやるか、指名委員会で選任するか、従来は指名委員会で決定したようでございます。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

指名委員会 上野三郎君
三井健君
小松広穂君
新穂光一郎君
会長

兄弟都市盟約10周年鶴岡記念行事に参加した使節団々長、鹿児島市助役日高又弘氏より御礼状が参っております。

幹事報告

佐藤 衛君

会報到着 塩釜R.C

◆ 亀川久男氏のご紹介

三井賢二君

亀川さんは九州で1922年大正11年に生まれまして生後7ヶ月でご両親とアルゼンチンに渡られました。以来50数年になられた訳ですけれども、その間1、2度の帰国がありました訳ですけれども奥さんは9年前に私が会長をしていた時に例会でスピーチをお願いしたわけですけれども、お顔を見れば想い出される方もおられると思います。昭和26年頃アルゼンチンに渡られましてご一緒になられたわけです。

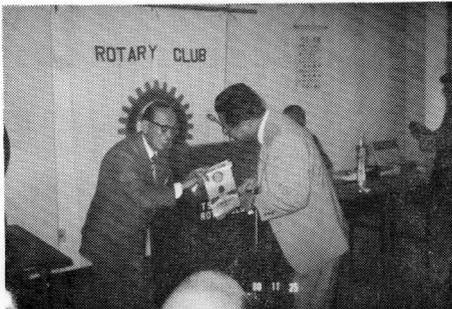
今、亀川さんは向こうで花の栽培をやっておりまして花の組合長をしておられる方です。今年の春、現地にロータリークラブが出来まして日本人としてた一人入会された方です。

生後間もないものですから日本語よりも現地のスペイン語の方が達者です。

◆ アルゼンチン・リベーターR.C 亀川久男氏ご挨拶

アルゼンチンのリベーターR.Cより鶴岡R.Cに宜しくとのご伝言でした。どうもありがとうございます。パナーの交換をさせていただきます。

LIBERTAD DISTRITO 490



会長とパナー交換

最近テレビやラジオで「テレビを美しく見る運動」のキャンペーンを行なっていることにお気づきかと存じます。せっかく楽しい番組を、映りの悪いテレビでいららして見るのは、実に不愉快であり、体にもよいわけがありません。

この運動は昭和50年以来、毎年10月、11月にかけて全国的に実施しております。今や日常生活に欠かせなくなったテレビですが、テレビや、アンテナなどが劣化していたり、受信環境が変化していたり、知らず知らずのうちに見にくくなっていることがありますので、この事を知ってもらい、この機会にわが家のテレビを見直してもらいまして改善すべき点があれば改善し、毎日きれいな画面でテレビを楽しんでいただき快適な生活をしていただくというものです。

このようなキャンペーンを行ないますと、放送局の窓口にはテレビの映りが悪いという受信相談がいろいろ来ます。大きいものは中継局の建設から、小さいものはテレビの寿命までさまざまですが、比較的多いものを紹介しますと、大きく分けて2つになります。

1つはテレビやアンテナなど、受信設備そのものが故障だったり、劣化している場合です。2つは、受信設備以外の外部の原因による場合です。

1のテレビやアンテナなどそのものが原因の場合は、お近くの電気店に修理してもらるか、買い替えればほとんど解決します。自分のテレビが具合が悪い場合でも念のため、放送局側の故障ではないかと確かめてくる方も、まだまだおります。放送局側の故障の場合は、ことわりを出しますのですぐおわかりいただけるようになっております。

ところが、2の受信設備以外の外部の原因によるもの、いわゆる電波障害です。障害はいろいろありますが山や建造物の影響によるゴースト障害、市民無線などによるビート障害、小型モーターなど電気器具によるパルス障害などが主なものですが、電気器具によるものは技術の進歩もあり、少なくなりましたが特に最近、相談件数が急に増加して手をやいているのが市民無線（CB）によるビート障害です。昨年の同時期の5倍で50件にも達しております。もともと輸出用として製造されたパワーの大きい無線機ですが、安価に購入出来ることと、簡明に通信が出来ることから、グループを組んで仲間と通信したり、通信相手を探してフリー通話をするなど無許可の電波を使っての交信が後を絶たず、テレビやラジオに障害を起こしております。十分な取り締り指導が望まれるわけです。

これも家に固定して使用している場合ですと、被害を受けている近所の人達の協力があれば原因者が判明しやすいので注意し、解決することが出来ます。しかし中には市民無線用の大きなアンテナを立てているのに「受信用のアンテナで送信はしていない」と平気でうそぶく悪質者もいるので困ります。

一番厄介なものは自動車に市民無線用の無線機を取り付けて交信するケースです。被害が通り魔的で実態が仲々つかみにくく、特に主要道路で走行中、あるいは交叉点で停車中の交信は附近の住民の方に被害を与えている。しかし、銚海郡平田町でのことですが、いつも被害を受けていた住民が道路の交叉点で停車中に交信して附近に障害を出していたダンプカーを見つけ、車のナンバーと会社名を記録しておき、あとで会社に注意するよう要請して解決したケースもあります。

今月11月21日には最上郡の若い人ですがグループで車で市民無線を不法に使

用、国道を夜間走行しながら交信、附近の住民に被害を出していた悪質常習者が、宮城県古川署に電波法違反で検挙された例もあります。このような公害をばらまいて走っているといってもよい悪質常習者には厳しくのぞむ必要があると思います。

市民無線以外では高層建築物の影響による障害についての相談があります。庄内地方では酒田市と鶴岡市に集中しているといってもよいでしょう。土地の高度利用と相俟って、鶴岡市にも近年高層ビルが目立って参りまして町の眺望も大分変わって来ました。高層ビルが建つときまわって出てくるのがビルの陰や、ビルの反射電波によるゴースト障害の発生です。都市化現象の中では避けられない問題で、3階以上の建造物であれば、ほとんど発生するといってもよいでしょう。しかし解決策をいろいろ構じておきまして今では大分浸透しつつあります。

具体的にはビルを建築されるビル主さんが計画の段階からNHKへ相談しまして事前に障害の予想範囲を調査、把握しておきます。そしてこれを基にビル周辺の住民の方々とビル主さんとの間で十分話し合いをしていただき、障害が発生した時はビル主さんの負担で円満に対策が出来るようお願いしております。事前に話し合いのないまま、ビルを建設して障害が発生しますと、周辺の住民の方々との間にいろいろトラブルがあります。決してプラスになることはありません。むしろビル主さん・企業側のイメージダウンにつながることも時にはあります。

鶴岡市ではビル主さんのご理解、ご協力によりまして周辺の住民の方々との話し合いもスムーズに運びトラブルもなく、きれいな画面でテレビが見られております。現在、駅前に建築中のホテルも周辺の住民の方々との話し合いもスムーズに進んでおりますし、市役所も、反射面が公園で立地条件も幸いし、影響の範囲も少なく済みそうでございます。

これからビルを建築されるご計画をお持ちの方もおられることと存じますが、その際はNHKへぜひご相談いただきたいと思っております。出来るだけご協力いたします。電波障害のないテレビを、きれいな画面で見られる住よい鶴岡市であることを願っております。

とりとめのない話で恐れ入ります。ご静聴ありがとうございました。

SMILE BOX

1. 荘内銀行鶴岡南支店竣工 11月4日 玉城俊一君
2. ミス庄内代表 小野寺絹子さん 田中貴金属(株) 斎藤利男君
3. 北海道 豊富R.C 阿部久雄君
4. アルゼンチン リベールタR.C 亀川久男氏

出席報告

本出 日 の席	会 員 数	70名	欠 席 者	秋野君、池田(弘)君、三浦君、皆川君、諸橋君、佐藤(友)君、菅原君、高橋(正)君、高橋(良)君、高岸君、津田君、渡会君
	出 席 数	58名		
	出 席 率	82.86%		
前出 回 の席	前回出席率	75.71%	メア	佐藤(友)君—立川R.C
	修正出席率	61名	1ッ	藤川君、今野君、坂垣(広)君、川村君、森田
	確定出席率	87.14%	クブ	君、玉城君—鶴岡西R.C 阿蘇君—R.A.C



クラブ **会報**

CLUB BULLETIN
(WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
 例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30
 事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
 電話 0235 (2) 7711

会	長	嶺	岸	光	吉
幹	事	佐	藤	村	衛
会報委員	長	川	村	池	男
		小	池	繁	治
		西	海	正	一
		佐	藤		昇

No., **1084** 1980. 12. 2 (火) (晴) No., 22

ヒシター紹介

早坂重雄君	生命保険	一酒田東R.C			
菅原松雄君	建築設計	佐藤成生君	金物販売	}	鶴岡西R.C
瀬尾助三郎君	自動車教習所	阿宗健一郎君	配管工事		
半田茂弥君	石油配布				

◆ 誕生祝

◎ 会員誕生

野村敏行君、菅原辰吉君、鈴木弥一郎君、津田晋介君

◎ 奥様誕生

皆川律子様、迎田恵美子様、森田武子様、佐藤貴美子様(順治)

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

◆ 皆出席表彰

◎年間皆出席

11年間皆出席	中江亮君
10年間皆出席	富樫良吉君
1年間皆出席	坂垣広志君
1年間皆出席	秋野忠君

◎11月100%出席 52名

秋野君、阿蘇君、阿部(与)君、張君、藤川君、早坂(源)君、中村(真)君、飯白君、今野君、石井君、石川君、石黒君、坂垣(広)君、市川君、風間君、金沢君、川村君、黒谷君、小松君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、嶺岸君、迎田君、本山君、森田君、中江君、西海君、野村君、小野寺君、齋藤(栄)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、横田君、新穂君、菅原(辰)君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋(耕)君、高橋(正)君、高橋(良)君、丹下君、手塚君、富樫君、上野君、内山君、山口君、吉野君

会長報告

嶺岸光吉君

◎愈々12月に入り、松の勸進と歳の瀬もせまって参りました。80年の上期も後1ヶ月、5回の例会を残すだけとなりました。

◆決議事項

- (1) 歳末助け合い運動としてNHK20,000円、市社会福祉協議会20,000円、思恩園20,000円
- (2) 12月16日例会クリスマス家族会の為12月20日に変更。尚、詳しい事は親睦委員会より発表されます。
- (3) 地区内インターアクトの研修旅行の実施について
12月25日～28日3泊4日学校の休みを利用して、山口県の三田尻女子高校のI.C創立10周年記念式典に参加、地区内から55名の参加予定でございます。鶴岡高専校から生徒3名、指導教官1名、鶴岡工業から生徒2名、クラブから菅原辰吉君、計7名の参加です。旅費は1/2方式で地区1/2、クラブ1/2、本人1/2負担です。クラブから約200,000円の負担、これを理事会で承認致しました。
- (4) 次期会長エレクト、副会長の人選につき指名委員会で協議の結果、次の方に決定なりました。

会長エレクト 中江亮君、副会長 内山喜一君。

幹事報告

佐藤 衛君

新会員の推薦に関する氏名発表

庄司嘉男君 鶴岡商工会議所専務理事
職業分類 商工会議所

◆ 会員スピーチ

“四つのテスト”はどんな経過でロータリーが取り上げたか

ガバナーノミニー 石黒慶之助君

先般、浜田ガバナーよりハーバート・J・テラーの「我が自叙伝」という著書が贈られて来ました。これは第352地区（現252）パストガバナー菅野多利雄氏が原著”GOD HAS A PLAN FOR YOU”Herdart. J. Taylorの著書を訳されたものであります。

先づ、「四つのテスト」の発案者として知られているハーバート・J・テラー氏について一言紹介いたします。

同氏は1954～1955年度の国際ロータリーの会長として国際ロータリー創立50周年の記念行事の大きな責任を果たした方でもあります。ハーバート・テラー氏は人生のあらゆる局面の指針として聖書の一節一節を文字通り守ろうとした生き方で一貫したことが特色であります。

何がなんでも物事をやり遂げるのだという強い信念の持主であり、自分の才能を生かした目標と理想をかかげれば、あとは忍耐力と勤勉さで頑張ればよいと考えておられたようです。

そして彼が成功への道すがら感じたであろう数々の失意とか、失望とか、犯したであろう数々の失敗については全くふれていない。また他人の長所は認めるが短所は無視していたことが判ります。しかし彼も私達と同じように人間の限界に苦しみながら人生を全うしたに違いありません。

彼は1893年（明治26年）ミシガン州ピックフォードの貧しい家庭の第3子として生まれ、4人の姉妹と2人の兄弟の6人兄弟であった。従って高校も大学も殆どアルバイトによって卒業しております。彼が1978年5月3日、80才で逝去するまでの業績は超人的であり、その行動は苦闘の連続だったと思います。

今日お話しするのはその一例にすぎませんが破産寸前の会社を“四つのテスト”を活用して、これを再建したお話をいたします。

彼は初めグローリア夫人の生地オクラホマ州ボールズ・ヴェリー（人口5,000位）で会社勤務式はリース会社を経営した。第一次世界大戦では海軍中尉でフランスへ滞在、終戦後再びボールズ・ヴェリーに帰り31才の若さで町の商工会議所の会頭となりました。ここのロータリークラブに入会し、青少年育成問題に関心を深めたり、田舎道路の舗装工事促進のための署名運動を行なったりした。彼がそこのR.C会長の時「ロータリーの使命は人々に信頼を植えつけることだけでなく、良き地区社会を築くことである」と述べている。

間もなく、シカゴに移りジュエル・ティー会社に勤務するようになり、その会社では彼の事業への貢献度が高く昇進が非常に早かった。まず本店支配人、次に社長補佐、そして副社長となり、1929年（大正4年）には社長カーカー氏に次ぐ取締役副社長となります。その時彼は37才であり、年俸33,000ドル（時価1億2千万円と推定）であった。1930年当時は世界的に大恐慌のいやな日々が続き、何百万という人々が職を失い、会社はいたる所で破産に瀕していた。銀行ですら安全ではなかった。

この頃、同市にあるクラブ・アルミニウム製品会社、従業員250名をかかえ40万ドル（時価13億円位と推定）の負債をかかえ破産寸前というか手のつけられ

ない末期症状であった。

コンチネンタル・ナショナル銀行からジュエル・ティー会社社長のカーカー氏へ“お宅の副社長ハーバート・テラー氏の時間を半分割いてクラブ・アルミニウム製品会社の再建にかからせてほしい”と要望された。社長もこれに賛成し、テラー氏を諾得させた。テラー氏は自分の選んだスタッフ数名をつれクラブ・アルミニウム社へ乗り込んでみたが会社の全資産をもってしても如何ともし難い借金で、そこで働く人々の職を確保する手立ては、もはや残されていないように思われた。カーカー社長も断念してジュエル・ティー社へ戻って来いと言い出した。

しかしハーバート・テラー氏は前会社で33,000ドルの高報酬を得るのとクラブ・アルミニウム社に無報酬で留どまるとの見比べてみて、“ひょっとしたら、神が本当にお望みなのは、私がここに留どまり働くことではなからうか”、“この会社こそ神が私のために選んで下さったのではなからうか”と考えた。そして私なりに経営方針をたて従業員250名を失業させてはならないと考え、今までの数倍の努力をそそごうと決心した。

ここで高邁な倫理・道徳に基づく会社経営として、自分の発案による

四つのテスト

THE FOUR-WAY TEST

—言行はこれに照らしてから—

Of the things we think, say or do

- 1 真実かどうか
Is it the TRUTH?
- 2 みんなに公平か
Is it FAIR to all concerned?
- 3 好意と友情を深めるか
Will it build GOOD WILL and
BETTER FRIENDSHIPS?
- 4 みんなのためになるかどうか
Will it be BENEFICIAL to all concerned?

をクラブ・アルミニウム製品会社の経営方針とした。

四つのテストの実践には種々な困難であり、矛盾にも苦勞したが、5年後には40万ドルの借金を返済出来た。更に15年間で100万ドル以上の株式配当ができた会社の資産は100万ドルをはるかに超え、750万ドルに達した。

1942年には国際ロータリーへ「四つのテスト」の使用権を与え、更に、1954年には自ら国際ロータリーの会長となった時「四つのテスト」の著作権をロータリーへ譲られたのである。

出席報告

本出	会 員 数	70名	欠	池田(弘)君、池田(昭)君、飯白君、坂垣(広)君
日 出	席 数	57名	席	黒谷君、本山君、中村(富)君、佐藤(昇)君、
の 出	席 率	81.43%	者	新穂君、菅原君、高橋(良)君、玉城君、丹下君
前出	前回出席率	82.86%	メア	高橋(良)君—立川R.C
回 修	正出席率	63名	1ツ	秋野君、佐藤(友)君、菅原(辰)君、
の 確	定出席率	90.00%	クブ	高橋(正)君—鶴岡西R.C



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 7711

会長 嶺岸光吉
幹事 佐藤 衛
会報委員長 川村 徳繁
小池 正
西海 一
佐藤 治

No., 1085 1980. 12. 9 (火) (曇) No., 23

ヒシター紹介

今野義介君 製材一温海R.C
野口弥君 内装 松田善三郎君 製麵
本間文一君 左官 阿宗健一郎君 配管工事 鶴岡西R.C
笹本森雄君 ホテル

会長報告

嶺岸光吉君

会長報告としましては特別ございません。今日は会員の風間さんから「雑感」ということでお話をお聞きすることになっておりますのでよろしくお願ひ致します。

幹事報告

佐藤 衛君

1. 会報到着
東京、酒田東、寒河江R.C

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

2. 例会変更のお知らせ

- A、鶴岡西R.C 12月19日の例会はクリスマス家族会のため
12月18日、鶴岡産業会館 午後6時点鐘
- B、遊佐R.C 12月23日の例会はクリスマス例会のため 午後6時点鐘
- C、酒田R.C 12月24日の例会 酒田クラブで 午後4時点鐘
1月7日、新年顔合わせ 大和寿司 午後6時点鐘
1月10日、インターアクト酒田、酒田東R.C合同例会のため
天真学園 午後12時30分点鐘
- D、酒田東R.C 12月25日の例会クリスマス家族会のため
酒田産業会館 午後5時点鐘
1月8日の例会は、I.C、酒田R.C、酒田東R.C合同例会のため
天真学園 午後12時30分点鐘
3. 当クラブ次週16日の例会は親睦委員会からご案内の通り例会変更でお休みになりますので間違いのないようお願いいたします。

委員会報告

◎親睦活動委員会

高橋 正太郎君

- (1) 今度の例会は家族会で、20日でございます。既以往復はがきでご案内しておりますが、期限に遅れないように出欠のご返事をお願いします。
- (2) 当日のお手伝いは親睦委員会の皆様とS.A.Aの方をお願いします。1時間前の4時までご集合下さい。

丹下 誠四郎君

会員の池田弘君が入会直後に病気になられ、入院加療中でしたが、幸い軽く完治して元気になられました。次の例会から出席されるそうです。

◆ 会員スピーチ

「雑感」

風間 慶三君

昭和47年からロータリーにお世話になって8年になります。スピーチがないのでよかったと思っていたところ、上野君からやられまして、会議所のことを言えばよいのか、何を話せばよいか考えたんですけど、先輩の早坂さんのあとを継いでやっているわけですが、皆さんに非常にお世話になって、会員も9月で2千名を超えさせていただきました。厚く御礼申し上げます。婦人会もできましたし、ある程度裾野は広がったんじゃないかと思えます。

ところで、このロータリー、非常に良いことをやっておられて「荘内への提言」というものをやっております。今日は結城先生が書いているようですけども、結城先生を中心に渡会校長さんの非常なご厚意なんですけれども、一つのビジョンを持つんじゃないかということで、発展構想委員会というものをやっています。いろんな方からお話をお伺いしているんですけども、ロータリーの荘内への提言の先生方と大分ダブっていますが、それは結構なことと評価

すべきことではないかと思っています。一つお願いしたいことは、庄内地区の経営化というものをどう、これを直すかということで、結局庄内空港ということになるわけです。それで私個人としても大分動いたつもりです。知事にも言ったし、東北経済連合会の担当、若林、服部さんなんかにもお願いしました。知事も、副知事も500万円来年度つけるということなんですが、やはり民間のあらゆる方からコンセンサスを得なければならないということで、先月の末頃でしたか、酒田の会議所の幹部と私ども会いまして、庄内空港一つにしぼって話し合いをしました。結局、民間で同盟を作るべきじゃないかということなんです。皆さんご案内でしようけれど、市長、町長、議長が一緒になって庄内開発協議会というのがございます。これが表向きいろいろそういうことを言っているわけですが、結論と各論との差がいろいろあります。しかし、これが主になるべきだと、協議会の会長は斎藤市長ですが、そういうことで昨日集まって民間団体としてあらゆる層を入れて行こうということです。これをやるには物心両面で、みんなが自分の持てる力を出し合わなければならないと思います。今からやったところで10年かかります。だがやらなかったら、あと出来ないんですから、みなさんも長谷川先生からお話し聞いておられますのでおわかりと思いますが、私どもその立場では、やらなければならないと思っていますので、応分のご協力を特にお願ひ致します。

さて、スピーチに移りますがいろいろレポートをみまして日本の産業がすばらしいということが皆さんおわかりと思います。一つは自動車の生産台数だが、今年でアメリカを抜いて世界1位になったということです。もう一つは、これからの産業の基である大規模の周積回路、ICですが、これがアメリカと一緒にになり、もう追い抜いてきた。恐らく80年は日本はこれをもって席捲すると思います。それでこの日本の動きについては真珠湾攻撃と同じように、半導体の世界の会議では非常に恐れられているという事実があります。我々には直接ピンとこないのですけれども、恐らくこの10年の間には、この250キロボットまで日本では出来る。シリコンのパン……小指の先ぐらいのもので英和辞典がみなメモリーされますから……そういうふうな時代になってきている。だから我々の産業の行くべき道も、自ずとそういう関係のものが、このへんでは良いのではないかと漠然とですが思うわけです。

今日お話ししてみたいのは自動車の生産が世界一になった……これについて或るレポートを見ましたので、かいつまんでみたいと思います。

自動車産業、これは今世紀最大の産業であります。恐らくこれはアメリカが一番強いわけです。アメリカのこの産業といいますと、いろんな部品がありまして、それを全部組立てる産業であります。アメリカは経済の20%がこれに関連しております。ですから最近の問題は問題なのであります。ところで日本も苦勞に苦勞を重ねて血の出るような思いをして、だんだんこれに迫ってまいりまして現在では20兆円産業です。491万人おりますので、大体労働者10人に1人はこの関係だといわれます。欧州においても自動車産業は、英・仏・独・伊で一番大きな巨大産業であるというのは、そのとおりなんです。フォードがマスプロ制であって、大量生産、大量販売をやっているわけで、これを日本が真似して一生懸命やってきたというのが現在に至っているわけです。ところで日本は日本人の勤勉さとか頭の良さとか、その仕組みといえればよいか、会社を思う気持だとか、そういったもの全部、向こうと違うわけで、どんどん

技術も向上して日本の品質は抜群でして、故障はない、ガソリンの効率も非常によい、価格も安い、アフターサービスにおいては至れりつくせりだと、受渡しなんかも正確だと、こうなっていれば、どうしても日本車が愛され、信頼されるのは当然なわけです。そこで最近では、国としてはいろいろありましょけれども、欲しいという人が多いわけです。従って輸出されて行くというのが実体なわけです。ただ、そのことがアメリカ並びに欧州の自動車産業に対して非常な痛手を与えているということがあるんです。向こうの連中も日本の自動車が入ってくるのを手をこまねいているわけじゃないんです。だけれども総合力においてとても日本に及ばないわけなんです。それで何とかして勝とうということになるんですが、すぐ勝てないものですから、日本に対して輸出をやめてくれ、いわゆる撃ち方やめ、をしてくれというふうなことなんです。少なくとも75年～79年の線まで下ってくれと、こうなんです。それでこの間アメリカ自動車労組が提訴したことがありましたが、結局このことはITC、アメリカの国際貿易委員会が先月10日に、日本の車が輸出になっていることはアメリカに対して重大な損害を与えているとは認められないと言って、3対2で否決されています。ところがITCの決定だけで黙っているわけではないので、レーガン選挙中は輸入制限について大分書いておたし、議会でもそうだし、全部が日本を目的にしているということなんです。

自動車産業という大きな、組立て、2万を越すような部品の組立てなんです。資材関連部門をみんな計算して組立てる作業です。言ってみれば大きな海軍の連合艦隊みたいなものです。こういう状態ですから戦いは勝つか負けるかしかない。必死なわけです。これが今の状態で、これから56年に入るんですけれども、それならば日本の自動車産業会はどうだったかという、戦時中もあるはあったんですけれども、戦後と同時に生産中止だったわけです。そして24年に乗用車を作ってよいといわれ、それから約31年、それだけ日本の技術は欧米にずっと劣っているものですから、欧米の技術を仕入れまして、一生懸命やったわけです。あの頃でできましたのは、30年代はトヨタのコロナ、ニッサンのブルーバード、40年代にきて大衆車としてトヨタのカローラ、ニッサンのサニー、このへんにきてぐっと伸びてきた。ちなみに日本側の生産をちょっとみてみますと、24年～25年頃は2万台とか3万台なんです。31年にきて45万台、40年にきて187万台、45年にきて528万台、50年で694万台、去年は963万台、今年9月までで821万台です。ところで昨年アメリカはどうだったかという1.148万台で、約200万台弱だったけれども日本より多かった。ところが油の問題もいろいろありますので、向こうは大型車だものですから、それが売行き不振で大型車の減産を余儀なくせざるを得なかった。それで今年の目標は1,040万台というんですが、見方によっては850万台行くかどうか。もう日本は9月までで800万台を越しています。10月からの3ヶ月で恐らく1,000万台を越すか、その辺まで行くのではないかといわれます。大型・小型の差はあると思います。しかし、日本の自動車生産は世界一になったと言えます。それでもアメリカは自動車産業は基幹産業だという自信があったわけで、多少の不況なんかは余り感じなかったんですが、世界で一番大きいアメリカで一番代表的なゼネラルモーターズが第3・4半期で赤字が5億6千7百万ドル、これが10月27日発表になった。これにはアメリカの連中もガクンときたわけです。頭をひっぱたかれたような感じです。そしてGMも1月から9月までにすると9億ド

ル位の赤字で、とつてもやっ行って行けないということなんです。アメリカの4大社というのは、クライスラー、フォード、アメリカモーターズとGMとみんな悪いようです。こうなってきましたと自分の悪いことは棚に上げて日本のことだけ批難するということになります。

なぜアメリカはそうなったか、それは或る程度あぐらをかいたこともありましょうし、この間本山君がアメリカ見てからお話もあったように、とに角、働くことから会社の中の仕組み、その他違うと思うんです。石油事情が非常に変わりました。アメリカでは78年には1ガロン76セント、今では1ドル30セントと倍になっています。それが大型車では沢山のガソリンを食って、ばらまいて走っている。それが金持ちのうちにはよかったが、こうまでインフレになり不況になり、失業者が多くなると、どうしても効率の良い小型車に行くことは当然なわけです。それで、大型の車は減産していますが、ストックが多いんです。そして小型車に相当切り変わっています。各社ともやっているようです。しかし、急にやってもとても日本の優秀なものに追いつけない。従って、少し待ってくれ、自分等がそこまで行けるまで待ってくれと言っているようです。従って、GMも大型車は減ってきているようで、大量解雇、一時解雇が今年6月で、4社で合わせて23万7千人あったそうです。結局こうなると何でもかんでも日本に対する批難をしてくる。労組もそうだし、考えてみればアメリカで20%を占める産業なんで、この自動車産業が危機に陥ることはアメリカ経済の危機でもあるわけです。日本は低賃金である、時間外労働をやっている、車はダンピングをやっている、などあらゆることを言って批難します。アメリカの運輸省で自動車をぶつけ合って日本とかドイツの車は駄目だ、アメリカの車が一番安全性が高いとした。しかし、大型と小型と同じようなことやって、そんなふうにするのはおかしいことですが、そこまでしなければならぬということなんです。だけど一般の人は自動車会社に勤めている人すら自分の会社の車に乗らないで日本車に乗る。アメリカの国民としても性能の良い日本車を選ぶのは当たり前で、日本の車であれば向こうの調べで1ガロンで35キロ位行くんだそうです。GMで27キロ位、フォードに至っては17キロしか行かないということなんです。効率が非常に良いんですね。アフターサービスも良いし、だから一概にそう言われても困るんですね。

日本としては小型車がアメリカに大分入っているわけですが、今申し上げたとおりガソリンが少なくすむわけで、従って日本車を使うことはアメリカ経済にとってマイナスではなく、プラスだわけです。日本車はアメリカで一年間で大体306ガロン、ところが米国車は755ガロンだそうです。この差は一年間で56億ガロンの節約になるので、これはアメリカの年間ガソリン消費量の5%だそうです。ということになれば日本の車はアメリカで決して悪いことをしていないと言えるわけです。そのほかに日本としてアメリカのメーカーのブランドで送っているんです。昨年は15万台の小型トラック、23万台の乗用車で折り合って向こうのブランドで出して経営に協力しているわけです。それから日本で部品の購入とか、現地の投資などで78年で42億2千万ドル出している。これも向こうのGNPに対して0.5位の効果は挙げているわけです。それだけにアメリカの方もどうも治らない。確かに日本車は品質も良く、安くて、故障もない、アフターサービスも良い、アメリカ国民に愛されているし、信頼もされている、喜んで買っているようだ。だけれども、それをやることによって大

きな会社がつぶれて行くということ、経営が危機に陥るということは、6人に1人の労働者が関連しているわけですから、あんたの方の車は良いからどうぞ遠慮なくいらっしゃいと言うほどアメリカ人はお人良しではないわけです。この辺が一つの問題です。その上今迄日本はアメリカとかECに多く行ったんですけれども最近では中近東とかアフリカとか中南米とかアジアとか、そういうところに日本の車が非常にやっているということなんです。こういうところは、そういう摩擦がないものですから日本の車が強いものですから、今まで欧米で出城としてその辺にもっていたところが、次々に日本の車にやられてしまっている。もういよいよ本拠アメリカ、EC、そこで守らなければならない。

昨年欧度の州の輸入は過去最高であった。ところがその大部分が日本車であった。恐らく83年まで行くと、ドッコイ、ドッコイになって輸入の方が多くなるのではないかということです。ですから英・仏・独・伊にしても日本を仇にしているという状態だそうです。そうなりますと自動車産業というのは大きな関連がありまして、日本の場合も491万人といわれていますが、大きな関連の上に、言ってみれば連合艦隊ですね。ですからアメリカにしても、ECの各国にしても、何としても日本をやっつけなければならないというのが今の急務のようです。しかし、大分差があるわけですから、まず自動車産業というのは、基礎資材部門として、鉄、アルミ、鉛、亜鉛、プラスチック、関連部品は、ゴム、塗料、ソーダ、油脂、コークス、石油、電力、ガス、繊維、木材、石綿、陶磁器、ガラス、皮革製品、化学製品、エレクトロニクス、スプリング、ベアリング、ポンプ等なんでもです。それに部品の販売会社だとか、整備工場だとか、これに金融機関がついている。銀行、保険など巨大産業です。

しかし、日本の内部でも競争がはげしい。ちよっとうっかりしていると相手の方から集中攻撃を受けるというようなことになる。それで日本は立派だと思えますが、80年になって自動車は世界一の生産台になった。しかし、経済で戦争し合うのは困るわけで、これからのもって行きようが大事だと思います。皆さんご在知のようにトヨタはフォードと提携しました。日本だけでなく広い分野での提携が行なわれることになってきています。何しろこの激突は来年、さ来年と非常に長く続くものだと思います。しかし、日本の人達は非常に英知にたけておるし、皆なよく働きますので、必ずや世界に負けるなんていうことは考えられません。

ちよっと感じたことを申し上げて終わります。

出席報告

本出席の席	会員数	70名	欠席者	秋野君、池田(弘)君、早坂(徳)君、中村(真)君、金沢君、齋藤(栄)君、齋藤(得)君、齋藤(利)君、菅原君、高橋(耕)君
	出席数	67名		
	出席率	85.71%		
前回出席の席	前回出席率	81.43%	メ ア ッ ク ブ	新穂君一温海R.C 飯白君一立川R.C 坂垣(広)君、黒谷君、佐藤(昇)君、菅原君、 玉城君、丹下君、本山君一鶴岡西R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	94.29%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 247711

会 長	嶺 岸 光 吉
幹 事	佐 藤 藤 衛
会報委員長	川 村 徳 男
	小 池 繁 治
	西 海 正 一
	佐 藤 一 昇

No., 1086 1980. 12.20 (土) (小雪) No., 24

会 場 産 業 会 館 5 階 大 ホ ー ル

◆ ビジター並びにゲストの紹介

鶴岡西 R.C	会 長	菅 原 年 雄 君	
〃	副 幹 事	長 南 朋 養 君	
温 海 R.C	会 長	菅 原 鉄 三 郎 君	
〃	幹 事	川 上 制 君	
元 会 員		金 井 勝 助 様	
〃		安 藤 定 助 様	
鶴岡ローターアクト	会 長	長 沼 庸 司 君	
〃	会 員	五 十 嵐 正 君	
米山奨学生		エスマイル・エテバリ 君	
株式会社エルサン	社 長	早 坂 剛 様	
鶴岡西 R.C	事務局員	伊 藤 久 美 さん	
菅 原 年 雄 君	建 築	長 南 朋 養 君	ガソリンスタンド—鶴岡西 R.C
菅 原 鉄 三 郎 君	雑 貨	川 上 制 君	クリーユング—温海 R.C

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

会 長 報 告

嶺 岸 光 吉 君

※池田弘君が入会後病欠しておりましたが、今日から元気な姿で出席しております。遅ればせ乍らクラブよりお見舞を差し上げました。

※会員の西海さんが腸閉塞のため張医院に入院致しました。一日も早く全快される事をお祈り致します。

◆ 会 長 挨拶

お晩でございます。ご来賓の皆様、会員並びにご家族の皆様、師走の忙しい中、このクリスマス家族会のために大勢の方々のご参加を頂き厚くお礼申し上げます。後程、金婚式・銀婚式のお祝いを受けられる方々は偕老同穴のちぎりを結ばれて50年、25年間の仙寿の無窮を心からお祝い申し上げます。

私が、今年度のクラブ会長として奉仕の機会を与えられた嶺岸でございます。私は年度の目標の一つに会員・家族の親睦と友情を深め合う機会を作る事を大きな目標にかかげました。これが、クラブの奉仕活動につながる基本であると私は思います。

今年度R.I会長 ロルフ・J・クラリッヒ氏は、今年度のテーマの中でロータリーを時計にたとえました。（時間を捧げよう 奉仕のために）その実践について深い感銘と、我々に強い動機を与えてくれました。その時計の針も刻々と刻まれ、今年もあと幾日もなく暮れようとしております。半年間のクラブの運営につきましてもは各会員の皆様から奉仕と時間を捧げていただき、活力ある奉仕活動に対して皆様に心から感謝と敬意を表します。

五大奉仕部門のクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の各委員会は計画達成も果たされております。又、来年度1月18日にオーストラリアから交換学生の受入れがあります。又、5月上旬には台湾の台中港区R.Cとの統盟式と10周年記念行事もあります。5月17日には親睦委員会の企画で最上川ライン舟下り家族会も予定されております。これの行事につきましても、会員・ご家族多数のご参加を賜われますようお願い申し上げます。

今日の家族会の設営につきましてもは親睦委員会、S.A.Aの皆さん、クリスマス家族会の担当委員の高橋正太郎さん等のご努力に対して厚くお礼申し上げます。

夜長のひとときを充分にご歓談下さいませようお願い申し上げます。簡単な挨拶に代えさせていただきます。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

株式会社 荘内日報社 取締役広告部長 佐藤陸男さんの職業分類は新聞発行でございますが、この方が新会員として推せんされ、所定の手続きを終わりましたので、今日会員の皆さんに氏名を発表致します。

もし入会に反対される方がありましたら書面で10日以内に幹事宛ご送付いただきたいと思ひます。

◆ 金 婚 式 お 祝 い (50年)

早 坂 徳 治 君 S 5.10.26
保 江 様

◆ 銀 婚 式 お 祝 い (25年)

野 村 敏 行 君 S30. 2.25
初 枝 様
坂 垣 俊 次 君 S30. 5. 8
喜 美 子 様
池 田 昭 太 郎 君 S26. 5.30
保 子 様
池 田 弘 君 S19. 5.15
絢 子 様

出 席 報 告

本日の出席	会 員 数	70名	欠 席 者	中村(真)君、飯白君、金沢君、諸橋君、中江君、西海君、佐藤(元)君、鈴木(弥)木、高橋(良)君、玉城君、津田君、富樫君、上野君
	出 席 数	57名		
	出 席 率	81.43%		

前回の出席	前回出席率	85.71%	メア 1 ッ クブ	秋野君、斎藤(栄)君、菅原(辰)君 一鶴岡西R.C
	修正出席数	63名		
	確定出席率	90.00%		

クリスマス家族会

出席者 ビジター 4名、ゲスト 7名、会員 57名、家族 52名

司会 親睦活動委員会 高橋 正太郎君

(1) 開会の挨拶 会長エレクト 新穂 光一郎君

(2) 親睦活動委員長挨拶 佐藤 忠君

開 宴

(3) 乾 杯 ガバナーノミニー 石黒 慶之助君

(4) サンタクロースから子供にプレゼント

(5) ロータリーソング (手に手つないで)

(6) 閉 会



クリスマス家族会風景

◆ 会報委員会より

去る11月11日の例会で、張紹淵君の米山財団週間のスピーチに対して、三井徹君から補足として次のような原稿が寄せられましたのでご紹介します。

三井君並びに同君のスピーチの一層の理解の為に資料を提供して下さった玉城俊一君に深甚なる謝意を捧げます。

◆ 関東大震災と日本のロータリー

寄稿先日の米山財団週間（10月7日）のスピーチの補足として

三井 徹 君

日本で初めてロータリークラブ（R.C）が誕生したのは東京R.Cで、1920年（大正9年）登録番号855、チャーターメンバー28名、次が大阪R.Cで1922年（大正11年）登録1,349、チャーターメンバー25名。

関東大震災が起ったのが1923年9月1日（大正12年）である。この災害に対してR.I会長の見舞電報と共に2万5千ドルの見舞金が大阪R.Cを通して送られて来た。次いでシカゴR.C1千5百ドル、サンフランシスコR.C1千ドル、ニューヨークR.C1千ドル、その他米・英・加など各国503R.Cからも義捐金を送られて、総計8万9千ドルに達した。そのほかに多数の救援物資が送られて来た。

又、東洋に在った米国艦隊が災害発生後60時間以内に米国政府、赤十字の救援物資を横浜港に揚陸した。

この救援活動に対して、日本国民は非常に感激した。当時は尚封建的な気風が強い日本の社会情勢の中ではロータリーは非常に育ちにくかったが、この震災救援がその後の日本のロータリー発展の一つの礎石になっていると考えられる。

この義捐金について、尚検討してみると、大震災の被害総額は46億円といわれている。義捐金約9万ドルとすれば当時の円換算で23万6千円となる。46億円の2千分の1に当たる。又当時の世界のロータリーはR.C数1,500弱、会員数7,200名弱である。これ等の数字はよく考えてみると驚くべき価値を持っていると考えられる。

最近、世界中の災害を受けた人々に対する日本のロータリーの対応が活発ではないように思われるが、如何。

この義捐金の価値を知りたくて、荘内銀行頭取の玉城君に質問申し上げてあったところ、別表のような換算方法を頂いたことに対して深く感謝申し上げる。非常に興味深いものである。R.Iからの2万5千ドルは現在の日本円で約1億円になる。

◎大正12年ごろの25,000ドルの現在価値について

玉城俊一君提供

① 物価上昇率について

消費者物価については適当な資料がなく、また卸売物価についても544倍という数字があるものの、あまりにも実感とかけ離れて居りますので、米、味噌等現物の値段比較でみますと

	大正12年	昭和54年
米 10kg	2円79銭	4,076円(1,460倍)
味噌 1貫目	83銭	1,084円(1,306倍)

となって居り、物価上昇率は1,300~1,400倍といったところが実感と合った数字ではないでしょうか。(以上富士銀行調べ)

② 円の対ドル相場について

荒木信義著「円の知識」によれば大正12年12月、関東大震災後の円の対ドル相場は

$$100円 = 38ドル台 (81.00 \div 2 \text{円}63\text{銭}) \textcircled{㊸}$$

であったそうですから、25,000弗の当時の円換算額は

$$2 \text{円}63\text{銭} \times 25,000 \text{弗} = 65,750 \text{円}$$

となります。

㊸ 大正12年前半には100円=42ドル台であったものが金本位制復帰の遅延と同年9月の関東大震災のため円が急落したものとされます。

③ 25,000弗の現在価値について

以上①、②から大正12年頃の25,000弗=65,750円を現在の貨幣価値に換算してみますと

$$65,750 \text{円} \times 1300 \sim 1400 \div 85 \sim 92 \text{百万円}$$

つまり9千万円前後のお金に匹敵するといえるのではないのでしょうか。



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 1934.6.9

承認 1934.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 7711

会長 嶺岸光吉
幹事 佐藤村徳男
会報委員長 小西海正
一
佐藤 池繁治
藤 海正一

No., **1087** 1980. 12.23 (火) (晴) No.,25

ヒシター紹介

加藤有倫君 清酒製造 斎藤健治君 農業一鶴岡西R.C

会長報告

嶺岸光吉君

◎去る20日のクリスマス家族会には多数の会員家族のご参加をいただき盛會裡に終了出来ました事は親睦委員会並びにS.A.Aの皆さんのご協力によるものと深く感謝申し上げます。

◎56年1月6日(火)余目中央公民館に於いて庄内空港建設促進期成同盟会の設立総会の案内が参っております。

発起人 酒田商工会議所会頭、鶴岡商工会議所会頭、庄内農業組合連合会会長理事、山形県漁業協同組合長、酒田市長、鶴岡市長、庄内市町村会長 以上の方々です。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

ロータリー（庄内への提言）で長谷川正さんがこの空港問題にふれておりますので副会長より出席願うことにしております。

◎次回の例会は12月30日、今年最後の例会です。お忘れなく。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

1. 会報到着

鶴岡西R.C、塩釜東R.C、鹿児島西R.C、行橋R.C

2. 認証状伝達式のご案内

第266地区 大阪港R.C、吹田西R.C、箕面中央R.C 3クラブ合同認証状伝達式のご案内が参っております。

と き 昭和56年3月14日 土曜日

と ころ 新阪急ホテル

3. 鶴岡ユネスコ協会主催で中国語の講座が開催されます。

毎週月曜日、中央公民館で午後7時より8時30分迄

講師は、中華民国台湾 山大農学部の蔡慶隆先生

費用は無料です。

◆ 病気全快あいさつ

池 田 弘 君

先日はお見舞いありがとうございました。非常に早い回復と云うことで病院でもおどろいておりました。今後自重してやって行きます。よろしくお願い致します。

委 員 会 報 告

◎国際奉仕委員会

迎 田 稔 君

クリスマス家族会で会長さんから報告ありましたように、1月18日にオーストラリアから交換学生が成田に到着します。交換学生受け入れ委員会を12月26日6時半から産業会館委員会室で行ないます。

来年の5月予定されている台中港区の訪問の件、第一次のメ切りを今月中に行ないますので次週の例会までに事務局又は内山さんにお申し込み頂きたい。

それから、今度来る学生ジェームスと鶴岡からオーストラリアに行っている交換学生梅木理恵さんが同じホストクラブなんです。向こうで会って、鶴岡の話をしてくれるよう頼んでおったのですが、この間手紙が来てジェームスの近況にもふれています。

◎親睦活動委員会

高 橋 正太郎君

1. 新穂設計事務所の男子職員が全員このたび一級建築士になられたそうです。大へんおめでとございます。

2. 親睦委員長の佐藤忠さんがこの間のクリスマス家族会が盛会に終わりましたのでスマイルを頂きました。

◆ 会員スピーチ

ビールの話

笹原桂一君

上野さんから話をしろといわれたのでビールのお話をしようと思うんですが、ここに出てくる前に早速三井さんに、飲まない人の話を聞いても仕様がいないじゃないか（笑）と一言いわれまして…… 私どもは売る人で、みなさんは飲む人で、造る人はそこに今日富士の社長さんが居られますが……、お耳よごしいいますか、ちょっと聞いていただきたいと思います。

タバコの値段は皆さん自分で買いになってよくご存じだと思います。その割にビールとか酒類の価格についてはご存じ無い方が多いのではないかと思います。

ビールは普通のビン、633ml—3合5勺位入っておりますが、1本240円です。これを昭和25年、30年前の価格と比べてみると、ちょうど半分の120円です。清酒は現在2級酒で1,200円で、30年前に645円ですから1.9倍となっています。当時の新聞をみますと、朝日、毎日、読売の3大新聞の昭和25年のひと月の購読料が50円だそうです、現在は1,900円ですから31.6倍になっています。駅弁の価格は当時80円で現在は大体700円ですから8.75倍、一番高くなっているのが銀座の服部時計店のところで、当時坪40万円、現在は200万円だそうですから50倍ということで一番高いんじゃないかと思えます。酒類の場合は酒税の関係がありまして、大蔵省の指導のもとに価格が抑制されているのが現状で、恐らく30年間で2倍しかないという商品は殆んどないと思えます。（「タマゴがあるぞ」という声、笑い）。タマゴまでは調べてきておりませんので。（爆笑）

結局ビールはこれだけしか上げられなかったのですが、それをまかなってきたのは消費量といえますか生産量といえますか、昭和25年と30年後の今日とで大体消費量が25倍になっています。量産によってカバーしてきたといえます。最近1兆3,000億円の増税ということで酒税もその対象になったわけですが、現在ビールに課せられている税金が小売価格240円のうち102円です。パーセントにすると42.5%、これは世界各国みてもアメリカで11.1%、西ドイツが一番消費量が多いわけですが、16%ということで、日本のビールは非常に高率の酒税をかけられている。これが今度の増税によって大体25円位税金だけで上がるわけですが、そうすると265円の小売価格の中に127円という酒税が入ってきます。すると48%、大体半分位は酒の税金だということになってしまいます。清酒の1級酒ですと、1,600円の小売価格の中に586円、率にして24.1%ということで清酒の場合は、酒の中では税金が低く据えられています。これも今度55円位1級酒の税金が上がります。2級酒は大衆酒だということで税金のアップは大体15円位に押えられるような話です。このように酒の税金は非常に高率でして、他の物品税と比較してみたのですが、現在2,000ccの150万円位の乗用車ですと9.9%、大体10%位の物品税、20万円位のルームクーラーで10.8%位です。ゴルフの大体平均的なクラブで大体13.8%位の税金がかけられているのが現状

です。

昭和55年度酒税として徴収される税額は1兆4,528億円で、そのうち清酒が2,800億円、ビールが7,310億円、ウィスキーが4,080億円、そのほかの焼酎とか合成酒など330億円、それに今度の増税が大体2,800億円見込まれているので、これが入ってきますと、大体ガソリンなど揮発油税と同じ位の税金を消費者の方に負担して頂くこととなります。

清酒、ビール、洋酒の税金の比率をみると清酒が19.2%、ビールは50.3%、ウィスキーは28%位となっています。東北6県の法人税の申告税額は昨年度2,010億円でございます、東北6県の歳出税が796億円、酒の税金というのは工場から出るときに課税されるという税金ですが、東北は非常に酒のメーカーが多いし、ビール工場もアサヒビールが福島、キリンとサッポロがそれぞれ仙台に工場をもっている。そういう意味では東北6県は全部のものを含めて酒どころといわれるわけですが、法人税の申告税額と較べていかに多い酒税を出しているかということになります。東北6県の約800億円の税金の中ですけれども、やはりビールが一番高く444億円、55.8%というような負担で、次いで清酒が38.8%、309億円というようになっています。これから増税ということで来年の5月1日に実施されるようになると思いますが、また皆さんには一味苦いビールを飲んでいただくようになるかもしれませんがよくご愛飲いただきたいと思っております。

消費量を他の酒類と較べてみますと、シェアで申し上げますと全国で清酒が23.2%位、ビールは66%、洋酒が6.2%、他のものが4.5%となっております。この中で洋酒が6.2%と消費量のシェアが低くなっていますが、度数が43度もありますから、みなさん水割りになさいますと14°か15°、大体清酒と同じような度数で召し上がっておりますから、こういう換算しますと、かなりシェアも上がってくるわけです。これは瓶につめたままの43°平均の度数での数量の計算ですから6.2%というような数字になってきます。この中でも全国で例えば東京と山形県はどうなっているのか、その中でも鶴岡はどうかということを見てみますと、全国平均が清酒が32.2%ですけれども東京は16%、ビールは全国で66%、東京では71.4%でビールの比率がぐんと上がっております。洋酒は全国で6.2%ですが東京では9.5%、その他の焼酎類が3%、一方山形県をみますとやはり酒どころでありまして全国で清酒が32.2%のところ山形県は40.4%となっており、ビールは52%と全国平均よりも14%ばかり下まわっております。洋酒は5.3%、その他の焼酎類が2.3%となっています。鶴岡税務署の管内のシェアをみますと、清酒は42.5%とやはり鶴岡の場合も清酒はかなり強い。もちろん地元のメーカーの製品の大体99%位が地元の消費ですから清酒が強いのは当然ですが、全国シェアからみても23.2%対42.5%ですから相当高い水準を占めているわけです。ビールの方は51.4%位で半分以上はみなさんビールを召し上がっているわけです。洋酒が4.3%、その他の酒が1.7%というような数字となっております。

山形県は東北6県でも一番ビールの消費量が少ない県で、1人当りの量でいきますと、人口1人当たりというのは数字としては出ますが、観光地が多いところは伸びるし、少ないところは伸びないということで、余り参考にならないのですが、東北6県で一番多いのは宮城県で次は福島、青森、秋田、岩手、山形と、ビールはそんなふうになっています。清酒は、福島がトップで、2位が秋田、3位が宮城、4位が山形、5位が岩手、6位が青森となっていますが、1人当りの消費量になると秋田県が断然トップで、秋田の人はアルコールが好きだということのようです。

日本のビールは世界的な規模でみますと、生産量としてはアメリカ、西ドイツ、イギリス、ソ連に次いで第5位です。日本は先程申し上げましたように、昭和55年と較べると約25倍の生産量を誇っているわけですが、それを普通みられる20本入れの箱になおすと、昭和54年で大体3億5千万ケースというのが日本のビールの生産量です。生産量では第5位ですが、年間1人当りの消費量になりますと、日本は第26位に落ちます。トップがチェコで1年間に245本、西ドイツが240本、第3位がオーストラリアで220本、日本は61本半で26位というのが実状です。西ドイツは日本の清酒メーカーと同じようにあちこちにビール工場があるわけですので、日本の清酒と同じような形で生産していますから、昔からなじまれているというようなことで、ビールは水がわりに飲むというのが多いわけですから生産量も第2位ですが、消費量も第2位というような形になっているのだらうと思います。

ビールについて意外に知られていないのは飲み方ではないかという気がします。どうやったらおいしく飲めるかということを上げてみます。

ビールというのは何といても冷えていなければおいしく飲めません。よく北海道の工場で飲むビールはベラボーに美味しいというような話をされますが、もともと札幌の工場は、日本のビール発祥の地でありまして、北緯45度、よく宣伝にも出ますけれども、ミュヘン、サッポロ、ミルウォーキーというのは世界のビールの3大生産地でございまして、作るにも飲むにも温度の一番適した場所なんです。それとデンギスカンでも食べながら飲みますから、それに雰囲気プラスされまして非常に美味しいというわけです。どこの工場でも大体同じようなビールを作っていますから、あすこだけが特別美味しいというわけではないのですが、そういう雰囲気と作る環境ですとか飲む環境が一番ビールに適しているというようなことで一番おいしく感じられるのではないかと思います。

ビールをおいしく召し上がっていただくために先ず適温で召し上がるということが一番大事なんです。8月、いわゆるビールの最盛期ですと、ビールが6°か8°位に冷やしていただく、今の冬の時期ですと大体10°から12°位がビールの一番おいしい温度です。

ビールを注ぐときに、よく王冠を叩きますが、あれは全く意味がないばかりかビールをまずくするばかりです。ビールは注ぐときにあまり刺激を与えちゃいかんということが鉄則となっていてまして、こんどビールを召し上がるときに

試していただくとわかりますが、王冠を抜いてビンの下を叩きますとそれだけでブーユと泡が吹き出してきますから、王冠を叩いて栓を抜くというようなことは絶対なさらないでいただきたい。

ビールを注ぐときコップを斜めにして受けるのを見かけますが、あれは駄目なんです。ということはビールは泡が生命ですが、斜めにすると泡が出ないんです。大体コップから4分の1位上の方に泡を残すという注ぎ方が一番おいしい注ぎ方です。泡が立っていないビールというのは全くビールの価値がありません。ビールを受ける場合、コップを真直ぐにして注いでもらうようにしていただきたい。

それから飲み方ですが、酒ですと、すすむような飲み方をします。ビールは、咽喉へどんと流し込むような飲み方をしてもらおうとよいわけです。コップで一気に飲み干すと必ず上の4分の1の泡が最後に残ります。よくこれを盃洗いで洗って、またコップに注ぐ方がありますが、これは最低のやり方です。この泡が残っていることが次のビールをおいしく飲める一番の要素ですから。ビールというのはあまり人とやりとりするものではありませんから、こんど召し上がるときは泡だけを残すような飲み方をやって頂きたいと思えます。

もう一つ気がつかないのはコップなんです、コップの水洗いといいますか、一番良いのはお湯、ぬるま湯で洗ってフキンなんかでふかないで伏せておきますと、ひとりでに水が切れます。ビールが一番嫌うのは油ですから、これも試していただくとわかりますが、同じきれいなコップにビールを注いで、ピーナツ一つ入れると立ちどころに泡がなくなります。ビールを召し上がるときはコップをきれいに油を落として、フキンなんかでふくとそれに油がついていることがありますから、水洗いで伏せておく、というのがビールの一番おいしい飲み方です。それに欲を云えば、みなさんいい玉露なんか召し上がるときに茶碗をちょっと温めますが、あれと同じようにビールを飲む10分前位に、きれいなコップをそのまま冷蔵庫に入れていただく、コップを冷やしてありますと、なおさらおいしく頂けます。

ちょうど時間になりましたのでこの位で終わらせて頂きます。

出 席 報 告

本出 日の 席	会 員 数	70名	欠 席 者	秋野君、池田(昭)君、今野君、風間君、中野君 中村(富)君、西海君、野村君、斎藤(得)君、 佐藤(元)君、吉野君
	出 席 数	59名		
	出 席 率	84.29%		

前出 回 の 席	前回出席率	81.43%	メ ア ッ ク ブ	飯白君、金沢君、中江君、鈴木(弥)君、富樫君 上野君、高橋(良)君一鶴岡西R.C
	修正出席数	64名		
	確定出席率	91.43%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34. 6. 9

承認 S 34. 6. 27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30 ~ 13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会長	嶺	光	吉
幹事	岸	藤	衛
会報委員長	川	村	徳
	小	池	繁
	西	海	正
	佐	藤	一
			昇

No., 1088 1980. 12.30 (火) (曇) No.,26

ビシター紹介

佐藤 拓君 小児科医 一鶴岡西R.C

会長報告

嶺岸光吉君

- ◎元会員海藤与蔵さんが12月27日午後4時5分心筋硬塞のため他界されました。尚葬儀は1月9日午前11時より錦町長泉寺に於いて執り行なわれます。同君のご冥福をお祈り致します。
- ◎12月25日会員西海正一君にクラブを代表してお見舞いに行き参りました。頗る元気の様子でございました。ご報告申し上げます。
- ◎第253地区I.C国内研修旅行のため12月24日菅原辰吉君外5名の生徒と指導教官1名が出発致しましたが、先日の大雪で列車が運休となり中止になりました。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

輝かしく明けた1980年も激動のうちに暮れようとしています。今日の例会で今年度上半期最後の例会となりました。

この半年間を振り返ってみますと、各委員会とも計画に基づいて皆様から時間と奉仕をいただきました。会員の皆様に厚くお礼申し上げます。

各委員会に変わって半年間の活動状況を簡単にご報告致します。クラブ奉仕部門につきましては情報、広報、雑誌、国際親睦、会員増強、そうして又職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の各委員長さんからお集まりいただき、計画の検討と調整を語り、自宅に於いて協議致しました。又悲しいことに9月7日に会員の石原惇さんが死亡しました。惜別の感を深く感じております。

出席率も92%の出席を保持しています。親睦委員会は上半期の行事も計画通りに実施されました。プログラム委員会では6名の方からのゲストスピーチ、会員のスピーチ等ご協力いただきました。会員増強につきましては、1名の増と2名の方から内諾を得ております。又、社会奉仕委員会では計画に添って実施されております。特に荘内日報に掲載された(庄内への提言)については、なかなかの好評を得たようでございます。

国際奉仕委員会はオーストラリアからの交換学生も1月18日に鶴岡に到着の予定になっております。それに台中港区 R.C の10周年記念行事と統盟についても色々準備にとりかかっているようです。財団につきましては上半期に5名の方からご協力をいただいております。インターアクトの最後の行事でありました国内研修旅行の中止が残念に思います。ローターアクトの委員会もすべての行事が終わり、後は会員の増強と内部充実に協力と援助の手をさしのべていただきたいと思ひます。

半年間の会員各位の奉仕活動に対し心から敬意を表したいと思ひます。どうか会員の皆様良い年をお迎え下さい。

幹事報告

佐藤 衛 君

1. 会報到着一塩釜 R.C
2. 国際ロータリー在日財務代行者 柏原孫左衛門さんより 書状が参りまして、56年1月1日よりロータリー関係の米ドル対日本円のレートが1ドル 214円となります。

出席報告

本日の席	会員数	70名	欠席者	今野君、金沢君、黒谷君、森田君、中村(富)君、西海君、斎藤(栄)君、笹原君、佐藤(元)君、高橋(正)君、高岸君、玉城君
	出席数	58名		
	出席率	82.86%		
前回の席	前回出席率	84.29%	メンバー	秋野君、今野君、野村君、吉野君一鶴岡西 R.C
	修正出席数	63名		
	確定出席率	90.00%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
	電話	0235 247711

会長	嶺	岸	光	吉
幹事	佐	藤	衛	男
会報委員長	川	村	徳	治
	小	池	繁	一
	西	海	正	昇
	佐	藤		

No., **1089** 1981.1.6 (火)(雪) No.,27

ビジター紹介

笹本森雄君 ホテル 加藤有倫君 清酒製造一鶴岡西R.C

◆ 誕生祝

◎ 会員誕生

坂垣俊次君、三井健君、西海正一君、斎藤利男君、玉城俊一君、渡会正三君、吉野勲君

◎ 奥様誕生

川村友子様、今野泰子様、高橋美津子様(正太郎)、津田満里子様

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

◆ 皆出席表彰

◎年間皆出席

21年間皆出席	張 紹 淵 君
20年間皆出席	三 井 徹 君
20年間皆出席	嶺 岸 光 吉 君
5年間皆出席	高 橋 正 太 郎 君
4年間皆出席	上 野 三 郎 君

◎12月120%出席 4名

早坂(源)君、黒谷君、嶺岸君、佐藤(衛)君

◎12月100%出席 46名

秋野君、阿蘇君、阿部(与)君、張君、藤川君、飯白君、今野君、石井君、石川君、石黒君、坂垣(俊)君、坂垣(広)君、市川君、風間君、川村君、小池君、小松君、三浦君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、皆川君、迎田君、本山君、森田君、中江君、野村君、小野寺君、佐藤(昇)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(友)君、横田君、新穂君、菅原君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋(正)君、丹下君、手塚君、富樫君、上野君、内山君、渡会君、山口君、吉野君

◆ 新 年 挨 拶

嶺 岸 光 吉 君

新年お目度うございます。激動の中に年は暮れ、そうして新しい1981年が明けました。

昨年は皆様方から時間と奉仕をいただき無力な私に対して皆様の温い善意に満ちた友情に対して深く感謝申し上げます。今まで半年間のクラブ奉仕活動を今一度反省し、これからの半年間の計画達成のため皆様と親睦を深め、又知り合いを広め、そうして奉仕するために時間を貸して下さい。そうして地域社会の発展に貢献出来る奉仕活動を実践して行きたいと思えます。

今年は国際障害者年であります。すべての人間は生まれながらにして自由であり、人間として尊ばれ、諸権利を有し、平等でなければならないはずです。1981年の国際大会ブラジルのサンパウロでは地域社会に、青少年に、又身体障害者に奉仕というテーマで大会が開催されます。これ等恵まれない青少年のために、体の不自由な方々のためにもこのロータリーという大きな組織の中で我々ロータリアンはこれを軽視することは出来ないと思えます。

今年度半年間の間に残っている行事がございます。まず1月18日から交換学生の受入れ、これにはホスト校並びにホストファミリーの方にご協力をお願いします。又5月上旬の台中港区 R.C との統盟式と10周年記念式典には大勢の方が参加の予定でございます。又親睦委員会ではタラ汁会、春には最上川ライン舟下り等の行事がございます。又下期においても会員拡大と財

団に対する協力を皆様方に特にお願い申し上げます。

今年も、我々をとりまく社会、経済情勢は内外ともに厳しく決して甘いものではないと思います。我々お互いに英知をしぼり仕事に対して情熱を燃やし、我々の足元をみつめ、視野を広めて各自専門の職業奉仕に徹して友愛の輪を広げて参りたいと思います。

これから半年間の奉仕活動に稔りある実績を挙げられます様奉仕のために時間をいただきご協力下さいます様お願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

◎ 1月6日定例理事会決議事項

1. シニア・アクティブ会員早坂源四郎君から出席規定の適用を免除されたい旨申し出があり、理事会で承認致しました。
1. 鶴岡市青少年育成市民会議の設立について
クラブから理事として入会の依頼。
その年度の青少年奉仕委員長が理事になることを承認致しました。
1. パナーの購入の件
100本 140,000円
1. 元会員海藤与藏さんにクラブより香奠を差し上げお悔みを申し上げて参りました。尚、9日の7日法用にクラブ会長に招待が参っております。
1. 交換学生のカウンセラーに横田庄司君にお願い致しました。
1. 会員高橋耕二君が本店に営転のためクラブを退会されます。13日の例会でご挨拶があると思います。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

1. 年賀状 浜田ガバナー、台中港区R.C、その他 廻覧中
1. 会 報 鹿児島西R.C、行橋R.C
1. シカゴ国際大会の報告書(英文)、1979~80年度ロータリー年次報告
1. 当クラブ1月27日の例会は、タラ汁会のため時間変更になります。
5時30分点鐘

◆ 年 男 ス ピ ー チ

石 川 寿 男 君

さて、今年は十二支のうち10番目にあたる酉年ですが、この十二支十干(甲乙丙丁)とを組合わせて十干十二支をエトといって両方をそれぞれ組み合わせるとちょうど60年で一めぐりすることになるそうです。

この十干十二支は中国の大昔、殷の時代(約3,000年前)またはもっと古い頃にできたともいわれております。十二支は農耕との関係からお月さまの満ちたり欠けたりすることを十二にわけて決めたといわれております。それで酉年の酉については、お酒を入れる器の象形でお酒の意味にもちいられたそうです。

それで字もよく似ているのだそうです。それがなぜトリとなったのか一説には昔の中国で十二支をみんなに覚えさせるためにネズミやウシという身近な動物をあてはめたといわれております。そのトリがにわとりになって中国から朝鮮をへて日本に伝わってきたのだそうです。

ところで十二支の生れ年にはそれぞれ守り本尊としていろいろの仏様がついておられます。酉年の守り本尊はお不動様なのです。それで私も信心と迄は行かなくとも、一応年に一回は必ず成田のお不動様にお参りを致しております。

さて酉年生れの人は如何なる長所短所をもっておるでしょうか。酉年生れの人は聞き流してもらいたいと思いますが、まず長所とする方 思慮、周到で交際がうまいから長上の信用を得て早く相当の地位を保つことが出来る。又世話好きで自ら進んで公共的の事や人の世話をする。この様な事から本業以外の事で思いがけない利益を得ることもある。

又、欠点、又は短所としては至って気の多い性質でかれこれと手を出して損失・失敗もあるし、又平素は至って無口だが調子に乗ってしゃべるときは秘密も何も忘れてあとで後悔することがある。又何をさせても相応に間に合うが辛抱が足りず成功を見ることの少くないのが欠点であると、ある本にかいてございました。私は人間なるが故に長所あり、短所あり結構な事だと思っております。

トリは取るに通じて幸せや良い事をうんと取る年といわれておりますが、今年は何んとなく取られる年になる様な気が致します。私共の業界ではあらゆる問題を総合して今年は勝負の年といわれております。一層覚悟を新らたにしていく次第でございます。

皆さんの絶大なるご支援をお願い致しまして拙ないスピーチを終わります。

◎昭和8年生れ本山君、阿蘇君。大正10年生れ山口君よりそれぞれ興味ある卓話がありました。紙面の都合で略します。

出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	坂垣(俊)君、黒谷君、諸橋君、西海君、佐藤(友)君、高橋(耕)君、高岸君、玉城君
	出席数	63名		
	出席率	88.73%		

前回の出席	前回出席率	82.86%	メア 1ッ クラブ	今野君、黒谷君、森田君、高橋(正)君 一鶴岡西R.C
	修正出席数	62名		
	確定出席率	88.57%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9
承認 S 34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 247711

会長 嶺岸光吉
幹事 佐藤村徳繁
会報委員長 小西海正
一

No., 1090 1981. 1. 13 (火) (雪) No., 28

ビジター紹介

阿部 隆君 自動車修理一温海R.C
加藤有倫君 清酒製造 齋藤吉雄君 陶管設備一鶴岡西R.C

◆ ゲスト紹介

エテバリ君 米山奨学生

会 長 報 告

嶺岸光吉君

1. 新会員の佐藤陸男君の所属委員会はS.A.A.にお願い致します。
1. 元会員海藤与蔵さんの葬儀が9日、錦町長泉寺に於いて執り行なわれました。私がクラブを代表して参列して参りました。
1. 会員の高橋耕二君がこの度本店営業部長にご栄転になりました。高橋さんは51年10月26日に入会され、会計、情報委員、会報委員、増強委員の各委員会を

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

担当され、ご奉仕いただきました5年間、本当に有難うございました。尚、後任には村井光弥さんが赴任されます。目下入会の手続きをとっております。

1. オーストラリアからの交換学生が、18日午前6時5分、成田空港に到着のようです。クラブから高橋良土君、鶴工阿部清三先生の2人が出迎えのため上京されます。18日5時14分鶴岡到着の予定です。都合のよい方は是非お出迎え願います。

幹事報告

佐藤 衛君

1. 会報到着—東京R.C、余目R.C
1. 例会時間変更—酒田東R.C
1月22日例会を PM6:00 御園旅館に変更、新年会のため。
1. 新会員推せん氏名発表
村井光弥君 山形相互銀行鶴岡支店長

委員会報告

◎親睦活動委員会、社会奉仕委員会

1. 新年たら汁会 1月27日(火) PM5:30 産業会館5階ホール 会費¥1,000
1. 新年たら汁会を盛り上げるため、又クラブ資金カンパのためにオークションを行なう。
市価 ¥ 2,000以上の品物を20日より24日の間に事務局山下君までお届け下さい。

◆ 栄転ご挨拶

高橋 耕二君

山形相互銀行本店営業部に転勤。会長より記念品を贈呈

◆ 年男にプレゼント

田中貴金属鶴岡工場長斎藤利雄君より純銀製の鶏のマスコットのプレゼントがなされた。

◆ スピーチ



三年間の留学生生活を振り返って

米山奨学生 エテバリ・エスマイル君
ETEBARI ESMAEIL

私は日本に滞在して3年になります。そしてこの間、日本での生活で色々な事に出会いました。それらのことの一部をただ今から述べさせていただきます。

私の国「イラン」で色々聞いたり、読んだりした日本という国は、実際に、この目で確かめてみると、それはあまりにも違いすぎるというのが私の第一印象

でした。「百聞は一見にしかず」とのことわざ通り、ある事を知るためには自からの目で見、肌で感じるほかは、それを本当に理解することは出来ないのだと、つくづく思いました。日本の国に一步足を踏み入れた時、いやそれ以前から大きな不安、そして希望が私の胸中には混在していました。そして言葉、生活環境、自然環境の違いからくる、多くの困難にぶつかりながら、日本での生活を始めました。

日本での生活では人々の善意を痛感せずにはおられません。私の留学を心良く受け入れてくださった山形大学農学部農業工学科、そして私をロータリー米山奨学生として受け入れて下さった皆さんには、この場をおかりして特に厚くお礼を申し上げます。

さて私は山形大学で、イランでの仕事と関係の深い農業機械学研究室にお世話になりました。と申しますのは私は留学前に国で養蚕の仕事にたずさわり、その機械化に関心を持っていたからです。そして大学での3年間は私にとっては大変満足のいくものだったといえましょう。研究室の研究体制も良く、十分に専門分野を学び研究することが出来ました。私は日本に留学出来たことを幸福に感じています。また同じ研究室に台湾から蔡さんという留学生が来ていたことも何かと心強いものでした。彼に関することや、お世話になっている研究室の先生方の話に関しましては前にもふれましたので今回は省略させていただきます。とにかく見知らぬ国、見知らぬ環境での私の不安も、このような人々の善意と非常に良い研究環境のおかげで、ますます勉学にはげむことが出来、留学の目的も完全に達成することが出来ました。帰国を目前にしてようやくこのことが理解されたことは、私にとって実に幸せな事と考えています。

さて、話は具体的になりますが、私が日本に来て何を見、何を感じ、何を学んだか二、三話してみたいと思います。

日本に留学した最大の目的は養蚕に関する機械化の問題を学ぶためでしたが、その目的はほぼ達成されたと考えています。しかし大学で学んだことは基礎的なことが中心ですので、将来それがどのように役立つかは今のところ判断は出来ませんが、私には満足のいくものでした。それに加えて、留学(異国)に来る今一つの目的は、その国の情緒を理解することと考えています。もちろん世界各国それぞれ良い点、悪い点を持ち合わせています。そしてそれらは、めいめいの国で、異っています。そしてその国のあらゆる点を見て、良い点だけをよりすぐり、自分又は自分の国のために参考にすることも留学の大きな目的の一つでしょう。3年間の日本での生活は見るもの、聞くこと皆めずらしく、私の国とは全く異なる雰囲気を持つものでした。私は日本の社会に溶け込み、願わくば、変な日本人というレッテルをはられて帰国したいと思います。おせじではなく、私はある程度日本人的な感情が理解出来るようになったと思います。そしてそれとともに日本人が好きになってきました。オヨメさんは日本の女性をもらいたいぐらいです。じょうだんはさておき、日本は何となくあたたかく、日本人には思いやりがあり、今では日本を第二の故郷としたいとも考え、事情が許されれば何回も訪ねてみたいと思います。

日本の習慣と伝統のすばらしさを私はどこまで理解できたのでしょうか。この国の古い歴史とともに歩いて来た日本人、四季の移り変わりに、はぐくまれる感受性、それらは決して人から聞いたり、本を読んだりするだけでは理解できないことでした。日常生活を通しての大学生や一般市民とのふれあいの中で、

ようやく日本人のおくゆかしさ、わび、さび、そして彼等の胸中に秘められている真意が少しずつわかりかけている今日この頃です。日本人の特徴は、考えている事や、感情をすなおに表面には出しませんが、お互いにはその気持が十分に伝わっているようです。このようなことを我々外国人が理解することは大変困難なことです。それでつい日本人は冷やかな民族だと誤解されるのではないのでしょうか。私は外国人留学生だという立場に甘えず、日本人の中に溶け込み共に生活するように努力しました。そのためにはまず日本語を必死に学びました。そして今日ようやく本当の日本を私なりに理解出来るようになったと考えています。

日本人の礼儀正しさは私には非常にきゆうくつに感じられ、義理とか恥についても私達外国人にとっては余り気になるものではありませんが、これらのことが日本の文化、教養に極めて重要な役割を果たしていることが良くわかります。日本が世界に注目されるようになったのも、こうした先人の教えに立脚した伝統が受けつかがれているからでしょう。

春、夏、秋、冬と季節の移り変わりの激しいこの国には自然が生きているように私には思われます。そして自然は人々の心に影響を与え優れた文化を生み出します。何百年もの間このような環境に在った人々を理解するには3年という月日の留学では十分とはいえませんが、限られた時間と条件の中で我々留学生は精一杯日本を学び理解しようとしているのです。

現在の日本の外国化には驚かされます。特にアメリカの真似と感じられる事が多すぎます。つまり日本はアメリカ、ヨーロッパから科学、技術、そして学問を学びましたが、日本に必要なでないものも取り入れてしまったわけです。自分さえよければ他人はどうなってもよいという個人主義が、自分の思い通り行動するのが自由主義だという誤った考え方を身につけてしまったものと私には感じられます。

日本は戦後からアメリカや他の国から農産物を輸入し、そして自国の工業製品を輸出するという政策を一貫してとりつづけてきました。この政策は成功し、日本は世界有数の金持ちの国となったのですが、何年後かには工業製品の輸出は減少し、食糧の需要は伸びつづけることになるでしょう。

日本政府は過去20年間とりつづけてきた政策を転換させようとする兆しは全くみあたりません。従来政策をとりつづけるかぎり、何年後かの日本経済は転落してしまうかも知れません。

私には日本の日常にはぜいたくや無駄が目につきます。例えば電化製品、自動車など、まだまだ使える物であってもすぐあきてしまい捨ててしまいます。このようなことは私には理解できません。この点では私はドイツなど、西欧諸国の合理主義を日本人は学ぶべきだと思います。つまり日本の使い捨て主義はアメリカを中心とする資本主義の高度経済成長の結果生ずる弊害であると私は思うからです。

日本で比較的多い鉱物資源は石炭、石灰石、硫黄、亜鉛、タングステン、銅、水銀ですが、私からみれば一番大事なものは豊富な水資源です。降雨量の多さ、それを有効に利用させる山地、森、林、特に森林の面積は国土の70%にも及んでいることです。そして、この山地と森林をぬって流れる川、これらが実に美しい風景を形づくっています。日本は北半球の温帯部分に位置し、前にもふれましたが、四季は規則正しく訪れ、四季折々の花が咲き乱れ、人々は季

節に対応して衣服をとりかえます。このような明白な四季のめぐりは人々の生活にリズムを与え情緒の豊かな人間を作っていきます。日本の方々はこれらの豊かな恵みの真の意味をあまり気づかずにいるのかも知れません。そして日本の方々は私に会うと「あなたの国はいいですね、いいですね」といいます。何がいいのですかとたずねると答は石油です。しかしイランの砂漠地帯は1,500mの山地があったり、しかもその土壌は塩分を多く含んでいます。したがって数千マイルに及ぶこの砂漠は岩石が粘土の間に点在するだけで不毛の地です。このような広大な砂漠を日本のように豊かな国土に変えるには石油はあまりにも無力です。それでも現在は石油が産出するのでイランも何とかやっています。しかし石油がなくなった時(20~25年ぐらいでほとんど掘りつくすといわれていますが)現在のままではイランは大変なことになると思います。私は逆に日本はいいですね、いいですねといいたいと思います。そして日本の人々は水という無限の資源を与えて下さった神に感謝すべきではないでしょうか。

ままとまりのない事を述べさせて頂きましたが、どうぞ私の気持をお汲みとり下さいませようお願いいたします。言葉の足りないところは外国人ということで御容謝いただきたいと思います。それではこれで私の話しをおわらせていただきます。有難うございました。

乱筆、乱文ですが外国人という事で許していただきたいと思います。また、3年の間いろいろの人達の善意に囲まれて生活してきました。ここに記し、感謝の意を表してペンを置かせていただきます。

◆ 年男スピーチ

中江 亮君

酉歳は天下に波乱を巻き起こし革命を招くと新聞に書いてあったのを読んで驚きましたが、当クラブの会員で酉歳生れの方が8名程居られるようですが、そんな物騒な方は見当らないようであります。然し良い意味に於ける変革はむしろ大いに歓迎したいものであります。

戸川幸夫さんのお話に依りますと野鶏は産卵の時期と箇数が一定していますが、その卵が盗まれたり、こわされたりすると補充卵をする習性があるそうです。人間がニワトリを飼って次々に卵を産ませるのもこの習性を利用したそうです。因みに一羽のニワトリの年間産卵数の記録が365箇と言うそうです。

新年早々いろいろな種類の鶏を集めてノド自慢をさせているニュースを聴きましたが、同じ鶏でも私は音痴の方でありますので縁がないようです。十二支の中2本足の動物は酉だけのような気がします、正しいとすればかなり進化した方ではないかと考えて見たくになります。

とにかく私は今年一年は野鶏のように羽ばたかず、2本足をしっかり地につけてその高い生産性にあやかりたいと考え、大いに自重する積りであります。

◆ 庄内空港建設促進同盟会設立総会に出席して

中江 亮君

この1月6日に余目公民館で開催されたのですが、私は嶺岸会長の代理で出席して参りました。庄内各市町村、商工会議所、経済団体、農漁業関係団体、その他各種団体の長等約150名位が出席されて設立総会が開かれたのですが、主旨は、今のような高速交通時代に庄内には新幹線も空港もないため文化・経

済の発展が著しく立ち遅れているため一日でも早く空港を建設して大都市圏と人的・物的流通を盛んにしなくては庄内の繁栄はあり得ない。このために庄内の総力を結集して昭和61年から始まる空港整備第5次計画に庄内空港建設を組み入れてもらいたいと言うことでありました。

総会は型通りに行われ役員も選出されましたが、来賓の代議士諸先生が党派を超えて地域住民の利益のために全力を尽すと祝辞を述べられましたが、就中加藤紘一代議士が建設資金について赤川ダムでは800億もかけたのに庄内空港の資金程度の金は必ず責任を以て獲得すると力強い発言をされて注目を浴びました。

最後に記念講演をされた福井医科大学の今野修平教授は、かつて運輸省の航空局の方で現在運輸政策審議会委員を兼ねて居られる専門家でありまして、明治時代に遡って鉄道の誘致に成功した地域は都市化発展に成功したが、反対に失敗した地域は約一世紀に亘って衰微を続け、更に昭和39年から始まった新幹線、Z航空機、自動車高速道路の導入に依り、交通は高速化時代に入り、地域発展の格差がますます顕著になったが、今日では全国で10万都市であり乍ら新幹線、高速自動車道路、空港から1時間以内の距離にないのはこの庄内の2市だけで、これを考えても庄内が如何に不利であるかが判るようであります。

更に第1種空港、2種空港を沢山建設している九州の発展振りについて詳しく説明され、同じように沖縄周辺が空港から受ける経済の著しい生長を具体的に例証されて、とにもかくにも庄内空港を実現させるため地域が総力を結集して頑張してほしいと結ばれましたが、さて順調に進んだとしても約10年はかかるそうであります。夢が早く現実になることを願って報告と致します。

出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	池田(昭)君、藤川君、中村(真)君、石井君、板垣(広)君、風間君、金沢君、黒谷君、小松君、諸橋君、中野君、中村(富)君、西海君、野村君、斎藤(得)君、佐藤(友)君、玉城君、富樫君
	出席数	53名		
	出席率	74.65%		
前回の出席	前回出席率	88.73%	マークアップ	佐藤(友)君、黒谷君、板垣(俊)君 一鶴岡西R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	92.96%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30 ~ 13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 047711

会長	嶺	岸	光	吉
幹事	佐	藤	徳	衛
会報委員長	川	村	繁	男
	小	池	正	治
	西	海		一
	佐	藤		昇

No., **1091** 1981. 1. 20 (火) (雪) No., 29

ヒシター紹介

佐々木 暢美 君	観光事業	— 温海 R.C	
桜井 清 君	歯科医	半田 茂 弥 君	石油販売
斎藤 健治 君	農 業	阿宗 健一郎 君	水道工事

} 鶴岡西 R.C

◆ ゲスト紹介

阿部清三先生、木村日出夫君 交換学生 ジェームズ・M・グリフィス君

会 長 報 告

嶺 岸 光 吉 君

。オーストラリアのトロント R.C より派遣された交換学生 ジェームズ・M・グ

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

リフィス君が18日午後の飛行機で到着致しました。

ホストファミリー高橋良士さん宅に御世話になっております。これからの一年間会員の皆様からも、土曜日、日曜日等親睦ファミリーとして御世話して下さいようお願い致します。今後これを契機に交換学生の交流によって国際親善に役立たせたいし、派遣クラブとの接触を密にしたいと思います。明日21日から工業高校に登校されます。高橋さん、阿部先生に対し厚く御礼申し上げます。

- 82年～83年度の国際ロータリー会長候補に向笠広次さんが指名されました。これが実現しますと、日本人では2人目の会長が誕生するわけです。福岡県久留市出身、九州大学医学部を卒業し69才でございます。国際ロータリーの経験は財団委員や理事等歴任し現在は大分県で精神科医を開業されております。
- 今日は、職業奉仕委員会の起案により、会員の血圧測定を計画されたようです。今日から大寒に入りました。我々日常体を資本とする者の健康管理に大いに役立つものと思います。斎藤先生の看護婦さん、張先生の看護婦さん、両先生の職業奉仕に対し厚く御礼申し上げます。

幹事報告

佐藤 衛君

- 1. 会報到着 台中港区R.C、村上R.C
- 1. 例会場変更 遊佐R.C 2月3日(火)吹浦 海禅寺に変更
- 1. 認証状伝達式案内 第253地区小高R.C 56年5月16日(土)
- 1. パナー紹介 北海道豊富R.C 伊勢崎南R.C

委員会報告

◎国際奉仕委員会

迎田君

- 1. 交換学生 ジェームズ・M・グリフィス君の紹介

オーストラリア・ニューサウスウェルズ州ニューカッスル市からトロントロータリークラブの国際交換学生として、ジェームズ・M・グリフィス君

(18才)が21日から県立鶴岡工業高校(梅津 徹 校長)に一年間留学する。

ジェームズ君は、トロントハイスクールをこのほど卒業。州学校教育視察官をしている父と図書館司書をしている母の長男。在籍するのは同校機械科2年。

鶴岡へは18日夕着。20日は同ロータリークラブの例会に出席し自己紹介のあと阿部清三鶴工教諭の通訳であいさつ「交換学生としてのルールを守り日本の習慣や文化、社会などを学び自分なりにつかんで自国で生かせるようがんばりたい」と決意を述べた。

学校では阿部教諭らから日本語をはじめ数学、物理、体育部活動など一般の生徒とほぼ同じカリキュラムで学習するという。帰国は来年1月11日ごろの予定。

◎会 計

金 沢 君

下期会費納入について¥65,000なるべく早くお納め願いたい。

◎ユネスコ活動について

三 井 徹 君

ユネスコ活動は順調に行なわれており有難く御礼申し上げます。
此の度インドシナ難民救済の基金を受ける為、商品を陳列しました。
是非御協力願いたい。

◎向笠広次国際ロータリー会長候補紹介

石 黒 君

1982～'83年度国際ロータリー会長候補に

R. I 元理事 向笠広次氏が指命される

向笠広次氏は昨年第253地区年次大会にR. I 会長代理として米沢市へ来訪され、私共と親しく友情を暖められた方であります。

同氏は第273地区(鹿児島、宮崎、大分の3県)中津R. Cの会員であり、1967～'68年の第370地区(全九州)ガバナーを経験され、昨年までR. Iの

理事に就任された日本での代表的ロータリアンであります。

また、高等学校は山高の卒業で、わがクラブ初代会長の小花盛雄氏と同期であり、現在中津市において精神科の病院を開業する医師でもあります。

以上のように山形県には知友も多く、ご縁の深い方であり、1982～'83年度は私が地区ガバナーに就任を予定される年度であり、R.I 会長に向笠広次氏をおむかえすることが出来れば鶴岡クラブとしても非常にラッキーであると喜んでおります。

◎職業奉仕委員会

佐藤伸行君

本日の例会を会員全員の血圧測定に時間をとった。全員の測定を終えてから斎藤(栄)君、張君の講評をいただき、会長より看護婦さんへ謝礼を述べた。

◎スマイル

佐藤友吉君

三川町役場庁舎新築工事落礼

出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	中村(真)君、板垣(広)君、黒谷君、皆川君、中野君、西海君、斎藤(得)君、斎藤(利)君、渡会君、鈴木(弥)君、富樫君
	出席数	60名		
	出席率	84.31%		

前回の出席	前回出席率	74.65%	メイクアップ	藤川君、板垣(広)君、風間君、黒谷君、小松君、諸橋君、野村君、佐藤(友)君、富樫君一鶴岡西R.C
	修正出席数	62名		
	確定出席率	87.32%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会長	嶺岸光吉
幹事	岸藤村徳繁
会報委員長	小西海藤
	吉衛男治一

No., **1092** 1981. 1. 27 (火) (雪) No., 30

ビジター紹介

大川俊一君	海上保険	半田茂弥君	石油販売	} 鶴岡西R.C
佐藤成生君	金物販売			

◆ ゲスト紹介

梅津徹先生	一鶴岡工業高校校長	エテバリ君	一米山奨学生
阿部清三先生	一鶴岡工業高校教諭	木村日出夫君	一前ロータリー交換学生
ジェームズ.M.	グリフィス君		一交換学生

会長報告

嶺岸光吉君

◎会員鈴木弥一郎君が昨年末にバイクと衝突の後遺症で荘内病院に入院し、5日程で退院して経過も順調でした。クラブよりお見舞い申し上げて参りました。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

◎ 2月3日 第4回目のクラブ協議会開催

前年度の活動実績と後半の活動計画の調整

各委員長さんは計画書持参願います。会員増強委員会は、委員長が退会しましたので委員の森田清治君に委員長の代理出席願います。

協議会後の懇親会には委員の方も大歓迎致します。是非ご出席下さい。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

1. 例会場変更一八幡R.C 1月31日・2月7日の例会は八幡町産業会館に。2月14日以降は当分の間一條公民館に。
1. 例会時間・場所変更 温海R.C 2月2日の例会はタラ汁会のため5時点鐘あつみホテルに。登録料 ￥ 3,000

◆ 会 長 ご 挨拶

お晩でございます。今日は吹雪の中悪天候のところ、ビジター、ゲスト、会員の方々大勢の方のご出席をいただき厚くお礼申し上げます。

本日は、親睦委員会主催の鱈汁会と、交換学生ジェームズ・M.グリフィス君の歓迎会を兼ねて開催致します。又社会奉仕委員会ではオークションも実施されます。これはクラブの運営資金とするもので出来るだけ皆様のご協力をお願い致します。

この会場の設営・企画に対し親睦委員会、S.A.Aの皆さん、調理士の資格を持つ新穂さんの腕によりかけた鱈汁でございます。皆様のご協力に対し厚くお礼申し上げます。

◆ 親 睦 会 の 様 子

鱈汁親睦会は、佐藤忠親睦委員長の挨拶で始まり、ビジター、ゲストを心から歓迎申し上げる事、鱈汁会のために特に種々配慮いただいた会員手塚君並びに新穂君に感謝する辞があった。

又次会親睦会は家族会にして最上川舟下り（5月17日）を予定している事の発表がなされた。

鈴木善作君の乾杯で酒宴が始まり楽しい雰囲気の中で市川君の名調子でオークションが行なわれ、クラブ資金もかなり潤った模様。定刻手に手つないでの大合唱と野村君の最後の挨拶で散会した。

出 席 報 告

本出 日の 席	会 員 数	71名	欠 席 者	秋野君、阿部(与)君、藤川君、板垣(広)君、 本山君、諸橋君、中野君、中村(富)君、西海 君、小野寺君、斎藤(得)君、斎藤(利)君、笹 原君、佐藤(昇)君、玉城君、吉野君
	出 席 数	55名		
	出 席 率	77.46%		
前出 回の 席	前回出席率	84.31%	メ ア ー ク ブ	板垣(広)君一酒田R.C 黒谷君、中野君、 鈴木(弥)君、富樫君一鶴岡西R.C
	修正出席数	65名		
	確定出席率	91.55%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会長	嶺 光	吉 衛
幹事	岸 藤	村 德
会報委員長	川 小	池 繁
	西 海	正 一
	佐 藤	治 昇

No., **1093** 1981. 2. 3 (火) (曇) No.,31

ヒンター紹介

滝 禅源君	仏 教	一立川R.C	
斎藤吉雄君	陶管販売	佐藤英治君	石 材
笹本森雄君	ホテル	加藤重郎君	左衛門君 林 業

} 鶴岡西R.C

◆ ゲスト紹介

米山奨学生	エテバリ君
交換学生	ジェームス君
ユネスコ協会	菅原和夫君

◆ 誕生祝

- ◎会員誕生 早坂徳治君、斎藤得四郎君、笹原桂一君、内山喜一君
- ◎奥様誕生 池田保子様(昭太郎)、小野寺桃枝様、佐藤鷹子様(友吉)

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

◆ 皆出席表彰

◎年間皆出席

12年間皆出席 三井 健 君
8年間皆出席 佐藤 衛 君 佐藤友吉君 吉野 勲 君
6年間皆出席 菅 健 君
2年間皆出席 阿蘇 司朗 君

◎1月125%出席 1名

上野 君

◎1月100%出席 53名

秋野君、阿蘇君、池田(弘)君、張君、藤川君、早坂(源)君、早坂(徳)君、飯白君、今野君、石川君、石黒君、佐藤(陸)君、板垣(俊)君、板垣(広)君、市川君、風間君、川村君、黒谷君、小池君、小松君、三浦君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、嶺岸君、迎田君、本山君、森田君、中江君、野村君、小野寺君、斎藤(栄)君、佐藤(昇)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、横田君、佐藤(元)君、新穂君、菅原君、菅君、鈴木(弥)君、鈴木(善)君、高橋(正)君、高橋(良)君、丹下君、津田君、手塚君、富樫君、内山君、山口君、吉野君

◆ 新入会員紹介

1. 氏 名	ムラ イ ミツ ヤ	村井 光 弥 君
1. 住 所		鶴岡市若葉町20番20号
1. 出 身 地		鶴岡市
1. 生 年 月 日		昭和2年8月16日
1. ロータリー前歴		遊佐 ロータリークラブ 45年～46年 寒河江 ロータリークラブ 47年～48年 米沢西 ロータリークラブ 49年～50年
1. 趣 味		ゴルフ
1. 家 族		村井 美 恵 S6.6.14生 長女 和 子 23才 長男 博 之 20才 大学2年

会 長 報 告

嶺 岸 光 吉 君

1. 2月23日を含む週 ロータリー創立記念日。
1. 2月22日～28日 世界理解週間。
1. 新会員、村井光弥君の委員会所属は会員増強委員会に決定致します。
1. 一時中止になりました、地区のインターアクトの研修旅行が2月15日～19日の日程で実施されますが、参加が無くクラブより青少年奉仕委員長が参加致します。
1. 1981年11月26日～29日オーストラリアのメルボルンにて太平洋地域大会が開催されます。希望者は今月中に事務局まで申し込んで下さい。

1. 先日の鰯汁会とジェームス君の歓迎会には親睦委員会、S.A.A新穂君のご協力に対し、厚くお礼申し上げます。又オークションによる多額の資金を得られましたことは社会奉仕委員長さんをはじめ、会員の皆様のご協力に対し厚くお礼申し上げます。
1. 2月1日午前11時より産業会館4Fに於いて庄内分区の会長・幹事会を開催致しました。
議 題 (1) 分区代理の研修会の報告
(1) 今後の各クラブの活動
(1) 出席率の向上、次期分区代理の選任について
1時30分終了致しました。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

年次大会ご案内

- ① 第263地区 岐阜県多治見R.C 6月20日、21日
- ② 第252地区 仙台東R.C 4月18日、19日

◆ 会 員 ス ピ ー チ

数 寄 屋 に つ い て

新 穂 光 一 郎 君

1. 数寄屋とは
白木造りで自然の美しさを求めた茶室の事であって、茶室風民家風として現代住宅の中にも強い影響を与えている。ただ真の数寄屋は建てるのが目的で人は住まないし設計者も含めて茶の湯が出来、床の飾り、道具、材料等に目が利くことが必要とされている。
数寄屋と数寄屋風の違いは前者が木や紙等の植物を材料としたもので年代を経たもの程価値があるが、後者は合板やアルミ等の材料なので古くなると醜くなり意味がなくなる。
天正14年(1586年)に表千家残円亭が千利休によって建てられたのが茶室としての最初とされている。天正10年(1583年)に本能寺の変があり、秀吉が天下人となると大阪城の築城、聚楽台の建立と財力をかけた建築物が誕生したわけである。
2. わび、さび
わびしいもの、もの寂しいもの、静かな風景、もの淋しい心、うす汚い下卑たもの、等となるが千利休がいった“正直に慎しみ深くおごらぬ様”、“美しいと思う心”と解釈しているのが一番当を得ているように思う。ちなみに英文ではTaste for simple and quitとあり、Beautiful houseと一般には云われている。
3. 堺 普 請
当時堺港は唯一つの自由貿易港で、唐木(紫檀、黒檀)や金銀、ギャマン等が数多く輸入され、それを扱う町人の財力も華々しいものであった。
大阪の食い倒れ、京都の着倒れ、堺の家倒れと云われているようで、堺には財力にまかして唐様風な豪華な建物が多かったといわれる。

数寄屋そのものの姿は大変質素であっても、やはり金のかかった事では共通であったが、身分制度の厳しい時代に秀吉の豪華な書院造りの陰でひっそりと息づき現代へ続いているわけである。ちなみに書院造りとは床の間、違い棚、玄関、書院があるもので、この形も現在の住居に続いているわけである。

4. 身分社会

当時の封建社会は身分が厳然と分かれていたし、その象徴が住居で現わされていた。士分であってもその禄高によって差違があったし、平民は庄屋、名主のみが門長屋を建てることを許された。又、政治献金や災害復旧等で功績のあったものが士分待遇を受けられた。庶民は門長屋を持つ、玄関をつける、帯刀を許される、という事が夢であった。

5. 独 想 性

明治以前は作意作分という言葉で表現された。家の造り方だけでなく客のもてなし室内の装飾等すべては独想性が求められた。

身分制度の確立された社会の中で、簡素な美しさを求め日陰の建築としての数寄屋が身分社会の崩壊後現代まで生きのびて来たことは特筆すべきであろう。

6. 現代数寄屋

数寄屋が近代化の手法として確立されたのは、吉田五十八氏によってである。

- a 壁 柱の見えない大壁、筋違いが入れ易い。
- b 障子 棧、縦3本という具合に粗い大組、紙の無駄をなくした。戦後の中流の家庭のパターン。
- c 鴨居 つり束をはずした。(鉄筋かピアノ線で代用)
- d 天井 大きい板の目透し。
- e 下地窓 通常は葦を使ったが、木製かアルミパイプで代用。
- f 壁材料 耐火ボード、ラス及び新壁材。
- g 居間と食堂 和洋折衷のダイニングルーム (目の高さを変えぬ事が大切)

数寄屋を造ったのは千利休が61才の時であるそうだが、彼は茶頭といわれる茶道の最高位にありながら秀吉の勘気にあい自害し果てたが、その建物は時代の推移、生活様式の変遷にかかわらず現代建築に生き続けているわけである。

◎鈴木弥一郎君かねて病氣療養中の所、今例会より元気な姿を見せ挨拶いただきました。

◎ロータリー財団寄附額が12月で3400%になった。

◎鶴岡ユネスコ協会菅原和夫君より、台湾、台中港区 R.C の協力を得てキャンプ (7/24~7/31) を張る事が決定しましたとの報告があった。

出 席 報 告

本 出 席 の 席	会 員 数	71名	欠 席 者	秋野君、池田(昭)君、藤川君、飯白君、板垣(広)君 金沢君、黒谷君、三井(健)君、西海君、斎藤(栄)君 笹原君、佐藤(昇)君、佐藤(忠)君、横田君、上 野君、渡会君
	出 席 数	55名		
	出 席 率	77.46%		
前 出 席 の 席	前回出席率	77.46%	メ ア ー ク ブ	秋野君、藤川君、板垣(広)君、本山君、小野 寺君、佐藤(昇)君、吉野君一鶴岡西 R.C
	修正出席数	62名		
	確定出席率	87.32%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 (2) 7711

会長	嶺岸光	吉
幹事	佐藤村	衛
会報委員長	小西海	男
	佐藤	治
		一
		昇

No., 1094 1981. 2.10 (火) (曇) No., 32

ビシター紹介

菊地徳太郎君	林業	一大江R.C
金子勝見君	私学教育	一余目R.C
佐藤五右工門君	請負	一温海R.C
瀬尾助三郎君	自動車教習所	} 鶴岡西R.C
加藤有倫君	清酒製造	
斎藤吉雄君	陶管販売	
野口弥君	内装	

◆ ゲスト紹介

ジェームス君 交換学生

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

会 長 報 告

嶺 岸 光 吉 君

去る3日クラブ協議会を開催

各委員会の前年度の実績と後半の計画の調整を語りながら長時間に亘ってご討議いただきました。厚くお礼申し上げます。残る会期に会員の皆様から時間をいただき奉仕活動にご協力下さいますようお願い申し上げます。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

- ◎ 会報到着—台中港区R.C、鹿児島西R.C
- ◎ ロータリー手帳は希望者に無料配布致します。会員名簿の必要の方は事務局へ申し込む事。名簿価格 ¥2,300
- ◎ 台中港区R.Cより地区大会の案内の到着
3月13、14、15の3日間。
- ◎ 2月16日より日本円対USドルが ¥200に変更になります。

委 員 会 報 告

- ◎ 親睦委員会で立案しました麻雀大会は、出席者少数のため取り消しになりました。
- ◎ 国際奉仕委員会 台中港区訪問団参加申し込みをなるべく早々に。

◆ 病氣全快の挨拶

西 海 君

去る12月14日、突然の痛みがあり張先生に入院。腸閉塞、心不全、それに盲腸と云う事で一時はどうなるものかと心配しましたが、ロータリーに入会したお蔭で多くの友達を得た事で力にもなり、早く退院出来るようになりました。皆様に厚くお礼申し上げます。

◆ 向笠広次君からのたより

早 坂 (源) 君

下記のような書面の紹介があった。

拝啓 新しい年を迎え益々お元気でご活躍のことと存じます。

扱、先般1982～83年国際ロータリー会長指名委員会から小生が指名を受けましたことに関し、祝辞や激励をいただき全くお礼の申し上げようもございません。正直に申しまして、全く予期しなかったことであり、1月13日深夜（午前3時半）（エバンストンでは午後1時半）同委員会から電話を受けました時は全く驚きあわてるばかりでございました。然し、日本からの竹田さんを含む同委員会の全員（ケン・シェラー委員長）、ビッグマン事務総長、クレアリッヒ会長等との長電話の末には気持もやや落ちつき、「言いつけられたらやる」と言うロータリーのルールに従う決心が固まりました。

嘗てクレム・レスフ会長が選挙された時、サン・フランシスコ大会で、「ロータリーは極めて普通の人間に異常な機会を与える」と申しましたが、私も全く同感です。

会長の仕事は1人では何も出来ませんし、私が選ばれたのは日本の、そしてアジアのロータリーの繁栄のおかげなのです。サンパウロ大会で選挙された晩には、皆さんの援助が是非とも必要です。どうぞ力をお貸し下さい。

皆様のご支持、ご激励に対し重ねてお礼申し上げます。

(〒871)

中津市殿町

向 笠 広 次

喜 代 子

◆ 会員スピーチ

鶴岡水泳連盟について

佐藤（陸）君

私が鶴岡に帰りましたのは昭和43年の事です、その時すでに47年全国高校体育大会が開かれる事が決定しており、その中で水泳と柔道の会場になる事も決定しておりました。

加藤代議士のお力により東大の水泳部との交流を得る事が出来、林コーチをお呼びしご指導を得る幸運もあり、工業高校の生徒を中心として選手強化に努力致しました。そしてご存知のように皇太子殿下、美智子妃殿下のご来臨を得、無事盛会裡に終える事が出来ました。

その後鶴岡水泳連盟も市長初め、諸兄の協力を得ながら今日まで来ております。新潟県との交流、鶴岡スイミング・クラブの設立、ハワイとの交流等を経て現在に至っておりますが、今、水泳教室には1,100人位の会員がおり、指導員も研鑽を積んでおります。

近い将来には記録的にも1位を目指す選手、又オリンピックに出場出来る選手を育てるべく努力しております。今後共皆様のご支援をお願い致します。

◆ ロータリー財団

張 君

財団のレートも ¥200となります。この機に多くの会員からポール・ハリス・フェロー、準フェローに是非なっただきたくお願い致します。米山奨学金の方もよろしく。

出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	秋野君、早坂(徳)君、板垣(広)君、風間君、 本山君、中村(富)君、野村君、佐藤(友)君、 横田君、高橋(正)君、高橋(良)君、玉城君、 津田君、齋藤(得)君
	出席数	57名		
	出席率	80.28%		
前回の出席	前回出席率	77.46%	メア 1ッ クラブ	佐藤(忠)君一酒田R.C 秋野君、藤川君、板垣(広)君、黒谷君、三井 (健)君、齋藤(栄)君、佐藤(昇)君、横田君、 上野君一鶴岡西R.C 飯白君一八幡R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	92.96%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30～13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会長	嶺岸光吉
幹事	佐藤村徳男
会報委員長	川小池繁治
	西海正一
	佐藤一丹

No., **1095** 1981. 2.17 (火) (曇) No.,33

ビシター紹介

加藤有倫君	清酒製造	本間文一君	左官	} 鶴岡西R.C
今野裕君	内科医	菅原松雄君	建築設計	

◆ ゲスト紹介

名誉会員	鶴岡市長	齋藤第六氏
交換学生		ジェームス君

会長報告

嶺岸光吉君

2月22日～28日までの週が国際理解週間になっております。国際間の理解、親善および平和を促進する為にクラブにおいてもロータリー財団への協力、青少年交換、台中港区ロータリークラブの表敬訪問、今年の秋に太平洋地域大会への参加、又今年は国際障害者年でもありロータリーの奉仕に対する熱意を新

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

たにして国際理解を深められることを期待致します。今日は、この週間にちなんで市長さんから東南アジアの国際理解についてスピーチをお願いしてあります。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

会 報 到 着

東京R.C、藤沢R.C、遊佐R.C

例会変更のお知らせ

遊佐R.C 2月24日を2月23日に変更

◆ ゲストスピーチ

東南アジアを視察して

鶴岡市長 齋藤第六氏

今日は貴重な時間をいただきまして、最近東南アジアの2、3地区を視察させて頂いたお話を申し上げる機会をいただきまして衷心から感謝申し上げます。

まず、出発に先立ちまして、実は去年の夏に庄内の市町村長会で、今年の研修計画をどうするかということが議題になりまして、5年程前に沖縄を視察したことがありましたので、5年に1回位は足を伸ばして見聞を広めることも大切じゃないか、特に最近におきましては県の主催で洋上大学ということで、鶴岡市の場合には毎年15名の若い青年男女を参加させております。そんなことから市町村長としてもアジアのことを何も知らないでおることは片手落ちではないかというようなことで、ぜひ視察日程に加えて見聞を広めようという趣旨で相談一決しまして、東南アジアということに計画を組んだわけであります。

出発まぎわになりましてから市の共産党議員の方々から、けしからぬ、取り止めにすべきだと申し入れがありました。その趣旨とするところは、どうも東南アジアは今、問題になっているように観光旅行地としては思わしくない、そんなところでどうして行かなければならないかということ。もう一つは予算編成期を控えて一番大事な時期に行かなければならない理由が成り立たないじゃないかと、たまたまそれに加えて、降雪期であって道路交通が市長が不在中に麻痺したらどうするんだというようなことで、取り止めるべきだという要請がございました。しかし、私は何も逃げ隠れして行くわけではないし、職務代理を任命して行かしてもらうのであるからその心配は全く無い。それから東南アジアというのは我々にとって一番身近な国々であるから、共産圏は別として、私は第一番に視察する必要があると考えていることを申し上げましたが、私が出発する前の日までこの問題がいろいろくすぶりましたけれども、市町村長会で決めた以上は、取り止める必要がないと、行かしていただいたのでございます。

百聞は一見に如かずといいますが、我々いろいろなお話を聞いたり、物の本で読んだり、東南アジアのことはそれなりに情報は入りますけれども、何といたっても自分で直接行って見聞させていただいたということが大変な収穫であったと考えています。今回は特にそういういきさつもございましたから、物見遊山に行ったなんて言われてはならないと思ひまして、現地の大使館の方

々には加藤紘一代議士から夫々の連絡をとって頂きました。そのお蔭で行くところ行くところ全部空港まで出迎えをしていただいて滞在期間中、終始大使館の方々につき添って頂いて、いろんなところをご案内して頂いたことが大変有り難いことだったと考えております。

第一番目にシンガポールへ参りました。ここは皆さんご承知のように一つの島で、一つの国が成り立っているということで、面積で言いますと日本の淡路島と同じ位の面積の国でございます。そこには共和制の国家体制をしいていまして、大統領も居りますし、その下に実務を担当する首相という方が居ます。人口は約140万弱でございますが、人口構成からいいますと、日本のように単一民族ではございませんで、中国系の方が75%を占め、マレーシア、インドその他というふうに大別すると4種類の民族の方々はその島の中で生活をするということでございまして、リー・クワン・ユーという人が首相で、中国系の方ですが、人民行動党という政党を率いているわけなんです。そして国会議員というのが全部首相の率いる人民行動党の所属の方々で占めておりますから、政情は極めて安定していて、日本のようにいろいろの政党があって、しょっちゅう争っているというような状態ではない。ただ、何にぶんに面積が狭い、ですが殆んど山という山は無いから全面積、隅から隅まで活用できる条件があるということは恵まれているところだと思いますが、とにかくあの島の中で今後人口が増えたとしても、まず400万、今大体240万ですが、400万以上はとても住めない。それが最大限度だということで、どんどん人が入ってきて住みつくことについては、相当厳しい制約を加えているということをお伺いして参りました。あの国は何といっても外貨を稼ぐには、いわゆる観光が第一でございます。

日本の観光客が1日平均300人は下らないというふうにお伺いしてまいりましたけれども、先ず外貨獲得は観光が第1であるということからスローガンとしては、緑と太陽、2番目は環境の整備、3番目は安全ということを国の政策目標に掲げまして、実行しているようでもございました。緑と太陽というのは、至るところ街路樹があり、緑が亭々と生い繁っているわけですけども、一例をあげますと、自分の家の木でも勝手に切ることにはできない、国から許可を得なければ木を切ってはならないというような制約があるそうですし、それから道路にはゴミとか吸殻とかいうものは、どこに行っても全然落ちておりません。これはゴミなり吸殻なりを捨てれば日本の円にして5万円の罰金を即座に課せられる、道路に唾をすれば1万5千円の罰金を取られる、というようなお話でもございました。これだけは非常に徹底して守られている。感心してきた一つでもございました。その代りに要所々々、道路の信号機のついているような所には全部、青くペンキを塗ったゴミ箱がついております。捨てるときはそこに捨てなさいということで隅から隅まで、そんなことが行なわれて非常に清潔であります。

それから安全という面については、東南アジアでは恐らく治安の面でも唯一ではないかと思って参りましたが、夜でも一人歩き、何処へ行っても安心だというわけにはいかないんでしょうけれども、まずまずそう狂悪な事件は起きていないとお聞きしました。

それであの狭いところに一つの国があって下部組織、行政組織というのは一体どうなっているんだろうかということが我々の最も関心の高いところでした

が、大使館からまっ先にご案内していただいたのが人民協会という半官半民の機関でございます。国があって、その下には行政機関が無いわけでございます。従って人民協会というものが一番頂点にあってその下に160のコミュニティーセンターというものができております。そこで住民の日常生活に関係のあることを計画したり、実行したりしている。全部委員会制度になっておりまして、それぞれの地域で自分の方は今年は何に重点をおいてやるかということ、例えば、スポーツの振興に力を入れてやるということや、或は青少年の健全育成に力を入れてやるとか、或は老人の福祉対策を重点にするとか、それぞれ地域によって違いますけれども、これは全く自主性にまかせて余り上からとやかく束縛はしない方式で160のコミュニティーセンターが自主的にそういう活動をやっている。お金は政府の方で半分位出して、あとの半分は、それぞれのコミュニティーで、みんなで出し合ってやるということですから、とにかく競ってよそよりも良くやろうと立派な地域社会づくりをやろうと意欲が燃え上がって非常に良くいっていると聞いて参りましたが、その本部に行きますと、160のコミュニティーセンターの活動状況が一目瞭然わかるように掲示されておりました。そこでは結局、指導なり、助言なり、講師の派遣、そういうものが要請があればいつでも手助けをするという役割を荷負っておるようでございまして、首相がその一番責任者であって閣僚も5~6人、人民協会の仕事に関係しているというような仕組みでございました。我々がつくづく思うのは、いろいろの人種が集まって出来上がった国というのには、お互い人種間の協和、仲良くする、こういうことにどんなに真剣に努力しているかということがつくづく感じられた次第でございます。そういう活動を通じていわゆる民族協和ということが成し遂げられていると聞かされて、非常に感心して帰ってきたわけでございます。

次は、タイのバンコックへ参りました。あすこは皆さんがご承知のように農業国で、主要産業といえば農業、それ以外にはそう見るべきものがない。面積は日本の約1.4倍の面積があって、人口は約5,000万、そのうち首都のバンコックに約1割の500万の人口が住んでおるわけですが、昔から仏教の国と言われるだけありまして、タイというのは3つの柱からなっていると、まっ先に聞かされましたが、それは国王と仏教と人民と、この3つでなっているんだということのようでした。従ってお寺はどこへ行ってもすばらしい立派なお寺が要所所にありまして、きらびやかな立派なお寺が沢山目につきました。それで、ここはご承知のように、最近カンボジアとか隣の国の政情不安によって、何10万もの難民が国境を越えて入り込んで来るので、これには非常に頭を悩ましているようでございますけれども、国の中は割合に平静に治安も維持されているというふうに見かけましたが、何分にも国民の総生産あるいは1人当りの生産高というものが、まだ非常に低いので、生活水準そのものは大変遅れているとお見かけして参ったわけです。何んと言ってもASEANの中では、シンガポールは日本に次ぐ第2番目です。あとはまだまだ相当距離があるという感じでございます。

大使館の方から第1番に市役所に案内していただきまして、500万都市ですから日本で言えば東京都に値するような市役所ですけれども、格としては県庁みたいな取り扱いを受けておりまして、副知事が4人も居るような仕組みで、その一人の副知事さんにお目にかかって、今バンコックで一番お困りの点は何んですかと聞きましたら、第1番に出てきたのは交通問題ですと言われました。

なるほど見ますと500万都市でありながら地下鉄があるわけなし、電車があるわけなし、公営交通としてはバスが街の中を走っておりますが、ラッシュ時になりますと物すごい混雑でして、今にもこぼれ落ちそうな格好で走っているわけです。日本では考えられないような、戸も閉めないで、ぶら下がって。事故起きないのですかと聞きましたら、1年に2人や3人は落ちて死んだり、けがをしたりする入獲居るけれども、そんなことは言っておれないんだということです。とにかく公営交通バスを走らせておりますけれども、それだけでは対応できないので民間でトラックを改造して、後ろの方に腰掛けをつくってバス代りにどんどん走って、お金を貰って輸送している。それから、日本でも20年も前に走っていた三輪車、これがまだ街の中を相当走っているんですが、いまだ三輪車なんてどこから買うんですかという、これはみな日本のものですよ。20年も30年も前に買ったものを部品をやりくりしながらまだ走らしているんです。とおっしゃってありました。だから日本なんかからみれば大変不自由な思いで市民生活をやっていると言えます。

それから農村風景を見たいと1時間半ほど自動車走らせて農村部へ行ってみました。確かに米の主産地ですから田んぼには米が作ってあるんですが、日本のように区画整理とか、灌漑水路というような整然としたものは何一つ無いんです。もう少し土地改良事業でもやったらもっとたくさんとれるようになるんじゃないですか、と大使館の方にもお聞きしたんですけども、そのとおりなんですが、地形によって、全く平らな土地であっても雨季になって、半年も毎日雨が降ると低いところは、だぶぶり水がつくわけなんです。それがそのあと低くて傾斜がないために水が引くの何カ月もかかる、だからそれだけの雨水を排除するだけの土地改良事業というのはとても投資しても合わないし、まず不可能に近いということです。農産物の生産性の高いのは、ずっと北の方のも少し土地の高い水の溜らないところ、そういうところがタイとしては主要な農産地であって、南部とか東部とかの低いところは、米を1回取るのがやっとなのであるということです。もとは殆んど田植えなどしないで米が実れば刈り取って、その根からまた出来たらこれを実らして刈り取るというようなことをやっておったのですが、最近では日本あたりから農業技術者が行きまして、田植えというのはやった方が良くんだと、こういうふうにやればこうなるんだということを指導しておりますから、最近では田植えが大変普及されるようになって、生産高も大変上がって来たという実情でありました。

それから香港は、みなさんもおいでになっておわりのとおり、これもまた非常に狭いところにたくさんの方が住んでいる。勢い、建物は魔天楼のような高層建築がたくさんございますが、何としましてもうらやましく思うのは自然に恵まれた良港で、日本のように防波堤など造らなくとも、自然に港が島に囲まれてできている。非常に恵まれたところだなと思いましたが、香港島は永久租借地であり、その対岸の九竜地区は99年の期限をもつ租借地ですから、その期限まで10年そこそこしかないということでした。その時に九竜地区を中国から返せといわれるのか、どうなのか。これが香港にとっては非常に重大問題であるということで、今からその話題が出ているということでもございました。総じて言えることは、逆に我々は日本から離れて、向こうから日本を眺めた場合、何んとしてもまず有難いと思うのは、単一民族であること、何種類もの人種が集まって出来た国ではない単一の、みんな同胞、一つの民族であること、これが

何よりもまず恵まれた有難いことではないかということです。

それからもう一つは、通貨、これが日本では円一本で流通しているわけですが、シンガポールでも、バンコックでも、香港でも米ドルあり、シンガポールドルあり、日本円あり、こういうのが流用しているわけですから、日常生活において非常に不便であろうと思いました。

それからもう一つは、非常に暑いです。2月、3月、4月というのは一番いい気候のときですけれども、それでも28~29°から30°ぐらいの気候でございます。それでまあ、年がら年中暖かくて非常に良いだろうなあと思って行きましたけれども、こんなに年がら年中暑くては参ってしまうだろうと思いました。四季があるということは我々日常生活にとって非常に有難いことだと思いました。更に水が飲めるということです。シンガポールは水道の水を飲んでもよいとのことでしたけれども、バンコックとか香港は水道の水は絶対飲まないで下さい、飲み水は冷蔵庫に入っているビンの水を買って飲んで下さいということですから非常に不便極まりないわけです。これも私は不思議に思って、ここまで水が澄んでいるんだから、顔を洗ったりするのは大丈夫だけれども飲むのには適しない、というようなことでなく、もう一步進んで消毒なんかすれば飲めるようになるのに何故しないのか、と聞きますと、バンコックでは、その通りだ、だけれども人間が飲んだりする水は全体の使う水の10分の1以下に過ぎない、ここまできれいにする水を何も無菌のものにする必要はないんだ、飲む水は自分で煮沸するなり自分の責任でやりなさい、そこまで金をかけてはおれないと、こういう考え方なんです。と、いうことで飲み水は日本のように勝手には飲めない。日本はどこへ行ったら水道の水は、飲めない水なんてありっこないわけなんです。このへんは大変有難いことだと思いました。

それと治安ですね。日本でも狂悪犯罪が起きてはいますが、東南アジアの旅行先きでは旅行社のガイドの方から、持ち物は旅館へ着いたら貴重品預りにあずかりなさい、身につけておいては駄目だと、それからドアは必ずロックしておきなさい、鍵だけでなく鎖をはめておけ、と、それまで注意を受けるわけですけれども、その点、日本は何処へ行ってもそんな窮屈な思いはしなくとも旅行が出来ますし、大変有難いことだと考えてきました。

今の生活状態といい、政治経済問題といい、あらゆる面から見ましても、日本は恵まれていまして、そう不平不満は言っておれないんだということをつくづく感じて来たわけでございます。

ちょうど時間になりましたのでこれで終わらせていただきます。大変有難うございました。

出 席 報 告

本出 日 の席	会 員 数	71名	欠 席 者	秋野君、阿部(与)君、中村(真)君、黒谷君、飯白君、今野君、石井君、板垣(俊)君、金沢君、小池君、三井(健)君、諸橋君、斎藤(栄)君、斎藤(利)君、笹原君、佐藤(忠)君、佐藤(友)君、菅原君、玉城君、丹下君、山口君
	出 席 数	50名		
	出 席 率	70.42%		
前出 回 の席	前回出席率	80.28%	メ ア ッ ク ブ	秋野君、板垣(広)君、風間君、本山君、野村君、佐藤(友)君、横田君、高橋(正)君、玉城君
	修正出席数	66名		
	確定出席率	92.96%		

一鶴岡西R.C



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会長	嶺	岸	光	吉
幹事	佐	藤	村	徳
会報委員	川	池	繁	男
	小	海	正	治
	西	藤		一
	佐			昇

No., **1096** 1981. 2.24 (火) (曇) No.,34

ヒシター紹介

佐藤五右工門君	請	負一温海R.C
滝 禅 源 君 仏	教	一立川R.C
内 田 智 誉 雄 君	相互銀行	} 鶴岡西R.C
斎 藤 吉 雄 君	陶 販 売	
伊 藤 拓 君	小 児 科 医	

◆ ゲ ス ト 紹 介

山形大学教授	土屋 功 位 氏
米山奨学生	エテバリ君、蔡君
交換学生	ジェームス君

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

会 長 報 告

嶺 岸 光 吉 君

◎米山奨学生の蔡君とエテバリ君は、山形大学での課程を終えられて3月に帰国されます。留学生として日本で学んだ体験を生かして、それぞれの分野で自国のためにご活躍されます事を願います。

蔡君は、台湾と日本とは隣国でございますので来日する機会もあろうかと思いますが、その節には是非鶴岡にもお立寄り下さい。

又エテバリ君は貴国の政情不安定な要素もございますが、一日も早く平和の訪れる事を望んでおります。

◎2月23日は国際ロータリー創立76周年記念日となっております。パスト・ガバナーの早坂源四郎君よりこの記念日に因んでスピーチをお願いしております。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

◎会報到着一寒河江R.C、酒田東R.C 郡山東R.Cより10周年記念誌

◎米山奨学生送別会のご案内

2月28日(土) PM 6:00 於 住よし 会費 ¥ 5,000

◎米山奨学生 エテバリ君、蔡君の卒業に当って

山形大学教授 土屋功位氏よりお話をいただいた。蔡君は52年4月に3年生に入学、卒業論文は“コンバイン・カッターの動力性”、エテバリ君は53年10月に入学、卒論は“桑園の機械化”で両君ともに優秀な成績をおさめられた事と、ロータリーを通じて米山奨学生となられた幸運に対し深く感謝する意の挨拶があった。

◆ インターアクト防府研修旅行に参加して

菅 原 辰 吉 君

2月15日より19日迄、生徒男女併せて30名、顧問教師9名、ロータリアン地区委員3名、添乗員1名、計43名は防府一秋芳洞一萩一津和野一岩国一宮島一広島を廻って来ました。

先ず防府では多々良学園高校、防府商業高校、三田尻女子高校インターアクト主催の交歓会があり、バナー等交換した。

防府では防府天満宮、毛利邸を見、秋芳洞では世界第3位の鐘乳洞等見学して萩に行った。

萩は私の大好きな町で武家屋敷、土塀等、昔のままの城下町である。松下村塾等今の生徒からみれば物置きのような粗末な暗い場所から明治維新の偉人傑士

が沢山出る所。吉田松陰、高杉晋作、久坂玄端、伊藤博文、山県有朋、木戸孝允等薩摩、土佐と共に原動力となった。それ等の遺跡が町中に充満して生徒には深い感動を与えたものと思っている。

津和野は和紙の産地で、森鷗外の旧居があった。岩国で錦帯橋を渡り、宮島で厳島神社をお詣りし、広島で平和公園の原爆資料館を拝観し、慰霊碑に「安らかに眠って下さい、過ちは繰り返しませんから」とぬかづいて来た。

◆ 私のロータリー観

早坂源四郎君

昨2月23日は、ご承知の通りロータリーの創立記念日で今年は76年目であります。上野プログラム委員長より何か記念スピーチをする様に、そして君の思ふ様なスピーチをしてくれと云う非常に有難い寛大なご推せんのご依頼を受けましたので、一も二もなくお引き受けしてしまいましたのですが、さて具体的に話をしようと思いますと、昨今余り勉強をして居りませんし、また昔の様にパッションも無くなって居りますので、ご期待に副えるかどうか解りませんが、ロータリーに関する最近の私の感想、忌憚のないロータリー観を少し、しゃべらせて頂きたいと存じます。

先程、私は最近ロータリーに対し少し情熱を失いつつあると申し上げましたが、その最大の原因は、R.I国際ロータリーの中枢部と申しますか、その管理主体であるR.I理事会の考え方であります。抽象的に申しますと、R.I理事会はロータリーの精神文化面を考慮せず、ロータリーの理想を説かず、余りにも隙のない合理主義的、そして形式主義的、計数的な考え方の上に片寄り、ロータリーの理想主義的な精神面を無視している傾向があるのではないかと云う事であります。勿論ロータリーは実践哲学を主唱するものですから、現実的な有効な行動力を無視する事はできませんが、先人の辛苦の末に集積された数々の精神的遺産を捨て去る事は出来ないと思うのであります。

具体的に申しますと、今から65年前の1915年のサンフランシスコ大会で採択されたロータリーの道徳律に対する考え方であります。1977年の同じサンフランシスコの規定審議会で議員の総意に依って、道徳の高揚、復興をはかるために、道徳律の刊行と頒布に努力すべき決議をしたのであります。その後のR.I理事会はこの決議を無視し、1980年のシカゴの規定審議会では逆にR.I理事会より、国際ロータリーの定款細則の上に唯一つ残されていた道徳律の文字を全部抹消する提案が提出され、之が採択されてしまいました。手続きだけの問題で、道徳律本体そのものには変わらないと云う説明もありますが、R.I理事会の考え方は道徳律の内容は綱領の中で述べられて居り、ロータリーとしては綱領に重点を置くと云う考え方であり、道徳律の中には余りにも宗教的で

あって、現代の経済生活にマッチせぬ事が多いので、理事会として之を現代風に解り易く改文修正すると云う決議を1977年～78年に決議をしまして結局今日まで何も改訂できずに引きのばされているのであります。昨年末、R・Iのクラリッヒ会長が仙台にお見えになった時、私は直接会長に直訴しましたが、会長は理事会で目下改訂を検討中であると述べられていましたので、それ以上要請もできず、引き下って来ました。

R・I 理事会が道德律が現代に適合せぬ故、之を改訂し文章を改めると云う事に、私は先年ロータリーの研究会で、これは、仏法の般若心経の文章が解りにくいから、之を改文すると云う事と同じであると述べて真向から反対意見を述べたのでありますが、駄目でした。私は道德律は原文のまま、ロータリーの遺産として先人の情熱とその努力を讃える貴重な文献として保存すべきであると深く考えているのであります。

道德律は「最も良く奉仕する者、最も多へ報いられる」そして「超我の奉仕」と云うロータリーのモットウだけでは不十分で解りにくいと云う一般会員の要請から60年前に生れたものでありまして、その後出来ましたロータリーの綱領、また「四つのテスト」等の根源をなしているものであります。かかる重要なものが、現代に於て何故に、敢えて申し上げれば、忌避されるのかと云いますと、これは私の推測であります、道德律の中の次の2つの箇条が“きびし過ぎる”また余りにも「キリスト教的」と云う事ではないかと思われまます。

○その1は

第6番目の“自分の企業活動にあっては、自分の競争者と同等又はそれに勝る完全なサービスを提供する様努力すること、又若し自信のない時は、採算上きびしい限度を超えても余分のサービスを提供すべき事”

(これを簡約しますと、明らかに損をしても、サービスを徹底せよと云う事を要請しているのであります)

○その2は

第11番目の最後の文章ですが“最後に「あなたが人にして貰いたいと思うことは何んでも人にもしてあげなさい」という(マタイ伝第7章)黄金律の普遍性を信じ、我々はこの地上の自然資源がすべての人々に均等に頒ち与えられる社会こそ最上のものであると主張してやまないのである”と云う項であります。

ロータリーは1905年、シカゴのダイヤボン街のユニティ・ビルの一室で、平凡な4人の市民より生まれました。その中には偉大なロータリーのリーダー、ポール・ハリスを含んでいました。彼の哲学は一言にして云えば友愛と奉仕の哲学であり、現代まで延々として続くロータリーの根本理念であります。勿論

彼はロータリーの創立者であり、その榮譽を受けるにふさわしい人世哲学の持ち主であります。ロータリーの發展拡大には、彼がその著書の中で述べている様に、幾多の人材と、熱心な理想を追求するロータリアンが多数居ったからであります。ロータリーの2つの標語は、アーサー・シェルドンとフランク・コリンズの作であり、先程来、長々と述べました道徳律はアイオワ州の小さなクラブ、スウ・シティ (Sioux City) R. C. のジェー・アール・パーキンスを長とする委員会の委員の努力の結晶から生れたものであります。そしてこの道徳律をもっと簡結な言葉で表現せよと云う要望から生まれたのがハーバート・ティラーの“四つのテスト”でありました。

この様にしてロータリーは1905年に生まれ、1930年の不況時代を超えて發展して参りました。ご承知の通り、1800年代の末期よりアメリカを襲った不況の嵐はロータリーの誕生した1905年には少々鎮静化したとは云え、街々には至る所で不正不義の取引が行われていました。シカゴの町もその例外ではありません。呑むしろ全米で最も強悪な町であったと云えましょう。新興の町のシカゴは、犯罪と不正不義の文字通りの町であったのです。この故に友愛と奉仕を理想とするロータリーが求められ多くの善良な人々の共感を得たと云う事はまた当然であったと云えましょう。同様の事が1930年のハーバート・ティラーの四つのテストの出現にも云えると思います。1930年代は生産過剰による全米大恐慌期であって、有名なフランクリン・ルーズベルトのニューディール政策が実施された事はご承知の事と思います。

ハーバート・ティラーはある倒産会社の再建を引き受け、これを運営する経営方針として四つのテストを草案して再建を成功に導いたのです。彼が極めて熱心な信仰深いクリスチャンであり、またロータリアンであった事は当然でありました。

私は以上の2つの不況時代の事例より推察しまして、ロータリーの存在とその拡大進展がアメリカ経済の不況現象と深い関係がある事が察知されるのです。換言しますと、キツイ不況期を乗り切るためには、強い精神力を必要とする事であり、互いに手を取り合い友を愛し、友を信じて進まねばならぬ事をロータリーは教えていると思います。更に一步進め私共の経営理念として、目先の事に捕われず常に長期的展望に立って自己の利のみに走る事なく、常に他人を利し、他に奉仕する事を考えれば、それが私共自身の幸せに繋がっていく事をロータリーは教えていると云う事があります。

以上の様な長期的視野を持った経営者が我が国には比較的多かったのでないだろうか？ 近代的合理的経営手法より、時によっては前時代的な我が国の経営手法が昨今、欧米の経営者によって見直されつつあると云う事は、我が国経営者の多くが精神的教養度が深く、そして労働の分野に於ても同様の事が考え

られ、労資一体となった勤労感が充実して居った故だとも考えられます。

私は企業経営に於けるロータリーの精神的効用を深く信じています。ロータリーの奉仕の理想を如何に吾々の日常の企業活動に適用して、常に長期の繁栄を考え長期の目標を打ち立てて、私共の地域社会の進展を計る事が1930年の米国大恐慌期に比すべき、との1980年代の世界的インフレ不況期に対応すべき肝要な方策であり、道である事を痛感する次第であります。

委員会報告

◎ 米山奨学会

迎田 稔君

献金有難うございました。8,830円でした。

出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	秋野君、池田(昭)君、中村(真)君、村井君、風間君、金沢君、黒谷君、皆川君、迎田君、森田君、中野君、斎藤(利)君、笹原君、佐藤(元)君、玉城君、渡会君
	出席数	55名		
	出席率	77.78%		
前回の出席	前回出席率	70.42%	マークアップ	菅原君一甲府R.C 佐藤(忠)君一酒田東R.C 飯白君一立川R.C 今野君、板垣(俊)君、黒谷君、三井(健)君、佐藤(友)君、丹下君、山口君一鶴岡西R.C
	修正出席数	60名		
	確定出席率	84.31%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会 長	嶺 岸 光 吉
幹 事	佐 藤 村 徳 衛 男
会報委員長	川 小 池 徳 繁 治 一 昇
	西 海 藤 正 一
	佐 藤 一 昇

No., 1097

1981. 3.3 (火) (晴)

No.35

ヒシター紹介

早坂重雄君	生命保険	酒田東R.C
斎藤吉雄君	陶管設備	} 鶴岡西R.C
八幡慶二君	建設	
足達一見君	能率事務	

◆ ゲスト紹介

エテバリ君	米山奨学生
ジェームス君	交換学生

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

◆ 誕生 祝

◎ 会員誕生

金沢春雄君、小松広穂君、皆川英二君、中野清吾君、斎藤栄作君、佐藤昇君、佐藤忠君、手塚林治君、石塚敏彦君

◎ 奥様誕生

早坂保江様(徳治)、石川徳江様、板垣智恵子様、嶺岸豊子様、中村邦子様(真)、野村初枝様、斎藤貢様(栄作)、佐藤晴子様(衛)、高橋多恵子(良士)、高岸富士枝様、石塚綾子様

◆ 皆出席表彰

◎ 年間皆出席

8年間皆出席	板垣俊次君
5年間皆出席	迎田稔君
4年間皆出席	菅原辰吉君
3年間皆出席	川村徳男君

◎ 2月125%出席 1名

嶺岸君

◎ 2月100%出席 51名

秋野君、阿蘇君、池田(弘)君、張君、藤川君、早坂(源)君、飯白君、今野君、石川君、石黒君、佐藤(陸)君、板垣(俊)君、板垣(広)君、市川君、風間君、川村君、黒谷君、小松君、三浦君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、村井君、迎田君、本山員、森田君、中江君、中野君、西海君、野村君、小野寺君、佐藤(昇)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、横田君、新穂君、菅原君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋(正)君、高岸君、丹下君、手塚君、富樫君、上野君、内山君、山口君、吉野君

会 長 報 告

嶺岸光吉君

◎56年7月24日～7月31日 鶴岡ユネスコ台湾キャンプの実施について

鶴岡ロータリークラブと台中港区ロータリークラブが後援する事に決定致しました。この準備打ち合せのため国際青少年交換委員長の黒谷君が訪台することになりました。黒谷君のご芳志に対して感謝申し上げます。

◎3月1日から国際ロータリー東京支社が開設されました。新事務所が決定するまで東京文献事務所内に開設されました。

東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル 西館11階 1157号室

文献東京事務所内 〒107 事務局長 抽冬 忠氏

◎エテバリ、エスマイル君も3月をもちまして奨学期間終了となります。エテバリ君のカウンセラーの石黒君に感謝状が送付されて参りました。28日蔡君とエテバリ君の送別会を有志によって開催致し最後の親睦と友情を深め合うことが出来ました。

尚、両君にはクラブより御殿まりを差し上げました。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

- ◎会報到着一郡山R.C
- ◎認証状伝達式ご案内
 - 第260地区 茅野R.C 5月10日
 - 第253地区 川俣R.C 6月21日

◆ 新入会員紹介

佐 藤 順 二 君

氏 名 石 塚 敏 彦 氏 大正15年3月20日生
自 宅 道形字宝田122
勤務先 道形字宝田77-1 TEL 24-1140
会社名 鶴岡アパレル(株) 社長 縫製業 男物スラックスを製造す
学 歴 福井工専(旧制)卒業 現在の福井大学
職 歴 S25~S28 太洋染色精練(株)
S29~S43 東レ(株) 大阪本社
S43~S54 松文産業(株)
S54~現在 鶴岡アパレル(株)
資 格 公害防止管理者
趣 味 音楽(両方)
ご家族 奥様 石 塚 綾 子 様 昭和2年3月9日生
長男 石 塚 義 一 様 昭和24年1月19日生 常務取締役
ご結婚 昭和21年11月9日

◆ エテバリ君お別れの挨拶

去る2月28日には送別の宴を開いて下さり有難く厚くお礼申し上げます。皆様のご親切と長い間友として受け入れて下さった事に深く感謝申し上げます。留学中皆様から寄せられたアドバイスで無事目的を終える事が出来ました。この間母国イランは政情の不安がありましたが私は何の不安もなく日本で勉強出来た事感謝でいっぱいです。帰国後はここで学んだ事を活かして皆様の期待に沿うよう努力し、ご恩返しするつもりです。

上記のような挨拶が流暢な日本語でなされました。

◆ 会員スピーチ

高 橋 正 太 郎 君

昨年春、鶴岡商工会議所の求めで鶴岡の発展を実現するため鶴岡発展構想委員会ができ、今年の1月にその中間報告が商工会議所の風間会頭宛に答申された。この12月には最終の答申がある。その委員会のメンバーは委員長の結城清吾先生(高専教授)で計7名である。私はそれを聞き、又報告書を拜見して大きな感動を覚えた。すばらしい発想である。そのうち幾つかを申し述べる。

1. 美しい鶴岡をつくるための計画

A. 清らかな水—自然を生かす。

赤川、内川の河川公園をつくる。

B. 市民の森の建設—森は10年20年では実現不可能である。

子孫に残す大事業であること、森の建設位置、市民の入学、成人、結婚などなど時に安い苗木の提供により植樹をするなど—鶴岡市の「木」「花」の決定等…。

C. 花咲き誇る鶴岡—公園にバラ、ボタン、シャクヤク、つつじ園などの花園をつくる。

各町内会の花壇コンクール…。

D. 文化遺産の保護と景観条例—由緒ある地名まで変更した一家中新町、馬場町…。

地方の時代などと云われる時代に東京志向の名残りで銀座通りなどは思い切っ
て、例えば月山通りなどはどんなものか…。

風間慶三さんの馬場六駐車場、商店街は古い“のれん”の店を示す配慮が何
もない。

私達の町鶴岡を美しい町とするため皆んなで景観には関心を払う必要がある。
歴史的風致地区の設定など。

次に商店街の問題を提起している。

鶴岡の中心的都市機能が非常に不備である。その一部を朗読すると「10万都
市・鶴岡の中心街は銀座通りに生活する商業者だけの市街ではない。それは住
み良い鶴岡をつくるため中心市街地の再編整備を行なうべきと云う市民の共通
の願いでもある。」と書いてある。私はそこの住民であり、商業者であるため
にも頭の痛い思いがする。

そして中心市街地の道路。交通網及び駐車場施設、緑地、公園、街路樹、広
場など環境施設、娯楽及び文化的施設の整備など街区の再編成の必要性を説い
ている。そして鶴岡の中心街は駅前とは違い、鶴岡の「お座敷」なのであるか
ら城下町鶴岡の都市機能のデザインが望ましいと結んでいる。

以上の要旨でスピーチがあり、その後銀座商店街の事にふれ、その立地、会
員数、売場面積、業種等々。又駅前開発との関連について数字を上げて説明が
なされた。

出席報告

本出 日 の席	会 員 数	72名	欠 席 者	早坂(徳)君、中村(真)君、風間君、黒谷君、 本山君、斎藤(利)君、手塚君、渡会君
	出 席 数	64名		
	出 席 率	88.89%		
前出 回 の席	前回出席率	77.78%	メ ア 1 ッ ク ブ	黒谷君—山形 R.C 秋野君、風間君、村井君、迎田君、森田君、 中野君、玉城君—鶴岡西 R.C
	修正出席数	63名		
	確定出席率	88.73%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 1934.6.9

承認 1934.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 247711

会長 嶺岸光吉
幹事 佐藤村徳男
会報委員長 小池海正
西佐藤 一昇

No., 1098 1981. 3. 10 (火) (時々雪) No., 36

ビジター紹介

金子勝見君(私学教育) - 余目R.C
八幡慶二君(建築) - 鶴岡西R.C

◆ ゲスト紹介

交換学生 ジェームス君

会長報告

嶺岸光吉君

◎会員野村敏行君が4月1日付で東京本社にご栄転になります。2年9ヶ月の間ご友情いただきましたが、この度退会することになります。次回17日の例会で
ご挨拶があると思います。

◎米山奨学生エテバリ君は、3月19日12時34分発いなほ4号で帰国の途につかれます。ご都合のつく方、日頃親しくされた方は是非お見送り願います。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

- ◎去る5月3日鶴岡地区消防事務組合に於いて、鶴岡市・江戸川区友好都市交流推進委員会設立総会が開催されました。荘内日報や市広報等でご承知のことと思いますが、戦時中の学童疎開が機縁となり、鶴岡市と江戸川区との友好交流をはかる為、自治体同志だけでなく、市民・区民挙げての友情の輪を揚げ交流をはかる事を決議致しました。盟約式は5月24日、25日頃の予定のようです。尚、会長には風間慶三君が推選されました。
- ◎5月3日～5月5日まで第253地区のR.Y.L.A研修会開催の案内
地域社会奉仕活動の青年男女2名以上、インターアクト、ローターアクトメンバーも含む、交換学生も参加歓迎。開催地 山形市蔵王温泉体育館

幹 事 報 告

佐藤 衛君

- ◎会報到着—東京R.C、鹿児島西R.C
- ◎例会時間変更—温海R.C 3月16日の例会を12時より 於 荘内銀行温海支店
- ◎認証状伝達式—第253地区 小高R.C 5月16日(土)
- ◎エテバリ君住所
E. ETEBARI, IRAN, RASHT, KOCHISEFHAN, BELESEBENE

委 員 会 報 告

ロータリー情報委員会

ロータリー情報委員会からフォーラムとファイアサイドミーティングのご案内を申し上げます。

日程は3月17日火曜日、会場は産業会館に於て午後4時30分より新会員の方々のご入会の歓迎を兼ねまして肩の凝らないフォーラムを開催致したいと思っております。フォーラムのモデレーターにはクラブ奉仕委員長さんの中江さんをお願い致しました。

前の例会にプログラムをお渡し申し上げましたようにフォーラムテーマは2題になって居りますが(A)の方はS.A.A、プログラム、会長さん、幹事さん等に(B)の方はロータリー情報、会報、雑誌、広報等各委員会さん中心にお話しをお願い致したいと考えて居ります。

新しい会員の方々はなるだけ早くクラブになじんで戴き、先輩会員も多数ご参加ご激励下さるようお願い申し上げます。

◆ 会 員 ス ピ ー チ

私 の 時 事 放 談

内 山 喜 一 君

先月下旬、上野さんから何か軟い話をとの要請があり、私はこの軟い話なるものが最も苦手です、さて、どうしたものかと案じました。丁度今年は“国際障害者年”と云う歴史的な年に当たりますので、この手の話なら私にピッタリ、最も得意とする処。これに決定と思ったのですが、ロータリーは、その職業を通しての奉仕を目的の一つに数えてありますので、此処はやはり職業に因んだお話、これが一番不難かと存じ、題して“最近の週刊誌から”というテーマに急抛変更させて頂いた次第です。

時に近頃、話題になっておりますビニール本、誠にいかがわしい雑誌であり

まして、先頃遂に、その筋の手入れとなったようです。少々惜しい気も致しますが、或いは当然であったかも知れません。と申しますのは、相当に良識の向きにまで影響を及ぼしておる様子でした。

処で、それにも増して劣らぬ位に底力を発揮して参りましたのが週刊誌であります。特に最近その殆どが、表紙から数頁に亘るグラビア版、その内容なるものは、季節を超えて真夏、盛夏の候と云う処です。それは、それなりの美女群の裸像である事は言を待ちません。この季節をわきまえぬ失礼極まりない群像は、呆れると云う外に表現のしようもありません。

先頃、ある出版社の方が見えた折、次のような質問を致しました。

「一般に出版物の値上がりは、それなりの理由もあり、判らぬではないが、週刊誌の値上げだけは少々理解に苦しむ。何故なればあのグラビアを見る限りに於いて、例えば、モデルが豪華な衣裳を纏い、如何にも芸術的唆に富んだポーズで、と云うのなら、それなりの評価も出来るが、最近のグラビアのそれは、評価以前の問題だ。あれは全く、生まれたままのスタイルでしかない。あんな金のかからぬ、金のかげようのないネタで、それを、そのまま掲載して、値上げと云う、そこが判らぬ、納得出来ない」

と申しました処、その答えに曰く、

「お説でございますが、あの生まれたままの姿になって頂くために、一見、豪華に見える衣裳より以上にお金がかかるのです」との返事。

私は、この返事に今迄の私の価値感、時代感覚は、いったいどうなって仕舞ったのかと、しばし自問自答した次第ですが、これは、これ以上考えても判らぬ事の一つとして、今後追求、詮索せぬ事に致しましたので、これで、第一話を終らせて頂きます。

次いで第二話

戦後も35年余りになりました。現代の若い人達、一部特殊な方々を除かせて頂き、一般的に脚長・長身のスタイルが標準のようです。戦前の日本人の体型からは、想像も出来ない変化といえます。

ある説によりますと、「歴史的に人間の体型は、数百年の年月を経て、親から子、子から孫へと世代を交代して、少しずつ変わっていくもの、それが自然の姿であろう」と、ありました。それがなんと日本の場合、戦後35年余り、世代にして略一世代を経ただけで、これだけの変わりよう、これは全く驚異です。この驚異に値する現象は何か、此処が問題とする処です。この問題を解明するには、ある有名な著書と、私の週刊誌の読み過ぎと知識とを駆使致しまして、この難問に取り組んだ次第です。

処で、この驚異的現象の要因の一つに、願望、願い、望む、と云う想念の作用が大きく影響していると考えられるのであります。人間は＝かくありたい＝と思っていると、そうなって来ると云います。＝背が高くなりたいたい＝と、常に思っていると、本当に高くなる。胸を大きくしたい、美しくなりたいたい、と常に思い心がけていると、そうなって来るそうです。

其処で仮に「優秀なる子孫に恵まれたい」とご希望する向きは、要するに公式で申し上げますと、その事の前段階に於いて、強力に願望望み心に深く念ずるのであります。併して、ご希望に沿うた子孫に恵まれると云う次第であります。脚長・長身、健康で頭脳明晰、女子ご希望の向きであれば、それに美貌を加えた念願でよろしかろうと存じます。

偕、此処に提唱致しました願望、願望むと云う言葉は、永遠不変の真理であります。良き子孫を得、繁栄のために大いに願望して下さい。併し既に、昭和一桁も少々疲れた年代と云われて居ります。勿論人にはそれぞれ個人差はあります。上原謙、彼などは特殊のケースでして、明治、大正の年代は時既に遅きの感があります。従って此処にご出席の過半数のお歴々には、余りご無理なさらぬ方が、よろしかろうと存じまして、一言申し添えまして、私の放談を終わらせて頂きます。

◆ 重ねてロータリーの道德律に就いて

早坂 源四郎君

去る2月24日のロータリー創立記念の例会スピーチの中で、道德律に就いて述べましたが、その後、行き違いR・Iより道德律に関する書信(2月13日付)が来まして、R・Iの考え方がはっきりしましたので、主要事項を次の通り抜粋して補足説明させて頂きます。

発信者は会長補佐 Executive Assistant to the President のケネス・スウィツァー氏で、昨年10月14日仙台で小生が提出したクレーリッヒ会長宛の道德律に関する要望書に対するR・I当局の回答文であります。因に私の要望書の主旨は、シカゴの規定審議会で採択され、本年1月より実施されているR・I細則第16条(道德律は本細則の改正について定められている方法以外では変更修正する事は出来ないとする規定)の削除に依り、ロータリーの道德律本体も消滅すると言う論もあるが(私、早坂はそう思わぬが)、この点に関してR・Iの明確な考え方を聞かせて欲しいと云うものです。

スウィツァー氏の書信で注目すべき事は

- (1) 書信には1981年度の新手続き要覧の道德律の項目のコピーが添付されていましたが、その中で新しい掲載記事として“1978年～79年のR・I理事会の決議として、ロータリーの道德律を修正してもその効果がないからロータリアン並びに各クラブへの配布は取り止める旨、決議して居りました”。これはサンフランシスコの規定審議会の刊行頒布の再開の要望を全く無視したものだと思えます。
- (2) また本書信の中で、R・I当局の考え方を明言されて居りました。
 - (イ) R・I細則第16条の削除により、各クラブは従来通り職業奉仕の指導理念として、ロータリーの道德律を従来通り引き続き使用する事も出来るし、また、
 - (ロ) 職業奉仕の実践上、各クラブは職業上の正しい基準を強調するため、必見且つ適当と思われる範囲内でこの道德律を改文、修正する事も出来る云々。

出席報告

本出	会 員 数	71名	欠	秋野君、池田(昭)君、皆川君、森田君、諸橋君、笹原君、佐藤(友)君、佐藤(元)君、鈴木(善)、鈴木(弥)君
日	出 席 数	61名	席	
の席	出 席 率	85.92%	者	
前出	前回出席率	87.50%	メ	風間君、本山君、手塚君一鶴岡西R・C 黒谷君一余目R・C
回	修正出席数	67名	リ	
の席	確定出席率	93.06%	ッ ク	



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB
D-253

創立 S 34.6.9
承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 (4) 7711
会長	嶺 岸 光 吉	
幹事	藤 佐 村 徳 衛	
会報委員長	川 小 池 海 正	
	西 佐 藤 一 昇	

No., 1099 1981. 3. 17 (火) (時々雪) No., 37

ヒンター紹介

早坂重雄君 生命保険一酒田東R.C
笹本森雄君 ホテル一鶴岡西R.C

◆ ゲスト紹介

交換学生 ジェームス君

会 長 報 告

嶺 岸 光 吉 君

野村敏行君の最後の例会出席クラブより記念品差し上げる。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

会報到着一鶴岡西R.C、遊佐R.C



TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

◆ スマイルボックス

川村徳男君 — 長女ご結婚

新穂光一郎君 — 長女恵さん鶴岡南高校入学

◆ 国際ロータリーより16mフィルム“平和のための財団”の到着

本日のロータリー財団の募金額 ¥ 11,270

◆ 野村敏行君退会の挨拶

この度、社の命により東京本社に転勤することになりました。53年4月に鶴岡に来まして2年9ヶ月の間、本当にアッと云う間のように思われます。その間皆様の温い友情の中で楽しく、有意義に過ごすことが出来ました。

私共転勤族は関東、関西、九州とそれぞれの土地、土地の変化を見る事が出来ませんが、何づれにも特色があります。しかしこの鶴岡には豊かな自然と人間味あふれる日本の伝統的良さがシットリと残っているように思われ、おそらく私の一生の中で深く印象に残る地になることだろうと思います。皆様の一層のご発展を心から祈り退会の挨拶とします。

◆ 会員スピーチ

253地区会報セミナーに出席して

石井敬三君

- ◇場 所 郡山ビューホテル
- ◇日 時 56年3月7日 12時～15時50分
- ◇講 師 田辺経営出版部長 林 健一氏
- ◇集 合 者 約 60名

(1) ロータリーとして会報のあり方

253地区の会報を全て通覧したが、これほど思うのは一つもなかった。何が悪いかというと、単なる記録が主であって読ませる努力がない。

会報発行の目的である

- ・組織の目的を実現する意志がはっきりしない
- ・自己啓発とリレーション機能が不足
- ・ロータリーのイメージアップの不足
- ・奉仕のあり方のグレードアップ

といったものが全て足りない。

出来るならば会員外にモニターを置いて部外者に批判してもらえばよい。

(2) 一般的に会報として成功しているのは

- ・教育啓蒙機能
- ・イメージメント機能（娯楽）
- ・情報公開の場
- ・組織化（オーガニゼーション）

を意識した会報作りになっている。

(3) 会報編集の具体的ノウハウ説明

(4) 文章の書き方の説明

(5) 253地区各クラブ会報の個々の批評と改正点を指摘等、3時間～4時間にわたる充実した講習会であった。

◆ 南洲翁遺訓について

菅 健 君

荘内と南洲翁とのつながりについてお話し申し上げます。幕末に荘内藩は幕府より江戸取締りの大役を引き受け有名な長州屋敷の接收、慶応3年12月25日に江戸薩摩屋敷の焼き討ちを敢行して鳥羽伏見の戦いの発火点となり戊辰戦争が開始されました。

荘内藩は秋田方面に出撃して政府軍に大打撃をあたえ国内には政府軍を一兵も入れなかった。したがって鶴岡城の落城にあたっては殿様も重役たちも荘内全員が政府軍の報復と敵罰を覚悟しておりましたが、結果は意外にも寛大そのものでありました。明治元年9月26日、政府軍参謀黒田清隆は致道館に入り、夜半16才の藩主酒井忠篤は礼服を付け単身黒田の前に謝罪しました。

黒田の示した降伏条件は藩主も重役も罰せず、藩主は当分謹慎、藩士は帯刀を許され自宅謹慎を命ぜられただけで、武器は大砲のみを接收し残りの銃器はそのまま重役お預けとして城中に置きました。のみならず薩軍の宿舎は木戸を閉し荘内藩士の市内通行は自由にして「降将を辱めず」という日本古来の武士の美德を守り抜きました。予想もつかなかった寛大な恩典に荘内人民全員が感激しました。

明治元年12月25日、会津若松へ国替え命令が出て荘内領は秋田佐竹公へ差し出すべく命ぜられました。12月の末、大殿様忠発公は菅実秀を召し出されてすぐ上京して国替え中止運動するよう命ぜられましたので実秀は明治2年1月4日雪深い鶴岡を出発し苦難の一步を踏み出しました。上京してすぐ黒田清隆に会い降服に対して寛大な処理をしてくれた事に感謝の意を表すと、黒田は正直に答えて「荘内藩の処理は私の発意ではなく、すべて西郷先生の指示に従っただけだ」と答えましたので実秀は「是非お会いしてお礼を申し上げたい」と言

った処、黒田は「西郷さんは東京には居ません、荘内のことは私にまかせて城の受け取りにも立ち会わずにまっすぐ鹿児島に帰りました。“おれの役目はすんだ、中央の政治は大久保どん、木戸さんにまかせておけばよい。俺は政治に不向きな男だ、衣冠束帯姿で廟堂に立って公卿さんや殿様相手に、もっともらしく論議するのは全く不得手だ。上にいる者が地位や恩賞を奪い合うのを見たくもない。兵はよくねぎらってもらいたい。そういう事は、大久保どんやお前がうまくやってくれるだろう」と言ってさっさと帰ってしまいました。」と黒田が言ったので、実秀は黒田の少こしも自分を飾ろうとしない真摯な人となり感動したそうです。

又それほどに信頼を受けている西郷に対し測り知れない厚さと広さを改めて知ったと言います。そして荘内藩の将来を全面的に相談しようと決心したと言います。又阻止運動の方は薩摩に強い対抗意識を持つ長州人は薩摩に荘内が近づくことを嫉視し、その上長州の大村益次郎の荘内解体論がからんで陰に陽に荘内国替え阻止運動を妨害しましたので阻止運動が達成しそうに見えて幾度も覆えられました。

明治2年6月に到り政府は移封先を会津から盤城平に変更し、8月迄に移封完了すべしと指令して来ました。平は会津よりもひどく兵火に焼かれ悲惨な状況でしたので又、阻止運動を続けました。7月22日になって運動が功を奏して荘内復歸の命令が出ましたが、その代わりとして70万両の献金命令が出ました。それにも実秀は猛烈に反対しましたが、大隈重信との談合で承知させられましたが、その時から半分で切り捨てる作戦だったようです。

明治3年5月に到り「残金献納に及ばず」の命令が出て一段落をつけました。その後、黒田と実秀との計いで明治3年11月藩主忠篤公の謹壇が解けたのを機会に忠篤公を藩士20余名を付き添わせて鹿児島へ留学させました。その時公は18才で親しく西郷について教えを受け、大名気分を脱ぎ去り桐野、篠原、野津等について軍事教練を受け明治4年4月に帰りました。

それと同じゅうして西郷は4コ大隊をつれて御親兵として上京して来ました。その時、実秀は初めて西郷と会見しました。その時の様子を実秀の行状記の中で赤沢源也さんは次のように書いておられます。「一見果してこの人なりと交情日に厚く、菅氏の翁を時すること兄の如く、翁の菅氏を親しむこと弟の如し。ある時翁は『命もいらず、名もいらず、官位も爵位もいらぬ者ならでは共に廟堂に立ちて天下の大政を議し難し』と語られしを菅氏つくづく聞き給い『それはきっと行い得らるべし』と答え給いしかば翁うれしそうにうなずかれし」と言っております。

西郷と実秀との時々会見の場所は荘内藩御用商人深川の米問屋越後屋喜左工門の家が向島の越後屋の別宅でありました。

明治4年9月実秀は東京を出て荘内に帰ったのですが、その間西郷との会見は4ヶ月でした。その後、明治8年2月28日荘内を出て5月17日鹿児島へ着いて、6月12日鹿児島を出て荘内に帰りましたが、その間26日間、西郷より親しく教えを受けました。帰る2日前の6月10日に西郷は一日を荘内の人達のために書を揮毫してくれました。現在荘内にある書の大半はこの日のものです。約40枚を書き終えたのは午後3時を過ぎたそうです。この時に西郷は実秀に対して「自分はこのように人民を苦しめ道を失った今の政府と共にすることは出来ないがいずれ政府に出る時は必ずあろうからその時はきっとお知らせ申そう」と言ったと云います。

明治10年の西南の役の時政府は荘内は必ず立つと見て山形に2ヶ大隊 巡查300人、越後へ2ヶ大隊 巡查300人、小松の宮を総督として荘内を攻撃する計画でありました。

開墾士族もじっとしてはいず「荘内士族開墾始末という本によると」少壮の士は血湧き肉躍るの慨に堪えずして剣を磨き銃を撫して殺気紛々として機に至るを待つの氣勢なり」とありまして一触即発の事態でありましたが、実秀は静かな水のように殺気立った青年を抑えて動きませんでした。赤沢源也さんが「兵力をもって鹿児島を応援することが事実上不可能であれば、せめて政府に進言して西郷先生の恩誼にむくいたい」と実秀に迫りましたが実秀は烈しく一喝して「何んの益も無いことをしてただ申し訳立てるようなことは、わしはしない」と言ったといひます。

なぜ実秀が動かなかったかと言うと第一に、今日の鹿児島の挙兵はいまだ真相が明らかではないが、もし西郷先生の真意から出たものであれば必ず自分に連絡が有る筈だ。しかるに一片の書信も無いことから言って、これは決して先生の真意から出たものではない。情義のため鹿児島士族に一身を投げ出し正道を踏んでこれを天下に示そうとしたものであろう。いま荘内が自らの力を量らず暴挙を企てて犬死するのは決して西郷先生の真意に添わないこと。

第二にもし鹿児島に呼応して一たび起つならば荘内10万の人々を兵火に投ずる事になり、遠くドイツにある両殿様に対して取り返しのつかないご迷惑を及ぼすことになる。という事がありました。これが殺気紛々として剣を磨き銃を撫した少壮の士族を抑えた実秀の真意でした。

黒崎研堂さんが西南戦争を心配でたまらず実秀に聞くたびに実秀は「西郷先生のこのたびの挙兵は道を直して天下後世に示されたもので我々がここで死ぬことは決して先生の心に添うものではない。一人でも生き残ってこの道を明らかにして後世に伝えてこそ先生に地下でお目見えしたとき、よくぞ我が志を知ってくれたと喜ばれるであろう。我々はいよいよ道を学び先生の遺志を継ぐことに生命を捧げよう」と言ったといひます。これが西郷遺訓の生まれた基です。

本当に命がけで作ったものと言えます。又、西南の役へ参加した気持ちで作ったものと思います。

遺訓は明治22年、西郷の賊名が解かれ贈位の勅命があったとき西郷先生を真精神を今こそ世に明らかにすべき時であるとして実秀は赤沢源也さんを主筆として西郷先生に親しく学んだ荘内の人々の感銘の一語一語を集録編集させ、これを幾度びも校閲した上で完成したものです。

遺訓の根底は克己の学を堅忍力行されていることをお慕いする心が一語一語に流れております。

出 席 報 告

本日の出席	会 員 数	71名	欠 席 者	飯白君、今野君、板垣(広)君、風間君、黒谷君 諸橋君、斎藤(利)君、笹原君、佐藤(順)君、 新穂君、玉城君、丹下君、津田君、山口君
	出 席 数	57名		
	出 席 率	80.28%		
前回の出席	前回出席率	85.92%	メ ア ッ ク ブ	秋野君、森田君、諸橋君、佐藤(友)君、鈴木 (弥)君、鈴木(善)君一鶴岡西R.C
	修正出席数	67名		
	確定出席率	94.37%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30 ~ 13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会長	嶺	岸	光	吉
幹事	佐	藤	徳	衛
会報委員長	川	村	繁	男
	小	池	正	治
	西	海		一
	佐	藤		昇

No., **1100** 1981. 3. 24 (火) (晴) No.,38

ヒシター紹介

今野義介君	製材	} 温海R.C
藤谷隆君	漁網小売	
今野裕君	内科医	} 鶴岡西R.C
桜井清君	歯科医	
八幡慶治君	建築	

◆ ゲスト紹介

ジェームス 君 交換学生
梅木江理さん 交換学生

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

会 長 報 告

嶺 岸 光 吉 君

漸く春の息吹きを感じるようになり、桜前線の便りも聞かれるような季節となりました。

- ◎去る3月17日、ロータリー情報委員会主催のファイアー・サイド・ミーティングを開催致しました。スライドをまじえて2時間30分の勉強会で行いました。今後も情報活動の継続性を確保し、新会員の教育と同化の推進に役立つものと思われまますので、今後共よろしくお願い致します。
- ◎会員の中村真君が4月1日付をもちまして酒田支店長にご榮転になります。僅か1年5ヶ月程で短いようでしたが、会計、S.A.Aと活躍いただきました。酒田に行かれても、ロータリーに入会して奉仕されることと思います。本当に有難うございました。
- ◎鶴岡北高校生梅木江理さんが、昨年3月29日交換学生としてオーストラリアに派遣されて、この度帰国されました。後程挨拶があると思います。
- ◎米山奨学生エテバリ君が19日12時34分、いなほ4号で帰国されました。会員の皆様によろしく申し伝えて下さいとの事でした。
- ◎4月4日、ホテル第一イン鶴岡落成祝賀会の案内が会長・幹事に参っております。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

会報到着一台中港区R.C
福島南R.C一創立10周年記念式典の案内
4月19日
奥羽千種会 特別研修会の御案内
4月11日 於 東根温泉

◆ スマイルボックス

板垣広志君一ご息、明治大学法学部入学
上野三郎君一ご息、慶応大学文学部入学

◆ 中村真君退会挨拶

この度、社の命により酒田に転勤する事になりました。アッと云う間の1年半でしたが、その間皆様からのお引立をいただき厚くお礼申し上げます。着任

早々幸いに当クラブに入会させていただきましたが、県内でありながら、風土・習慣等も違いがあり、又地理も不案内でしたので会合の場を探しあぐねたような失敗もありました。しかし友情に支えられ無事業務も遂行出来ました事感謝致します。

新境地酒田でクラブに入会出来ると思いますのでマーク等で皆様ともお会いする機会もあると存じます。後任者は幸い当地出身者です。私同様よろしくお引立下さるようお願いして退会の挨拶といたします。

◆ 会員スピーチ

縫製業から見た繊維産業

鶴岡アパレル㈱ 石塚敏彦 君

我が社の名称が、鶴岡アパレル㈱ということから、時々アパレルということは、どういう意味かと聞かれることがあります。そこで本日は、15分間のスピーチとして、アパレルの意味を紹介し、縫製業を営む者の一員としての私の問題を披露して皆様方の良きアドバイスを頂きたいと思います。

アパレルということは、直訳すると“衣服”という意味です。最近このアパレルという言葉が我々の繊維産業界では、盛んに使われるようになってきました。繊維産業を分析すると原料生産までの牧畜(羊)、養蚕(かいこ)、栽培(麻)、化学工業(合繊、化繊の原料)は別として、大別すれば、次の7つに工程(業界)を分けられます。即ち、原糸メーカー。紡績。撚糸。織布(編成)。染色、縫製。販売等であります。

ところが、ここ10数年来、既製服の活用が盛んになるにつれ、従来の繊維産業を分離するが如く、上記の7つの業界の中で、衣服そのものの色。デザイン。フィージング。スタイル。等の流行と、それにマッチした製作を特別に企画し、製品にして販売する力(業種)が大きく台頭して参りました。

この業種の会社は、繊維業界に既存する従来の織布、染色、縫製等の工場を利用し、自社で企画した製品をこれらの工場に発注して、予め取り決めた日時に納入させる。そして時期を見て、自らブランドを名付け、自ら販売価格を取り決め、自社の販売戦略に乗せて売り出す業種を、アパレル産業と称しています。

我が社は、このアパレルを社名にしている関係上、恰もこのアパレル業種を実施しているかの如き印象を与える場合が多いようですが、実は従来からの縫製業そのものであり、我が社は、アパレル業者から縫製作業を下請している会社であります。

我々の問題は、この工賃(又は販売価格)を誰が決めるかということにあり、同じ繊維業界の中でも時代と、需要、供給の変化で常にその決定権が同じ業種

に、或は会社に決まっているものではありません。

収支のバランスを考える時、工賃を自ら決められない弱い立場の企業は、人件費の上昇には何とか対応させても、最近の如く、客先の能力に関係なく、数、%（電気）、倍近い（油）値上がり、又、又国鉄、郵便の如く我々中小企業では到底考えられもしない値上げがどんどん実施されている今日、これらの値上りを、まともに受けねばならない中小企業の今後の収支を如何にバランスとるかということが非常に大きな問題であります。

費用増大に対し、自らの収入をコントロールできない中小企業の対応策につき、何か良い知恵がございましたらご伝授賜りたいことをお願いし、本日のスピーチとさせていただきます。

出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	秋野君、黒谷君、諸橋君、中江君、中野君、齋藤(利)君、笹原君、渡会君、佐藤(忠)君、佐藤(友)君、鈴木(弥)君、高橋(良)君、高岸君、津田君、富樫君
	出席数	56名		
	出席率	78.87%		
前回の出席	前回出席率	80.28%	メイクアップ	飯白君、今野君、板垣(広)君、風間君、黒谷君、佐藤(順)君、新穂君、丹下君、山口君 一鶴岡西 R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	92.96%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会長	嶺	岸	光	吉
幹事	佐	藤	徳	衛
会報委員長	川	村	繁	男
	小	池	正	治
	西	海		一
	佐	藤		昇

No., 1101

1981.3.31 (火) (晴)

No.,39

ピンター紹介

本間儀左工門君	観光協会一温海R.C			
早坂重雄君	生命保険一酒田東R.C			
加藤有倫君	清酒製造	齋藤健治君	農	業
佐藤成生君	金物販売	井上 彬君	建築資材販売	} 鶴岡西R.C
笹本森雄君	ホテル			

◆ ゲスト紹介

梅木江理さん 交換学生

会長報告

嶺岸光吉君

◎この度米山奨学生として廖登稔君が推選されました。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

56年4月から57年9月まで 月額 70,000円 米山奨学金受領されます。

◎先週梅木江理さんから帰国の報告がありましたが時間の関係で今日の例会で続きの報告をお願いしております。

幹 事 報 告

佐藤 衛君

会報到着 — 塩釜R.C

◎認証状伝達式案内 279地区 柏南R.C 6月21日

◎1981年国際ロータリー年次大会参加申込み 5月31日～6月3日
於 ブラジル・サンパウロ

SMILE BOX

- ・佐藤 衛君一二男 正晴君 関西学院大学 経済学部 合格
- ・笹原桂一君一次女 万里さん 鶴岡南高校合格
- ・日本商工会議所会頭表彰一風間慶三君、斎藤得四郎君、小池繁治君

◆ 東京千代田ローターアクト創立10周年記念式典に参加して

阿蘇 司朗君

千代田ローターアクトのメンバー構成が鶴岡のそれとはかなりの相違があった事、又会長は立候補した女子会長で非常に活発な活動をしている事、提唱クラブは神田R.Cと麴町R.Cでこれも相違であった事、しかしローターアクトのメンバーは提唱クラブの会員の事は良く理解していてロータリアンとローターアクトのメンバーの疎通が良く出来ており、当クラブでも是非この事は学ぶべきでロータリアンのローターアクトの会合への出席を要請してスピーチを終えました。

◆ ロータリー財団委員会

張 紹淵君

ロータリー財団への寄附金 3400%になった事の報告

◆ 10番目の孫がアメリカで生まれました

三井 徹君

当クラブで第1回目の交換学生として受け入れたアイリンから手紙が来ました。

三井のお父さん、お母さん、もう一度祖父と祖母になりました。3月13日にアラン・エドワード・ガイと云う赤ちゃんが生まれました。身長49.7cm、体重2,722gです。赤ちゃんとお親は元気です。皆様によろしくと云う手紙をいただきました。大変うれしく又喜ばしい事だと思っております。

◆ この一年を振り返ってみて

交換学生 梅木江理さん

鶴岡北高校2年を終了した私が、鶴岡ロータリークラブの援助を得てオーストラリア・ニューサウス・ウェールズ州のトロントに交換学生として留学したのは、今から約1年前の事でした。

そもそものきっかけは“生の英語”に触れて実践的な英語を身につけオーストラリア人の生き方や考え方を吸収したかったという事もあるのですが、1番の目的は、両親や家族、そして多くの友達から離れて自分一人の力でどれだけやっていけるか！自分自身を試す絶好のチャンスでもありました。それは並み大抵の事ではないと察してはいましたが、鶴岡、北高、そして日本を離れる事によって短所、長所が見えてくると同時に、客観的に物事を捕える目が養える事を期待していたからです。

1980年3月29日(土)、私たち日本人交換学生約50人は、不安と期待の入り混った面持ちで“成田国際空港”から飛びたちました。たった10時間という時間が過ぎただけなのに、もうそこは、南国オーストラリアでした。シドニー空港には、私のカウンセラー夫妻が迎えに来ており、初対面でも、もう自分の娘に接するように頬擦りされ、恥しくなったことを、今でも覚えています。そんな温かい夫妻に囲まれて、私は最初の一週間彼らと一緒に過ごしました。

そんな心温まる一週間を過ごしたせいか、1番めのホストに移動した時の打撃は想像以上のものでした。日本人の誰もがと行っていいほど最初は言語の面で若勞します。紙に書いてもらったり、ゆっくり、はっきり言ってもらえば理解できます。でもその家の人たちは私がいわからなくて聞きなおすと、ゆっくり答えてくれるどころか“あんたには関係ないのよ！”という舌打ちと軽蔑の眼差しというおまけつきで跳ね返ってきました。ホーム・シック「日本へ帰りたい！」ということよりも、自分で自分が情けなくなってくるのでした。

また、学校で英語を5時間も学んできたのに、それが自分のものになっていないというのが腹立たしくなるのでした。そして日本の実践的でない英語教育の矛盾と言語の難しさをいやというほど思い知らされた3カ月間でした。学校でも皆がおかしくて笑っているというのに、私は何がおかしくて笑っているかすら理解できず、気持ちは沈むばかりでした。最初の3カ月はよくからかわれたりとか意地悪をされたりして「江理は全く笑わない子だ！」と言われたりして、友達もできませんでした。

でも3カ月を越えた私は、少しずつ変わり始めて、積極性も出てきて友達も徐々にふえてきました。その頃から、オーストラリアで生活すること自体が楽しくなってきました。皆に鶴の折り方を教えたり書道をやっていたので毛筆と墨汁で皆の名前をカタカナで書いてやったり、ピアノをひいてきかせたり、華道もやっていたので剣山を持って行き、花のいけ方を教えたりもしました。今、考えてみると、私の多趣味が多いに役立つような気がします。約9カ月を経過した頃、言語(会話)もある程度身についたので私の希望で小学校2校、ハイスクール1校をまわって着物を着て日本の事を説明したりして、オーストラリア人と交流する事に重点を置きました。

交換留学生の旅行でも、学校でも私はすすんでバカをやりました。ちょっと古いのですが、ピンクレディーの“落のシンドバット”を人前で踊ったり、欽

ちゃんの“あっち向いてホイ！”を教えたりだとか。でも不思議な事にバカをやればやるほど友達はふえていくのでした。世界中の人たちが、“日本人は仕事一筋勉強一筋だ！”という偏見が多分にあるので、私がそういうバカをやればやるほど“へえー日本人ってこんなおもしろい面も持ってたのか！”と偏見の目を少しときほぐすくらいの事はできたと思います。とにかく、できる限りの事はやってきたつもりです。私が帰国する前日は、皆が私のために“お別れパーティー”を開いてくれ皆、ひそかにお金を集めて、プレゼントを数多くいただき、もう皆で泣きどおした一日でした。

留学を終えた今、私は自分の力であの苦しさをのり切った自身と、私に深い影響を与える友達を得た喜びと充実感で一杯です。これからは、自分を客観的にみつめる事を忘れずに、しかも、自分自身に素直に生きてゆこうと思っています。

あの素晴らしい1年間という期間を与えてくださった鶴岡北高の諸先生方、両親、鶴岡ロータリークラブ、そしてトロントロータリーの皆様に、深く感謝しております。

1981年3月31日．記．

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	池田(弘)君、藤川君、早坂(徳)君、飯白君、 本山君、諸橋君、中野君、佐藤(昇)君、横田君
	出席数	61名		
	出席率	87.14%		

前回の出席	前回出席率	78.87%	メア 1ツ クラブ	佐藤(忠)君一酒田東R.C 中江君一温海R.C 秋野君、黒谷君、諸橋君、鈴木(弥)君、富樫君、佐藤(友)君一鶴岡西R.C
	修正出席数	64名		
	確定出席率	90.14%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 1934.6.9

承認 1934.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 7711

会長 嶺 岸 光 吉
幹事 佐 藤 村 徳 衛
会報委員長 川 小 池 徳 男
西 海 繁 治
佐 藤 正 一

No., **1102** 1981. 4. 7 (火) (晴) No.,40

ビシター紹介

加藤有倫君 清酒製造 佐藤 拓君 小児科医 鶴岡西R.C

◆ ゲスト紹介

佐藤 幸作氏 ジェームス君 交換学生

◆ 誕生祝

- ◎会員誕生 阿蘇司朗君、飯白祐佑君、新穂光一郎君
- ◎奥様誕生 市川芳子様、中江道子様、笹原郁子様、新穂瑠璃子様、佐藤保子様(陸男)

◆ 皆出席表彰

- ◎年間皆出席
21年間皆出席 鈴木 善作君
18年間皆出席 石黒 慶之助君
16年間皆出席 佐藤 忠君

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

◎ 3月120%出席 3名

石黒君、三井(徹)君、内山君

◎ 3月100%出席 53名

秋野君、阿蘇君、池田(弘)君、阿部(与)君、張君、藤川君、早坂(源)君、飯白君、今野君、石井君、石川君、佐藤(陸)君、板垣(俊)君、板垣(広)君、市川君、風間君、金沢君、川村君、黒谷君、小池君、小松君、三浦君、三井(賢)君、三井(健)君、嶺岸君、村井君、迎田君、本山君、森田君、中江君、中村君、西海君、小野寺君、斎藤(栄)君、斎藤(得)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、横田君、新穂君、菅原君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、菅君、石塚君、高橋(正)君、丹下君、富樫君、上野君、山口君、吉野君

会 長 報 告

嶺 岸 光 吉 君

4月定例理事会

◎ 4月14日(火) 第5回クラブ協議会開催

PM 4時30分 於 第一イン・ツルオカ

◎ 石塚敏彦君委員会所属 S.A.Aと決定致します。

◎ 4月19日~25日 雑誌週間

◎ 4月26日郡山市に於いて次期会長、幹事、現会長、幹事の顔合わせとガバナーノミニエの歓送会を兼ねてインターンティ・ミーティングが開催されます。

◎ 4月14日、第一イン・ツルオカ落成祝賀会開催され、近代的な立派なホテルでございました。本山君落成お目度度うございました。尚、4月28日(火)例会を会場変更で第一イン・ツルオカで開催致します。職業奉仕委員会より報告があると思います。

◎ 4月19日は、ポール・ハリスの誕生日

◎ ジェームス君のホストファミリー 4月6日より石黒君にお世話に決定致しました。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

◎ 会報到着一山形、鶴岡西、鹿児島、東京、山形南、山形西、山形北の各R.C

◎ 例会時間・場所変更のお知らせ

温海R.C 4月13日の例会は熊野神社清掃のため 熊野神社境内、4時集合

委 員 会 報 告

◎ 職業奉仕委員会

委員長 佐藤元伸君

4月28日の例会を職場訪問ということで、第一インで12時から館内見学、12時半から例会とする。

◎ 台中港区R.C訪問旅行実行委員会

高岸三雄君

現在申し込み32名であるが、ビザ手続きが面倒になったのでパスポート遅れないよう。

◎ ポケットベルについて

池田昭太郎君

3月15日から庄内地区でも使用できるようになった。2万円が保金、月額2,900円、呼出し通話料加算

◆ ゲストスピーチ

庄内の気象の現況

佐藤幸作氏

庄内の気象ということですが、例えば昨年度山形県あるいは日本全国的には冷害といわれていますが、庄内では豊作ということが起きています。どうしてそういうことになるかということが新聞やテレビでは、あまりとりあげておりません。

気象の大家で、ドイツのブルックナーという方が35年周期を唱えている。また、山形県の気象対策本部の部長をされた小笠原博士が17年周期を唱えている。たまたまこの2人の説を図上に画いてみますと、2人とも悪いという谷に入った年には相次いで凶作あるいは不作になっている。ブルックナーがいくら悪いといっても小笠原博士が良いということになると、それほど差は出てこない。2人が良いということが重なりますと安定してくる。こういうことで70年周期みたいなものが凡そ出てくる。明治30年あたりが境になって、また2人が悪いという谷に入ってこれが17年間ほど続きます。昭和46年頃から2人とも悪いという谷、17年周期のところに入って、やはり不安定な気象条件のところに入ってきた。ソ連では冷害ということで家畜まで大分整理したということが起きている。一方アメリカでは旱魃で作物がとれない。熱波というようなことで報道されている。同じ北半球でも片方が寒い、片方が暖い。それが、周期説から考えると逐次廻って行く。昭和46年頃から日本列島そのものが寒暖の差が非常に大きくなってきている。従って今まで恵まれた地域に入っていたけれども、こんど2人とも悪いという方に入ったと考えてよい。

日本列島を支配する5つの大きな気団というものがある。40日以上崩れない高気圧のかたまり、これを気団と呼んでいるわけですが、その年の気団の発達の大きいか小さいかが、気象予想に大きなウエイトを占めるのです。

台風の変わり目ですが、季節の早いうちには日本海の沖の方を通過して行き、遅くなるに従って太平洋岸を通過して行く。その場合に日本にぶつかってくるのが二百十日、二百二十日と言っているわけです。8月頃の早い時期に日本海側を通過して行く台風、これは雨大風ということで大雨を伴い、9月以降になって遅い台風になると風台風ということになる。そして相模湾あたりに上陸した場合は、間違いなく山形県を通過するというのが従来の例です。

昨年は東北・北陸の殆んどが冷害という状況の中で、庄内だけが豊作というのは一体どういうことかといいますと、海の影響を受けているわけです。海ということになると風の方向というものが大きなウエイトを占めている。

北から流れてくるのが千島海流…親潮、寒流で、南の方からは日本海流…黒潮、暖流が流れて、三浦半島の先あたりでぶつかり合うわけで、その水温の差が10度位ある。2月頃に三浦半島あたりで梅の花がまっさかりだというのに福島県あたりでは真冬だという現象がありますが、これは親潮の圏内であるか、黒潮の圏内であるかによって大きな差が出てくるのです。

これでわかるように庄内の方では対島列島の方から上がってくる黒潮の分流……暖流が流れ込む。昨年の秋から海の異変というものが続いています。いま庄内海岸の潮は水温が2度位高い。日本海を北上してきますが能登半島があって、沖の方を流れてゆく場合と庄内海岸に接近する場合があります。今年は異状接近であり、しかも水温の高い強い暖流が流れ込んでいる。昨年の秋から

鯛なんかがきています。ヤリイカは今年は殆んど獲れないで終わっている。鮭が太平洋海岸が豊作で、こちらは不作だということがあるが、寒流魚ですから暖流が流れ込んでくれば当然南下しないわけです。

酒田測候所で毎日4回調査している風の方向の図表で説明しますが、東の方から風が吹くのか、西の方から風が吹くのか、田植前後の1ヶ月間位の気象条件で庄内の作況というものが大きく左右されています。例えば、44年の5月、1ヶ月間の風の方向をみると西の方からの風が多く吹いていますが、日本海の海の影響を受けて庄内の田んぼは田植えはしたがさっぱり大きくならない。45年は逆に順調に、非常に生育の良い年ですが、この年はどうかとみますと西の方から吹く風は少ししかなくて南東の風が多い、そうしますと羽根丘陵の山を越えて吹いてくるダシになります。秋田の生保内ダシといって、ダシ吹けば稲実るといって喜んでる。それは気温も下るが水分がとられて風災現象ということになります。

従って庄内ではダシということになると暖い乾いた風ということで稲の生育は良いわけです。昨年はどうかというと、西の方から僅かしか吹いていない、南東の風が多く吹いている。ですから去年は田植当時から稲の生育が良い。6月10日現在で葉が1枚すすみました。試験場に行っても、こんなことは例がないのでこれからどうなるかわからないということです。しかし、そのプラスのものが貯蓄したと同じで小出しに使われたわけですけれども、低温で冷害型であっても出穂は大体平年並みになって昨年庄内は豊作ということ。そのかわり、東風が吹きますと宮城県から鳴子の方、瀬見、尾花沢、最上、この辺は冷害を被ったわけです。ダシが平均風速で5m以上になるとまたマイナスの方向に働きますが、風速が弱いながらもダシの風が多かった。このことが大きく左右しているわけです。

庄内の気象を考える場合、海の影響が非常に大きく左右しているというのは、風の方向と日本海の水温の2つのものが大きなウエイトを占めているのです。夏の天候予想ですが、4月1ヶ月の気象の経過が夏の天候占いをするのに大体70%の確率をもっています。従って4月を越さないとはっきりしたことは言えない。これが一つ、もう一つは、庄内海岸では5月1日がワカメのくち明けですが、海の中から鎌で切り取って食膳にあがるわけですが、その切り取ったあとが黒く伸びてゆく年は夏中雨だといっています。黄色くなってすぐ枯れてしまう年は夏中照ると言っている。こういったことで漁師は夏の天候占いをやっています。私は庄内の稲を勉強しながら、海草も参考にしながらその年の気象を予想しています。従って今年の夏の予想は大へん申し訳ないのですがまだついておりません。

出 席 報 告

本出 日 の席	会 員 数	70名	欠 席 者	秋野君、阿蘇君、鈴木(善)君、飯白君、佐藤(陸)君 板垣(広)君、小松君、中野君、笹原君、佐藤(昇)君 佐藤(友)君、新穂君、高橋(良)君、玉城君
	出 席 数	56名		
	出 席 率	80.00%		
前出 回 の席	前回出席率	87.14%	メア 1 ッ クブ	藤川君一船橋南R.C 池田(弘)君、飯白君、本山君、横田君 一鶴岡西R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	94.29%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34. 6. 9

承認 S 34. 6. 27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 7711

会長	嶺岸光吉
幹事	佐藤徳衛
会報委員長	川村繁正
	小池一昇
	西海
	佐藤

No., **1103** 1981. 4. 14 (火) (晴) No.41

ヒンター紹介

アルバート平山君	大学・法律	—	西ドイツ・ブルッサル R.C
滝 禅源君	仏教	—	立川 R.C
金子勝美君	私学教育	—	余目 R.C
渡部晃雄君	仏教	佐々木暢美君	観光事業—温海 R.C
半田茂弥君	石油販売	佐藤 拡君	小児科医
松田善三郎君	製 麵	佐藤成生君	金物配布
三浦正志君	自動車車検	内田 智誉雄君	相互銀行

} 鶴岡西 R.C

◆ ゲスト紹介

余目高校教諭 木村 喜代志氏
交換学生 ジェームス君

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

◆ 新入会員紹介

◎ ^{ワタ} ^{ナベ} ^{トン} ^オ 渡部利夫君

生年月日 S.3.9.3 (52才)
住 所 鶴岡市家中新町18-20
勤 務 山形銀行鶴岡支店
趣 味 ゴルフ、野球観戦
家 族 奥様 てい子 (S.7.6.7生)
長女 智 子 (S.31.4.5生、家事見習)
二女 和 枝 (S.37.9.4生、学生)
長男 利 彦 (S.32.10.15生、学生)

◎ ^{ナカ} ^エ ^{テツ} ^オ 中江哲夫君

生年月日 S.9.10.7 (46才)
住 所 鶴岡市大字日枝字海老島276-8
勤 務 日本生命保険相互会社庄内地方部長
趣 味 ゴルフ
家 族 奥様 さち子 (S.11.9.16生)

会 長 報 告

嶺岸光吉君

◎鶴ヶ岡城の鳥瞰図完成し鶴岡市に寄贈致しました。

◎第5回クラブ協議会

第一イン・ツルオカ 4時30分より 4月～6月までの計画の再確認

◎遊佐ロータリークラブ

前庄内分区代理五十嵐正覚氏 4月7日午前1時30分なくなられました。65才、告別式の日取りは追って通知あると思います。

◎第2回R.Y.L.A研修会

日 時 5月3日、4日、5日

出席者 高専 佐藤正春君 3年、鶴工 五十嵐清夫君 3年、
ジェームス君、菅原辰吉君

開催地 山形市蔵王温泉体育館

幹事報告

佐藤 衛 君

- ① 国際ロータリー日本支局が明日4月15日、東京都新宿区四谷3丁目11番地山一ビル2階になります。TEL 03-355-5391
尚、従来の文献東京事務所の資料室と翻訳室も新たに支局の内に置かれることになりました。
- ② 米山奨学生エテバリー君よりのお便り。

委員会報告

◎親睦活動委員会

皆川英二君

本年度最後の親睦会を5月17日最上川芭蕉ライン舟下り家族会で行なう。多数参加下さい。

◆交換学生親睦旅行会報告

ジェームス君

20人の交換学生と一緒に中国・四国地方を旅行しました。広島で原爆博物館と宮嶋を見ました、次の日、松山に行きました。四国では暖く、桜も咲き始めていました。姫路にも行ってきました。長い石段を上り、頂上には寺がありましたが、姫路の街と瀬戸内海が眺められ、すばらしい景色でした。姫路城は木造で、土台と廻りの塀は石でした。おばあさん達のグループが掃除をしていましたが、それはお金の為ではなくボランティアでした。最後に行ったのは日光です。江戸時代に建てられたお寺を見ましたが、とても敷地が広くて、色や飾りが立派で驚きました。華厳の滝は迫力があって印象的でした。皆様のお蔭でほんとうにすばらしい旅行をしました。

◆ゲストスピーチ

地図から見たパレスチナ問題

余目高校教諭 本村喜代志氏

昨年夏、ヨルダン・シリア・トルコの旅を通して感じ、考えさせられたことの一つに、「パレスチナ問題」があります。ヨルダン川西岸に近づいた時のきなくささや、ハマ(Hama—シリア：ダマスカス北方210km)でのコマンドと

の語らい、アンマン郊外で見たパレスチナ難民キャンプ等から、あらためてこの問題というものを考えてしまいました。そして中東を考える時、このパレスチナ問題を避けて通ることは不可能であることを強く感じてきました。また、私達日本人は、同じアジアの出来事であるこの問題を考える時、ヨーロッパ・N.S寄りの情報に片寄りすぎてはいないだろうかという疑問も合わせて感じたことです。それで、ヨルダン・シリアで手に入れた地図を中心にして、イスラエルをめぐる両国の立ち場について述べてみたいと思います。

ヨルダンの地図とシリアの地図は、イスラエル及びヨルダン川西岸（第3次中東戦争でイスラエル占領）の取り扱いに大きな違いがみられます。即ち、ヨルダンの地図によると、日本の地図でイスラエルとなっている地域に国名の記入がありません。空白です。ヨルダン川西岸は自論ヨルダン領になっています。一方、シリアのものは、イスラエルという国名ではなく、パレスチナとなっています。イスラエルという国を全く認めていないのです。そして、ヨルダン川西岸は、パレスチナ領でヨルダン領にはなっておりません。

これら地図上の違いは、それぞれの国の立ち場をはっきり示しているものとして興味をもったところです。それで、この両国の立ち場を少しほり下げながら、日本の地図・中東観を考えてみたいと思います。

ヨルダンの正式国名は、ヨルダン・ハースム王国で、「ハースム家のヨルダン王国」ということになります。ご承知の通り、イギリスのあとおしによってつくられた国です。従って、中東（アラブ諸国）のなかでは、保守・穏健派としてイギリス・U.Sとの結びつきの強い国です。そして政府を支えているのは、沙漠の民（ベドウィン系）の兵士達であるため、イスラエルに対しても宥和的です。そのあらわれの一つに、イスラエル入国を示すパスポートでは、アラブ諸国への入国は認められません。しかし、ヨルダンからはパスポートを汚さずにイスラエル入出国が可能です。

ところが、ヨルダンの人口の3分の1は、イスラエル成立に伴うパレスチナ人で、イスラエルには燃えるような敵意をもっている人達です。この国内を二分する勢力の対立が内戦にまで発展したのが1970年9月です。王政府によるヨルダン内のパレスチナ・コマンド（シリアから支援をうけていた）の弾圧です。その結果アラブ諸国から孤立してしまい苦しい立ち場を余儀なくされた国です。また、ヨルダンは、40年間の努力のいかにもなく一滴の石油も出ない国です。ましてや、国内で最も豊かなヨルダン川西岸を失った今日では、諸外国の援助なしでは一日たりとも存続出来ない国です。即ち、ヨルダン川西岸は、国土面積の7%にすぎないけれど、商工業機能の50%、観光収入の90%、外貨送金の80%、食糧供給源の65%を占めている地域なのです。それで、1974年10月、ヨルダン川西岸にパレスチナ解放機構（PLO）が主権を行使して、国家建設をす

ることを認め、将来「ヨルダン・パレスチナ連邦」構想を打ち出し、アラブ諸国との関係改善をはかっています。その結果、予算財源の50%強を、アラブ産油国の援助でまかない、かろうじて存続している国です。

イギリス・U.S友好国として、いたずらにイスラエルを刺激するわけにもいかず、アラブ諸国（特に産油国）にも顔を立てなければならない苦しい立場の国なのです。

一方、シリアは、アルジェリア・リビアと共にアラブ強硬派として知られている国です。それだけに、イスラエル成立のうしろだてとなったイギリス・U.Sと友好関係のヨルダンとは不仲の間柄です。それに加えて、1970年9月のヨルダン政府による国内パレスチナ・コマンド弾圧（暗黒の9月）や、今日、シリア国内の反政府勢力である「モスLEM同志会」の援助等もあり、1980年12月上旬にみられたように一発即発状態の険悪な間柄です。

以上のことから、ヨルダン・シリアの地図もご理解いただけるのではないかと思います。

ところで、日本の地図ですが、どの地図を見てもイスラエルと明記されています。ヨルダン川西岸はヨルダン領となっているのが大部分です。イスラエルと明記されていること自体、ヨーロッパ・U.S寄りの目で中東を見ていることになると思います。これの良し悪しはさておき、日本のマスコミでよく目にする「アラブ・ゲリラ」とか「パレスチナ・ゲリラ」は、コマンドの訳語としても使われているようです。ところが、ヨルダン・シリアでは、コマンドを決してゲリラの意味には用いないことを知りました。当然、アラブ・ゲリラとかパレスチナ・ゲリラともいわないようです。パレスチナ建国をねらい闘う人達を「コマンド」という言葉で総称しています。コマンドとは、第一次大戦中イギリスで生まれた義勇特別攻撃隊の意味です。ゲリラという意味は含まれていない言葉です。また、アラブというとイスラム教、イスラム教といえば「右手に剣、左手にコーラン」といったように、二者択一を迫る、好戦的なアラブ人のイメージをもちます。この言葉にしても、イスラム教徒と聖地争いの歴史をくり返してまたキリスト教徒によってつくられた反イスラム・キャンペーンの一つであることを知る時、あまりにもヨーロッパ寄りの目でこれまで中東を考えてきたといえるのではないのだろうか。

そんな状況下でも、日本の経済進出は目を見張るものがありました。もはや、オイル・ショック以前のヨーロッパ・U.S側だけからの中東観では不十分といわざるを得ません。アジアの同胞として、日本独自の中東観確立を通して、日本・中東の相互理解の急務を痛感した次第です。

SMILE BOX

- ◎佐藤友吉君 4月9日 長男・友和さんご結婚(於 第一イン・鶴岡)
 ◎藤川享胤君 4月10日 長女・昌子ちゃん誕生(於 三井病院)

出席報告

本日の出席	会員数	72名	欠席者	阿部(与)君、早坂(源)君、早坂(徳)君、飯白君、板垣(広)君、三浦君、中野君、斎藤(利)君、佐藤(昇)君、高橋(良)君、玉城君
	出席数	61名		
	出席率	84.72%		
前回の出席	前回出席率	80.00%	ミークアップ	飯白君、小松君、佐藤(友)君、新穂君、鈴木(善)君、玉城君一鶴岡西R.C 秋野君、阿蘇君、佐藤(陸)君、板垣(広)君 一R.A.C 笹原君一仙台R.C
	修正出席数	76名		
	確定出席率	95.71%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30 ~ 13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
	電話	0235 047711

会長	嶺	岸	光	吉
幹事	佐	藤	徳	衛
会報委員長	川	村	繁	男
	小	池	正	治
	西	海		一
	佐	藤		昇

No., 1104 1981. 4. 21 (火) (曇) No., 42

ビジター紹介

齋藤 新作君	建築設計	一温海 R.C	
早坂 重雄君	生命保険	一酒田東 R.C	
菅原 年雄君	建設	野口 弥君	内装 } 鶴岡西 R.C
瀬尾 助三郎君	自動車教習所		
佐藤 孝二郎君	農業	一余目 R.C	

会長報告

嶺岸光吉君

- ◎ 4月20日は通信記念日にあたります。此の記念日にちなんで、交換学生のジェームス君が鶴岡郵便局の依頼で一日局員となり、市内5ヶ所に郵便配達をして国際理解と親善に役立ったと思います。
- ◎ 4月15日学校法人齋藤学園の東北電子ビジネス専門学校の祝賀会にクラブ会長としてご招待を受け出席致しました。
- ◎ 4月19日~25日雑誌週間になっております。今日はこの週間にちなんで雑誌委員長三浦悌三君のスピーチをお願いしております。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

幹事報告

佐藤 衛 君

- ① 会報到着一能代、上山、山形、山形南、山形西、山形北の各R.C
 - ② 例会時間・場所変更のお知らせ
酒田 R.C 4月22日の例会は観桜会のため 5時30分 中町伊豆菊
酒田東 R.C 4月23日の例会は観桜会のため 6時 荘内銀行浜田支店
にそれぞれ変更になります。
 - ③ 第253地区小高 R.C 認証状云達式のお願いの手紙。
- ◎庄内空港一4月30日特別講演会がございます。
資料を会員の皆さんに郵送してあります。会場が産業会館となっておりますが市文化会館に訂正願います。風間慶三さんよりの伝言ですが、ご家族の方でも結構、なるべく多く参加していただきたいという事です。

委員会報告

◎台中港区R.C訪問旅行実行委員会

高岸 三雄 君

今日21日、結団式を6時から第一イン・鶴岡で行なう。登録料 5,000円

◆ 会員スピーチ

雑誌週間に当って

雑誌委員長 三浦 悌三 君

当委員会に来て居る資料に依りますと、私達の委員会の任務は、

- (A) あなたのクラブならびに会員が「ロータリアン」誌を最も有効に利用するよう援助すること。
- (B) 「ロータリアン」誌がクラブプログラムや企画に適切なアイディアの源泉であることを示唆すること。
- (C) 「ロータリアン」誌の内容を通じてあなたの地域社会にロータリー意識を起こさせるようにすること。

となっております。

何年か前に雑誌委員長を勤めたことがあります。その時“ロータリーの友”事務所に次のような質問をしてみました。

“ロータリーの公式機関誌は「ロータリアン」及び「レビスタロータリア」であるので、日本語訳のものは何故発行されていないのか”。

その返事として「ロータリアン」には著作権があり、その手続上難しいこと。全文を日本語訳とするには相当の経費がかかり現在のところ不可能とのことでした。

自由世界のロータリークラブ及び会員数の10%を占めて居る日本に、公式機関誌（日本語版）が発行されて居らず、その主たる理由が著作権と費用にあるとするならば“ロータリアン誌”を出来るだけ多くの人達に読んで頂くための雑誌週間の主旨に反するのではと考えて居ります。

R.Iは英語版の「THE ROTARIAN」とスペイン語版「REVI-STA ROTARIA」の公式機関誌を発行して居ます。

「THE ROTARIAN」は、1905年ロータリークラブがシカゴに誕生してから6年後の1911年創刊され、本年で70年になります。日本に於いては1920年、東京にクラブが出来て以来60年余りになりますが、公式機関誌も発行されて居ない状態です。

“ロータリーの友”の創刊は昭和28年1月で今年で29年目に入り、56年1月現在まで326号に達して居ります。

“ロータリーの友”は、友委員会と編集の二部門より成り、人員構成は委員長以下計16名、その他に地区委員として第250地区～第273地区まで各地区1名の32名、合計48名になって居ります。

編集は編集長以下計11名の構成となつて居り“友”発行のために関係して居ると推定される人数は実に59名の多きに達して居ります。

資料がありませんので“友”の正確な発行部数は判りませんが日本に於けるクラブ数及び会員数の資料から推定してざっと92,000冊としておきます。

1冊200円ですので年間にして220,800,000円の売り上げということになります。

1981年(昭56年)1月号について、その内容について調べてみました。1月号は表紙共114頁で広告部分を除くと86頁(75%)が記事と云うことになります。又86頁の内、横組み記事が62頁(72%)縦組みが24頁(28%)となつて居ますが、どうして二通りの組み方をする必要があるのでか、雑誌としてこのような形のものは、あまり見掛けなようです。特に縦書きを必要とするのは日本本来の俳句、川柳、短歌及び漢詩であり、これ等以外について縦組みの必要性は考えられず、奥付けも本の最後の頁に持って来られ、奥付けを見る場合にも大変便利になります。

THE ROTARIAN誌よりの転載記事の量について調べてみた結果は次の通りです。

(1981.01) 国際障害者年開幕目標は“完全参加と平等”4頁、ブラジルのビジネス2頁、5分間ロータリー情報2頁、(1980.04) 見る人さまざま動物生態2頁、(1980.11) 人工衛星による農業3頁、合計114頁中13頁。

従つて81年の記事は8頁(7%)、80年の記事は5頁(4.4%)合計13頁11.4%にすぎません。

1ヶ月1回この雑誌を手にとって先ず目につくのは写真と広告です。ロータリー本来の記事に対する写真は投稿規定に依ると“カラー写真をやめて白黒写真で”と云う規定がある反面、広告は全頁大のカラー写真が相当量を占めて居り、又その美しさと豪華さから印刷技術の大きな進歩を伺い知ることが出来ます。又記事に附随した白黒写真に貧弱さを感じるのは私だけでしょうか。1冊の本に占める広告は25頁(22%)で、その広告の中に100万、200万更には875万円という時計の広告があり“ロータリークラブは金と暇のある人達の集まりで高い広告料を出しても効果があるのだらう”と云う批判に対して何と返事をすべきか。

私の場合時間的余裕もないので例会及びその前後の時間を利用して興味のあるところを拾い読みする程度です。

最も目についたものは ①表紙の写真の美しさ ②カラー広告の色彩の良さ
と品物の値段 ③記事附随写真の味気なさと記事に年月日が明記されていないこと ④略字・英語のカナ書きの多いことです。

「ロータリアン誌」にしても「友」にしても記事の内容がロータリー精神を貫き、且つ高尚なものであったとしても読まれないとすればその価値は生じて来ないと思います。

興味ある記事、読んで面白い記事、実社会生活に役立つ記事をと望む訳ですが、要は如何にして読ませるかと言う事に集約されると思います。

ロータリーの専門誌であるので恐らく一般市民に読ませようとしてもロータリーの略語、カナ書き英語が多く理解に苦しむ方が多いと考えます。又世界平和とか世界理解と云う風に世界と云う言葉が多く使われて居ますが、その範囲は自由主義世界だけであって他の体制の国々には及んで居ないのが現状ではないかと思ひます。言葉の使い方一つにしてもロータリークラブの内容を知らない人が容易に誤解するような使い方は避けた方が良く考えます。

SMILE BOX

佐藤 昇 君一東北電子ビジネス専門学校的设计を担当し、今回竣工した。

◆ 米山奨学金

本日の募金額 15,010円

出席報告

本日の出席	会員数	72名	欠席者	張君、早坂(徳)君、板垣(広)君、金沢君、村井君、本山君、諸橋君、中野君、西海君、佐藤(友)君、高橋(正)君
	出席数	61名		
	出席率	84.72%		

前回の出席	前回出席率	84.72%	メイクアップ	飯白君一立川R.C 早坂(源)君、板垣(広)君一鶴岡西R.C
	修正出席数	64名		
	確定出席率	88.89%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30 ~ 13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
	電話	0235 (2) 7711

会長	嶺	岸	光	吉
幹事	佐	藤		衛
会報委員長	川	村	徳	男
	小	池	繁	治
	西	海	正	一
	佐	藤		昇

No., **1105** 1981. 4. 28 (火) (晴) No., 43

ヒンター紹介

本間儀左工門君 観光協会 一温海R.C

佐藤成生君	金物販売	齋藤吉雄君	陶管販売	} 鶴岡西R.C
瀬尾助三郎君	自動車教習所	大川俊一君	海上保険	

会長報告

嶺岸光吉君

◎今日の例会場変更は、職業奉仕委員会で職場見学という事でこの第一インに変更致しました。館内をよくご覧になったことと思います。まだ見ていない方は、例会後にご覧になっていただきます。尚、支配人の白根さんから館内の施設に

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

ついでご説明をいただくことにしております。

◎中村富昭君のご母堂が去る23日亡くなられました。私と幹事がお悔み申し上げて参りました。謹んでご冥福をお祈り致します。

◎26日 郡山市に於いて 第253地区インターシティ・ミーティング開催されました。現会長・幹事、次期会長・幹事が出席致しました。これは次年度会長・幹事の研修会と作田正治ガバナーノミニーの歓送会で我々は、一年間の重荷もやっと軽くなったような爽快な気分で出席して参りました。研修会の件については新穂君より発表されると思います。

◎交換学生ジェームス君の一日局員のスナップ写真が鶴岡郵便局長からジェームス君にと頂きました。1枚をロータリーの友にのせたいと思います。(広報委員長の高岸さんよろしく)

◎21日、第一インに於いて 台中港区R.C10周年記念式典に25名の参加者の決断式を開催致しました。ガバナーのメッセージを石黒君が代読、市長のメッセージを斎藤栄作君に代読していただきます。私の祝辞を述べて一層の交流をはかり親善を深めて参ります。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

1. 例会変更のお知らせ

① 温海R.C 5月11日(月)の例会及び鶴岡西R.C 5月8日(金)の例会は、両クラブ合同孟宗汁会のため、5月8日午後5時30分点鐘、湯田川温泉七内旅館。

② 立川R.C 4月30日(木)の例会は、午後6時点鐘。5月7日(木)の例会は観桜会の為、湯の浜・ホテル海山、午後6時点鐘。

2. 5月定例理事会は休日、台中港区訪問旅行の関係で19日、11時30分より行ないます。

3. 5月5日(火)の例会は祭日のため休会になります。

委員会報告

◎親睦活動委員会 佐藤 忠君

5月17日の最上川船下り家族会は今日締切りますが多数ご参加お願いします。

◎職業奉仕委員会 佐藤元伸君

本委員会の本年度最後の事業を、職場訪問ということで本日第一イン・鶴岡で例会を開くことにしました。その印象について次週アンケート用紙を配りますのでよろしくをお願いします。

◎インター・シティー・ミーティングの報告 次期会長 新穂 光一郎君

I.C.Mというのは、次期会長・幹事の研修会ということで、研修会に入る前に作田政治ガバナーノミニーに、来年度は鶴岡R.CでI.C.Mを行なうのでご指導をお願い申し上げますとごあいさつ申し上げました。お会いした感じでは大へん誠実な方とお見受けしました。

午前の部の研修会では浜田ガバナーがリーダーでしたが、年次計画は早くつくるようにということです。次期R.I会長のターゲットがまだ出ていないので、一番上のターゲットの分は空けておいて、その他の骨子は、つくっておきなさいということでした。

午後から次期の会長と幹事が分かれて研修会に出ましたが、そのリーダーが黒沢バストガバナーで、石黒ノミニーと作田ノミニーが副リーダー、アドバイザーに加藤バストガバナーでした。最初に黒沢バストガバナーの話聞きまして、次に作田ノミニーでしたが、その話の中で、しみじみと、長い自分の人生の中で楽しい思い出を作りたい。私は能力がないが、せい一杯がんばります。自分としてはあわい光であっても身を焼くような行動をしたい。と言っておられました。それは全身全霊をかけてロータリーのガバナーにとり組む決意と感じられましたが、何か作田さんらしい面白いことばと聞いてきました。

研修の時に、私の方のクラブにもマチドクラブが2～3あるんですけども、こちらから通信を出しても音信不通というようなことで、と話ししたら、作田ノミニーは、できないことは書くことはない、できることだけを重点的に書いて、それをやりなさいということでした。

ロータリー活動は、会長がもっと勇氣と自信をもってやれ、ということなんです、私には勇氣も自信もございませんし、とにかく2ヶ月後思をいまずと何か慄然とする思いですが、さし当っての仕事として年次計画をつくることに全力を挙げようと考えております。

SMILE BOX

◎佐藤友吉君 — 東北電子ビジネス専門学校の主体工事完成

出席報告

本日の出席	会員数	72名	欠席者	阿部(与)君、板垣(広)君、金沢君、諸橋君、中野君、中村君、西海君、高橋(正)君、玉城君、渡会君、山口君、富樫君、上野君
	出席数	59名		
	出席率	81.94%		
前回の出席	前回出席率	84.72%	メンバーアップ	張君—東京築地R.C 村井君、本山君、佐藤(友)君、高橋(正)君 —鶴岡西R.C
	修正出席数	66名		
	確定出席率	91.67%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30 ~ 13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 647711

会長	嶺	岸	光	吉
幹事	佐	藤	徳	衛
会報委員長	川	村	繁	男
	小	池	正	治
	西	海		一
	佐	藤		丹

No., 1106

1981. 5. 12 (火) (雨)

No., 44

ヒンター紹介

早坂重雄君	生命保険	一酒田東R.C
野口弥君	内装	} 鶴岡西R.C
松田善三郎君	製麺	
菅原年雄君	建設	

◆ ゲスト紹介

交換学生～ジェームス君
 RYLA出席者 鶴工I.C～小林誠君
 高専工I.C～鈴木直樹君
 米山奨学生～藤登稔君

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

会 長 報 告

嶺 岸 光 吉 君

- ① 三井徹さんが米山記念奨学会より今年度の瘻登稔君のカウンセラーを委嘱された。
- ② 鶴岡市青少年育成市民会議総会の案内
5月22日 青年センターに於て。
- ③ 地区I.C委員の顧問教師の合同会議
6月6日～7日 於 蔵王温泉
- ④ 鶴岡市・江戸川区友好都市盟約式典及び祝賀会
5月25日 第一イン @ 5,000円。
- ⑤ 遊佐R.Cの初代会長であり 元分区代理でもあった五十嵐正覚氏の葬式が
5月25日 AM 10:00 海祥寺に於て行われる。
- ⑥ 次年度のガバナー公式訪問 8月4日(鶴岡クラブ)
- ⑦ 次年度の庄内分区I.G.F 9月5日
新穂光一郎会長エレクトよりの委嘱事項
(イ) クラブ臨時総会を5月26日に開催する(会費値上げの件)
(ロ) 例会場移転のアンケート本日提出して下さい。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

- ◎会報到着一鹿児島西、台中港区、寒河江、東京、鶴岡西、郡山の各R.C
- ◎例会日変更について
酒田ロータリークラブ
5月20日(水)の例会日は酒田まつりのため5月21日(木)に変更、酒田東と合同例会となります。
酒田東ロータリークラブ
5月14日(木)の例会日は職場訪問のため5月14日(木) AM11:30 東町 菊地菓子工場に集合 例会場所は酒田電気工事会館

◆ ライラ研修会出席報告

菅 原 辰 吉 君

5月3日・4日・5日と蔵王温泉で第2回のRyla研修会が行われた。鶴岡クラブからはジェームス君と小林君(以上鶴工)、鈴木直樹君(高専)と僕の4人が参加した。

研修では教育評論家の安達清氏が「リーダーシップ」ということで話されました。

1. リーダーシップとはまず自己に意欲を起こさせると同時に他人に意欲を起こさせるものである。
2. 中段から最上段迄高揚させるものである。
3. 問題を正しく認識して解決策を考え、他人へ依存しなくとも解決し得る能力である。
4. 高い目標に向かって視野を広め、業績を高め、その人自身を通常の限界

以上に引き上げる能力である。

5. 人々に、考えてみなかった事をさせる能力である。
 1. 青年……青年らしく生きる努力をしている事、いわゆる五無主義ではない。無気力、無関心、無責任、無礼、無感動ではない。
 2. 職場の中でも出来る。
 - (1) 我々が生きるためにに仕事している糧。
 - (2) 社会的役割りとしている場合。これが受身で…労働です。
 - (3) 自分の個性発揮一仕事
 - (4) 喜びを与える（奉仕）これが活動です。これらを通じてリーダーシップが他に奉仕する事は奉仕される事（情は人の為ならず）
 3. 世の中の変化が激しいから学習の中にリーダーシップをとってもらいたい。
 4. 仲良くしてもらいたい。師となり、友となる人、一人は必要というのが **leader slip**。戦後日本の社会は横の仲間作りはやるが、縦の人間関係作りが出来にくい。横の仲間作りだけやっても創作がでてこない。というような話をされました。
 5. 集中力（継続）たくましさ。

次に児童文学者の佐々木悦氏の話ですが、結んで開いて等やって十分に精神状態をほぐしてから話された。山形の児童文学を書いて下さい。それが居乍ら日本人すべてに読まれるようになって欲しい。

私の話を盗んで下さい。そして自分の個性と出会うようにして貰いたい、というようなことを言っておられました。また、「出会いとリーダーシップ」ということで東北大学名誉教授の山形敏一氏が話されましたが、自分は大学時代にボートをやめようと思いきや親に手紙を出したら、男として約束した事を止めるな、徹底してやれ。と注意された。これが一生涯忘れられないことで、ボートをやっけても13時間や14時間の勉強時間は浮いてくるというのが持論でした。

1. 志を立てるなら20才迄一生かける仕事を決める事、何んでもやってみよう、徹底してやれ。
2. Rylaに於いて一生の親友を与える期会となるならたいしたものだ。
3. つまらない事は発言するな、国の為になる事は発言せよ。

この位の迫力がなければいかん、というお話をされました。

<反省と報告>

1. 講師と直かにお会いして指導を得た事は良かった。
2. Rylaは研修内容を事前に渡し予習の出来るようにして貰いたい。
3. グループ毎の話し合いはあったが、他のグループとの話し合いは無かった。
4. もっと悩みについて話し合う機会が必要。
5. 総合して出会いはあったが触れ合いが少なかった。
5. 交換学生には内容が理解出来なかった。

鶴岡工業高校 I.C 小林 誠 君

蔵王の研修に出て感じたことは、日程がきつ過ぎて、休憩時間も殆んど無く、講師の先生方の話は研修生の頭に残らなかったのではないかな。それから講義の内容が自分達の周辺のことから離れてむずかし過ぎると思いました。話の内容

は、出会いとリーダーシップに関することでした。

せっかくの研修会なのに実技指導が物足りなく感じましたが、これからリーダーシップをとろうとする人達にとっては大へん有意義な研修会だったと思います。

鶴岡高専 I.C 鈴木直樹君

サークル全員がリーダー的な自覚を持つ、ということでした。自分が居なければサークルは成り立って行かないという思いあがり的な感情までではなくとも、自分の行動があるから、このサークルが出来ているというような活動出来る人が、うちのサークルを見た場合、少ないので、そのへんを反省させられました。

ライラ研修生についてですが、ライラで何をするのかわからないで来ている人がいたが、出席するメンバーをもっと考慮して、もっと話の内容のわかるような、将来ずっと福祉活動を行ける人が出たらよかったです。

交換学生 ジェームス君

このセミナーは、大へんおもしろかった。私はローターアクト、インターアクト、ボーイスカウト、交換学生の人などたくさんの友だちをつくりました。蔵王の天気は、まだちょっと寒かった。ありがとうございました。

委員会報告

1. 最上川船下り家族会参加者は10時産業会館出発ですので間違いのないように願います。(皆川英二君)
2. 前回の例会で職場訪問した印象をアンケート用紙に書いて出してください。(板垣俊次君)

SMILE BOX

中江 亮君—中国飯店開店
中村富昭君—ご母堂さま逝去

出席報告

本日の出席	会員数	72名	欠席者	秋野君、阿部(与)君、池田(昭)君、張君、石井君、石黒君、板垣(広)君、金沢君、黒谷君、高橋(正)君、高岸君、藤川君、三浦君、三井(賢)君、三井(健)、嶺岸君、迎田君、森田君、諸橋君、西海君、齋藤(栄)君、齋藤(利)君、佐藤(昇)君、佐藤(忠)君、佐藤(衛)君、横田君、佐藤(元)君、新穂君、手塚君、内山君、吉野君
	出席数	41名		
	出席率	56.94%		
前回出席率	81.94%	マップ	玉城君、富樫君、上野君、山口君 一鶴岡西R.C	
修正出席数	63名			
確定出席率	87.50%			クラブ



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 647711

会長	嶺佐川	岸藤	光	吉衛
幹事	小西	村池	德繁	男治
会報委員長	佐藤	海藤	正	一昇

No., **1107** 1981. 5. 19 (火) (曇) No., 45

ビジター紹介

原田行雄君	遠洋漁業	} 鶴岡西R.C
井上彬君	壁材販売	

◆ ゲスト紹介

高橋健一氏 (故 高橋正太郎君ご子息)

◆ 誕生祝

◎ 会員誕生

阿部与十郎君、板垣広志君、市川輝雄君、三浦悌三君、迎田稔君、諸橋政横君、佐藤友吉君

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

◎奥様誕生

石黒常様、板垣喜美子様(俊次)、黒谷貞子様、西海幸子様、斎藤文枝様(利男)、上野和子様、山口マサキ様

◆ 皆出席表彰

◎年間皆出席

7年間皆出席 風間慶三君

6年間皆出席 山口篤之助君

◎4月125%出席 6名

藤川君、石黒君、小松君、嶺岸君、佐藤(衛)君、新穂君

◎4月100%出席 49名

秋野君、阿蘇君、池田(弘)君、池田(昭)君、張君、早坂(源)君、飯白君、今野君、石井君、石川君、佐藤(陸)君、板垣(俊)君、市川君、風間君、川村君、黒谷君、小池君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、皆川君、村井君、迎田君、本山君、森田君、中江(亮)君、小野寺君、斎藤(栄)君、斎藤(得)君、笹原君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(友)君、横田君、佐藤(元)君、菅原君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、石塚君、高岸君、丹下君、津田君、手塚君、富樫君、上野君、内山君、山口君、吉野君

会 長 報 告

嶺岸光吉君

① 高橋正太郎君の生前をしのび1分間の黙禱をいたします。

悲しいお知らせですが、会員高橋正太郎君が去る14日亡くなられ、クラブとしても大切な方を亡くしました。16日の葬儀には、クラブを代表して参列し弔辞を述べて参りました。

高橋君はロータリー歴も11年間で、その間色々な役を務め、奉仕活動にご尽力いただいた方だと思います。高橋君のご冥福を心からお祈り申し上げます。

② 台中港区訪問旅行団一行24名、8日午前10時に成田空港を立ち、台北、台南、高雄、台中と4泊5日の旅行を終えて帰国致しました。

5月10日台中に着き、駅に会員多数の出迎えを受け、昼食会には、青梅R.C 静岡日本平R.Cが一緒になり、4時過ぎから台中港区R.Cの10周年式典と3回目の盟約を結び、今年から新しく、静岡県の日平R.Cが加わり、600名程の会員と家族で盛大な式典が挙行されました。83年3月8日までの盟約を結び、友情のきずなを更に深めて参りました。

台湾の気候は日本の真夏のような気候で、丁度雨期に入ったようでした。尚、会員の皆さんにお土産を頂戴して参りました。後程船便で到着の予定です。楽しい旅行でいたい所ですが、私の家内が体の不調で参加した皆さんに

は不快な思いと、ご心配をおかけ致しました。おわび申し上げます。

- ③ 17日(日)、最上川ライン舟下り家族会が盛会に終了致しました。親睦委員会の皆川君に感謝申し上げます。
- ④ 17日(日)湯田川七内旅館に於いて、現会長・幹事、次期会長・幹事会開催、庄内分区活動報告、会計中間報告、次期分区代理、次期会長・幹事の懇談会が開催されました。

幹 事 報 告

副幹事 藤川 享 胤 君

◎認証状伝達式ご案内 福島川俣R.C

日 時 6月21日 12:30~17:30

場 所 川俣町中央公民館

登録料 会員 10,000円 家族 8,000円

◎第253地区 第2回ライラ研修会協力お礼が来ております。

◎会報到着 藤沢R.C

◎ユネスコ協会から

昭和56年度夏季ユネスコ国際人養成講座という、皆さんの子弟を夏休みを利用してヨーロッパ、アメリカの各個人の家庭に宿泊しながら、交流を深め、且つ、文化を学びとろうという講座が開かれます。三井徹君まで資料の申し込みをして下さい。

◆ 御礼のあいさつ

高橋 健一 氏

鶴岡ロータリークラブの皆様には、父が生前何かとお世話になりまして有り難度うございました。

父正太郎は、生前この例会に出席させて頂くのを大へん楽しみにしておりまして、入院中は出席出来ないのを非常に残念がっていたようでございます。父は亡くなりましたが、かもじや並びに高橋家を今後ともよろしくお引き立て下さいますようお願い致します。

最後に鶴岡ロータリークラブの益々のご発展と皆様のご健康を祈念して御礼の言葉にさせていただきます。

◆ 台中港区訪問旅行報告

迎田 稔 君

8日成田を出て台中に着き、翌日台南から高雄へ、そこからまた北上して台中…… 台中で台中港区クラブの10周年記念式典と盟約並びに続盟式典があったわけです。

旅行の間は、ハードスケジュールでしたが、皆さん、台湾の気候風土にいろんなかたちで接触されたようでした。非常に楽しい旅ではなかったかと思いま

す。特に台中港区における向こうのクラブの歓迎ぶりは頭の下がるような、感謝と感激で一杯でした。

式典は概ね予定通り4時過ぎに始まり、これは型どおり、日本のこの種の式典と同じような型式をとって、ガバナーに当る方や、近隣クラブの会長の挨拶、日本から行った3クラブの会長の挨拶などがある、そのあと統盟の式典に入ったわけですが、3クラブとも統盟のサインをして式典を終わり、そのあと6階の600人から入る広いホールで晩さん会が行なわれました。お昼も夜もすばらしいメニューで、いろんな意味で堪能してきました。大へん楽しく有意義な旅だったと感じてきました。

◆ 会員スピーチ

石油あれこれ

中野清吾君

昨年9月26日、東京高裁に於て石油業界のヤミカルテル事件についての判決と今度の鶴岡石油裁判とは大きな関係がありますので、先にこれについて少しお話しします。

12月号文芸春秋から天谷審議官の考えのいくつかひろって述べてみます。

この事件は昭和47、8年頃、石油会社が原油処理量及び価格について独禁法違反のカルテルを結んだとして起訴された事件です。東京高裁の昨年9月の判決では、原油処理量関係は無罪、価格関係は有罪とされ、この有罪判決に対し、不服として大部分の被告（石油元売会社）は上告したのです。

通商産業審議官の天谷氏は、『刑法犯の場合には裁くもの、裁かれるもののみならず、国民一般に何が悪いかについて共通の確固たる法意識がある。しかるに独禁法違反事件の場合、何が悪なのかという法意識が必ずしも明確でない。このような状況のもとで罪を問われる人に対して、ある価値感をもつ人が加罰を当然と考えるであろうけれども、私は次のように別の考えをもっているので同情の念を禁じえない』と述べておられます。

現在の資本主義国に於ては企業は完全な自由を享受しているわけではない。また社会主義国に於ても一切の経済活動が国営企業によって行われるものでもなく、ヤミ市場の存在するのが常識となっている。

① アメリカ社会の独禁法とは

古代と中世の歴史をもたずに、いきなり近世自由主義の歴史で開幕したアメリカのような国では自由主義企業体制も独禁政策も理論モデルに近い非常にシビヤな形で運用されている。アメリカは個人を基本単位とする自由・平等・公正・機会均等・門戸開放等の価値観をもった生活に密着した所謂アメリカ独禁法であった。

アメリカの自由・公正な競争とは、能力を唯一とする競争であって、能力なき者は敗れ、敗れた者はいさぎよく退くのが基本的競争ルールである。

② ヨーロッパ社会の独禁法

ヨーロッパ諸国はきわめて古い歴史と文化をもっており、当然社会構造も価値観もその影響を受けたことに当然である。

今日もなお、イギリス、フランス等は社会的階級が厳然と存在しており、所属する階級によって進学する学校、選択する職業、居住する地域、シャベル言葉迄異っていて自由競争といっても階級的特権や、先祖伝来の恒産で武装された形で競争が行なわれ、必ずしも機械均等ではない。

③ 日本社会の構造について

日本の歴史はヨーロッパ諸国と似て古くから外からの干渉を受けた度合も少なく、日本人はこの温暖湿潤な島国のなかで一貫した農業を営んできたから、その社会構造から農業を営むための共同体として日本全国に無数の「ムラ」が発生し、生き続けてきた。

この集団「ムラ」の基本的倫理は鈴木内閣の「和」であり、聖徳太子以来の和である。個人の自由・平等・機会均等・門戸開放というアメリカ型価値観は伝統的な日本社会の体質にとって異質なものであった。

ところで1853年（日露戦争後）1945年8月以降この異質の外国文化を注入してきた。他のアジア諸国はこの注射に対し拒否反応を示したが、日本の場合にはアレルギーを起しながらもこの異質を摂取同化した一軒の家の中に神棚もあり仏壇もあり、その上子どもをキリスト教の学校に平気で通わしている日本人の驚くべき処理能力であることで理解出来る。また、日本のビジネス社会に於ては人と人、企業と企業の間を「ウチワ」即ち「ムラ」化すべく涙ぐましいほど努力が払われた。

アメリカの島で独禁法という名の薬をまいているから日本でも同じ薬をまけばよいという発想に対し多くの産業人が大きな違和感をもっている。

ところで鶴岡灯油裁判であります。この裁判は昭和48年に公正取引委員会が摘発した石油業界のヤミカルテル事件をめぐる、このヤミカルテルで消費者は不当に高い灯油を買わされたとして鶴岡生協組合員1,656名が石油連盟と元売12社を相手どり総額389万5,458円（1人当たり約2,000円）の損害賠償を求めた民事訴訟である。

訴えによると「石油連盟は47年から48年にかけて4回の生産調整を行なったうえ、元売12社は48年中に5回にわたって石油製品の価格協定を結んだ。これ等違法なカルテル行為により灯油の品不足が生じたあげく、灯油価格が47年末ごろにくらべて18リットル当り平均80円～100円値上がりし、消費者に損害を与えた——としてカルテル直前の標準価格と購入額の差額を請求したものである。

鶴岡のこの裁判はに独禁法によらないで民法709条（不法行為）に基づいて訴えた初めてのもののケースである。また企業のヤミカルテルに対し消費者が直接賠償責任を問えるかどうかという画期的な裁判だそうです。

因果関係や事実関係がはっきりしている食品衛生や薬害による事件と異り、経済事件に於ける立証は難かしいわけですが、今後企業の違法行為に対する

消費者による責任追及は益々きびしくなるであろうと思われます。前回の判決に対し不服として原告側は、仙台高裁秋田支部に控訴しました。

◆ アンケートの結果について

次期副会長 内山喜一君

例会場変更についてアンケート調査の結果は、現状のままでよいとする意見が多数でした。

SMILE BOX

父、高橋正太郎君の生前の親交を謝し、今後のかもじやの引立てを願って
高橋健一氏

出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	阿蘇君、阿部(与)君、池田(昭)君、皆川君、早坂(徳)君、飯白君、金沢君、村井君、本山君、森田君、諸橋君、西海君、斎藤(得)君、笹原君、佐藤(順)君、佐藤(衛)君、新穂君、石塚君、玉城君、渡会君、吉野君
	出席数	50名		
	出席率	70.42%		
前回の出席	前回出席率	56.94%	メイクアップ	佐藤(忠)君—酒田東R.C 黒谷君—温海R.C 秋野君、三井(賢)君、森田君、横田君、手塚君、吉野君—鶴岡西R.C 張君、藤川君、石黒君、板垣(広)君、三浦君、三井(健)君、嶺岸君、迎田君、斎藤(栄)君、佐藤(衛)君、佐藤(元)君、新穂君、高岸君、内山君—台中港区R.C
	修正出席数	63名		
	確定出席率	87.50%		



会 報 (付 録)

1981年5月10日 台中港区R.Cとの続盟式記録

◆ 鶴岡R.C 嶺岸光吉会長 祝 辞

本日はかくも盛大なる10周年記念式典に参列することを得ました事は我々の最も光栄とするところでございます。

此の10周年記念、そして鶴岡ロータリークラブとの3回目の姉妹クラブの盟約式に貴国の隣から鶴岡の友達が大勢の会員と家族共々今日のこのよろこびを分かちあいにやって参りました。

今日は更に姉妹クラブとして皆様と一層の交流と相互理解と友情を深めあう機会を得られました事はこの上ない感激でございます。今日ここに厳粛且つ盛大な式典を挙行されるにあたり10年間の歳月と貴社々友並びに御家族の方々の友愛と奉仕を昂揚され、クラブ発展を遂げられましたことに敬意とお喜びを申し上げます。

貴クラブとの第1回目の盟約式は1978年3月8日鈴木会長の時から、その後1981年今日が第3回目の盟約でございます。我々日本人は貴国との過去の歴史において中華民国蔣介石総統の対日本「以德報怨」徳を以って怨に報いるの寛大仁慈なる政策をとられなかったら、我々は今日のこの喜びも、そして社友の皆様と手を握りあい、肩をたたきあいすることが出来たでしょうか。我々はあの歴史の一頁を忘れてはいません。

今や世界中のロータリアンは877千人以上を有するまでに発展して参りました。(汝らよ隣人と交わって語り合えよ、されば平和が訪れん)の諺の如く、我々忘れてならないのは世界平和と国際親善の為に時間を捧げて奉仕しなければなりません。ロータリーの76年間にわたる歴史と数々の実績をつみ乍ら各地で友情と奉仕に活躍されております。貴扶輪社も今後更に発展を遂げられ、そして輝かしい歴史の頁を書き加えられますよう祈念致します。本日此の式典に私共大勢御接待下さいました貴社々友・御家族の皆様を一同を代表して心から感謝申し上げます。

最後に社友並びに御家族の皆様、近隣のロータリークラブの皆様の御健康をお祈りして御挨拶と致します。

昭和56年5月10日

鶴岡ロータリークラブ

会長 嶺岸 光 吉

◆ R. I 第253地区 浜田耕一ガバナー・メッセージ

今般、あなたの扶輪社と鶴岡ロータリークラブとの、姉妹クラブを継続する第3回目の盟約式を挙行されるに当り、心からお祝い申し上げます。

あなたの国際扶輪社第346区総監 英子珊先生は、私の最も敬愛する友人でありますので、特に慶びにたえない次第であります。鶴岡クラブは1973～1974年地区ガバナー早坂源四郎氏を、そして1982～1983年地区ガバナーノミネー石黒慶之助氏を輩出する、伝統ある優秀クラブであります。更に会員の張紹淵氏は私の地区の最初のポール・ハリス・フェローであり、奥様もフェローになりましたことは、区内会員ひとしく感銘を深くしております。

このロータリークラブとあなたの扶輪社が、深いご交際を続けることは、日本と中華民国との相互理解と親善に大きな貢献をするものと確信いたします。台中港区扶輪社と鶴岡ロータリークラブのますますのご発展を期待して、お祝いのことばといたします。

◆ 斎藤第六 鶴岡市長メッセージ

このたび、台中港区扶輪社と鶴岡ロータリークラブとの姉妹クラブを継続する第3回目の盟約式が盛大に挙行されますことを心から祝福いたします

扶輪社におかれましては、結成以来、常に社会奉仕の理念に徹し、その広範多岐にわたる活動を通じて地域における指導的役割を担いながら、順調なご発展を遂げておられますことは、誠に喜びにたえません。のみならず、扶輪社と鶴岡ロータリークラブの両者が、国際的視野に立って、国際理解と友好親睦の架橋となり、大きな役割を果たされておりますことは、本当に意義深いことであります。

この記念すべき盟約式を契機として、扶輪社と鶴岡ロータリークラブがますます充実発展されますことを心からお祈りしてお祝いのことばといたします。

昭和56年5月10日

山形県鶴岡市 斎藤 第六

台中港区扶輪社

社長 陳 宗耀 様



訪問団名簿

氏名	備考	氏名	備考
石黒慶之助		長竹義弘	半田社長 友人
板垣広志		半田茂弥	鶴岡西クラブ
内山喜一	会計	藤川享胤	
斎藤栄作	副団長	三浦悌三	会計補佐
佐藤衛	幹事	三浦明子	三浦社長 夫人
佐藤元伸		三浦正志	鶴岡西クラブ
佐藤成生	鶴岡西クラブ	嶺岸光吉	団長
新穂光一郎		嶺岸豊子	嶺岸社長 夫人
張紹淵	医務	三井健	
張秀子	張院長 夫人	迎田稔	副幹事
張広重	〃 家族	八幡慶二	鶴岡西クラブ
張紀久代	〃 家族	高岸三雄	添乗員
難波日出美	張医院 事務員		

◆ 行 程 表

日次	月日(曜)	地 名	現 地 時 間	交通機関	予 定
1	5月8日 (金)	東京(成田) 台北(桃園)	10:00 12:10	航空機 SQ 007 特別バス	昼食 機内 (入国手続) 空港——ホテル着後自由行動 13:40 14:40 夕食ホテル 国賓大飯店(泊)
2	5月9日 (土)	台北(松山) 台南空港 高雄	9:10 9:50	特別バス 航空機 特別バス	ホテル——松山空港 朝食 ホテル 8:20 8:50 空港——台南観光—— 10:00 台南レストラン(昼食)——高雄観光 12:00 ——ホテル夕食レストラン 16:30 華国大飯店(泊)
3	5月10日 (日)	高雄 駅 台中 駅	8:00 10:14	特別バス 特急列車 特別バス	朝食 ホテル ホテル——高雄駅 7:30 7:40 台中駅——歓迎会会場(昼食) 10:20 10:40 ——観音廟・台中港—— ——10周年会場(夕食)——ホテル 16:30 21:00 21:10 台中大飯店(泊)
4	5月11日 (月)	台 中 台 北		特別バス	朝食 ホテル ホテル——台北(市内観光) 昼食 9:00 ——ホテル 16:30 レストラン(夕食) 国賓大飯店(泊)
5	5月12日 (火)	台北(桃園) 東京(成田)	16:25 20:25	航空機 SQ 008	朝食 ホテル 午前中自由行動 昼食レストラン ————空港(出国手続) 13:15 14:00
5月12日 成田空港————鶴岡(5月13日朝着) 貸切バス					



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 247711

会長 嶺岸光吉
幹事 佐藤村徳男
会報委員長 小西海藤正一
西佐藤 一昇

No., 1108

1981.5.26 (火) (晴)

No., 46

ビシター紹介

菅原鉄三郎君	雑貨小売	} 温海R.C		
斎藤新作君	建設設計			
半田茂弥君	石油販売		三浦正志君	自動車車検
佐藤成生君	金物販売		井上彬君	壁材販売
斎藤吉雄君	陶管販売		八幡慶二君	建設

} 鶴岡西R.C

◆ ゲスト紹介

ホテル ゆら 笹本森雄氏 (鶴岡西R.C)

会長報告

嶺岸光吉君

◎今日は鶴岡西R.Cの笹本森雄さんのスピーチをお願いしておりますが、終わりました臨時総会を予定しております。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

幹事報告

副幹事 藤川享胤君

会報 到着—村上、立川の各R.C

- ◎ロータリー米山記念奨学会奨学生名簿が来ています。
- ◎ロータリー手帳 1981～1982年到着、申し込んだ人は事務局まで。

委員会報告

◎エテバリ君・蔡君の近況

石黒慶之助君

エテバリ君からクラブ宛に書面が入っています。日本文字ではっきり書いていることを非常にうれしく思います。彼は日本に来る前にイランシルクという日本資本との合弁の会社にいましたが、そこに戻ったようですのでご安心下さい。また、先だって台湾に参りましたときにやはり米山奨学生の蔡君と一晩ゆっくりお話してきました。

彼はいま台北の大学に勤務していますが、お母さんと奥さんとお子さんの4人で暮らしていますが、日本円で凡そ7万円の給料で大へんなことだと思いますが、学位をとるために、物質的なことに不平を言わずに頑張ると強い決意を示してくれました。

◎盲学校の遠足に援助

青少年委員会 佐藤順治君

従来盲学校の水族館見学に毎年援助していましたが、今年は県の方から沢山予算がとれるだろうということで、とりやめにするつもりでおりましたが、既に計画したので例年のとおり援助して欲しいと申し込みありました。会長と相談した結果、これまでと同じ4万円を補助することにしました。

◆ ゲストスピーチ

ホテルゆら 笹本森雄氏

今月8日政府が55年度観光白書を発表しました。

それによると旅行動向には、かなりのかげりが出ておるが、それは実質所得減と冷夏によるものということです。55年中の海外渡航は391万人で、39年に渡航が自由化されて以来はじめて対前年比減少(3.2%減)だそうです。一方国内観光旅行の方は延べ1億4,400万人で、平均2.2泊という旅行状態です。これもかげりがある、一人当りの年間消費額が前年度3万7,000円に対し、55年は3万6,400円と、少し落ちています。

先般交通業者と旅館でつくっている交旅連関越支部の海外ホテル研修旅行に行ってきました。シンガポールのホテル事情を現地視察するのが第一の目的でしたが、その前に、ベナントというクアラルンプールから飛行機で45分位のところにあるリゾートに行き、そこのラサヤンという一流のリゾートホテルの日本人のマネージャーと懇談する機会を得ました。ベナントというのは、大英帝国華やかな頃のリゾート地、東洋のハワイといわれるところで、ラサヤンというのは320室ほどあって、従業員が約500人、年間の稼働率が95%もあります。宿泊を申し込んでも2年間待たないと個人は受け入れてくれないほど、非常に営業成績のすばらしいところで、そこの営業方針は大へん面白くて、マネージャーは、すべて外国の人なんです。日本人マネージャーは営業を担当し、調理とエンターティメントはイタリア人、経理は中国人、イギリス人がゼネラ

ルマネージャーとして人事を担当し、いわゆる分割して統治する、という経営方針らしいです。マレーシアは、人口が中国系65%、マレー系20%、印度人が15%というような構成のようです。

日本人のマネージャーが言うには、一番働いてくれ使い易いのが中国系の人達だそうで、これは仏教徒でして、宗教の影響もあって善悪の判断がしっかりしているけれども、その反面、休暇とかそういう問題では計算高い。印度人はヒンズー教徒で、宗教観からくる罪悪感が違い、富のあるところから貧しいところに金が流れれば良いんだというような感じで、人のものを欺したり、とったりすることは余り悪いこととは思わないようで、そういう点は非常に使いわるい。また、マレー系の人には回教徒で、非常に戒律の厳しい宗教ですので、金曜日に急にお祈りしたり、そういう点で大へんむずかしいということでした。

そのあとシンガポールのマンダリンという一流のホテルで日本人のスタッフと話をしました。ここは1,200室ほどある非常に大きいホテルで、ゼネラルマネージャーの日本人の言うことには、シンガポールは今、大へんなホテルの増築ラッシュで、日系のホテルも既に、全日空ホテルエンタープライズがでており、第一ホテルもでていたが向こう3年間はラッシュが続くだろうとのことでした。その日本人のいわく、日本人の団体は、はっきり言ってあと3年間は私どものホテルを利用いただくかなくとも結構ですと、面と向かってかなりジョッキングなこと言われました。あまり深く聞けなかったのですが、一つには、日本人のツアーが入りますと宿泊はかなり稼働するけれども、その他の飲食単価が上がらないということが第一の原因のようです。個人と違って団体でほかのところに移動する時間が多いわけで、夜の飲物とか食事に利用される回数が日本人のツアーは少ないのでそのようなことを言っていました。

シンガポールは、人口は大体250万人ですが、年間の外国人観光客は225万人位、そのうち日本人が約1割の25万人ですから、各国で問題になっているような日本人のツアーを受け入れなくともよいんだというような裏があるのではないかと思います。現在シンガポールには全日空、ホテルニューオオタニ、第一ホテル、それにビューホテルチェーンと日本のホテルが大分進出するような状況です。それと関連して、なぜ日本人の旅行団が批判のまとなるのかと言いますと、一つには、すべてが団体行動ですから限られた短期間に色んなところを見なければならぬということで、ツアー自体に余裕が無いわけです。

パッケージツアーというのがありまして、宿泊から交通など全部を一手に引き受けて、お客さまはその中にすぽっと入っていればよいというのですが、これが出ることによって海外旅行が非常に伸びたわけです。それと大幅な割引き運賃をするには大量に航空の足を確保しなければならないが、これをキャリアパッケージというらしいんですけど、要するに航空会社が主導権をにぎり、それを大手の旅行業者に、卸売りが小売りをしてゆくという具合に、物の流通と同じような流れがあって、最終的に末端の中小旅行業者にゆきますと儲けが出てこない。そうすると現地に行ってレポートをとらなければいけないということになる。それで現地のランドオペレーターか現地のガイドと手を組んで、特定のホテルやレストラン、みやげもの屋等々あらゆるところ、あらゆるものからマージンをとってゆくということで、お客さんを勝手に自由行動させないというような状況になっているのは、一つには中小旅行業者の問題があるわけですよ。

一方、旅行に行く人々の動向といいますと、これまで問題になっている台湾とか韓国とかマニラ、いずれも日本の植民地化したところですよ。海外に出ても日本語をしゃべる人を相手にすればよいというような点に問題があると思います。もっとも、東南アジアに対する根本的な優越感があるというふうなこともあるでしょうが、また一つは、習慣を知らない為に例えばタイなんかで、仏像をお土産に買って、それを包みもしないで床に倒しておいたりするわけですが、タイは非常に敬虔な仏教国ですので、そういう面では激しいきどおりを覚えるようです。個人としての日本人が、それほど悪いことをしているわけではないのですが、団体旅行して日本語ばかりしゃべっている為に、外国に来ていることを忘れてしまい、ついお酒で旅の恥はかき捨て的なものが出てしまう、そのへんに一つの批判が出ているのではないかと思います。東南アジアといいますと欧米にくらべて、我々はついマナーを忘れ勝ちになりますので、そのへんに気をつけていただきたいと思います。

◆ 臨時総会

次年度会長新穂光一郎君より、物価も12~13%上昇しており、食費を上げたらどうかという話もあり、また82~83年に当クラブから石黒ガバナーが誕生しますのでその前年に別途1万円臨時徴収しておりますが、クラブの活動が更に活発になりますし、計画書、報告書の他クラブからの要望の増加など経費が増加するので、来年度から会費を半期で5,000円増額し6万5,000円にしたい旨説明あり、満場異議なく決定した。

出席報告

本日の出席	会員数	70名	欠席者	秋野君、池田(昭)君、早坂(徳)君、飯白君、板垣(広)君、黒谷君、村井君、本山君、中村(富)君、斎藤(栄)君、佐藤(昇)君、佐藤(衛)君、菅原君、石塚君、高岸君、内山君、渡会君
	出席数	53名		
	出席率	75.71%		
前回の出席	前回出席率	70.42%	メンバー	佐藤(衛)君一温海R.C 笹原君一仙台R.C 飯白君、村井君、本山君、森田君、佐藤(順)君、新穂君、玉城君、吉野君一鶴岡西R.C 阿蘇君一R.A.C
	修正出席数	61名		
	確定出席率	85.92%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会長	嶺岸光吉
幹事	佐藤村徳衛
会報委員長	川小池海正
	西佐藤一昇

No., 1109 1981. 6. 2 (火) (晴) No.47

ヒシター紹介

加藤 広君	電気工事	} 鶴岡西R.C
菅原 年雄君	建築	
斎藤 吉雄君	陶管販売	

◆ ゲスト紹介

庄内分区代理	本間儀左工門氏
交換学生	ジェームス君
米山奨学生	廖登稔君

◆ 新入会員紹介

しょうじょしお
庄司嘉男君
生年月日 S7. 8. 20 (48才)
住 所 鶴岡市家中新町 6-63

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

勤務 鶴岡商工会議所専務理事
趣味 碁、将棋、麻雀、釣、スキー、登山、旅
家 族 奥様 志津子 (S10.1.3生)
長女 由美 (S36.8.10生)
長男 仁 (S44.8.1生)

◆ 誕生 祝

- ◎ 会員誕生 張紹淵君、石黒慶之助君、池田弘君、小野寺清君、高橋良士君、高岸三雄君
- ◎ 奥様誕生 金沢弘子様(春雄)、村井美恵様(光弥)、渡部てい子様(利夫)

◆ 皆出席表彰

◎ 年間皆出席

12年間皆出席	手塚 林 治君	10年間皆出席	市川 輝 雄君
10年間皆出席	佐藤 順 治君	5年間皆出席	丹下誠二郎君
3年間皆出席	内山 喜 一君		

◎ 5月133%出席 4名

藤川君、石黒君、嶺岸君、新穂君

◎ 5月100%出席 50名

阿蘇君、池田(弘)君、張君、早坂(源)君、渡部君、飯白君、今野君、石井君、石川君、佐藤(陸)君、板垣(俊)君、市川君、風間君、川村君、黒谷君、小池君、小松君、三浦君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、村井君、迎田君、本山君、森田君、中江(亮)君、中野君、中江(哲)君、小野寺君、笹原君、佐藤(忠)君、君、佐藤(順)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、横田君、佐藤(元)君、菅原君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋君、玉城君、丹下君、津田君、手塚君、富樫君、内山君、上野君、山口君、吉野君

会 長 報 告

嶺 岸 光 吉 君

◎ 6月定例理事会決議事項

- (1) 熨斗義文君が6月1日付東京本社勤務の為退会
- (2) 中江哲夫君委員処属S.A.A
- (3) 6月16日第6回クラブ協議会 年間活動報告書の作成
次年度委員長に引き継ぎ
- (4) ガバナー・ノミニエ作田正治君シカゴ・ボカラトン、サンパウロの旅を楽しみ6月9日帰国、絵ハガキが参っております。
- (5) 6月から月1回石黒ガバナー・ノミニエの事務職員の辻亮子さん、菅原充さんが例会に出席されます。
- (6) 6月12日川俣R.Cの認証状伝達式に祝電を差し上げる。
- (7) 6月9日、鶴岡ロータリークラブ創立記念日に当りますが、張君のスライドを予定しております。

幹事報告

佐藤 衛 君

会報到着一鹿児島西R.C

委員会報告

次年度会長 新穂光一郎 君

1. 公式訪問 8月4日(火)、9時～10時会長・幹事との懇談、10時からクラブ協議会、12時半～13時半例会出席ということです。
2. 今日ターゲットが参りました。「ロータリーを通じて世界理解と平和を」だそうです。
3. クラブ協議会 6月16日、中国飯店で行ないます。新委員長は4～5日前まで山下さんに活動計画の原稿を届けて下さい。
4. 新役員理事の方 6月9日11時30分から3階の委員会室で第2回の臨時理事会を開きますのでご出席下さい。

次年度社会奉仕委員長

川村徳男 君

56年度県政運営3大柱の一つ「豊かな県土づくり」の一環として「きれいな川で、住みよいふるさと」というテーマになっていますが、7月5日(日)に県民河川愛護デーの協力依頼が知事から当クラブあて文書が入っています。地元の団体で具体的な計画が出るとは思いますが、出ましたらご案内申し上げますので、ご協力の程よろしく願います。

◆ ゲススピーチ

伊藤肇氏を偲んで

庄内分区代理 本間儀左工門氏

早いもので私が分区代理を引き受けましてもうあと6月で終わらせて頂きます。会長さん・幹事さんご同様に、まあよかったとってうきうきしております。この間最後の会長・幹事会を開きまして、6月20日までに9つのクラブを廻らせて頂くことに予定表を公表しましたら、廻るだけでなく何かしゃべってゆけということです、分区代理のお別れの卓話をさせていただきたいと思えます。

80年代は不確定性の時代だとか不透明で先行きがさっぱり分らない時代だとか、新聞・雑誌に書かれている。経営環境がどの職種でも厳しい世の中です。こういう時代に対処なさる経営者として、予算統制をきつくするとか、或はもう一ぺんぜい肉をとって損益分岐点を下げるとか、いろいろなこと考えていらっしやると思えます。経営が厳しいときであればあるほど大将である社長というものは部下にとって魅力ある社長でなければいかんと思えます。社長の人間的魅力というのは一朝一夕にできません。石部金吉のように酒ものまない、煙草もすわなければ、それで魅力があるかというとも簡単に言えませんし、遊んでいる人が人間的魅力がないかというともそうではないし、むずかしい問題です。

実業界の社長さんとかそういう方の人間的魅力を正面からとり組んで研究した人が居ります。それは経営評論家といえますか、伊藤肇という方でございます。

伊藤さんの最近の著書には「人間的魅力の研究」のほかに「帝王学ノート」、「現代の帝王学」、「話の小銭入れ」とか実業界のトップの方々の人間を画いたものが非常に多くあります。今日は人間の魅力という彼の絶筆になったわけですが、その一部をご紹介します。

伊藤肇さんは、人間の魅力というものを解明するのに3つの方向から光りをあてております。1つは「深沈重厚の魅力」、もう1つは「磊落豪雄の魅力」、3番目は「聡明弁才の魅力」、この3つが人間的魅力を構成する要素だろう。これは伊藤さんに言わせると自分が発見したものではありません。これは中国の明朝末の呂新吾という碩学の書いた呻吟語という著書の中で、3つの観点から英雄豪傑を書いたということで、ご自分もそれにならって書いてみようということでした。

まず、深沈重厚の魅力については、この中で代表的なことを一つ話してみます。良寛さんのことが書いてございます。良寛さんは越後の人ですけれども、ご自分は長男でありながら出家し、弟があとを継いだけれども、その弟の子供即ち良寛の甥の馬之助というのが年頃になると放蕩三昧してさっぱり家に寄りつかない。そして家の金を持ち出しては遊んでいる。そこで伯父である良寛さんに、たまに家に帰ってきて馬之助に説教してくれとお願いしたのですが、良寛さんはなかなか家に帰らない。ようやくそれじゃ行こうということで腰を上げて家に戻ったんですが、2晩泊ったけれども何一つ馬之助に説教しなかったそうです。喜んだのは馬之助で、伯父から説教されると覚悟したんだけどもさっぱり説教しないし、坊さんになっている伯父はいい伯父だ、ということで高くくっていた。

2晩泊って何も言わないで帰るわけですけれども、帰りぎわ、わらじをはくときに、「馬之助、俺のわらじ手伝ってはかせてくれ」と言ったそうです。馬之助は、わらじの手伝いするぐらいならかり易い話だというわけで、しゃがんで良寛さんのわらじを結んでおった。そしたら、ポタッポタッと暖い水が手に落ちた。上を見ると良寛さんが何も言わないで泣いておった。ああ、私の伯父はこんなに苦しんで私の為に泣いてくれるのかと思って、はっとした。帰りぎわに一言、「おい馬之助、体だけ気をつけてな」と言って帰ったそうです。それから馬之助はびたりと放蕩をやめたということが書いてあります。何も言わないで愛情豊かな涙で説教した良寛、これを深沈重厚の魅力の最たるものであるとほめたたえております。

2番目は磊落豪雄の魅力について。これもいろんな方をとりあげておりますが代表的なことの一つを紹介いたします。野村証券の中興の祖といわれておりますが、奥村綱雄という方をくわしく書いております。奥村さんは戦後新門の頃、奥さん以外の女性を愛しておったんだそうです。その女性の家庭の都合で、何にがしかの金を工面しなければならんことになった。「よし、俺にまかしておけ、俺が工面してやる」と言ったんだけど、奥村さんには手元に用意される金はその何分の一しかない。そこで親友である瀬川美能留さんと北裏善一郎さんに相談して、「女に金作らんとならんから何とかしてくれ」と言って、信用組合から瀬川さんと北裏さんが保証して借りた金に、自分が質置いた金を足して勇んで女のところに行っ、「おい、金作ったぞ、心配すんな、まあ一杯飲もうじゃないか」と言っってお風呂に行った。その女性が奥村さんの上着ズボンをたたんでハンガーに掛けようとしたら、パラパラと落ちてきたのがその質札と瀬川、北裏と書いてある借用証書の写しだったそうです。女性はそこでハタと泣いて、この金はとでもいただけないと心にきめました。

お湯から鼻唄うたって上がってきた奥村さんは、「何しょんぼりしてるんだ」、「いいえ、もうお金いりません」、「何言っているんだ、金なんかいくらでもあるんだ」てなこと言って説得してその金をあげたそうです。奥村さんは、女に惚れるのは簡単だ。女と別れるときにどういう別れ方をするか、それは男の甲斐性だ。ケチな人はケチなような別れ方をする、理屈本位の人はなんののかのと理屈言って別れる。その別れ方一つみたら、この人はどういう人かすぐわかる、と言っていたそうです。その後間もなく野村証券の社長・専務が殆んどマッカーサーG項指定になり、誰も社長になる人が居ない。それで彼は45才で東京に出て社長になり、現在の野村証券を形づくったそうです。投資信託とか、いろいろなこと市場開発したのは奥村さんだと言われています。しかし、野村証券を天下の野村にしておいて、ご自分は至って淡々たるもので、中川という料理屋へ行って下足番にチップ呉れようとしたら、500円しか財布になかった。「やあ、俺の500円は5万円に該当するんだ」と言って500円のチップ呉れたそうですが、一流の料亭で500円のチップをやったのは奥村綱雄しか居ないといわれています。

晩年は自分の邸宅を野村証券から買っていただいて毎月使用料払って住んでいたそうですが、ご自分は実に恬淡として会社をあれだけ富ませたのは奥村以外にないといわれています。

3番目の、聡明弁才の魅力ということでは、さまざまな人を挙げていますがここでは鮎川義介という人を非常に細かく書いてあります。鮎川義介は明治36年、東京帝国大学工学部を4番で卒業した秀才だそうですが、彼は一流企業に入らないで芝浦鉄工所の職工をやって、それからアメリカに単独に渡って時には皿洗いで小使いとりながら現場の職工稼業をやった。そして日産コンツェルンをつくり、それから関東軍の要請で満洲重工業に鞍替えしたわけです。この鮎川義介の一代というのは聡明弁才の極である。合理主義者で不合理なことは絶対しない。鮎川さんに浮気したことがあるかと聞いたら、あんな採算の合わないことは僕みたいな人間はしないよ、ということで、一生うち浮気したことがないそうです。

財界で浮気したことがないのは、石坂泰三と鮎川義介だそうです。伊藤さんが晩年、石坂泰三氏に、あんた本当に浮気したことないかと聞いたら、「伊藤君、本当はたった1回だけあるんだ」と言ったそうですから、そうなると鮎川義介しか居ないということになります。ただ、晩年はご承知のように中小企業何とかで、参議院に息子と打って出て、息子は選挙違反に問われて行方不明になりました。80何才かで亡くなりましたが、あれだけが聡明弁才の魅力から鮎川義介が離れた、たった1回だそうですが、人間の一生というのはなかなかむずかしい。

聡明弁才の魅力の中にやはりユーモアということも挙げております。日本人はユーモアが足りない。しかし日本人にもなかなか良い奴がいる。通産省の事務次官をやって、後に日本鋼管の会長をやりました松尾金三という方が居るそうです。アメリカに何べんか行っている。最初は英語がよくわからないし、日程にふり廻されて一番困ったのはおしっこだったそうです。トイレに入ったところ、警官から、「オイ、コラッ、ここは、for ladies only と書いてあるのがわからんか」と叱られて、松尾さんは、ご自分のズボンのここを指して、「This is for ladies only」と、こう言ったそうです。そしたら警官も、「Oh/me too」と……。やっぱりユーモアというものは必要だと思います。そんなことで人間的魅力というものはなかなか得がたいものでございます。

ロータリークラブで皆さんが常々ご出席され、ロータリー精神でいろいろ活動

なさることが即ち人間の魅力を増強するゆえんではないでしょうか。どうか皆さん、ロータリーにうんとうご出席なさって下さるように、鶴岡クラブが増々ご発展あられることを心からお祈り申し上げます。

SMILE BOX

羽黒町立大東幼稚園及び第一小学校新築工事を落札

佐藤 衡 君

出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	池田(弘)君、阿部(与)君、渡部君、飯白君、今野君、佐藤(陸)君、風間君、三井(徹)君、迎田君、諸橋君、中江(哲)君、斎藤(利)君、笹原君、横田君、佐藤(元)君、上野君
	出席数	55名		
	出席率	77.46%		
動回の出席	動回出席率	75.71%	メア	飯白君一立川 R.C
	修正出席数	60名	ィッ	黒谷君、村井君、本山君、佐藤(衛)君、菅原
	確定出席率	85.71%	クラブ	君、内山君一鶴岡西 R.C



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9
承認 S 34.6.27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 247711

会長 嶺岸 光 吉
幹事 佐藤 藤 衛
会報委員長 川村 徳
小池 繁
西海 正
佐藤 昇

No., 1110 1981.6.9 (火)(晴) No.,48

ヒンター紹介

金子勝見君 私学教育 — 余目R.C
斎藤吉雄君 陶管販売 }
斎藤健治君 農業 } 鶴岡西R.C
本間文一君 左官 }
笹本森雄君 ホテル }

◆ ゲスト紹介

鶴岡ローターアクトクラブ 会長 長沼庸司君
来年度会長 高橋茂雄君

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

来年度幹事 五十嵐 武 君
来年度社会奉仕委員長 佐藤 温 子さん
ガバナーノミニース事務所 辻 亮子さん、菅原充さん
鶴岡商工会議所 小野寺年男氏

会 長 報 告

嶺 岸 光 吉 君

当日はクラブの創立記念日に当たりますので記念プログラムとして、張紹淵君の提供で「平和のための財団」という題で映画が上映されます。

なお映写技師には商工会議所の小野寺年男さんが担当いたします。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

- ◎会報到着—鶴岡西、遊佐、東京の各R.C
- ◎遊佐R.Cより、同クラブ初代会長で元庄内分区代理の故五十嵐正覚氏の本葬の礼状が来ております。
- ◎遊佐R.C例会時刻・場所変更の通知
6月23日の例会は最後の親睦会で6時30分点鐘、ホーロク館
- ◎パナー紹介—飯白祐佑君が岡山南R.Cからいただきました。
早速、当クラブのパナーを事務局から送りました。

委 員 会 報 告

◎R.A.C役員あいさつ

1 会 長 長 沼 庸 司 君

今年度の事業として、海岸清掃、ともえ荘訪問、初めての試みとして愛光園訪問、それに今年が鶴岡R.A.Cの当番で山形分区の芋煮会を加茂海岸で行ない、加茂水族館とか、内陸の人は海にあこがれておりますし喜んで帰りました。

来年度は、今年と角度を変えてもう少し輪を広げて大きくやってゆきたいと思えます。

2 来年度会長 高橋茂雄君

鶴岡警察署交通課に勤務しています。真室川出身で鶴岡に来て3年目です。R.A.C.に入って1年半、まだまだ勉強しなければなりません、若さで一生けん命やってゆきますのでよろしくお願ひします。

3 来年度幹事 五十嵐武君

鶴岡市役所に勤務しています。3年前に会長をやらせていただいて再度役員ということで皆様のお世話になります。来年度で年令の制限に達するので、最後の年をがんばりますのでよろしくお願ひします。

4 来年度社会奉仕委員長 佐藤温子さん

12月にR.A.C.に入ったばかりで何もわかりませんのでよろしくお願ひします。

◎庄内空港の建設・署名と募金について

風間慶三君

庄内空港については皆様のご理解を得て着々とやっております。

日本空港コンサルタントに1,600万円を依託して適地調査に入っており、12月頃までには3カ所程度にしばって決定しようということになっています。60年までの第4次空港整備計画に900億の予備費がありますが、土地がきまり環境アセスメントで問題ないということになると、4次の中でも脈があるので、運輸省の航空局あたりに陳情したんですが、条件として乗降客が年間80万人位欲しいということです。

庄内に空港が無ければどうということになるか皆さんおわかりのとおりで。是が非でも実現しなければならぬと思います。陳情するには、それなりの住民のコンセンサスを得たものがないと弱いわけで、今日お願ひしますのは、私も町内会長さんや新市域の駐在員さんの方々にもお願ひして、大方のご理解を

得ておりますが、出来るだけ多くの方々の署名です。

それに一戸 100 円位の協力金を併せてお願いしたいわけです。パンフレットとかチラシ、そのほか活動費など、これから10年もかかる仕事です。皆さんや皆さんのまわりの方々にもぜひ PR をお願いする次第です。

SMILE BOX

庄内分区代理 本 間 儀左工門氏

- 1 つには、つまらぬ卓話を聞いていただいて。
- 2 つには、非協力的な分区代理に 1 年間協力していただいて。

出席報告

本日の出席	会 員 数	71名	欠席者	阿部(与)君、板垣(広)君、金沢君、黒谷君、三井(徹)君、三井(賢)君、皆川君、諸橋君、庄司君、笹原君、佐藤(昇)君、横田君、津田君、佐藤(元)君
	出 席 数	57名		
	出 席 率	80.28%		

前回の出席	前回出席率	77.46%	メア 丨ッ クブ	飯白君一岡山南 R・C 池田(弘)君、今野君、風間君、迎田君、諸橋君、中江(哲)君、横田君、上野君一鶴岡西 R・C 佐藤(陸)君一R, A・C 三井(徹)君一外国
	修正出席数	66名		
	確定出席率	92.96%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会長	嶺	岸	光	吉
幹事	佐	藤	村	衛
会報委員長	川	池	德	男
	小	海	繁	治
	西	藤	正	一
	佐			昇

No., **1111** 1981. 6. 16 (火) (晴) No.,49

ヒンター紹介

早坂重雄君	生命保険	一酒田東R.C	}	鶴岡西R.C
佐藤成生君	金物販売			
松田善三郎君	製麵			
原田行雄君	遠洋漁業			
瀬尾助三郎君	自動車教習所			
加藤有倫君	清酒製造			

会長報告

嶺岸光吉君

◎去る13日(土)14日(日)地区協議会に次期会長・幹事・役員出席、大変ご苦勞様でした。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

- ◎ブラジル、サンパウロ大会の報告（三井 徹君）
- ◎第6回クラブ協議会開催
6月16日 PM4時～ 次年度各委員長（計画書検討）
PM5時～ 現委員長事務引継
PM5時30分～ 懇親会

幹 事 報 告

次年度副幹事 佐藤元伸君

- ◎会報到着
能代R.C、ユネスコ新聞
- ◎例会変更
 - 温海 R.C—6月29日 午後6時点鐘 滝の屋旅館 登録料 3,000円
 - 鶴岡西R.C—6月26日 午後5時点鐘 湯野浜温泉 竹屋ホテル
登録料 5,000円
- ◎例会場変更
 - 山形南R.C—山形市十日町四丁目2—7 ホテル キャッスル2F
 - 浪江 R.C—福島県双葉郡浪江町 東邦銀行浪江支店2F
- ◎新旧役員によるクラブ協議会 4:00 中国飯店
- ◎I.G.F（庄内分区）9月5日を9月20日変更（余目公民館）

委 員 会 報 告

- ◎ 世界大会に出席して

三井 徹君

23日に発ってニューヨークに直行、向こうが8～9時間というような大分遠い感じがしました。しかし最近の飛行機は楽で、あまり揺れませんし、そう疲れたという感じはしませんでした。

大会は、参加者が2万人前後ではないかと思いますが、会場は、鉄骨コンクリートの床で、そこに急造の舞台をつくったというような会場ですので、非常にやかましいし、落ちつきがなくて、会議といった感じはもてないようなところでした。いろんな分科会があって、環境保全活動の将来だとか、国際奉仕の将来だとか、保健飢餓追放、人間尊重のプログラム、或は青少年交換計画の将来だとか、分科会は割合落ちついた会場があってやっているようにみえました。

そういうことで出れば大会の本当の意味があるんだと思いますけれども、旅行社の方でも日程上どんどん廻ってしまうような格好で、会議に出て、発会式を見て、観光というのが、大部分のコースのようでした。

ブラジルへ行きますと、こういう席に立ちますと、こんにちわとか、また、人と会いますとよく、ありがとうという言葉が聞かれますが、そういうことを言うようにといわれているようです。サンパウロが、ブラジルの経済発展の拠点というわけですが、人口が約50万、10階前後の中高層ビルが林立しております、これが数としては世界一だと云っていました。それ以上高いものは禁止されているということです。

サンパウロの日本人の商店街は、提灯を形どった照明なんかして、きわだっけきれいな見えました。やっぱり日本人は活躍しているというふうに見えました。日本人は、サンパウロ周辺が多いそうですけれども、成功者もあるし、困っている方もいるということで、日本からやってきたロータリアンを歓迎する委員会が出来ていて、パーティーをやって下さったのですけれども、100ドルの会費で半分は福祉の方へ寄附をしたいというような注文がありました。私どもの海外旅行社のパーティなんかにも来て、困っている人に何かしてくれというようなアピールがありました。やはり経済発展はしているけれども、貧富の差が相当ひどく、大変だらしいと見えました。活発な感じはしましたが、ごみごみした感じも大分ありました。ここで日本の若い人が意外と成功してやっている店をみました。サンパウロのクラブの会員のようにすけれども、30~40才位の人で、お土産や宝石を売っている非常にいい店をやっていました。それと、「椿」という日本料理店をやっている、これも30~40才位、甲子園 R.C の会員というので、日本へ行ったり来たりしてやっているんだと、そういうふうに若い方が非常に元気でやっております。

例のイグアスの滝という世界一大きい滝があるというので見に参りましたが、これは幅が5キロ、高さが100メートルといわれ、絵はがきよりも実際の方はもっと迫力があるという感じです。これがまたナイヤガラと較べて、ナイヤガラは、もうあたりが都会化したような感じですが、イグアスの方は、蝶々が手にとまるというふうな状況で、大きな自然の中にそのままある感じです。これは非常に感心して見て参りましたし、またその途中の世界一のダム建設が今始まっているというのも飛行機の上から見てきました。

リオデジャネーロは、前の首都だったわけです。今は、ブラジキヤに移っていますので、ここを見たいと云ったら、あそこは見ても面白くない、建築家であれば行かなくともよいのではないかという話で、とうとう行きませんで、飛行機の上から見ただけです。

リオデジャネーロは昔からの首都だった関係で、西欧風の非常にきれいな街

という感じがします。ここで目につくのは、西欧風のビルがたくさんあることと、暮坪の岩の10倍もあるような大きな岩が2つ3つあって、そこをケーブルカーでつないで景色をみようという施設があり、或はまた、800メートル位の山の上に、ムッソリーニが建てたという70メートルのキリストの像が立っているというような面白いものもありました。イタリー人が、相当ブラジルに移民して活躍しているという状況のようでした。

ここは非常にきれいな街で、ハワイのワイキキのような浜辺があったり、感じのよいところでした。しかしやっぱり治安は余り良くないようで、夜は物騒だから出るなということで、ブラジルでも拳銃なんか持つのは自由なんだそうです。かっぱらいといったものも相当あるので、旅行社としては安全第一で夜はなかなか出してくれないという状況です。

ここで目につくのは、20万人位入るサッカー場があります。サッカーは、街を歩いていると日本の草野球以上に、小供達がサッカーのボールを持って、あちこちで遊んでいるという光景が見られます。ブラジルの名物としては、サンバですが、夜、サンバのショーをさかんにやっているようです。これはアフリカから来ているんだそうですが、ジャズの方は相当変形しているけれども、サンバは原形に近いんだそうです。それから経済状態の話なんですけれども、バスの運転手の給料が月に3~4万クロゼーロということですが、その2倍で日本円になりますから7~8万円ということになりますか、なかなか大変のようです。

次に赤道直下アマゾンの様子を見ようということでまいりました。アマゾンというのは、前に山口さんという探検家から大体のことは聞いているわけですが、行ってみてやはりびっくりします。全長6,200キロ、幅が90キロという川で勿論向こう側は見えませんし、我々が行ったところは河口から3,000キロ位上流になっているんですが、それでも向こう側が見えるか見えないかなんです。そして或る程度上流にのぼりまして、今ちょうど秋口で雨季に入っています。赤道直下ですから直射日光の下ですと相当暑いんですが、日陰だとそんなでもないようでした。それで20~30人乗りの小さな船で、ずっとのぼってジャングルの中へ、小さい支流に入っていくと、そこにはいろんな動物が居るというような話で驚ろかされましたが、我々の行ったところには猛獣は出ませんでした。また、そのあたりには水上生活者が大分見えまして、その連中が小さい舟で色んな民芸品などを買ってくれと集まってきます。

また、アマゾンのマナースという、昔その附近のゴム産業が発展したときの非常に繁盛した街らしんですが、現在は人口が20~30万人で、今はちょっと活気が出ていますが、一時はゴーストタウンになるんじゃないかと云われたところだそうですけれども、その街に、パリのオペラ座を小型にしたような代理石

造りの立派なオペラ劇場が出来ていて、昔の繁栄を偲ばせるというようなものもありました。そしてそのマナースが現在アマゾンの開発の拠点になっています。ブラジルは日本の国土の23倍ありますが、その59%という広大な面積がジャングル地帯で、その中にはいろんな資源があるらしいということ、盛んに資源開発をやっているようです。そのマナースの附近のアマゾン河のあちこちに港が新しくできて、そこに日本の企業が進出しています、日本の企業というのはたいしたものだという感じを受けました。そんなアマゾンの雄大さにはどぎも抜かれましたが、この広大なジャングルが開発されてブラジルという国が発展して行くんじゃないかという感じを受けました。

ブラジルは今、日本の23倍の領土の中に1億3千位の人口が居て、そのうち日本人は75万人前後とっております。あとは、インディオ、ポルトガル、黒人、東洋人など色んな民族が混っており、複雑な環境にあるようです。まだ貧富の差がひどいものですから、文化の程度としては、就職率がまだ80%以下だろうということで、発展途上国という感じを免れないようです。

リオのカーニバルは、3日4晩ぶっ続けのお祭りさわぎで、死者が出る位の熱狂的なものだというような話で、驚いてますりました。ブラジルは色々宝石が出るようです。そして比較的安く手に入るような感じを受けました。ダイヤはあまりたくさんないそうですが、トルマリンとか、ガーネット、アメジスト、エメラルド、アクアマリンだとかいうものが非常に沢山ありまして、少しは買って参りましたが、税関でも、こういうものを申告しても見ようともしませんでした。日本から来た者に対して税関は至って寛大な様子です。それから車はフォルクスワーゲンが殆んど大部分で、向こうに工場があって作っているんだそうです。ガソリンは不足で、アルコールを使っているということですが、アルコールがガソリンよりも安くできるというようなこと云っております。

食べる方の話になりますが、名物料理が2つありまして、いわゆる奴隷料理というような、これは皿の中に血液の古いものが入っているんじゃないかというようなドロとした液の中に、豚の耳とか、鼻とか、臓物とか、骨付きの肉とか色んなものが入っているんです。これはうまいと云われてもちょっと手が出ませんでした。これは昔、奴隷がひどい環境の中で残り物を何日も何日も煮込んで、向こう特有の豆みたいなものを入れて作って食べたんだそうですが、それを食べると非常に元気がついて顔色が良くなるということなんです、それを今でも各レストランで週に1回か2回は出すというふうに名物料理になっているそうです。それからシュラスコというバーベキュー料理があるんですが、これは鉄棒の長いやつに肉とかソーセージみたいな形のものとか牛とか豚とか鳥肉とか色んなものを刺したまま熱いを出して、これを切って食べる。これがうまいことうまいんですが、堅いので我々のような歯の悪いものは手が出

せんでした。

一つハプニングがありました、ニューヨークの空港で、私が後ろから肩をたたかれて、あなたの上着に何かついてますと云われて、脱いで見たらチョコレートのかしたようなものが、だらっとかけられているので、洗面所へ行って着替えて、気がついたら財布が抜かれています。余り入っていなかったのですけれども、全然、財布がどうということに気がつかないのですが、相当腕のよいプロだと思うんです。それで困っていたんですが、サンパウロのアカシヤというところのおやじさんがカエルの皮の財布をもってきてくれました。お金を使っても、またかえってくるという縁起が良いのだそうです。

出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	藤川君、板垣(広)君、金沢君、笹原君、諸橋君、齋藤(栄)君、齋藤(利)君、佐藤(昇)君、佐藤(衛)君、石塚君、高岸君、玉城君、富樫君、吉野君
	出席数	57名		
	出席率	80.28%		
前回の出席	前回出席率	80.28%	ミークアップ	三井(徹)君、三井(賢)君、佐藤(元)君 一郡山R.C 黒谷君、庄司君、横田君一鶴岡西R.C
	修正出席数	63名		
	確定出席率	88.73%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30 ~ 13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会長	嶺岸光吉
幹事	佐藤村徳男
会報委員長	川小池繁治
	西海正一
	佐藤一丹

No., 1112 1981. 6. 23 (火) (雨) No., 50

ヒンター紹介

盛田良次君	カバン小売	—	秋田北R.C
佐藤五右工門君	請負	—	温海R.C
桜井清君	歯科	}	鶴岡西R.C
加藤重郎左工門君	林業		

会長報告

嶺岸光吉君

◎本山弥君のご尊父が羽黒町長の現職で去る6月17日亡くなりました。葬儀は町葬で6月30日正午から町農村センターで執り行われます。心からご冥福をお祈り致します。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

- ◎西ロータリークラブ創立15周年記念式典が6月26日PM5時より湯野浜竹屋旅館に於いて開催されます。
- ◎皆川英二君が一身上の都合で6月30日付で退会されます。又皆川君は、クラブ幹事として活躍いただきました。
- ◎西海正一君が病気のため一時退会の申し出により6月30日付で退会されます。
- ◎年度中に死亡、転勤等を含めると、9名退会、入会者8名、現在会員数69名、数名の方が推選されるようでございます。
次年度におきまして会員拡大にご協力願います。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

会報到着—台中港区R.C

例会時間・場所変更のお知らせ

立川R.C 6月25の例会は創立記念日に当り6:30点鐘

草薙温泉 滝沢屋旅館に変更 登録料 6,000円

◆ 地区協議会出席報告

◎次期会長 新穂 光一郎君

13日は分区代理と会長・幹事の会ということで夜、行なわれました。

宴もたけなわになって、浜田ガバナーが北国の春を、その後に作田エレクトが矛を取めてを歌われましたが、お二方ともお世辞でなく大変上手でした。パストガバナーの席から、最近ではガバナーになる資格も大変だ、カラオケがうまくないとガバナーになれないのだろう、とかいう声も聞こえまして、石黒ノミニーは今、戦々恐々としておられます。カラオケバーに行くときは皆さんにぜひ石黒先生を誘っていただきたいと思います。

2日目は全体会議で作田エレクトが話された中で、一人一人が超我の思想をもって試行錯誤を繰り返して自由なプログラムでやってくれというようなこと云われました。ロータリーに2つのあり方があって、1つは、ロータリーというのは行動のすべてに使命感をもって、同胞とか人類の幸せをねがう。もう1つはテーマにもあるように、ロータリー運動の国際性ということです。国際理解とか平和に近づけるためには、皆さんからロータリー財団とか3Hプログラム、WCS、こういったものを充分活用して欲しい。

そのためにはR.Iとしてはいかなる援助も惜しまないということで、大へん熱っぽく話されました。また、今は人類滅亡の危機もあるし、ロータリーが世界の表舞台に出てきたと作田エレクトは強調しておられました。

サブテーマを持つなということですが、しかし地区には地区として運営の基本線がある。それはどういうことかという、まず出席率を向上させるということで、93%以上ということだそうです。それから会員を増強しなさいということで、これは5%とのこと。来年度の目標は総体的に何とか差引き5名位はふやしたいと思います。ロータリー活動で人数が少ないということは、やりにくい面もありますので皆さんから絶大なご協力を頂きたい。

外部拡大については、253地区にいま75クラブあるそうですが、もう2クラブ位ふやしたいということでした。米山奨学金は253地区は、日本全国のレベルから見ると寄附率が低いということで、これもがんばって欲しいということでした。

ロータリークラブで皆さんを呼ぶのに「さん」にするか「くん」にするかという問題ですが、80%のクラブが「さん」を使っているようで、今年と同様にします。ただし、バスターガバナー、ガバナー、ガバナーノミニーについては先生でよいそうです。

地区のスケジュールのはっきりしたものを次に述べます。

7/31～8/2 インターアクトクラブ年次大会

8/4 ガバナー公式訪問

9/20 庄内分区ICGF（全国）

(9/5予定の変更)

9/26～27 3地区合同年次大会

11/22～23 ローターアクトクラブ年次大会

57年 4/23～24 インターシティーミーティング（鶴岡）

6/12～13 地区協議会（鶴岡）

◎次期副会長

内山喜一君

会議は9時から始まり、ガバナー、ガバナーエレクトなどのあいさつなど本会議に引き続いて7つのグループに分れて分科会が行なわれました。最後に石黒ガバナーノミニーの推薦と次期開催地が鶴岡をホストとして決定され、恒例により引き受けてまいりましたのでよろしくご協力をお願いします。

◎社会奉仕部会

川村徳男君

2日目昼食をはさんで午前、午後各1時間半の分科会でしたが、今迄になかっ

たことで冒頭に出欠をとったところ5クラブの欠席があった。庄内は全クラブまじめでした。午前、リーダー及び各副リーダーから意見が述べられた。

平松リーダー（バスターガバナー・郡山）

ロータリーができて67年、その間幾多の試行錯誤をくり返し、寄木細工のように衆知を集めて今日のロータリーの姿ができあがっている。手続き要覧にある決議23—34本文はその姿の一つであるが、どんな社会奉仕活動をやったらよいかは、この精神を汲んで考えて欲しい。

青少年問題とか、今年は特に国際障害者年にちなんで身体障害者の問題、それに環境保全の問題は、ぜひ活動計画にとりあげて欲しい。クラブの活動の活発さは、クラブの創立の新旧、規模の大小ではない。会員・幹部の熱心さにかかっている。

田中副リーダー（ガバナーノミニエー・福島）

障害者がそれぞれの能力に応じて社会にどう参加すべきか、ということ、障害のある人もない人も共に助け合って生きる社会をつくって行くことが国際障害者年ではないか。そして「最もよく奉仕する者は最も多く報いられる」ことを認識して欲しい。

唐橋副リーダー（地区社会奉仕委員長・喜多方）

ロータリーの社会奉仕活動は、富める者から乏しい者へ恵む、というような慈善事業とは全く違う。決議23—34の原点に立って、物よりも精神面に重点を置いて奉仕せよ。

百井副リーダー（地区青少年副委員長・会津若松西）

ライラは日課の組み方で成功、不成功の大半がきまってしまう。

過足副リーダー（地区インターアクト小委員長・郡山南）

立派なロータリークラブを作るには、まず次の世代を背負う立派なインターアクトを育てること、蒔かぬ種は生えぬ……を強調した。

稲村副リーダー（次期地区ローターアクト委員長・郡山西）

地区ローターアクト11クラブ、ホストクラブ13であるが、ローターアクトの無

いところでは他クラブと共同でもよいからぜひ作って欲しい。

午後は、身体障害者問題、環境保全、青少年問題の3項目について参加クラブの事例紹介と、これに対するリーダー、副リーダーの意見が述べられた。

田中副リーダーから、特にアフターケアについて、例えば花壇を寄附し、花がなくなって雑草がはびこっているところにR.Cの立札だけが残っているといった状態では却って良くない。また、身障者問題については、施設を見ることが大切、見ればどんな奉仕活動が必要かがわかる。という助言が述べられた。

◎披露された事例のうち 原町クラブ

「お日さまと一緒に」というテーマで年1回、原町学園（精薄施設）の子供達と一緒に、メインストリートを交通止めにし、一日を過ごすことにしている。子供は喜んでいるが、会員にとっては苦痛である。という発表がされたが、活動のテーマによっては非常に難しい問題が伴うことを感じた。

◎国際奉仕部会

齋藤利男君

R.I 会長のターゲットにありますように、世界理解と平和を最終的な目標としてロータリアンが一人一人身をもって実践していただきたい。その為には方法が幾つかある中で、ロータリー財団に対する参画活用、3Hプログラム、世界社会奉仕、R.I 会長主催の親善会議その他青少年交換、国際共同委員会などいろいろなプログラムを活用して一人一人が貢献して実践できたというような感覚が残れば、目的の世界社会奉仕活動に充分目的が果たせたということになるので、そのような形になるように今年度がんばってもらいたい、というようなお話がありました。

◎ロータリー財団部会

齋藤栄作君

分科会は、午前中は張先生の先立って見せて頂いたフィルムをやりまして、午後からこまごました話がありました。財団は要するに金を集めれということ、それ以上の何もでもないのですが、あの会に何年ぶりかで出席しまして非常に不満な点が2つありました。1つは朝の会議の始まる時間が15分のびたことです。これはどんな理由があつたにしても時間になったら始めなければいけません。交通事情が悪いとか理由を言っていたけれども、我々は交通事情が悪いことを勘案してその前にちゃんと出席しているわけです。

ひとの時間を大事にするという考えが無ければいけない。今後こちらでもあるわけですから絶対延期しないようやってもらいたい。もう1つは、皆さん非常に立派なことを話されるんですが、ああいう大会での発表ですから話すことをもう少しまとめて重点がどこにあるのか、決めていただきたい。あれだけの人間が集まっているんですから、話す内容をもう少しびしっと決めて話すよう留意したらよいのではないかと感じたわけです。

◎ガバナ－ノミニ－

石 黒 慶之助君

ただいま齋藤先生からすばらしいスピーチを頂戴しまして、肝に銘じて鶴岡での会議に臨みたいと思います。それから次期会長からのカラオケのお話は、私の最も苦手なことなんですが、能力の限界に挑戦する覚悟でございます。

郡山の協議会は、大へん盛会でございましたが、色んな問題もあるかと思えます。これをふまえて私どもの方でも小池特別委員長を中心に、そりいう前敵をふまないようによろしくお願ひしたいと思います。新しい年度になりましたら、今迄の事項を発表申し上げて皆様からご協力をお願いしたいと思います。

SMILE BOX

新 穂 光一郎君

YTSのTV番組「創造的な公共建築について」に出演させて頂いて

出 席 報 告

本日の出席	会 員 数	71名	欠 席 者	秋野君、池田(弘)君、池田(昭)君、藤川君、早坂(徳)君、板垣(俊)君、板垣(広)君、金沢君、皆川君、迎田君、諸橋君、中江(亮)君、庄司君、中江(哲)君、佐藤(友)君、石塚君、高岸君、玉城君、丹下君、渡会君
	出 席 数	51名		
	出 席 率	71.83%		

前回の出席	前回出席率	80.28%	メ ア ッ ク ブ	秋野君、藤川君、齋藤(栄)君、齋藤(利)君、高岸君一郡山R.C 諸橋君、佐藤(衛)君、石塚君、富樫君、吉野君一鶴岡西R.C
	修正出席数	67名		
	確定出席率	94.37%		



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会幹	長事	嶺岸	光吉
会報委員長		佐藤	徳衛
		小西	繁男
		池海	正治
		佐藤	一昇

No., 1113

1981. 6. 30 (火) (晴)

No., 51

ヒンター紹介

半田茂弥君	石油販売	} 鶴岡西R.C
井上 彬君	壁材販売	
加藤重郎左工門君	林業	

会長報告

嶺岸光吉君

◎本山弥君のご尊父の死去にともないクラブを代表して香奠を差し上げおくやみを申し上げて参りました。

葬儀は本日正午執り行なわれますが、クラブを代表して新穂君より葬儀に参列していただきました。

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

◎殖産相互銀行鶴岡支店長 金沢春雄君、山形相互銀行鶴岡支店長 村井光弥君が業務上の都合で6月30日付で退会されます。クラブ会計の金沢君から新年度に入ってから決算報告をしていただくことにしております。

幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

- ① 酒田東R.C 7月2日の例会 4時点鐘 湯野浜 とみや旅館
- ② 八幡R.C 7月4日の例会 6時45分点鐘 鳥海山荘に変更
- ③ 浜田耕一ガバナーよりその任務を終了するに当り感謝の挨拶
- ④ 新会員の推せんに関する氏名発表

◆ 退会あいさつ

金 沢 春 雄 君

52年2月当クラブに入会して4年4ヶ月、その間会員の皆様から公私共多大のご指導いただきありがとうございました。今回銀行の都合によりまして不本意ながら退会させていただくことになりました。今後ロータリー精神を忘れずにやって行きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

村 井 光 弥 君

このたび会社の都合で大へん残念ですが退会させていただくことになりました。この2月に当クラブに入会させていただきまして5ヶ月間でしたけれども、皆様方から温いご指導をいただきまして感謝申し上げます。これからも仕事を通じて奉仕の精神をモットーとして精神いたしたいと存じます。今後ともよろしくご指導をお願い致します。クラブの今後増々のご繁栄と、会員皆様方のご健勝を心からお祈り申し上げます。

皆 川 英 二 君

今回一身上の都合で退会させていただくことになりました。6年間のうち、幹事をさせていただいたり大へん勉強させていただき、このすばらしい経験を生かして一層努力しまして、仕事に精を出して行きたいと思っております。本当にありがとうございました。

委員会報告

◎内川清掃奉仕作業について

次期社会奉仕委員長 川村徳男君

先の例会でご連絡し、ご協力をお願いしていました内川の清掃奉仕の詳細がきまりました。7月5日、次の日曜日、午前7時から9時頃までの約2時間、当クラブの担当区域は鶴園橋からみゆき橋までの兩岸で、消防署に集合ということになっております。小雨決行で、用意するものは軍手と草とり用具ということです。できるだけ多くの方がご参加されるようお願いいたします。

◎次期理事会その他について

藤川享胤君

1. 7月7日の新年度第1例会に先き立って11時より新理事会を開催しますので出席下さい。
2. プログラム委員会からの伝言ですが、7月14日の第2回の例会のプログラムとして5大部門一クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕一の各委員長から5分間ずつ、活動方針ならびにご挨拶を願います。

◆ 会長退任のあいさつ

嶺岸光吉君

会長としての任務も今日の例会が最後となりました。此の一年間、理事、役員、各委員長さん並びに会員の皆様から奉仕活動に対して、長い時間を捧げていただきました。しかし果たして、此の一年間会長としての責務を果たし得たでしょうか。今皆様方のご支援とご協力、そして温いご友情に支えられて、その任務を終えようとしております。

此の一年間を振り返ってみますと、会長就任の挨拶で申し上げました。我々ロータリーの目的は社会生活において人々の幸せと、他人への思いやり、助け合いを目的とし、会員の親睦と友情を増進し、楽しいロータリーにすることを第一の目標にかかげました。それによって各委員会が素晴らしい活動計画を立案され、それを実践されました。そのために皆様から多くの時間をいただきました事に対し、深く敬意を表したただただ感謝申し上げるのみでございます。

此の一年間の間に、痛ましくも石原惇君と高橋正太郎君の2人の友達を失なった事は残念でなりません。又年度当初会員数が71名でございましたが死亡、転勤等で退会した会員が11名でございます。入会された会員の方が8名で実質3名の減でございます。会員増強委員会と会員の増強に誠心誠意努力致しましたが、これは私の不徳のいたす所とお許し願います。

一年間会長をして感じた事は、鶴岡ロータリークラブは、はかり知れない会員間の深い心の結集と会員間の友情は、他のクラブでは見られないものが有るということです。

今年度の R . I 会長クラリッヒ氏は、ロータリアンに何を優先すべきかを再検討し、そうして（時間を捧げよう奉仕の為に）を実践するよう求めました。その会長のメッセージの中で（完全参加と平等）、身体障害者に援助を与えることを国連の国際障害者の年と関連させて、特にこの事を言及して来ました。又クラリッヒ氏は、別の機会で次のように述べております。ロータリーは、今まで国連と強力な連繫を維持して来ましたが、それなのになぜ身体障害者達に出来る限りの支援を訴えている国連に対し、援助しないのでしょうかと申しております。私は、R . I 会長がなぜこのような事を申したのか、私は戸惑いを感じております。

又クラリッヒ会長は、地域社会に住んでいるあらゆる年齢層の身体障害者たちを地元企業採用、又肉体的に恵まれない人達を教育的療法職業指導によって、それ等の人達の為に役立つ方法によってでも援助するよう申しております。我々も、これらについては地域にふさわしい独自性で奉仕出来るものもあろうかと思えます。国際障害者年を一時的なお祭りさわぎでなく末永く我々は奉仕の手をさしのべるべきだと思えます。

我々は、又ロータリー財団に対しての基金も結構だと思えます。交換学生の受入れ派遣も結構だと思えます。又米山奨学生に援助するのも結構だと思えます。

ロータリーは76年の歴史の中で数々の実績を作って参りました。今日の世相の中で複雑混乱の世の中にロータリーの偉大なる力を世界は必要としているのではないのでしょうか。今では156ヶ国に884,000人のロータリアンがおります。此の大きな組織の中で私は少々ロータリーの無力を感じております。

次年度 R . I 会長は（ロータリーを通じて世界理解と平和を）と呼びかけました。国際理解を促し世界平和の理想に近づける年度ではなからうかと思えます。国際ロータリーの宗教に対する配慮も微妙に変化しております。セントルイス国際大会では、信仰の自由を支援し、ロータリアンの属する宗教の忠実な信者であり、教義の実践に期待することを決議しております。いま世界中のさまざまな宗教が何を人々の心をとらえようとしているのでしょうか。人類の幸福をめざす、その宗教が地球のどこかで相争っているのです。ロルフ会長は、国際ロータリーの役員に出した今年の年賀状の中に6つの宗教の言葉を例記しております。私も、仏の教えを実践して世界平和のために真の幸福を得る為に5つの心を唱えます。

慈の心 少しでも他人に幸福を与えたい恵の心。

悲の心 少しでも他人の悩みを除いてやりたいあわれみの心。
喜の心 他人の幸福せを自分の幸福せのように共に喜ぶ心。
捨の心 我がまを捨てて気持よく他人に奉仕する心。
布施の心 物の上でも心がけの上でも惜しみなく世に捧げる心。

これらの仏の教えを守り人間社会に、又世界平和のために貢献出来るものと信じております。

一年間会員の皆様、幹事の佐藤衛君、事務局の山下さん一年間有難うございました。次年度の会長新穂君、幹事の藤川君のご活躍を心から念願致します。

1980年7月1日の例会から浜田ガバナーを機長として飛び立った年度も漸く目的地に着陸致しました。

一年間会員皆様のご友情に対し感謝とお礼を申し上げます。有難うございました。

◆ 幹事退任のあいさつ

佐藤 衛 君

一年間は長いようで過ぎ去ってみると本当に短い感じでございます。嶺岸会長のもと一年間幹事の大役をおおせつかりましたが、クラブの皆さんにはなら報いる事なく一年間を終ろうとしています。大変心苦しく思います。何も出来ない迄も、人に迷惑を掛ける事のないよう毎例会には必ず出席のつもりでしたが、大晦日は県庁の入札日ですので会社の仕事の関係で3回程休ませていただき、大変申し訳なく思っております。

私、当クラブにお世話になって早いもので今年の2月に8年のバッチをいただきました。8年間歴代の会長さんを見てきたわけですが、どの時代の会長さんも非常に優秀な方ばかりで、それぞれに味わい深い、そして特色のある奉仕活動をなさって来たように思い、さすがは名門鶴岡クラブだなあと自分なりに感心もし、又こんな優秀なクラブにお世話になれて本当に良かったなあといつも考えております。

わが嶺岸会長も歴代の会長さん達に勝るとも劣る事のない立派な会長さんでした。非情に人情味の厚い、そして几帳面で神経の非常にこまやかな方でございます。こんな会長さんだからこそ私のようなズボラな人間も務まったのだと思えます。

食べる事のみ人生の最も楽しみとしている私ですが、次回の例会からはお食事也非常においしくいただけると思いますし、又堂々にご飯のお代わりも出来ると思うと楽しさも又格別です。非常にお恥しい話で恐縮ですが幹事就任前87kgほどの体重から90kgを少し越してしまいました。その事を見ても全く無とん着で如何に不真面目な幹事だったか充分お解りいただけると思います。

何にはともあれ今になって考えてみますと一年間幹事を経験した事が自分のこれからの人生にとって非常に有意義な事であり、ありがたい事だと深く感謝します。最後になりましたが、事務局の山下さんには毎週本当にお世話になりました事席をお借りして厚くお礼申し上げます。

皆さん一年間本当にお世話になりまして、有難うございました。

◆ ねぎらいのことば

齋藤栄作君

会長・幹事はじめ役員のみなさん、この一年間ご苦労さまでした。特に嶺岸さんは、大へん几帳面で、まじめな方で、ご自分の話されることを、いつでも克明に書いてこられ、しかもそれが非常な名文になっておりますことは、いつも感心させられました。定款のことは忘れましたが、会長が一年で交替するというのは、いかにもおかしなことだど思います。

私ども学生の頃は成業の見込みの無い者、見込みの有る者という区別があって、一年位の期限で、見込みの無い者は去り、見込みの有る者は引き続き在籍ということなのですが、嶺岸さんのような、こういう見込みの有る人は、もう少し続けてもらいたいものだと思うわけです。とにかく、皆さん、本当にご苦労さまでした。

SMILE BOX

1. 佐藤 衛君 — 鶴岡商工会議所議員として永年商工振興に尽力
東北六県商工会議所連合会長表彰（10年）
2. 今回退会のお三人—金沢春雄君、村井光弥君、皆川英二君
3. 佐藤 忠君 — 一年間スマイルご協力ありがとうございました。
最後ですので私も。

出席報告

本出 日 の席	会員数	71名	欠 席 者	秋野君、阿蘇君、池田(昭)君、早坂(源)君、渡部君、石井君、佐藤(陸)君、本山君、諸橋君、中村君、齋藤(利)君、笹原君、佐藤(昇)君、佐藤(友)君、横田君、佐藤(元)君、新穂君、玉城君、富樫君、渡会君
	出席数	51名		
	出席率	71.83%		
前出 回 の席	前回出席率	71.83%	メ ア ッ ク ブ	中江(亮)君—郡山R.C 池田(弘)君、池田(昭)君、藤川君、板垣(俊)君、迎田君、庄司君、中江(哲)君、佐藤(友)君、石塚君、丹下君—鶴岡西R.C
	修正出席数	62名		
	確定出席率	87.32%		